千葉市高齢者保健福祉推進計画 (第9期介護保険事業計画) 策定に係る 調査報告書

令和5年3月

千 葉 市

目 次

Ι	調査の概要	1
1	1 調査の目的	1
2	2 調査概要	1
3	3 調査結果の表示方法	3
4	4 「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その1)」の分析について	4
		_
П	回収結果	
1	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
2	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
3	— 0,,,,,,,	
4	4 介護保険事業所向けアンケート調査	10
Ш	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その1)	11
_		
1		
2	— — — — — — — — — — — — — — — — — — —	
	調査票の記入者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	<u>問1 あなたのご家族や生活状況について</u>	
	(1)家族構成	
	(2) 介護・介助が必要が ① 介護・介助が必要になった主な原因	
	①	
	② 受けている介護・介助の内容	
	(3) 現在の暮らしの経済的な状況	
	(3) 現在の春り0の程계的な休測(4) 住まい	
	問2 からだを動かすことについて	
	(1) 階段昇り	
	(2) 椅子からの立ち上がり	
	(3) 15 分位続けての歩行	
	(4)歩く速度	
	(5)過去1年間の転んだ経験	
	(6) 転倒に対する不安	
	(7)週に1回以上外出しているか	
	(8) 外出の回数の昨年比	
	(9) 外出を控えているか	
	① 外出を控えている理由	

(10)	外出する際の移動手段	32
(11)	介護予防に取り組んでいるか	35
(12)	週に1回以上運動しているか	36
問3 食	えべることについて	<u>37</u>
(1)	身長・体重	37
(2)	固いものの食べにくさ	39
(3)	お茶や汁物等でむせることの有無	40
(4)	口の渇き	41
(5)	歯磨きを毎日しているか	41
(6)	歯の数と入れ歯の利用状況	42
	① 噛み合わせ	42
	② 入れ歯の手入れ	43
(7)	体重減少	43
(8)	だれかと食事をともにする機会	44
問4 年	5日の生活について	45
(1)	物忘れ	45
(2)	電話番号を調べて電話をかけるか	46
(3)	今日が何月何日かわからないときがあるか	47
(4)	5分前のことが思い出せるか	48
(5)	バス・電車を使った1人での外出	49
(6)	食品・日用品の買い物	52
(7)	食事の用意	55
(8)	請求書の支払い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
(9)	預貯金の出し入れ	58
(10)	年金などの書類	59
(11)	新聞を読んでいるか	60
(12)	パソコンやスマートフォンの使用状況	61
	① 使っていない理由	63
	② 関心の有無	64
(13)	本や雑誌を読んでいるか	65
(14)	市主催の催し物を知る手段	66
(15)	健康についての記事や番組への関心	67
(16)	友人の家を訪ねているか	67
(17)	相談にのっているか	68
(18)	病人のお見舞い	68
(19)	若い人に自分から話しかけるか	68
(20)	趣味の有無	69
(21)	生きがいの有無	70

問	<u>5 地</u>	<u> 地域での活動について</u>	71
		会・グループ等への参加頻度	
		① ボランティアのグループ	
		② スポーツ関係のグループやクラブ	
		③ 趣味関係のグループ	
		④ 学習・教養サークル	
		⑤ 介護予防のための通いの場	
		⑥ 老人クラブ	
		⑦ 町内会・自治会	
		⑧ 収入のある仕事	
	(2)	地域住民グループでの健康づくり・趣味活動等への参加者としての参加意向	75
	(3)	地域住民グループでの健康づくり・趣味活動等への世話役としての参加意向	76
	(4)	参加したいグループ等の有無	77
		① 収入のある仕事で、勤務時間、頻度の希望	78
	(5)	老人クラブに参加していない理由	79
問	6 t	きすけあいについて	80
	(1)	心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人	80
	(2)	心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人	81
	(3)	看病や世話をしてくれる人	82
	(4)	看病や世話をしてあげる人	83
	(5)	家族や友人以外で相談する相手	84
	(6)	友人・知人と会う頻度	85
	(7)	1 か月間に会った友人・知人の人数	86
	(8)	よく会う友人・知人との関係	87
問	7 健	建康について	89
	(1)	現在の健康状態	89
	(2)	幸福度	91
	(3)	気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあるか	92
	(4)	物事に興味がわかない、楽しめない感じがあるか	93
	(5)	わけもなく疲れた感じがするか	94
	(6)	飲酒の有無	95
	(7)	喫煙の有無	96
	(8)	治療中、後遺症のある病気	97
	(9)	診療所や病院にかかっているか	98
	(10)	医療や介護が必要になったとき、どのような場所で生活したいか	98

	問8 言	烈知症にかかる相談窓口の把握について	<u> 100</u>
	(1)	自分または家族に認知症の症状があるか	100
	(2)	認知症に関する相談窓口の認知度	100
	(3)	認知症に関するサービスの認知度	101
	(4)	住み慣れた地域で生活するために必要な取組み	102
	(5)	成年後見制度の認知度	102
	(6)	成年後見制度の利用	103
		① 誰に後見人になってほしいか	103
		② 成年後見制度を利用しない理由	104
	(7)	日常生活自立支援事業の認知度	104
	(8)	日常生活自立支援事業の利用	105
		① 日常生活自立支援事業を利用しない理由	105
	問9	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	106
	(1)	あんしんケアセンター(地域包括支援センター)の認知度	106
	(2)	掃除、買い物など専門職以外によるサービスの利用	108
	(3)	ゴミ出しなどボランティアによるサービスの利用	109
	(4)	買い物に行けなくなったときに希望する方法	109
	(5)	外国人介護士による介護サービスの提供	111
	(6)	介護ロボットを使った介護サービス	112
	(7)	家具転倒防止対策事業の認知度	113
	(8)	家具転倒防止対策事業の利用	114
		① 家具転倒防止対策事業を利用しない理由	114
	(9)	ひきこもり状態にある子どもの有無	115
		① ひきこもり地域支援センターなどの相談機関への相談の有無	115
3	3 介護	予防・日常生活圏域ニーズ調査(その1)の考察	116
IV	介護予	防・日常生活圏域ニーズ調査(その2)	123
1	回答	5属性	123
2	2 調査網	昔果	126
	問1 🥫	家族介護に関する言葉について	126
	(1)	ケアラーという言葉の認知度	126
	(2)	ヤングケアラーという言葉の認知度	127
	(3)	ダブルケアという言葉の認知度	128
	問2 /	rアラー(介護者)のことについて	129
		ケアラー(介護者)の性別	
	(2)	ケアラー(介護者)の年齢	129

問3 ケアラー(介護者)の介護・介助や子育ての状況について	130
(1)介護している人数	130
(2) 介護・介助と同時に子育てをしているか	130
(3)子どもの年代	130
問4 介護・介助を受けている方(被介護者)のことについて	131
(1)ケアラー(介護者)との関係	131
(2)介護・介助を受けている方(被介護者)の家族構成	131
(3)介護・介助が必要になった原因	132
(4)介護・介助の年数	134
(5)介護・介助の内容	135
(6)介護・介助の頻度	138
(7)介護・介助の時間	139
(8)ケアラー(介護者)が困っていること、悩んでいること	140
問5 介護・介助を受けている方(被介護者)について	143
(1) 介護保険サービスなどの利用の有無	143
(2)利用しているサービスの内容	145
(3)利用しているサービスに感じていること	146
(4) サービスを利用するきっかけ	147
(5)サービスを利用しやすくするために必要なこと	148
(6)サービスを利用していない理由	149
(7) 自宅で訪問介護などのサービスを利用することへの抵抗感	
(ケアラー(介護者)の考え)	150
(8)自宅で訪問介護などのサービスを利用することへの抵抗感	
(介護・介助を受けている方(被介護者)の考え)	152
(9) 医療や介護が必要になったとき、どのような場所で生活してもらいたいか	
(ケアラー(介護者)の考え)	154
(10) 医療や介護が必要になったとき、どのような場所で生活したいか	
(介護・介助を受けている方(被介護者)の考え)	156
(11) 外出する際の移動手段	158
問6 ケアラー(介護者)の生活状況について	162
(1)健康状態	162
(2)趣味や休息の時間	164
(3)睡眠時間	165
(4)就労・就学状況	
(5)就労・就学状況の変化	167
(6)就労・就学を続けられている理由	168
(7) 退職・退学した理由	169

	(8) 退職したことによる収支の変化	170
	<u>問7 ケアラー(介護者)が知っている相談窓口や制度などについて</u>	. 171
	(1) 頼りにしている相談先や窓口	. 171
	(2)認知症に関する相談窓口の認知度	. 173
	(3)認知症に関するサービスの認知度	. 173
	(4) 住み慣れた地域で生活するために必要な取組み	. 174
	(5)成年後見制度の認知度	. 174
	(6)成年後見制度の利用	. 175
	(7)だれに後見人になってほしいか	. 175
	(8)成年後見制度を利用しない理由	. 176
	(9) 日常生活自立支援事業の認知度	176
	(10)日常生活自立支援事業の利用	. 177
	(11)日常生活自立支援事業を利用しない理由	. 177
	(12)あんしんケアセンター(地域包括支援センター)の認知度	. 178
	(13) 専門職以外によるサービスの利用	. 180
	(14) ボランティア等によるサービスの利用	. 180
	(15) 外国人介護士による介護サービスの提供	. 180
	(16) 介護ロボットを使った介護サービス	. 181
	(17) 市の催し物を知る手段	. 181
	問8 ケアラー(介護者)の家族のことについて	
	(1) 同居家族の人数	
	(2)介護・介助に協力してくれる人	182
	<u>問9 ケアラー(介護者)が求める支援について</u>	. 184
-	(1) ケアラー (介護者) を支えるために必要なこと	
	(2) 市への意見や要望	
3	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その2)の考察	. 187
4	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その1)と(その2)の比較	. 194
	在宅介護実態調査	198
1		
1 2		
-	A票認定調査員が、概況調査等と並行して記載する項目問1世帯類型	
	同 1	
	同2 家族や税族による介護の頻度 問3 主な介護者との関係	
	4] リーユ の月 岐日 C V / 均 / i ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 202

	問4	主な介護者の性別	202
	問5	主な介護者の年齢	203
	問6	主な介護者が行っている介護の内容	204
	問7	副介護者の有無	205
	問8	副介護者が介護している時間	205
	問9	介護を理由に仕事を辞めた家族の有無	206
	問 10	現在受けている介護保険サービス以外の支援・サービス	206
	問11	今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス	207
	問 12	施設等への入所・入居の検討状況	207
	問13	被介護者が現在抱えている傷病	208
	問 14	訪問診療の利用の有無	208
	問 15	住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスの利用の有無	209
	問 16	介護保険サービスを利用していない理由	209
	B票 主	<u> - な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入頂く項目</u>	210
	問1	主な介護者の勤務形態	210
	問2	主な介護者の働き方の調整等の有無	211
	問3	仕事と介護の両立に効果がある勤め先からの支援	212
	問4	今後も働きながら介護を続けていけるか	213
	問5	現在の生活を継続していくにあたり不安に感じる介護	214
	3 在宅		215
\ /T	人举归	険事業所向けアンケート調査 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	217
VI	が護休	快争耒州内リアフケート調宜・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	217
1	回答者	盾性	217
2	調査組	锞	218
	問1	介護保険事業所番号	218
	問2	事業所名	218
	問3	提供実績のあるサービス	218
	問4~	- 問 31 職種別の①従業員数、②理想とする従業員数、③直近 1 年間の採用者数、	
		④直近1年間の離職者数	220
	(1)	訪問介護員	220
	(2)	サービス提供責任者	221
	(3)	介護職員	222
	(4)	看護職員	223
	(5)	生活相談員	224
	(6)	PT(理学療法士)、OT(作業療法士)、ST(言語聴覚士)	225
	(7)	介護支援専門員	226

問 32	実際の従業員数が理想とする従業員数よりも少ない理由	227
問 33	特に重視して取り組んでいること	229
問 34	今後3年間の経営方針	231
問 35	現在の事業を拡大、新たな事業を開始する理由	233
問 36	事業を縮小する理由	234
問 37	今後、市内でサービス提供量を増やす必要があるサービス	235
問 38	競合事業所数	238
問 39	競合事業者の影響	239
問 40	介護サービス向上のために効果があった取組み	240
問 41	介護保険外サービスの提供の有無	243
問 42	提供している介護保険外サービスの内容	244
問 43	千葉市在宅医療・介護連携支援センターの認知度	247
問 44	他事業所や他職種と連携するために取り組んでいること	248
問 45	連携している団体や組織	249
問 46	人生の最終段階における意思決定支援を行うため必要な取組み	250
問 47	認知症の方への対応の課題	251
問 48	高齢者保護情報共有サービス(どこシル伝言板)の認知度	254
問 49	成年後見制度の認知度	255
問 50	日常生活自立支援事業の認知度	256
問 51	介護人材を確保するための支援	
問 52	介護ロボットの利用状況	258
問 53	利用している介護ロボットの分野	259
問 54	利用している介護ロボットの製品名	259
問 55	介護ロボットを利用するきっかけ	260
問 56	どのようなきっかけがあれば、介護ロボットを利用するか	261
問 57	介護ロボットの活用に必要なこと	262
問 58	外国人介護職員の雇用状況	263
問 59~	~問 65 外国人介護職員が利用している各制度の利用人数	264
問 66~	~問 69 介護老人福祉施設の入所申込者数	264
問 70	保険者(千葉市)に望むこと	265
問 71	千葉市の取組みに対する意見や要望	267
介護保	 除事業所向けアンケート調査の考察	268
外出に	関する調査項目(抜粋)	270
外出す	- ⁻ る頻度	270
	- る際の移動手段	
	が出しているか	
	関する介護・介助	

VII

VIII	調査票2	275
1	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その1) 調査票	275
2	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その2) 調査票	283
3	在宅介護実態調査 調査票	289
4	介護保険事業所向けアンケート調査・調査票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	292

I 調査の概要

1 調査の目的

老人福祉法及び介護保険法に基づき3年を1期とする次期計画「千葉市高齢者保健福祉推進計画(第9期介護保険事業計画)」【計画期間:令和6年~8年度(2024~2026年度)】を策定するにあたり、市民の高齢社会についての意識・生活状況、介護予防及び介護に対する考え方、保健・医療・福祉サービスの利用実態、介護者の介護実態、ニーズ等を調査し、要介護状態になる前の高齢者の心身の状況や社会参加の状況を把握することで、市の施策の基礎資料とすることを目的とする。

2 調査概要

(1)介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その1)

①調査目的

要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域の抱える課題を見出し、要支援者及び元気高齢者向け事業等の策定・評価に活用する。

②調査対象

市内在住の在宅の一般高齢者及び要支援1・2の方 7,392人

③調査方法

郵送による配布・回収

④調査期間

令和4年10月26日~令和4年11月17日

⑤回収結果

配布数 7,392人

回収数 4,644人

回収率 62.8%

(2)介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その2)

①調査目的

介護者の介護に対する意識等を調査し、一般高齢者の意識等と比較することにより、地域の抱える課題を見出し、介護者支援の施策検討に活用する。今回が初めて行う調査である。

②調査対象

要介護1~5の認定を受けている在宅高齢者の介護者(同居の家族)

③調査方法

郵送による配布・回収

④調査期間

令和4年10月26日~令和4年11月17日

⑤回収結果

配布数 1,120人

回収数 410人

回収率 36.6%

(3)在宅介護実態調査

①調査目的

介護者の就労継続や在宅生活の継続に効果的なサービス利用等の把握・分析を行い、介護サービスに関するニーズ等を把握する。

②調查対象

在宅生活の要支援・要介護認定者のうち、更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受ける方

③調査方法

各区保健福祉センター高齢障害支援課介護保険室の介護認定調査員による聞き取り調査

4)調査期間

令和4年4月1日~10月31日

⑤回収結果

配布数 640人

回収数 640人

回収率 100%

(4)介護保険事業所向けアンケート調査

①調査目的

市内の介護保険事業所に対してアンケート調査を行い、サービス提供にかかるニーズ等を 把握する。

②調査対象

市内で介護保険サービスを提供する事業所

③調査方法

LoGo フォーム(電子申請フォーム)による電子回答

4調查期間

令和4年12月7日~令和4年12月26日

⑤回答結果

事業所数 1,495事業所

回答数 673事業所

回答率 45.0%

3 調査結果の表示方法

の集計方法です。

- (1)回答は各質問の回答者数(N)を基数とした百分率(%)で示してあります。 また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合 があります。
- (2)複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- (3) クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがあります。 なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするため
- (4) 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを 網かけをしています (無回答を除く)。
- (5)報告書本文中における「前回の調査」は、「千葉市高齢者保健福祉推進計画(第8期介護保 険事業計画)策定にかかる調査報告書(令和2年3月)」で実施した調査です。

4 「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その1)」の分析について

本報告書は、要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することに主眼を置き、「介護予防・フレイル対策、認知症予防」へとつなげていくための、基礎調査として位置づけられています。

フレイルとは加齢とともに体や心の働き、社会的なつながりなどが弱くなった状態のことを指し、予防に取り組むことでその進行を緩め健康な状態に戻すことも可能であることから、高齢者を活動状態別に4類型に分類し、生活機能のリスクを把握する項目とのクロスを行います。

なお、高齢者の「活動状態別」は、下記に示すように「問2(7)週に1回以上は外出していますか」及び「問5(2)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加してみたいと思いますか」の設問より判定しています。

問2(7)週に1回以上は外出していますか



問5(2)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ 活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あ なたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

1.是非参加したい	2.参加してもよい	4.既に参加している
3.参加したくない	内交的	外交的

<活動状態別の4類型>

		地域のグループへの参加意向			
		参加したい、既に参加している	参加したくない		
外出頻度	週2回以上	アウトドア派 外交的	アウトドア派 内交的		
	週1回以下	インドア派 外交的	インドア派 内交的		

Ⅱ 回収結果

1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その1)

【①性別】

	発送件数	回収件数	回収率
男性	3, 690	2, 316	62.8%
女性	3, 702	2, 322	62.7%
不明	_	6	_
計	7, 392	4, 644	62.8%

【②前期・後期高齢者別】

	発送件数	回収件数	回収率
前期高齢者(65~74歳)	3,696	2, 221	60.1%
後期高齢者(75歳以上)	3,696	2, 417	65.4%
不明	-	6	1
탉	7, 392	4, 644	62.8%

【③行政区別】

	発送件数	回収件数	回収率
中央区	1,320	823	62.3%
花見川区	1 , 584	998	63.0%
稲毛区	1,320	832	63.0%
若葉区	1,320	809	61.3%
緑区	792	515	65.0%
美浜区	1 , 056	661	62.6%
不明	_	6	-
計	7, 392	4, 644	62.8%

【④日常生活圏域別】

弁天 焼内、春日、栗町、分見丘町、新千葉、椿森、道場北町、道 264 164 62.1 1 中央 中央 中央 中央 中央 中央 中央	[2	ζ.	土心回域別』 	町名	発送	回収	回収率
### 1 ###		1	並 王		件数	件数	62 1%
東区 3 千葉寺 青葉町、市場町、総静町、亥鼻、葛城、寒川町、末広、千葉 寺町、長洲、港町、矢作町 赤井町、今井町、今井、瀬の森町、大森町、川崎町、白旗、				旭町、亀井町、亀岡町、栄町、新宿、新田町、新町、神明町、 千葉港、中央、中央港、鶴沢町、出洲港、道場南、問屋町、			68. 2%
4 松ヶ丘 蘇我町、蘇我、大巌寺町、川戸町、仁戸名町、花輪町、星久 267 154 57.7 5 浜野 生実町、塩田町、新浜町、浜野町、南生実町、村田町 261 162 62.1 1 こてはし台 内山町、宇部谷町、柏井町、柏井4丁目、こてはし台、大日町、み春野、横戸台、横戸町、 見川 263 164 62.4 2 花見川 天戸町、柏井1丁目、作新台、長作町、長作台、花島町、花 269 183 68.0 2 花見川 天戸町、柏井1丁目、作新台、長作町、長作台、花島町、花 264 158 59.8 4 にれの木台 棚日ケ丘1~3・5丁目、西小中台、畑町、宮野木台1丁目 257 161 62.6 5 花園、南花園、端穂 264 166 62.9 6 幕張 南花園、南花園、端穂 264 166 62.9 8 武石町、南張原町、南張本町 264 166 62.9 1 山工 柏台、小中台町、小深町、山土町、大深町、大沼町、大沼町、木油町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉4 161.6 62.9 8 3 天台 作草部町、木町・大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、	英区	3	千葉寺	青葉町、市場町、稲荷町、亥鼻、葛城、寒川町、未広、千葉	264	163	61.7%
1		4	松ヶ丘	蘇我町、蘇我、大巌寺町、川戸町、仁戸名町、花輪町、星久	267	154	57.7%
1		5	浜野	生実町、塩田町、新浜町、浜野町、南生実町、村田町	261	162	62.1%
花見 3		1	こてはし台		263	164	62.4%
5 花園 朝日ケ丘町、朝日ケ丘4丁目、検見川町、浪花町、花園町、 264 166 62.9 6 幕張 武石町、幕張町、幕張本郷 10年 10年 10円	龙	2	花見川		269	183	68.0%
5 花園 朝日ケ丘町、朝日ケ丘4丁目、検見川町、浪花町、花園町、 264 166 62.9 6 幕張 武石町、幕張町、幕張本郷 10台 10台 10号	11月川	3	さつきが丘		264	158	59.8%
5 化園 花園、南花園、瑞穂 264 166 62.9 6 63.9 6 6 6 6 6 6 6 6 6	区	4	にれの木台	朝日ケ丘1~3・5丁目、西小中台、畑町、宮野木台1丁目	257	161	62.6%
山王 柏台、小中台町、小深町、山王町、長沼町、長沼原町、六方 四、宮野木町 2 園生 あやめ台、園生町 264 173 65.5 2 3 天台 作草部町、作草部、千草台、天台町、天台、萩台町 264 164 62.1 4 小仲台 穴川町、穴川、小仲台、轟町、弥生町 264 165 62.5 5 稲毛 稲丘町、稲毛、稲毛台町、稲毛町、稲毛東、黒砂、黒砂台、緑町 263 162 61.6 2 都賀 都賀 都賀の台、西都賀 若松町、若松台 2 255 164 64.3 3 桜木 世末町、大草町、大田町、小倉町、坂月町、東科町、下京町、下田町、旦谷町、千城台北、千城台南、富田町、谷田町、大戸町、旦谷町 五十士町、和泉町、大広町、大宮町、大田町、中町町、東田町、公町 五十士町、和泉町、大広町、大宮山、大井戸町、大宮山、大田町、小倉町、大宮山、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、中野町、野呂町 1 鎌取 おゆみ野、鎌田町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、中野町、野呂町 1 鎌取 大藤野町、高田町、平川町、豊田町 264 170 64.4 156 170		5	花園		264	166	62.9%
田土 町、宮野木町 204 161 61.0 61.0 61.0 62.1 63.5 75		6	幕張	武石町、幕張町、幕張本郷	267	166	62.2%
程		1	山王		264	161	61.0%
1 みつわ台 愛生町、高品町、殿台町、原町、東寺山町、みつわ台、源町 263 162 61.6 2 都賀 都賀、都賀の台、西都賀、若松町、若松台 255 164 64.3 3 桜木 貝塚町、貝塚、加曽利町、桜木、桜木北 264 156 59.1 274 264 275 264 275 276 276 277 276 276 277 278 279	稲	2	園生		264	173	65.5%
1 みつわ台 愛生町、高品町、殿台町、原町、東寺山町、みつわ台、源町 263 162 61.6 2 都賀 都賀、都賀の台、西都賀、若松町、若松台 255 164 64.3 3 桜木 貝塚町、貝塚、加曽利町、桜木、桜木北 264 156 59.1 274 264 157 274 172 62.8 2 磯辺 2 2 2 2 2 3 3	笔	3	天台	作草部町、作草部、千草台、天台町、天台、萩台町	264	164	62.1%
5 稲毛 稲丘町、稲毛、稲毛台町、稲毛町、稲毛東、黒砂、黒砂台、緑町 264 169 64.0 1 みつわ台 愛生町、高品町、殿台町、原町、東寺山町、みつわ台、源町 263 162 61.6 2 都賀 都賀の台、西都賀、若松町、若松台 255 164 64.3 3 桜木 貝塚町、貝塚、加曽利町、桜木、桜木北 264 156 59.1 大井戸町、大草町、太田町、小倉町、小倉台、御成台、小間子町、金親町、上泉町、御殿町、坂月町、東身町、下泉町、下田町、旦谷町、千城台西、千城台南、「東村町、北大宮台、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、十井町、北大宮台、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、中野町、野呂町大金沢町、落井町、おゆみ野、おゆみ野有吉、おゆみ野中央、おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、権名崎町、富岡町、中野町、野呂町大金沢町、落井町、おゆみ野南、北京町、八金沢町、港田町、茂呂町 264 170 64.4 1 鎌取 大藤野町、高田町、平川町、営田町、五市場町、辺田町、茂呂町 263 179 68.1 1 鎌取 大藤野町、高田町、平川町、営田町 264 162 61.4 3 土気 大藤野町、高田町、平川町、営田町、大木戸町、大椎町、大高声・大和田町、大田町、大瀬町、大町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、下大和田町、高津戸町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、下大和田町、高津戸町、大町、小食田、東京町、東京町、東京町、東京町、東京町、東京町、東京町、東京町、東京町、東京町	区	4	小仲台	穴川町、穴川、小仲台、轟町、弥生町	264	165	62.5%
2 都賀 都賀の台、西都賀、若松町、若松台 255 164 64.3 3 桜木 貝塚町、貝塚、加曽利町、桜木、桜木北 264 156 59.1 大井戸町、大草町、太田町、小倉町、小倉台、御成台、小間子町、金親町、上泉町、御殿町、坂月町、更科町、下泉町、下田町、旦谷町、千城台北、千城台東、千城台東、千城台南、富田町、谷当町 274 157 57.3 大宮台 五十土町、和泉町、大広町、大宮町、大宮台、川井町、北大宮台、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、中野町、野呂町、大金沢町、落井町、おゆみ野市、おゆみ野中央、おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、椎名崎町、富岡町、中西町、東山科町、平山町、古市場町、辺田町、茂呂町、大膳野町、高田町、平川町、営田町 263 179 68.1 大膳野町、高田町、平川町、営田町 264 162 61.4 大膳野町、高田町、平川町、営田町 264 162 61.4 大膳野町、高田町、平川町、営田町、大木戸町、大椎町、大高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、高津戸町、土気町、小食土町 265 174 65.7 大膳野町、高田町、東川町、豊砂、岩葉 257 160 62.3 養田 中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉 257 160 62.3 養田 福毛海岸、高洲、高浜 5~6丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野2丁目、存出、大町、大町、大町、大町、大町、大町、大町、大町、大町、大町、大町、大町、大町、		5	稲毛		264	169	64.0%
3 桜木 貝塚町、貝塚、加曽利町、桜木、桜木北 264 156 59.1 若葉区 4 千城台 大井戸町、大草町、太田町、小倉町、小倉台、御成台、小間子町、金親町、上泉町、御殿町、坂月町、更科町、下泉町、下田町、旦谷町、千城台北、千城台西、千城台東、千城台南、富田町、谷当町五十土町、和泉町、大広町、大宮町、大宮台、川井町、北大宮台、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、中野町、野呂町大金沢町、落井町、おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、権名崎町、富岡町、中西町、東山科町、平山町、古市場町、辺田町、茂呂町大路町、中西町、東山科町、平山町、古市場町、辺田町、茂呂町大路町、市田町、下井田町、高町、大野台、越智町、小山町、大木戸町、大椎町、大高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、高津戸町、土気町、小食土町中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉257 265 174 65.7 1 真砂 中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉257 160 62.3 2 磯辺、打瀬、高浜5~6丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野2丁目、幕張西、美浜名高洲、高浜1~4・7丁目259 274 172 62.8 本町 幸町、新港 幸町、新港 259 153 59.1		1	みつわ台	愛生町、高品町、殿台町、原町、東寺山町、みつわ台、源町	263	162	61.6%
花葉区 大井戸町、大草町、太田町、小倉町、小倉台、御成台、小間子町、金親町、上泉町、御殿町、坂月町、更科町、下泉町、下田町、旦谷町、千城台北、千城台東、千城台南、富田町、谷当町五十土町、和泉町、大広町、大宮町、大宮台、川井町、北大宮台、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、中野町、野呂町大金沢町、落井町、おゆみ野、おゆみ野有吉、おゆみ野中央、おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、椎名崎町、富岡町、中西町、東山科町、平山町、古市場町、辺田町、茂呂町左田町、中西町、東山科町、平山町、営田町 264 162 61.4 1 鎌取 大膳野町、高田町、平川町、営田町 264 162 61.4 2 営田 大膳野町、高田町、平川町、営田町 264 162 61.4 3 土気 高津戸町、土気町、小食土町 中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉 257 160 62.3 1 真砂 中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉 257 160 62.3 2 磯辺 野2丁目、幕張西、美浜 3 高洲 稲毛海岸、高洲、高浜 5~6 丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野2丁目、幕張西、美浜 259 153 59.1 3 高洲 稲毛海岸、高洲、高浜 1~4・7丁目 274 172 62.8 本町 幸町、新港 259 153 59.1		2	都賀	都賀、都賀の台、西都賀、若松町、若松台	255	164	64.3%
(全) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日		3	桜木	貝塚町、貝塚、加曽利町、桜木、桜木北	264	156	59.1%
5 大宮台 宮台、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田 町、中野町、野呂町 264 170 64.4 1 鎌取 大金沢町、落井町、おゆみ野、おゆみ野有吉、おゆみ野中央、おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、椎名崎町、富岡町、中西町、東山科町、平山町、古市場町、辺田町、茂呂町町、中西町、東山科町、平川町、営田町 263 179 68.1 2 営田 大膳野町、高田町、平川町、営田町 264 162 61.4 3 土気 あすみが丘、あすみが丘東、板倉町、大木戸町、大椎町、大高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、下大和田町、高津戸町、土気町、小食土町 265 174 65.7 1 真砂 中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉 257 160 62.3 美浜 2 磯辺、打瀬、高浜 5~6 丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野2丁目、幕張西、美浜 266 176 66.2 3 高洲 稲毛海岸、高洲、高浜 1~4・7丁目 274 172 62.8 4 幸町 幸町、新港 259 153 59.1 不明 - 6	若葉区	4	千城台	子町、金親町、上泉町、御殿町、坂月町、更科町、下泉町、 下田町、旦谷町、千城台北、千城台西、千城台東、千城台南、	274	157	57.3%
1 鎌取 おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、椎名崎町、富岡町、中西町、東山科町、平山町、古市場町、辺田町、茂呂町 263 179 68.1 2 営田 大膳野町、高田町、平川町、営田町 264 162 61.4 3 土気 あすみが丘、あすみが丘東、板倉町、大木戸町、大椎町、大高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、高津戸町、土気町、小食土町 265 174 65.7 1 真砂 中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉 257 160 62.3 美浜区 3 高洲 磯辺、打瀬、高浜 5~6 丁目、豊砂、中瀬 2 丁目、浜田、ひび野 2 丁目、幕張西、美浜区部、美浜区部 274 172 62.8 3 高洲 稲毛海岸、高洲、高浜 1~4・7 丁目 274 172 62.8 4 幸町 幸町、新港 259 153 59.1 不明 - 6		5	大宮台	宮台、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田	264	170	64.4%
3 土気 あずみが丘、あずみが丘東、板倉町、大木戸町、大椎町、大高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、 高津戸町、土気町、小食土町 265 174 65.7 1 真砂 中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉 257 160 62.3 2 磯辺、打瀬、高浜 5~6 丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野2丁目、幕張西、美浜区 266 176 66.2 3 高洲 稲毛海岸、高洲、高浜 1~4・7丁目 274 172 62.8 4 幸町 幸町、新港 259 153 59.1 不明 - 6	43	1	鎌取	おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、椎名崎町、富岡	263	179	68.1%
3 土気 あずみが丘、あずみが丘東、板倉町、大木戸町、大椎町、大高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、 高津戸町、土気町、小食土町 265 174 65.7 1 真砂 中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉 257 160 62.3 2 磯辺、打瀬、高浜 5~6 丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野2丁目、幕張西、美浜 266 176 66.2 3 高洲 稲毛海岸、高洲、高浜 1~4・7丁目 274 172 62.8 4 幸町 幸町、新港 259 153 59.1 不明 - 6	緑区	2	誉田	大膳野町、高田町、平川町、誉田町	264	162	61.4%
美 浜 2 磯辺、打瀬、高浜5~6丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび 野2丁目、幕張西、美浜 266 176 66.2 3 高洲 稲毛海岸、高洲、高浜1~4・7丁目 274 172 62.8 4 幸町 幸町、新港 259 153 59.1 不明 不明 - 6	<u>₹</u>	3	土気	高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、	265	174	65. 7%
[X] [X] </td <td></td> <td>1</td> <td>真砂</td> <td>中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉</td> <td>257</td> <td>160</td> <td>62.3%</td>		1	真砂	中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉	257	160	62.3%
4 幸町、新港 259 153 59.1 不明 - 6	美浜	2	磯辺		266	176	66.2%
不明 - 6	区	3	高洲	稲毛海岸、高洲、高浜 1~4・7丁目	274	172	62.8%
不明 - 6		4		幸町、新港	259	153	59.1%
計 7,392 4,644 62.8			計		7, 392	4, 644	62.8%

[※]日常生活圏域…高齢者人口の増加、町丁や団地などの「地域のまとまり」、関係機関や団体などとの連携のしやすさなどを踏まえ、設定しているもの。現在は、市内に 28 圏域を設定。

2 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その2)

【①性別】

	発送件数	回収件数	回収率
男性	560	219	39.1%
女性	560	189	33.8%
不明	_	2	_
計	1, 120	410	36.6%

【②前期・後期高齢者別】

	発送件数	回収件数	回収率
前期高齢者(65~74歳)	560	223	39.8%
後期高齢者(75歳以上)	560	185	33.0%
不明	-	2	_
計	1,120	410	36.6%

【③行政区別】

	発送件数	回収件数	回収率
中央区	200	71	35.5%
花見川区	240	86	35.8%
稲毛区	200	72	36.0%
若葉区	200	66	33.0%
緑区	120	48	40.0%
美浜区	160	65	40.6%
不明	-	2	-
計	1,120	410	36.6%

【④日常生活圏域別】

1			5土冶图以列》		発送	回収	
十大 北、登戸、東千葉、弁天、松波、祐光 40 15 37.5% 17.5% 17.5% 18.5%	X		圏域名称	町名			回収率
中央 千葉港 中央、中央・港・銀沢町、上州港・道場南、間屋町、東本町、富土見、本千葉町、本町、都町、百余町、市場町、長浦、海町、赤井町、今井町、谷井町、谷井町、谷井町、今井町、谷井町、小戸町、丘戸名町、花輪町、旦魚、蘇北の、森町、赤井町、今井町、海町、海崎、宮崎町、大森町、川崎町、白魚、蘇松、丘野町、海野、藤枝、大藤寺町、川戸町、丘戸名町、花輪町、里久喜町、松り、丘野・町、塩崎、宮崎町、岩草・大田町、内川町、江戸町、田井町、白魚、蘇村町、谷井町、安井町、田井町、田井平の、大田町、田井町、日本町、田井町、日本町、田井町、田井町、日本町、田井町、田井町、田井町、田井町、田井町、田井町、田井町、田井町、田井町、田井		1	弁天		40	15	37.5%
### 4 松ヶ丘 赤井町、今井、鶴の森町、大森町、川崎町、白旗、蘇 我町、蘇我、大巌寺町、川戸町、仁戸名町、花輪町、星久喜町、 42 11 26.2% 松ヶ丘町、南町、宮崎、宮崎町、岩草 生実町、塩田町、新浜町、浜野町、南生実町、村田町 38 16 42.1% 1 こてはし台 カ音野、横戸台、横戸町、柏井町、二てはし台、大日町、 38 13 34.2% 2 花見川 月町、竹井町、柏井町、柏井・1 こてはし台、大日町、 38 13 34.2% 2 花見川 月町、 千戸町、柏井 1 丁目、作新台、長作町、長作台、花島町、花見 川川 万戸町、柏井 1 丁目、作新台、長作町、長作台、花島町、花見 川川 万戸町、柏井 1 丁目、作新台、長作町、長作台、花島町、花 見 川川	中	2	中央	千葉港、中央、中央港、鶴沢町、出洲港、道場南、問屋町、東 本町、富士見、本千葉町、本町、都町	40	13	32.5%
4 松ケ丘 我町、蘇我、大議寺町、川戸町、仁戸名町、花輪町、星久喜町、42 11 26.2% 5 浜野 生栗町、塩田町、宮崎、宮崎町、若草 38 16 42.1% 1 こてはし台 内山町、宇那谷町、柏井町、柏井 4 丁目、こてはし台、大田町、38 13 34.2% 2 花見川 大戸町、柏井 1 丁目、作新台、長作町、長作台、花島町、花見川 44 16 36.4% 3 さつきが丘川 川 大戸町、柏井 1 丁目、作新台、長作町、長作台、花島町、花見川 39 13 33.3% 4 1 にれの木台 朝日ケ丘1 ~3・5 丁目、西小中台、畑町、宮野木台 1 丁目 40 15 37.5% 5 花園 南花園、瀬穂 武石町、幕張町、郵売本郷 40 16 40.0% 6 幕張 武石町、幕張郎、寿孫本郷 40 16 40.0% 1 山王 始 かやめ台、園生町 39 15 38.59 2 園生 あやめ台、園生町 39 14 35.9% 4 小中台 い、小学町、大田町、大産町、長花町、長花町、大島町 39 14 35.9% 4 小中台 のい 中部町、大産町、大倉町、高田町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、高田町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉町、大倉	央区	3	千葉寺	町、長洲、港町、矢作町	40	16	40.0%
1		4	松ヶ丘	我町、蘇我、大巌寺町、川戸町、仁戸名町、花輪町、星久喜町、	42	11	26. 2%
1		5	浜野		38	16	42.1%
1		1	こてはし台	み春野、横戸台、横戸町	38	13	34.2%
1	花	2	花見川		44	16	36.4%
1	覚 川	3	さつきが丘		39	13	33.3%
1	区	4	にれの木台		40	15	37.5%
1 山王		5	花園	園、南花園、瑞穂	39	13	33.3%
日本 1 日本 25野木町 2 園生 あやめ台、園生町 39 15 38.5% 3 天台		6	幕張		40	16	40.0%
で		1	山王		41	11	26.8%
1 みつわ台 愛生町、高品町、殿台町、原町、東寺山町、みつわ台、源町 40 13 32.5% 2 都賀 都質、都質の台、西都質、若松町、若松台 40 17 42.5% 3 校木 貝塚町、貝塚、加曽利町、桜木、桜木北 40 15 37.5% 4 千城台 千城台 下城台北、千城台西、千城台南、富田町、谷当町 五十土町、和泉町、大広町、大宮町、大宮台、川井町、北大宮台、北谷津町、古泉町、加田町、高根町、多部田町、中田町、中野町、野呂町 大金沢町、落井町、おゆみ野、おゆみ野有吉、おゆみ野中央、おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、茂呂町 40 16 40.0% 40 40 40 40 40 40 40	稲	2	園生	あやめ台、園生町	39	15	38.5%
1 みつわ台 愛生町、高品町、殿台町、原町、東寺山町、みつわ台、源町 40 13 32.5% 2 都賀 都質、都質の台、西都質、若松町、若松台 40 17 42.5% 3 校木 貝塚町、貝塚、加曽利町、桜木、桜木北 40 15 37.5% 4 千城台 千城台 下城台北、千城台西、千城台南、富田町、谷当町 五十土町、和泉町、大広町、大宮町、大宮台、川井町、北大宮台、北谷津町、古泉町、加田町、高根町、多部田町、中田町、中野町、野呂町 大金沢町、落井町、おゆみ野、おゆみ野有吉、おゆみ野中央、おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、茂呂町 40 16 40.0% 40 40 40 40 40 40 40	毛	3	天台	作草部町、作草部、千草台、天台町、天台、萩台町	39	14	35.9%
1 みつわ台 愛生町、高品町、殿台町、原町、東寺山町、みつわ台、源町 40 13 32.5% 2 都賀 都賀、都賀の台、西都賀、若松町、若松台 40 17 42.5% 3 桜木 貝塚町、貝塚、加曽利町、桜木、桜木北 40 15 37.5% 大井戸町、大草町、太田町、小倉町、小倉町、帰町、下泉町、下田町、旦谷町、千城台北、千城台西、千城台東、千城台南、富田町、六、皇台、北谷津町、古泉町、大宮町、大宮台、川井町、北大宮台、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、中野町、野呂町 41 9 22.0% 大宮台 五十土町、和泉町、大広町、大宮町、大宮台、川井町、北大宮台、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、中野町、野呂町 40 16 40.0% 大金沢町、落井町、おゆみ野、おゆみ野有吉、おゆみ野中央、おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、椎名崎町、富岡町、中西町、東山科町、平山町、吉市場町、辺田町、茂呂町 40 16 40.0% 支営田 大膳野町、高田町、平川町、營田町 40 15 37.5% 大田町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、茂呂町、大木戸町、大椎町、大高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、高津戸町、土気町、小食土町 40 17 42.5% 美浜 2 磯辺、打瀬、高浜5~6丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野2丁目、森田、砂び野2丁目、幕張西、美浜3 3 18 41.9% 美浜 3 高洲 稲毛海岸、高洲、高浜1~4・7丁目 40 15 37.5% 本町 幸町、新港 幸町、新港 37 13 35.1% 本町 幸町、新港 本町 中野、新港 37 13 35.1% 本町 中野、新港 中野、新港 17,120 410	ዾ	4	小仲台	穴川町、穴川、小仲台、轟町、弥生町	42	20	47.6%
名 都賀 都賀、都賀の台、西都賀、若松町、若松台 40 17 42.5% 3 桜木 貝塚町、貝塚、加曽利町、桜木、桜木北 40 15 37.5% 大井戸町、大草町、太田町、小倉台、御成台、小間子町、金親町、上泉町、御殿町、坂月町、更科町、下泉町、下田町、会当町、会当町 41 9 22.0% 5 大宮台 五十土町、和泉町、大広町、大宮町、大宮台、川井町、北大宮台、北合津町、古泉町、野呂町 39 12 30.8% 大宮台、北合津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、中野町、野呂町 大金沢町、落井町、おゆみ野、おゆみ野有吉、おゆみ野中央、おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、椎名崎町、富岡町、中西町、東山科町、平山町、古市場町、辺田町、茂呂町 40 16 40.0% 大藤野町、高田町、平川町、営田町 40 15 37.5% 大藤野町、高田町、平川町、営田町 40 15 37.5% 大東町、小食土町 大井町、大井町、大井町、大井町、大井町、大市町、大井町、大湾町、大野ら、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、高津戸町、土気町、小食土町 40 17 42.5% 大野山 大野山 大田町、丁井町、真砂、岩葉 40 19 47.5% 大野山 中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野 2丁目、幕張西、美浜 40 15 37.5% 大野山 幕張西、美浜 40 15 37.5% 大野田 幸町、新港 40 15 37.5% 大野町 幸町、新港 40 15 37.5% 大野田 中瀬1丁目、高浜町、中瀬1町、東町、新港 40 15 37.5% 大野田 中瀬日、東京町、新港 40 15 37.5% <t< td=""><td></td><td>5</td><td>稲毛</td><td></td><td>39</td><td>12</td><td>30.8%</td></t<>		5	稲毛		39	12	30.8%
3 桜木 貝塚町、貝塚、加曽利町、桜木、桜木北 40 15 37.5% 若葉区 4 千城台 大井戸町、大草町、太田町、小倉町、小倉台、御成台、小間子町、金親町、上泉町、御殿町、坂月町、東科町、下泉町、下田町、上倉町、日谷町、千城台北、千城台西、千城台東、千城台南、富田町、公舎町町、公舎町 41 9 22.0% 5 大宮台 五十土町、和泉町、大広町、大宮町、大宮台、川井町、北大宮台、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、中野町、野呂町、大金沢町、落井町、おゆみ野、おゆみ野有吉、おゆみ野中央、おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、椎名崎町、富岡町、中西町、東山科町、平山町、古市場町、辺田町、茂呂町 40 16 40.0% 1 鎌取 大膳野町、高田町、平川町、営田町 40 15 37.5% 2 営田 大膳野町、高田町、平川町、営田町 40 15 37.5% 3 土気 市場のかに、あすみが丘東、板倉町、大木戸町、大椎町、大高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、高津町、大野台、越智町、小食土町 40 17 42.5% 美浜 2 磯辺 打瀬、高浜5~6丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野2丁目、藻田、ひび野2丁目、幕張西、美浜 43 18 41.9% 2 磯辺 打瀬、高浜5~6丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野2丁目、幕張西、美浜 40 15 37.5% 3 高洲 稲毛海岸、高洲、高浜1~4・7丁目 40 15 37.5% 4 幸町 幸町、新港 37 13 35.1% 不明 - - - - - 市 - - - - - - 1 真砂 - - - - - - - - -		1	みつわ台	愛生町、高品町、殿台町、原町、東寺山町、みつわ台、源町	40	13	32.5%
若葉区 4 千城台 大井戸町、大草町、太田町、小倉町、小倉台、御成台、小間子町、金親町、上泉町、御殿町、坂月町、更科町、下泉町、下田町、旦谷町、千城台北、千城台恵、千城台東、千城台南、富田町、谷当町五十土町、和泉町、大広町、大宮町、大宮台、川井町、北大宮台、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、中野町、野呂町大金沢町、落井町、おゆみ野、おゆみ野有吉、おゆみ野中央、おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、椎名崎町、富岡町、中西町、東山科町、平山町、古市場町、辺田町、茂呂町カサ西町、東山科町、平山町、古市場町、辺田町、茂呂町カサ西町、東山科町、平川町、営田町カサの大井町、大橋町、大高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、高津戸町、土気町、小食土町中瀬 1 夏砂 中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉 40 19 47.5% 美浜区 1 夏砂 中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉 40 19 47.5% 大藤野町、高浜 5~6 丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野2丁目、幕張西、美浜 2 磯辺、打瀬、高浜 5~6 丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野 43 18 41.9% 大田町 中瀬1丁目、丁井瀬、高浜 5~6 丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野 43 18 41.9% 大田町 幸町、新港 50 11,120 410 36.6%		2		都賀、都賀の台、西都賀、若松町、若松台	40	17	42.5%
接区 4 千城台 町、金親町、上泉町、御殿町、坂月町、更科町、下泉町、下田町、旦谷町、千城台北、千城台西、千城台東、千城台南、富田町、谷当町五十土町、和泉町、大広町、大宮町、大宮台、川井町、北大宮台、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、中野町、野呂町大金沢町、野呂町大金沢町、藤井町、おゆみ野、おゆみ野有吉、おゆみ野中央、おゆみ野南、鎌駅町、刈田子町、小金沢町、椎名崎町、富岡町、中西町、東山科町、平山町、古市場町、辺田町、茂呂町左町町、東山科町、平山町、古市場町、辺田町、茂呂町石井町、大藤野町、高田町、平川町、営田町の大大本戸町、大横町、大高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、高津戸町、土気町、小食土町中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、井瀬2丁目、浜田、ひび野石間、40 17 42.5% 美浜区 (株) 2 磯辺 (株) 7瀬、高浜 5~6 丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野名町、13 18 41.9% 大田町 本町 本町、新港 本町、新港 37 13 35.1% 不明 不明 1,120 410 36.6%		3	桜木		40	15	37.5%
5 大宮台 台、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、中野町、野呂町 39 12 30.8% (日本) 大宮台 台、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、中田町、野田町、大金沢町、繁井町、おゆみ野中央、おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、椎名崎町、富岡町、中西町、東山科町、平山町、古市場町、辺田町、茂呂町 40 16 40.0% 2 営田 大膳野町、高田町、平川町、営田町 40 15 37.5% 3 土気 あすみが丘、あすみが丘東、板倉町、大木戸町、大椎町、大高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、高津戸町、土気町、小食土町 40 17 42.5% 美浜 2 磯辺、打瀬、高浜 5~6丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野2丁目、幕張西、美浜 43 18 41.9% 4 幸町 幸町、新港 37 13 35.1% 不明 不明 - 2 - 1,120 410 36.6%	若葉区	4	千城台	町、金親町、上泉町、御殿町、坂月町、更科町、下泉町、下田 町、旦谷町、千城台北、千城台西、千城台東、千城台南、富田	41	9	22.0%
1 鎌取 おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、椎名崎町、富岡町、中西町、東山科町、平山町、古市場町、辺田町、茂呂町 40 16 40.0% 中西町、東山科町、平山町、古市場町、辺田町、茂呂町 2 営田 大膳野町、高田町、平川町、営田町 40 15 37.5% 3 土気 あすみが丘、あすみが丘東、板倉町、大木戸町、大椎町、大高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、高津戸町、土気町、小食土町 40 17 42.5% 4 真砂 中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉 40 19 47.5% 6 機辺、打瀬、高浜 5~6 丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野2丁目、幕張西、美浜 43 18 41.9% 7 本町 本町、新港 37 13 35.1% 7 本町 本町、新港 37 13 35.1% 7 十月、120 本町、新港 1,120 410 36.6%		5	大宮台	台、北谷津町、古泉町、佐和町、高根町、多部田町、中田町、	39	12	30.8%
3 土気 あずみが丘、あずみが丘東、板倉町、大木戸町、大橋町、大高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、高津戸町、土気町、小食土町 40 17 42.5% 1 真砂 中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉 40 19 47.5% 2 磯辺、打瀬、高浜 5~6丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野2丁目、幕張西、美浜 43 18 41.9% 3 高洲 稲毛海岸、高洲、高浜 1~4・7丁目 40 15 37.5% 4 幸町 幸町、新港 37 13 35.1% 不明 一 2 一 2 一 計 1,120 410 36.6%	۷II	1	鎌取	おゆみ野南、鎌取町、刈田子町、小金沢町、椎名崎町、富岡町、	40	16	40.0%
3 土気 あずみが丘、あすみが丘東、板倉町、大木戸町、大橋町、大高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、高津戸町、土気町、小食土町 40 17 42.5% 1 真砂 中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉 40 19 47.5% 2 磯辺、打瀬、高浜 5~6 丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野2丁目、幕張西、美浜 43 18 41.9% 3 高洲 稲毛海岸、高洲、高浜 1~4・7丁目 40 15 37.5% 4 幸町 幸町、新港 37 13 35.1% 不明 - 2 - - 2 計 1,120 410 36.6%	核	2	誉田	大膳野町、高田町、平川町、誉田町	40	15	37.5%
美浜区 2 磯辺 磯辺、打瀬、高浜 5~6 丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野 2丁目、幕張西、美浜 2丁目、幕張西、美浜 3 高洲 稲毛海岸、高洲、高浜 1~4・7丁目 40 15 37.5% 4 幸町 幸町、新港 37 13 35.1% 7月	1	3	-	町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、高津 戸町、土気町、小食土町			42.5%
注 2 機边 2丁目、幕張西、美浜 43 18 41.9% 3 高洲 稲毛海岸、高洲、高浜 1~4・7丁目 40 15 37.5% 4 幸町 幸町、新港 37 13 35.1% 不明 - 2 - 計 1,120 410 36.6%		1	真砂		40	19	47.5%
4 幸町 幸町、新港 37 13 35.1% 不明 - 2 - 計 1,120 410 36.6%	美浜	2			43	18	41.9%
不明 - 2 - 計 1,120 410 36.6%	K	3					37.5%
計 1,120 410 36.6%		4	· -	幸町、新港	37		35.1%
					_		_
		14.11					36.6%

[※]日常生活圏域…高齢者人口の増加、町丁や団地などの「地域のまとまり」、関係機関や団体などとの連携のしやすさなどを踏まえ、設定しているもの。現在は、市内に 28 圏域を設定。

3 在宅介護実態調査

【①性別】

	回収件数
男性	224
女性	416
計	640

【②前期・後期高齢者別】

	回収件数
65 歳未満	5
前期高齢者(65~74 歳)	58
後期高齢者(75 歳以上)	577
計	640

【③行政区別】

	回収件数
中央区	126
花見川区	148
稲毛区	98
若葉区	119
緑区	71
美浜区	77
市外	1
計	640

4 介護保険事業所向けアンケート調査

【サービス種別】

	対象事業所数	回答件数	回答率
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	284	108	38.0
訪問入浴介護	14	1	7.1
訪問看護	103	44	42.7
訪問リハビリテーション	6	4	66.7
居宅療養管理指導	0	1	_
通所介護(総合事業の通所系を含む) (定員 19 名以上のデイサービス)	123	55	44. 7
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	146	63	43. 2
認知症対応型通所介護	5	6	120.0
通所リハビリテーション	21	17	81.0
短期入所生活介護	71	31	43.7
短期入所療養介護	23	5	21.7
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム) (地域密着型サービスを含む)	64	28	43.8
居宅介護支援	286	155	54. 2
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	120	26	21.7
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) (地域密着型サービスを含む)	64	44	68.8
介護老人保健施設	20	13	65.0
介護療養型医療施設(療養病床等)	0	0	ı
介護医療院	3	0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	8	2	25.0
認知症対応型共同生活介護 (認知症高齢者グループホーム)	100	57	57. 0
小規模多機能型居宅介護 (看護小規模多機能型居宅介護を含む)	34	13	38. 2
計 ツィボナル 「人港店学型店店状型(店業店店が)。は、「	1, 495	673	45.0%

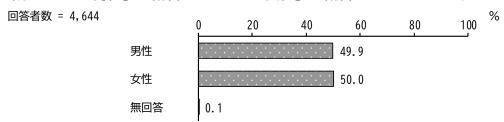
[※]千葉市に、「介護療養型医療施設(療養病床等)」は、ありません。また、介護医療院は回答がありませんでした。よって、「介護療養型医療施設(療養病床等)」及び「介護医療院」は、設問別の結果において記載しません。

Ⅲ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その1)

1 回答者属性

①性別

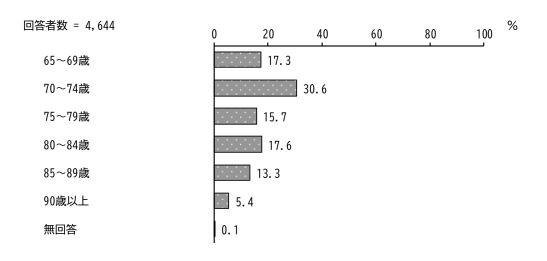
「男性」の割合が 49.9%、「女性」の割合が 50.0%となっています。 前回の調査でも、「男性」の割合が 49.9%、「女性」の割合が 50.0%でした。



②年齢別

「70~74 歳」の割合が 30.6%と最も高く、次いで「80~84 歳」の割合が 17.6%、「65~69 歳」の割合が 17.3%となっています。

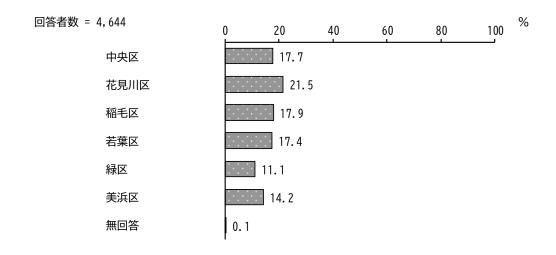
前回の調査では、「70~74歳」の割合が23.6%と最も高く、次いで「75~79歳」の割合が23.1%、「80~84歳」の割合が21.3%、「65~69歳」の割合が14.2%でした。



③行政区別

「花見川区」の割合が 21.5%と最も高く、次いで「稲毛区」の割合が 17.9%、「中央区」の割合が 17.7%となっています。

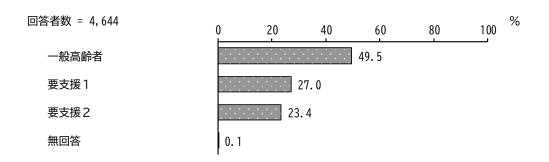
前回の調査では、「花見川区」の割合が 21.1%と最も高く、次いで「稲毛区」の割合が 17.9%、「若葉区」の割合が 17.7%でした。



④要介護度別

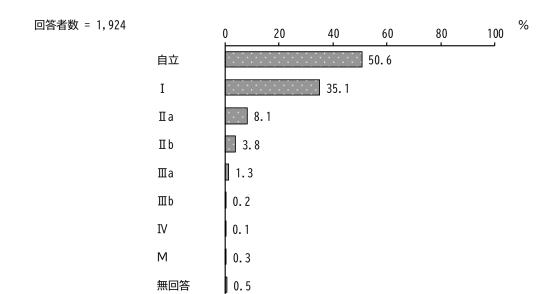
「一般高齢者」の割合が 49.5%と最も高く、次いで「要支援1」の割合が 27.0%、「要支援2」の割合が 23.4%となっています。

前回の調査では、「一般高齢者」の割合が 51.6%と最も高く、次いで「要支援 1」の割合が 25.1%、「要支援 2」の割合が 23.2%でした。



⑤認知症高齢者自立度別

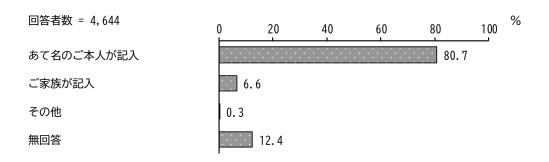
「自立」の割合が50.6%と最も高く、次いで「I」の割合が35.1%となっています。



2 調査結果

調査票の記入者

「あて名のご本人が記入」の割合が80.7%、「ご家族が記入」の割合が6.6%となっています。 前回の調査では、「あて名のご本人が記入」の割合が83.6%、「ご家族が記入」の割合が8.7% でした。



問1 あなたのご家族や生活状況について

【設問の意図】

家族構成及び介助者について問い、世帯状況や世帯構成別の回答結果及び家族介護の実態等を 把握する。

また、介護・介助が必要になった原因について問い、要介護状態になる原因を把握する。

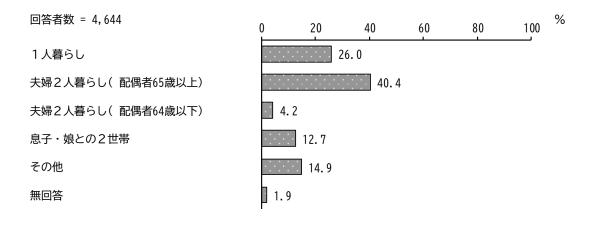
主観的な介護の必要度や経済状態、住宅の形態について問い、要介護状態になる前の介護の必要度及び経済状態を把握する。

これらの課題を把握し、事業対象者や実施内容、サービス整備の検討の際に活用する。

問1(1)家族構成をお教えください(〇は一つ)

「夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上)」の割合が 40.4%と最も高く、次いで「1人暮らし」の割合が 26.0%、「息子・娘との2世帯」の割合が 12.7%となっています。

前回の調査では、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が41.8%と最も高く、次いで「1人暮らし」の割合が24.5%、「息子・娘との2世帯」の割合が13.6%でした。

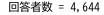


問1(2)あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか(〇は一つ)

「介護・介助は必要ない」の割合が 61.8%と最も高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」の割合が 21.4%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が 15.6%となっています。

前期・後期高齢者別においても、「介護・介助は必要ない」が前期高齢者で 74.2%、後期高齢者が 50.4%と最も高い割合となっています。

前回の調査では、全体において、「介護・介助は必要ない」の割合が 58.1%と最も高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」の割合が 23.2%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が 16.2%でした。

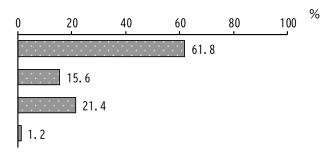


介護・介助は必要ない

何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない

現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

無回答

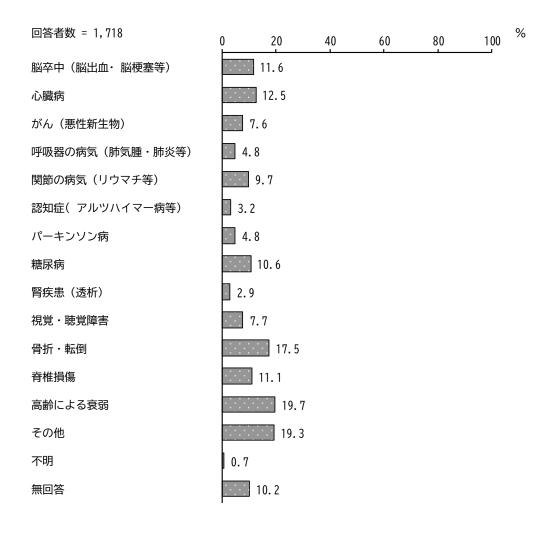


【問1(2)において「1.介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

問1(2)① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(○はいくつでも)

「高齢による衰弱」の割合が 19.7%と最も高く、次いで「骨折・転倒」の割合が 17.5%、「心臓病」の割合が 12.5%となっています。

前回の調査では、「高齢による衰弱」の割合が 20.0%と最も高く、次いで「骨折・転倒」の割合が 18.8%、「心臓病」の割合が 14.1%でした。



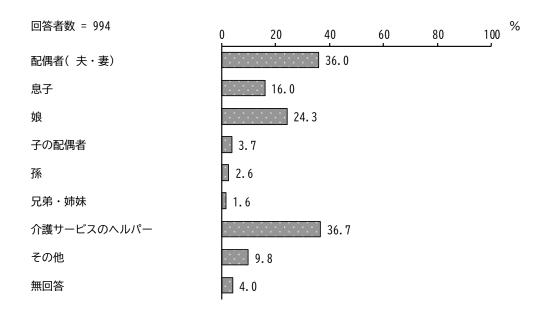
【問1(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】 問1(2)② 主にどなたの介護、介助を受けていますか(○はいくつでも)

「介護サービスのヘルパー」の割合が36.7%と最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」の割合が36.0%、「娘」の割合が24.3%となっています。

前期・後期高齢者別にみると、前期高齢者で「配偶者(夫・妻)」の割合が 46.2%と最も高く、 後期高齢者で「介護サービスのヘルパー」の割合が 35.6%と最も高くなっています。

前回の調査では、全体において、「配偶者(夫・妻)」の割合が 34.9%と最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」の割合が 24.5%、「娘」の割合が 19.9%でした。

「介護サービスのヘルパー」を利用している人が12.2ポイント増えています。

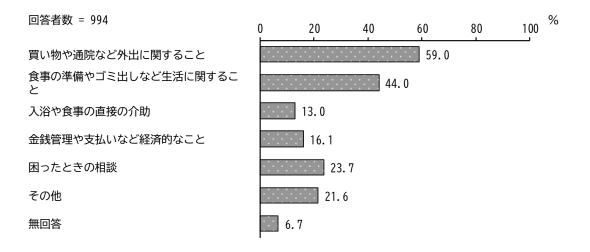


【問1(2)において「3.現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問1(2)③ どのような介護・介助を受けていますか(Oはいくつでも)

「買い物や通院など外出に関すること」の割合が59.0%と最も高く、次いで「食事の準備やゴミ出しなど生活に関すること」の割合が44.0%、「困ったときの相談」の割合が23.7%となっています。

前回の調査では、「買い物や通院など外出に関すること」の割合が 52.4%と最も高く、次いで「食事の準備やゴミ出しなど生活に関すること」の割合が 39.3%、「困ったときの相談」の割合が 26.4%でした。



【どのような介護・介助を受けているか(介護・介助者別)】

介護・介助者別にみると、すべての介護・介助者において、「買い物や通院など外出に関すること」が最も高い割合となっています。また、他に比べ、子の配偶者で「買い物や通院など外出に関すること」、配偶者(妻)で「食事の準備やゴミ出しなど生活に関すること」の割合が高くなっています。

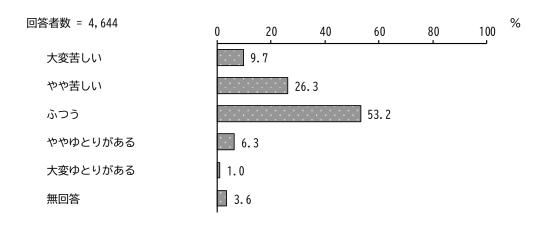
単位:%

区分	回答者数(件)	外出に関すること買い物や通院など	すること 出しなど生活に関 食事の準備やゴミ	の介助入浴や食事の直接	など経済的なこと金銭管理や支払い	困ったときの相談	その他	無回答
全 体	994	59.0	44.0	13.0	16.1	23.7	21.6	6.7
配偶者(夫)	215	61.9	45.6	20.0	21.4	23.7	20.5	5.1
配偶者(妻)	142	81.0	68.3	13.4	21.1	29.6	8.5	4.9
息子	159	82.4	50.3	11.3	22.6	39.0	8.8	3.8
娘	242	84.3	55.8	12.4	24.4	34.7	11.2	2.5
子の配偶者	37	91.9	62.2	21.6	29.7	37.8	5.4	_
孫	26	88.5	61.5	-	30.8	30.8	11.5	-
兄弟・姉妹	16	68.8	43.8	18.8	37.5	31.3	_	_
介護サービスの ヘルパー	365	40.5	36.4	11.8	6.0	16.7	33.7	4. 7
その他	97	48.5	27.8	16.5	17.5	20.6	33.0	14.4
不明	41	34.1	17.1	4. 9	7.3	17.1	14.6	39.0

問1(3)現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか(〇は一つ)

「ふつう」の割合が 53.2%と最も高く、次いで「やや苦しい」の割合が 26.3%となっています。

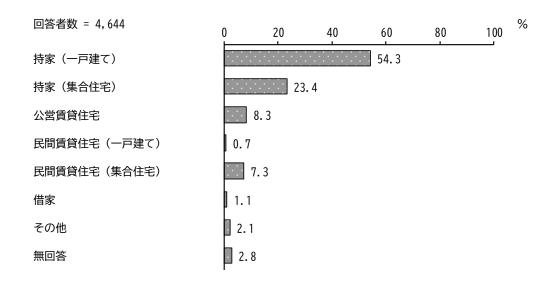
前回の調査では、「ふつう」の割合が 57.2%と最も高く、次いで「やや苦しい」の割合が 24.5% でした。



問1(4)お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか(○は一つ)

「持家 (一戸建て)」の割合が 54.3%と最も高く、次いで「持家 (集合住宅)」の割合が 23.4% となっています。

前回の調査では、「持家(一戸建て)」の割合が55.4%と最も高く、次いで「持家(集合住宅)」の割合が21.9%でした。



問2 からだを動かすことについて

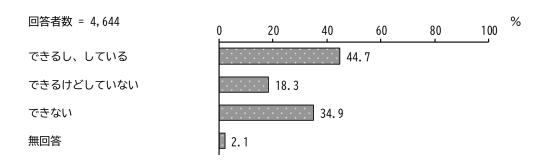
【設問の意図】

運動器の機能の状態、閉じこもり傾向及びその原因、外出の際の移動手段について問い、これらの課題及び不足している対策を把握し、事業の対象者や実施内容の検討、ニーズ把握やサービス整備の検討の際に活用する。

問2(1)階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか(○は一つ)

「できるし、している」の割合が 44.7%と最も高く、次いで「できない」の割合が 34.9%、「できるけどしていない」の割合が 18.3%となっています。

前期・後期高齢者別にみると、前期高齢者は「できるし、している」の割合が 58.0%で最も高い割合となっていますが、後期高齢者では「できない」が 45.7%で最も高い割合となっています。 前回の調査では、全体において、「できるし、している」の割合が 41.4%と最も高く、次いで「できない」の割合が 36.1%、「できるけどしていない」の割合が 13.8%でした。

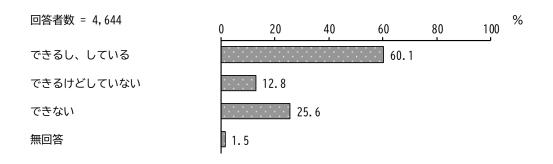


問2(2)椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか(○は一つ)

「できるし、している」の割合が 60.1%と最も高く、次いで「できない」の割合が 25.6%、「できるけどしていない」の割合が 12.8%となっています。

前期・後期高齢者別においても、「できるし、している」が前期高齢者で 71.0%、後期高齢者 が 50.0%と最も高い割合となっています。

前回の調査では、全体において、「できるし、している」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「できない」の割合が 25.6%、「できるけどしていない」の割合が 13.7%でした。

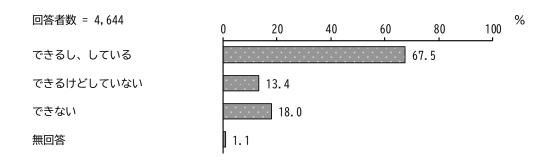


問2(3)15分位続けて歩いていますか(○は一つ)

「できるし、している」の割合が 67.5%と最も高く、次いで「できない」の割合が 18.0%、「できるけどしていない」の割合が 13.4%となっています。

前期・後期高齢者別においても、「できるし、している」が前期高齢者で 75.8%、後期高齢者 が 60.0%と最も高い割合となっています。

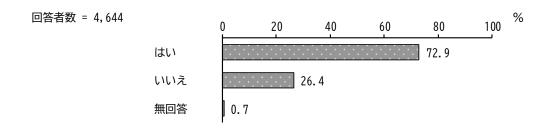
前回の調査では、全体において、「できるし、している」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「できない」の割合が 19.1%、「できるけどしていない」の割合が 12.3%でした。



問2(4)以前(1年前)に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか(〇は一つ)

「はい」の割合が72.9%、「いいえ」の割合が26.4%となっています。

前期・後期高齢者別においても、「はい」が前期高齢者で 61.3%、後期高齢者が 83.7%と最も高い割合となっています。



【歩く速度が遅くなってきたと思うか(活動状態別)】

活動状態別にみると、他に比べ、インドア派内交的で「はい」の割合が、インドア派外交的で「はい」の割合が、アウトドア派外交的で「いいえ」の割合が高くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	はい	いいえ	無回答
全 体	4644	72.9	26.4	0.7
アウトドア派 外交的	2056	65.1	34.7	0.2
アウトドア派 内交的	1137	72.4	27.3	0.4
インドア派 外交的	463	82.9	16.6	0.4
インドア派 内交的	615	90.6	8.9	0.5
不明	373	76.1	19.3	4. 6

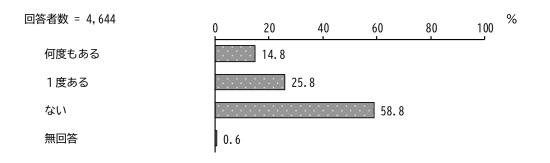
^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問2(5)過去1年間に転んだ経験がありますか(○は一つ)

「ない」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「1 度ある」の割合が 25.8%、「何度もある」の 割合が 14.8%となっています。

前期・後期高齢者別においても、「ない」の割合が前期高齢者で 64.2%、後期高齢者が 53.8% と最も高い割合となっています。

前回の調査では、全体において、「ない」の割合が 57.1%と最も高く、次いで「1 度ある」の 割合が 26.2%、「何度もある」の割合が 15.5%でした。



【過去1年間に転んだ経験の有無(活動状態別)】

活動状態別にみると、どの類型でも「ない」の割合が最も高くなっています。

他に比べ、アウトドア派外交的で「ない」の割合が、インドア派内交的で「何度もある」の割合が高くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	何度もある	1度ある	ない	無回答
全 体	4644	14.8	25.8	58.8	0.6
アウトドア派 外交的	2056	10.0	24. 2	65.5	0.3
アウトドア派 内交的	1137	13.9	25.5	60.2	0.4
インドア派 外交的	463	21.4	28.1	50.1	0.4
インドア派 内交的	615	26. 2	29.1	44. 2	0.5
不明	373	16.4	27.9	53.1	2.7

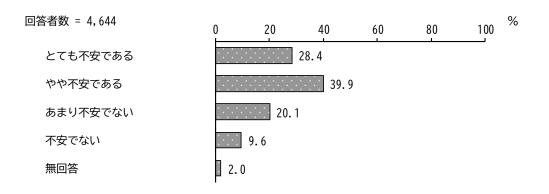
^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問2(6)転倒に対する不安は大きいですか(○は一つ)

「やや不安である」の割合が39.9%と最も高く、次いで「とても不安である」の割合が28.4%、「あまり不安でない」の割合が20.1%となっています。

前期・後期高齢者別においても、「やや不安」の割合が前期高齢者で37.9%、後期高齢者が41,9%と最も高い割合となっています。

前回の調査では、全体において、「やや不安である」の割合が 40.6%と最も高く、次いで「とても不安である」の割合が 27.8%、「あまり不安でない」の割合が 17.2%でした。



【転倒に対する不安は大きいか(活動状態別)】

活動状態別にみると、他に比べ、アウトドア派外交的で「あまり不安でない」の割合が、インドア派外交的とインドア派内交的で「とても不安である」の割合が高くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答
全 体	4644	28. 4	39.9	20.1	9.6	2.0
アウトドア派 外交的	2056	19.1	41.1	26.5	12.9	0.5
アウトドア派 内交的	1137	27. 2	41.2	19.4	11.4	0.7
インドア派 外交的	463	42.1	38.9	15.3	2.8	0.9
インドア派 内交的	615	50.9	38.7	7.5	2.4	0.5
不明	373	29.5	33.0	13.7	5.9	18.0

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

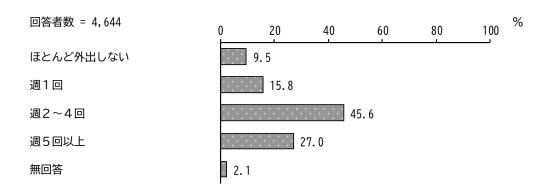
問2(7)週に1回以上は外出していますか(○は一つ)

【活動状態別】の4類型の判定設問として使用しています。(※「活動状態別の4類型」は、P.4を参照)

- ・「インドア派」は「ほとんど外出しない」「週1回」と回答した人
- ・「アウトドア派」は「週2~4回」「週5回以上」と回答した人

「週2~4回」の割合が 45.6%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が 27.0%、「週1回」の割合が 15.8%となっています。

前回の調査では、「週2~4回」の割合が 45.1%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が 29.9%、「週1回」の割合が 14.3%でした。



【週に1回以上の外出の有無(前期・後期高齢者別)】

前期・後期高齢者別にみると、「週2~4回」の割合はほぼ同じですが、「週5回以上」の割合が、前期高齢者35.6%、後期高齢者で19.1%と、前期高齢者の割合が高くなっています。

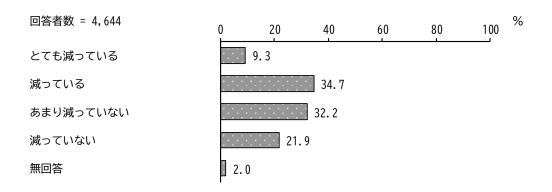
単位:%

区分	回答者数(件)	いとんど外出しな	週1回	週2~4回	週5回以上	無回答
全 体	4644	9.5	15.8	45.6	27.0	2. 1
前期高齢者	2221	5.8	11.8	45.5	35.6	1.3
後期高齢者	2417	12.9	19.6	45.7	19.1	2.8
不明	6	16.7		16.7	50.0	16.7

問2(8)昨年と比べて外出の回数が減っていますか(○は一つ)

「減っている」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「あまり減っていない」の割合が 32.2%、「減っていない」の割合が 21.9%となっています。

前回の調査では、全体において、「減っている」の割合が 32.9%と最も高く、次いで「あまり減っていない」の割合が 27.5%、「減っていない」の割合が 30.2%でした。



【昨年と比べた外出回数の減少の有無(前期・後期高齢者別)】

前期・後期高齢者別にみると、前期高齢者で「あまり減っていない」の割合が、後期高齢者で「減っている」の割合が高くなっています。

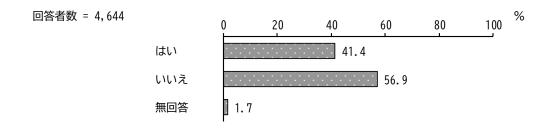
単位:%

区分	回答者数(件)	とても減っている	減っている	いあまり減っていな	減っていない	無回答
全 体	4644	9.3	34.7	32.2	21.9	2.0
前期高齢者	2221	5. 7	27.1	36.2	29.7	1.3
後期高齢者	2417	12.6	41.7	28.5	14.6	2.6
不明	6	_	16.7	50.0	16.7	16.7

問2(9)外出を控えていますか(○は一つ)

「はい」の割合が41.4%、「いいえ」の割合が56.9%となっています。

前回の調査では、「はい」の割合が32.1%、「いいえ」の割合が64.6%で、前回より外出を控えている人が増えています。



【外出を控えているか(前期・後期高齢者別)】

前期・後期高齢者別にみると、前期高齢者で「いいえ」の割合が、後期高齢者で「はい」の割合が高くなっています。

単位:%

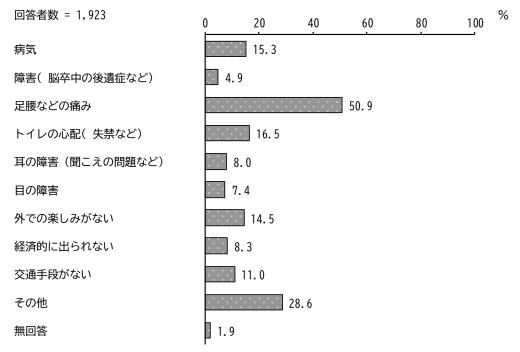
区分	回答者数(件)	はい	い い え	無回答
全 体	4644	41.4	56.9	1.7
前期高齢者	2221	31.8	67.0	1.1
後期高齢者	2417	50.3	47.5	2. 2
不明	6	16.7	66.7	16.7

【問2(9)で「1.はい」(外出を控えている)の方のみ】

問2(9) ① 外出を控えている理由は、次のどれですか(○はいくつでも)

「足腰などの痛み」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」の割合が 16.5%、「病気」の割合が 15.3%となっています。

前回の調査では、「足腰などの痛み」の割合が 66.0%と最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」の割合が 22.8%、「病気」の割合が 19.1%でした。



【外出を控えている理由(前期・後期高齢者別)】

前期・後期高齢者別にみると、前期高齢者で「その他」の割合が、後期高齢者で「足腰などの痛み」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	病気	障害(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配(失禁など)	耳の障害(聞こえの問題など)	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答
全 体	1923	15.3	4.9	50.9	16.5	8.0	7.4	14.5	8.3	11.0	28.6	1.9
前期高齢者	707	17.4	6.9	39.2	15.0	2.5	5.2	13.0	11.6	6.9	39.3	1.4
後期高齢者	1215	14. 2	3.8	57.7	17.4	11.1	8.6	15.4	6.4	13.3	22.4	2.2
不明	1	_	_	100.0	-	100.0	100.0	_	_	_	_	_

【「その他」の主な内訳】

「その他」の自由記述欄の 558 件の回答のうち、「コロナのため」という回答が 423 件ありました。

①新型コロナウイルス感染症対策のため

・コロナのため

・コロナ感染拡大による自粛もあり外出を控えている

②病気や怪我、不調などのため

・不整脈で苦しくなる

・転倒が心配

・脚の衰弱

・目の障害

・一人では階段がおりられないから

③疲れる、面倒なため

・長時間歩くと疲れる

・面倒だから

・体力が低下している

④介護のため

- ・妻も介護を必要としているのでなるべく留守にしたくない
- ・夫の体調をみながら決めている

⑤交通の便が悪いため

・免許返納のため

・交通の便が悪い

⑥外出する用事がないため

・外出する理由がない

・別に用事が無いので

⑦その他

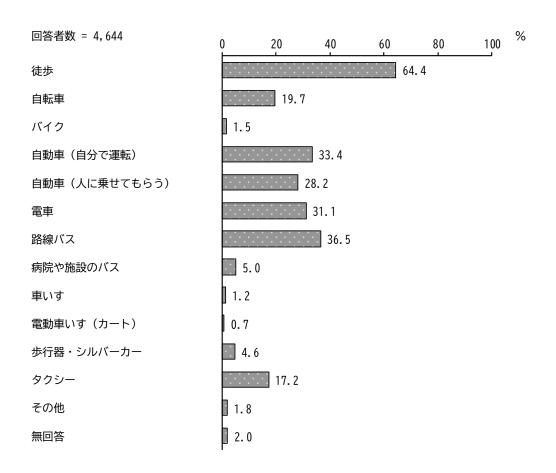
- ・タクシーを使うので経済的に無理
- 家族がいやがる
- ・人の多いところには長い時間いたくない

問2(10)外出する際の移動手段は何ですか(○はいくつでも)

「徒歩」の割合が 64.4%と最も高く、次いで「路線バス」の割合が 36.5%、「自動車(自分で 運転)」の割合が 33.4%となっています。

前期・後期高齢者別にみても、「徒歩」の割合が最も高くなっています。

前回の調査では、全体において、「徒歩」の割合が 64.8%と最も高く、次いで「路線バス」の割合が 41.8%、「電車」の割合が 36.1%でした。



【外出する際の移動手段(日常生活圏域別)】

日常生活圏域別にみると、他に比べ、にれの木台圏域で「路線バス」の割合が、小仲台圏域で「徒歩」の割合が、大宮台圏域で「自動車(自分で運転)」の割合が高くなっています。

単位:%

																単位:	,,,
	日常	常生活圏域	回答者数(件)	徒歩	自転車	バイク	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
		全体	4644	64.4	19.7	1.5	33.4	28. 2	31.1	36.5	5.0	1.2	0.7	4.6	17. 2	1.8	2.0
		中央区全体	823	62.3	18.5	0.6	32.7	27. 2	24.8	32.0	3.5	1.1	1.0	6.0	19.2	1.7	2.1
		花見川区全体	998	66.1	21.9	2.2	33.3	28.8	35.6	37.9	6.9	1.7	0.4	4. 1	15.6	1.5	1.4
		稲毛区全体	832	73.0	18.8	1.9	31.9	26.8	35.7	41.7	3.8	0.7	0.4	4. 4	19.4	2.0	1.6
		若葉区全体	809	55.5	16.1	0.9	40.3	28.4	18.9	33.0	5.1	1.0	1.0	4.0	15.3	2.3	2.3
		緑区全体	515	55.1	15.5	2.1	39.4	32.4	29.1	26.0	4.3	0.6	1.4	4. 7	13.2	1.4	3.5
		美浜区全体	661	71.9	26.8	1.1	23.0	26.9	42.7	46.0	5.7	1.7	0.3	4.5	20.1	1.7	1.4
	1	弁天	164	71.3	17.7	_	25.6	28.7	29.3	27.4	6.1	1.8	_	4.9	24.4	0.6	3.0
ь	2	中央	180	65.6	18.3	0.6	27.8	24.4	27.2	31.1	5.6	1.7	1.1	10.0	22.8	2.8	1.7
中央区	3	千葉寺	163	64.4	22.7	1.2	36.2	20.2	23.9	38.0	2.5	_	1.8	4.3	17.2	1.2	1.8
区	4	松ヶ丘	154	55.8	16.2	1.3	30.5	30.5	20.8	40.9	2.6	1.3	1.9	5.2	21.4	1.3	2.6
	5	浜野	162	53.7	17.3	_	43.8	32.7	22.2	22.8	0.6	0.6	_	4.9	9.9	2.5	1.2
	1	こてはし台	164	57.9	21.3	3.7	45.7	28.7	34.1	32.9	9.8	2.4	0.6	3.7	15.9	0.6	1.2
井	2	花見川	183	68.3	19.7	2.7	21.3	28.4	30.6	41.0	12.6	1.6	1.1	1.6	23.0	1.1	1.6
花見川	3	さつきが丘	158	57.6	22.2	2.5	42.4	19.6	29.7	44.9	6.3	1.3	0.6	7.0	12.0	2.5	_
川区	4	にれの木台	161	71.4	17.4	1.9	38.5	32.3	45.3	55.9	4.3	0.6	_	1.2	10.6	1.2	1.2
스	5	花園	166	75.3	21.7	1.2	28.9	31.3	41.6	35.5	3.0	0.6	_	5.4	13.3	1.8	2.4
	6	幕張	166	65.7	29.5	1.2	24.7	31.9	32.5	17.5	4.8	3.6	_	6.0	18.1	1.8	1.8
	1	山王	161	61.5	16.1	0.6	31.7	34.8	29.8	45.3	6.8	0.6	_	6.2	18.0	1.9	2.5
稲	2	園生	173	71.1	17.9	2.9	28.3	28.3	28.3	48.6	4.0	_	0.6	2.3	20.2	2.3	1.7
稲毛区	3	天台	164	74.4	15.9	3.7	32.9	20.7	34.1	46.3	4.9	_	0.6	5.5	18.9	2.4	0.6
×	4	小仲台	165	82.4	15.8	1.2	32.7	23.0	44.2	39.4	1.8	1.2	_	4.8	24.8	2.4	1.2
	5	稲毛	169	75.1	27.8	1.2	33.7	27. 2	42.0	29.0	1.8	1.8	0.6	3.6	14.8	1.2	1.8
	1	みつわ台	162	62.3	17.9	0.6	38.9	27. 2	27.8	36.4	5.6	0.6	3. 1	1.2	16.0	1.2	1.2
若	2	都賀	164	61.6	17.1	2.4	40.9	26.2	31.1	29.9	4.3	1.2	_	3.7	17.7	3.7	2.4
若葉区	3	桜木	156	55.8	14.1	_	38.5	32.7	13.5	31.4	5.8	0.6	1.3	4.5	21.2	1.3	3. 2
스	4	千城台	157	59.9	21.0	1	32.5	28.0	13.4	35.0	3.8	1.9	0.6	5.7	14.6	3.2	2.5
	5	大宮台	170	38.8	10.6	1.2	50.0	28.2	8.8		5.9	0.6	_	4. 7	7.6	2.4	2.4
<u>%</u> ⊒.	1	鎌取	179	60.3		1.1	37.4	33.0			3.9	0.6	1.7	3.9	10.6	2.2	3.9
緑区	2	誉田	162	51.2		3.7	41.4	32.1	24.7		3.1	0.6	1.2	4.9	13.0	1.2	3.7
	3	土気	174	53.4	8.6	1.7	39.7	32.2	28.7		5.7	0.6	1.1	5.2	16.1	0.6	2.9
<u>*</u>	1	真砂	160	73.1	27.5	1.3	26.3				6.3	1.3		2.5	17.5	1.3	
美浜区	2	磯辺	176	69.3	24.4	1.7	25.0	32.4	42.0		9.1	1.7	0.6	5. 1	23.3	1.1	1.1
区	3	高洲	172	72.1	27.3	-	18.6	28.5	40.7		3.5	2.9	_	5.8	22.7	1.7	1.7
	4	幸町	153	73. 2	28.1	1.3	22.2	20.3			3.9	0.7	0.7	4.6	16.3	2.6	2.6
		不明	6	66.7	16.7	_	66.7	16.7	33.3	50.0	_	_	_	_	_	_	16.7

【外出する際の移動手段(活動状態別)】

活動状態別にみると、他に比べ、アウトドア派外交的で「徒歩」の割合が、インドア派内交的で「自動車(人に乗せてもらう)」の割合が高くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	徒歩	自転車	バイク	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
全 体	4644	64.4	19.7	1.5	33.4	28.2	31.1	36.5	5.0	1.2	0.7	4.6	17.2	1.8	2.0
アウトドア派 外交的	2056	76.7	26.5	1.8	43.9	23.4	42.1	43.7	4. 1	0.2	0.4	2.5	13.6	1.3	1.1
アウトドア派 内交的	1137	66.2	18.8	1.8	36.8	26.0	26.9	33.9	5. 2	1.0	0.6	3.9	14.1	1.4	0.9
インドア派 外交的	463	55.9	13.8	1.3	19.7	37.6	27.2	38.2	7.3	2.4	1.1	7.6	25.1	1.9	0.4
インドア派 内交的	615	40.8	8.1	0.2	12.4	43.7	13.8	22.3	5.0	4.4	1.5	9.6	29.1	3.4	0.3
不明	373	41.0	11.5	0.8	17.2	23.9	16.4	26.5	5.9	0.3	0.8	6.4	17.7	2.7	14.5

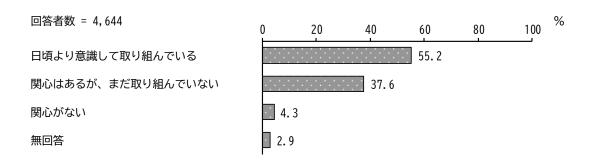
^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問2 (11) あなたは、「介護予防」(介護が必要となるような状況を防ぐための健康の保持増進の取組)に取り組んでいますか(〇は一つ)

「日頃より意識して取り組んでいる」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「関心はあるが、まだ取り組んでいない」の割合が 37.6%となっています。

男女別及び前期・後期高齢者別にみても、大きな差はみられませんでした。

前回の調査では、全体において、「日頃より意識して取り組んでいる」の割合が 57.5%と最も高く、次いで「関心はあるが、まだ取り組んでいない」の割合が 36.1%でした。



【介護予防に取り組んでいるか(活動状態別)】

活動状態別にみると、「アウトドア派 外交的」で「日頃より意識して取り組んでいる」の割合が高く、「インドア派 内交的」で「関心はあるが、まだ取り組んでいない」の割合が高くなっています。

単位:%

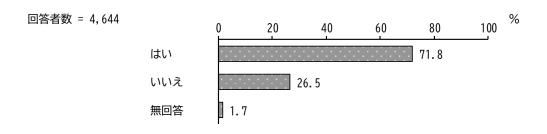
活動状態別の4類型	回答者数(件)	取り組んでいる日頃より意識して	取り組んでいない関心はあるが、まだ	関心がない	無回答
全 体	4644	55.2	37.6	4.3	2.9
アウトドア派 外交的	2056	64.9	31.7	2. 4	1.0
アウトドア派 内交的	1137	51.5	39.8	7.0	1.8
インドア派 外交的	463	52.3	45.8	1.1	0.9
インドア派 内交的	615	36.4	52.5	9.3	1.8
不明	373	47.7	28.7	2.9	20.6

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問2 (12) あなたは、ウォーキングや軽い体操等の運動を週に1回以上していますか (○は一つ)

「はい」の割合が 71.8%、「いいえ」の割合が 26.5%となっています。 また、前期・後期高齢者別でみても、大きな差はみられませんでした。

前回の調査では、「あなたは、軽く汗をかく程度の運動(30分以上)を、どのくらいの頻度でっていますか」という質問において、全体において、「週に2回以上」の割合が67.0%と最も高く、次いで「週に1回」が15.0%でした。



問3 食べることについて

【設問の意図】

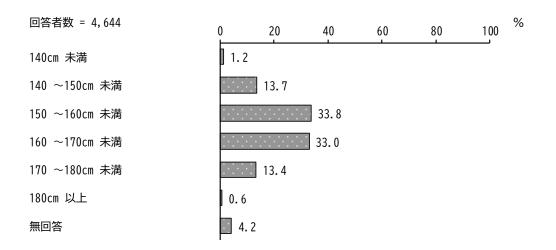
低栄養の傾向、口腔機能(咀嚼機能、嚥下機能、肺炎発症リスク)の状態、口腔ケアの状況、口腔の健康状態や義歯の使用状況について問い、これらの課題及び不足している対策を把握し、 事業の対象者や実施内容の検討、ニーズ把握やサービス整備の検討の際に活用する。

問3(1)身長・体重

【身長】

「150 ~160cm 未満」の割合が33.8%と最も高く、次いで「160 ~170cm 未満」の割合が33.0%、「140 ~150cm 未満」の割合が13.7%となっています。

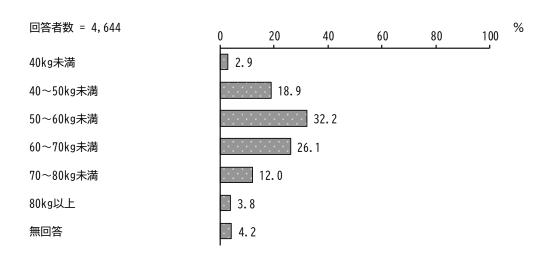
前回の調査でも、ほぼ同程度の回答でした。



【体重】

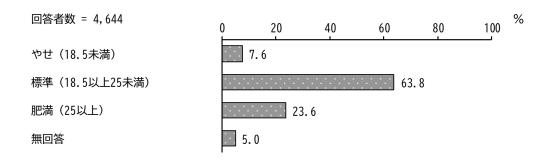
「50~60kg 未満」の割合が 32.2%と最も高く、次いで「60~70kg 未満」の割合が 26.1%、「40~50kg 未満」の割合が 18.9%となっています。

前回の調査でも、ほぼ同程度の回答でした。



[BMI]

「標準」の割合が63.8%と最も高く、次いで「肥満」の割合が23.6%となっています。



【BMI (前期・後期高齢者別)】

前期・後期高齢者別にみると、大きな差はみられません。

単位:%

区分	回答者数(件)	やせ	標準	肥満	無回答
全 体	4644	7.6	63.8	23.6	5.0
前期高齢者	2221	6.4	64.1	26.8	2.7
後期高齢者	2417	8.8	63.6	20.6	7.0
不明	6	Ι	66.7	33.3	_

※BMIとは

肥満度を表す指標として国際的に用いられている体格指数で、[体重(kg)]÷[身長(m)の 2 乗]で求められます(身長は cm ではなく m で計算します)。

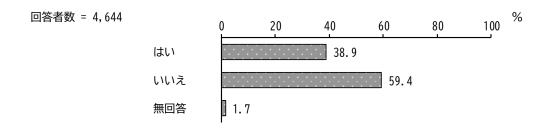
一般社団法人日本肥満学会の定めた基準では、18.5 未満が「低体重(やせ)」、18.5 以上 25 未満が「普通体重(標準)」、25 以上が「肥満」です。

問3(2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか(○は一つ)

「はい」の割合が38.9%、「いいえ」の割合が59.4%となっています。

前期・後期高齢者別にみても、「いいえ」が前期高齢者で 68.4%、後期高齢者が 51.1%と最も高い割合となっています。

前回の調査では、全体において、「はい」の割合が35.9%、「いいえ」の割合が61.4%でした。



【半年前に比べて固いものが食べにくくなったか(活動状態別)】

活動状態別にみると、インドア派外交的とインドア派内交的で「はい」の割合が、アウトドア 派外交的とアウトドア派内交的で「いいえ」の割合が高くなっています。

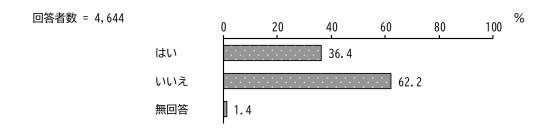
単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	はい	い い え	無回答
全 体	4644	38.9	59.4	1.7
アウトドア派 外交的	2056	32.0	67.6	0.4
アウトドア派 内交的	1137	38.5	60.7	0.8
インドア派 外交的	463	51.0	48.4	0.6
インドア派 内交的	615	52.8	46.5	0.7
不明	373	39.7	45.0	15.3

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問3(3)お茶や汁物等でむせることがありますか(○は一つ)

「はい」の割合が36.4%、「いいえ」の割合が62.2%となっています。 また、前期・後期高齢者別にみても、大きな差はみられませんでした。 前回の調査では、全体において、「はい」の割合が34.6%、「いいえ」の割合が75.2%でした。



【お茶や汁物等でむせることがあるか(活動状態別)】

活動状態別にみると、どの区分でも「いいえ」の割合が高くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	はい	といえ	
全 体	4644	36.4	62. 2	1.4
アウトドア派 外交的	2056	33.6	65.9	0.5
アウトドア派 内交的	1137	35.4	64.3	0.3
インドア派 外交的	463	41.3	58.1	0.6
インドア派 内交的	615	48.1	51.5	0.3
不明	373	29.8	58. 2	12.1

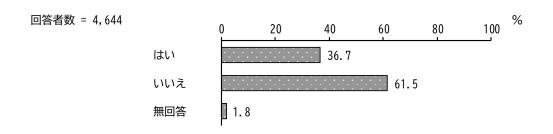
^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問3(4)口の渇きが気になりますか(○は一つ)

「はい」の割合が36.7%、「いいえ」の割合が61.5%となっています。

前期・後期高齢者別にみても、「いいえ」が前期高齢者で 67.4%、後期高齢者が 56.0%と最も高い割合となっています。

前回の調査では、「はい」の割合が37.0%、「いいえ」の割合が60.7%でした。

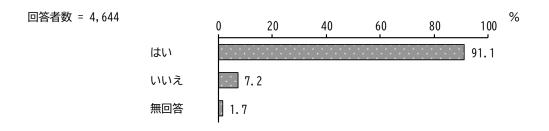


問3(5)歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか(〇は一つ)

「はい」の割合が91.1%、「いいえ」の割合が7.2%となっています。

前期・後期高齢者別でみても、大きな差はみられませんでした。

前回の調査では、全体において、「はい」の割合が 90.1%、「いいえ」の割合が 7.7%でした。

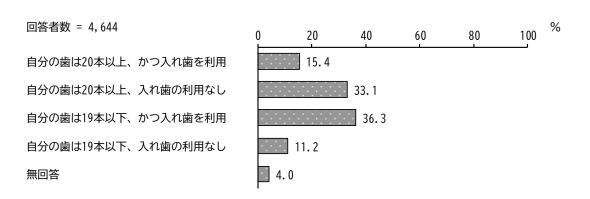


問3 (6)歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください (○は一つ) (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が 36.3%と最も高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」の割合が 33.1%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が 15.4%となっています。

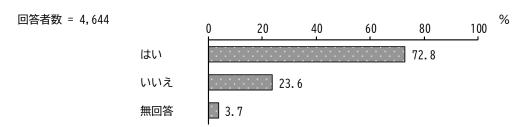
前期・後期高齢者別にみると、前期高齢者で「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が42.1%と最も高く、後期高齢者で「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が44.7%と最も高くなっています。

前回の調査では、全体において、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が 41.2% と最も高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」の割合が 29.0%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が 14.9%でした。



問3(6)① 噛み合わせはよいですか(○は一つ)

「はい」の割合が 72.8%、「いいえ」の割合が 23.6%となっています。 前期・後期高齢者別でみても、大きな差はみられませんでした。 前回の調査では、全体において、「はい」の割合が 71.9%、「いいえ」の割合が 21.3%でした。



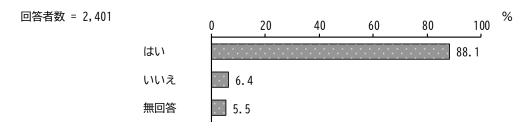
【問3(6)で「1.自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」または「3.自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」と回答された方のみ】

問3(6)② 毎日入れ歯の手入れをしていますか(〇は一つ)

「はい」の割合が88.1%、「いいえ」の割合が6.4%となっています。

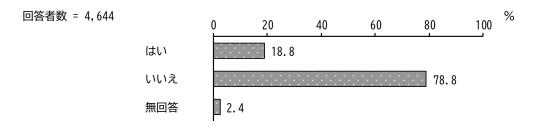
前期・後期高齢者別でみても、大きな差はみられませんでした。

前回の調査では、全体において、「はい」の割合が86.1%、「いいえ」の割合が7.2%でした。



問3(7)6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか(○は一つ)

「はい」の割合が 18.8%、「いいえ」の割合が 78.8%となっています。 前期・後期高齢者別でみても、大きな差はみられませんでした。 前回の調査では、全体において、「はい」の割合が 15.9%、「いいえ」の割合が 80.4%でした。

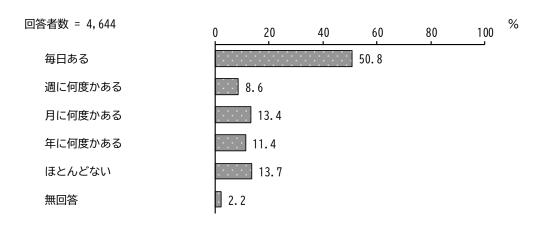


問3(8)どなたかと食事をともにする機会はありますか(〇は一つ)

「毎日ある」の割合が 50.8%と最も高く、次いで「ほとんどない」の割合が 13.7%、「月に何度かある」の割合が 13.4%となっています。

前期・後期高齢者別にみても、「毎日ある」が前期高齢者で 57.7%、後期高齢者が 44.4%で最 も高い割合となっています。

前回の調査では、全体において、「毎日ある」の割合が 48.6%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 17.5%、「年に何度かある」の割合が 12.0%でした。



【どなたかと食事をともにする機会の有無(活動状態別)】

活動状態別にみると、どの区分でも「毎日ある」の割合が高くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全 体	4644	50.8	8.6	13.4	11.4	13.7	2. 2
アウトドア派 外交的	2056	54. 7	9.1	15.2	11.9	8.2	0.9
アウトドア派 内交的	1137	53.1	8.0	11.7	11.0	15.1	1.1
インドア派 外交的	463	43.8	9.5	13. 2	14.0	18.1	1.3
インドア派 内交的	615	49.1	8.1	10.1	8. 1	23.3	1.3
不明	373	33. 2	7.0	13.9	11.5	19.0	15.3

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問4 毎日の生活について

【設問の意図】

認知機能、手段的日常生活動作(IADL…交通機関を利用して買い物へ行って食事の準備・調理・配膳を行う等)及び知的能動性の状況について問い、これらの課題及び不足している対策を把握し、事業の対象者や実施内容の検討、ニーズ把握やサービス整備の検討の際に活用する。

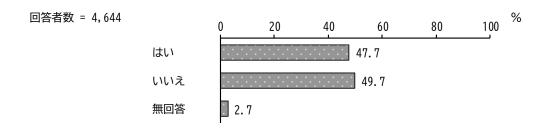
また、他者との関わりや趣味・生きがいについて問い、課題や社会参加する高齢者の傾向等を 把握する。

問4(1)物忘れが多いと感じますか(○は一つ)

「はい」の割合が47.7%、「いいえ」の割合が49.7%となっています。

前期・後期高齢者別にみると、前期高齢者で「はい」の割合が 41.2%、「いいえ」の割合が 57.0% となっており、後期高齢者で「はい」の割合が 53.6%、「いいえ」の割合が 43.0%となっています。

前回の調査では、全体において、「はい」の割合が48.7%、「いいえ」の割合が48.1%でした。



【物忘れが多いと感じるか(活動状態別)】

活動状態別にみると、大きな差はみられません。

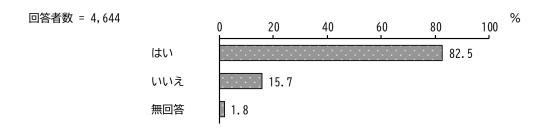
単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	はい	いいえ	無回答
全 体	4644	47.7	49.7	2.7
アウトドア派 外交的	2056	45.1	52.6	2.3
アウトドア派 内交的	1137	47.0	51.4	1.7
インドア派 外交的	463	52.1	44.5	3.5
インドア派 内交的	615	51.5	45.7	2.8
不明	373	52.0	41.0	7.0

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問4(2)自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか(〇は一つ)

「はい」の割合が82.5%、「いいえ」の割合が15.7%となっています。 前期・後期高齢者別でみても、大きな差はみられませんでした。 前回の調査では、全体において、「はい」の割合が81.3%、「いいえ」の割合が16.8%でした。

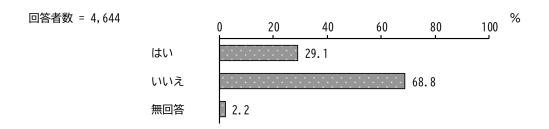


問4(3)今日が何月何日かわからないときがありますか(○は一つ)

「はい」の割合が29.1%、「いいえ」の割合が68.8%となっています。

前期・後期高齢者別にみても、「いいえ」の割合が前期高齢者で 74.9%、後期高齢者が 63.1% と最も高い割合となっています。

前回の調査では、全体において、「はい」の割合が29.5%、「いいえ」の割合が68.6%でした。



【今日が何月何日かわからないときがあるか(活動状態別)】

活動状態別にみると、すべての区分で「いいえ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、 アウトドア派外交的で「はい」の割合が低く、「いいえ」の割合が高くなっています。

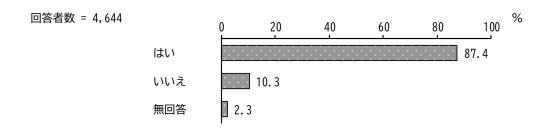
単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	はい	いいえ	無回答
全 体	4644	29. 1	68.8	2.2
アウトドア派 外交的	2056	24.9	73.4	1.7
アウトドア派 内交的	1137	28.7	69.6	1.8
インドア派 外交的	463	35.0	63.1	1.9
インドア派 内交的	615	36.3	61.3	2.4
不明	373	34.3	59.8	5.9

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問4(4)5分前のことが思い出せますか(○は一つ)

「はい」の割合が87.4%、「いいえ」の割合が10.3%となっています。 また、前期・後期高齢者別でみても、大きな差はみられませんでした。



【5分前のことを思い出せるか (活動状態別)】 活動状態別にみると、大きな差はみられません。

単位:%

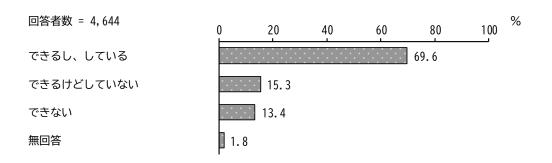
活動状態別の4類型	回答者数(件)	は い	い い え	無回答
全 体	4644	87.4	10.3	2.3
アウトドア派 外交的	2056	89.5	9.0	1.5
アウトドア派 内交的	1137	87.7	10.0	2.3
インドア派 外交的	463	86.8	11.7	1.5
インドア派 内交的	615	84.6	12.8	2.6
不明	373	81.0	12.3	6.7

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問4(5)バスや電車を使って1人で外出していますか(Oは一つ)(自家用車でも 可)

「できるし、している」の割合が69.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合 が 15.3%、「できない」の割合が 13.4%となっています。

前回の調査では、「できるし、している」の割合が 73.2%と最も高く、次いで「できない」の 割合が 13.5%、「できるけどしていない」の割合が 11.2%でした。



【バスや電車を使った1人での外出の有無(性別)】

性別にみると、大きな差はみられません。

)	回答者数(件)	できるし、している	ない	できない	無回答	
--------------	---------	-----------	----	------	-----	--

区分	者数(件)	るし、している	こるけどしてい	ない	答
全 体	4644	69.6	15.3	13.4	1.8
男性	2316	71.5	15.9	10.7	1.9
女性	2322	67.6	14.6	16.0	1.7
不明	6	66.7	16.7	_	16.7

【バスや電車を使った1人での外出の有無(前期・後期高齢者別)】

前期・後期高齢者別にみても、前期高齢者でも後期高齢者でも「できるし、している」の割合 が高くなっています。

単位:%

単位:%

区分	回答者数(件)	やどろつ、0の444	ない	いなみぐ	無回答
全 体	4644	69.6	15.3	13.4	1.8
前期高齢者	2221	77.8	12.6	8.2	1.4
後期高齢者	2417	62.0	17.7	18.1	2.1
不明	6	66.7	16.7	1	16.7

【バスや電車を使った1人での外出の有無(日常生活圏域別)】

日常生活圏域別にみると、どの圏域でも「できるし、している」の割合が高くなっています。 他に比べ、にれの木台圏域、小仲台圏域で「できるし、している」の割合が高くなっています。

単位:%

	日常生活圏域		回答者数(件)	できるし、している	ないできるけどしてい	できない	無回答
		全 体	4644	69.6	15.3	13.4	1.8
		中央区全体	823	65.6	15.8	16. 2	2.4
		花見川区全体	998	70. 2	15.0	13. 2	1.5
		稲毛区全体	832	74.6	13. 2	11.1	1.1
		若葉区全体	809	70. 7	16.2	10.9	2.2
		緑区全体	515	65.0	17. 7	15. 1	2.1
		美浜区全体	661	69. 1	14. 7	14. 7	1.5
	1	弁天	164	66.5	15. 2	16.5	1.8
ш	2	中央	180	66.1	15.6	15.0	3.3
中央区	3	千葉寺	163	68.7	12.9	16.0	2.5
区	4	松ヶ丘	154	61.0	13.0	22. 1	3.9
	5	浜野	162	65.4	22. 2	11. 7	0.6
	1	こてはし台	164	68.9	17. 7	11.6	1.8
11.	2	花見川	183	66.1	14. 2	18. 0	1.6
花見川区	3	さつきが丘	158	74. 1	13.3	10.1	2.5
Ш	4	にれの木台	161	82.0	6.8	11. 2	_
	5	花園	166	68.7	17.5	11.4	2.4
	6	幕張	166	62.7	20.5	16.3	0.6
	1	山王	161	66.5	19.3	13. 7	0.6
稲	2	園生	173	76.9	13.3	9. 2	0.6
稲毛区	3	天台	164	72.0	14.6	10.4	3.0
区	4	小仲台	165	81.8	7.9	9. 7	0.6
	5	稲毛	169	75.7	11.2	12.4	0.6
	1	みつわ台	162	69.8	16.7	11. 7	1.9
若	2	都賀	164	73.8	15.9	9.8	0.6
若葉区	3	桜木	156	68.6	16.7	12. 2	2.6
K	4	千城台	157	71.3	14.6	11.5	2.5
	5	大宮台	170	70.0	17.1	9.4	3.5
43	1	鎌取	179	65.9	15.1	16.8	2.2
緑区	2	誉田	162	67.3	17.3	13.0	2.5
	3	土気	174	62. 1	20.7	15.5	1.7
	1	真砂	160	72.5	13.8	12.5	1.3
美浜区	2	磯辺	176	67.6	12.5	18. 2	1.7
区	3	高洲	172	65. 1	16.9	16.3	1.7
	4	幸町	153	71.9	15.7	11.1	1.3
		不明	6	66.7	16.7	_	16.7

【バスや電車を使った1人での外出の有無(活動状態別)】

活動状態別にみると、他に比べ、インドア派内交的で「できない」の割合が高く、それ以外の 区分で「できるし、している」の割合が高くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	できるし、している	ないできるけどしてい	できない	無回答
全 体	4644	69.6	15.3	13.4	1.8
アウトドア派 外交的	2056	85.0	10.3	3.5	1.3
アウトドア派 内交的	1137	69.7	16.4	12.0	1.8
インドア派 外交的	463	56.6	22.7	19. 2	1.5
インドア派 内交的	615	33.8	21.5	42.6	2.1
不明	373	58.7	20.1	16.4	4.8

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

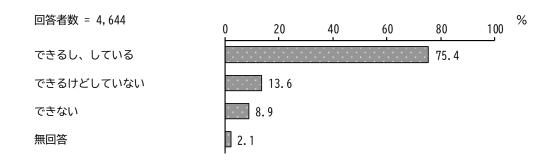
問4(6)自分で食品・日用品の買い物をしていますか(○は一つ)

「できるし、している」の割合が 75.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 13.6%となっています。

前期・後期高齢者別にみると、「できるし、している」の割合が前期高齢者で 82.4%、後期高齢者が 69.0%と最も高い割合となっています。

男女別にみると、大きな差はみられませんでした。

前回の調査では、全体において、「できるし、している」の割合が 65.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 20.1%でした。



【自分で食品・日用品の買い物をしているか(日常生活圏域別)】

日常生活圏域別にみると、どの圏域でも「できるし、している」の割合が高くなっています。 他に比べ、園生圏域、幸町圏域で「できるし、している」の割合が高くなっています。

単位:%

日常生活圏域		回答者数(件)	できるし、している	ない	できない	無回答		
		全 体	4644	75.4	13.6	8.9	2.1	
		中央区全体	823	74. 2	12.9	10.3	2.6	
		花見川区全体	998	76.1	13.1	8.9	1.9	
		稲毛区全体	832	78.0	13.2	7.9	0.8	
		若葉区全体	809	75.4	15.0	6.8	2.8	
		緑区全体	515	72.0	15.5	9.7	2.7	
		美浜区全体	661	75.3	12.7	10.0	2.0	
	1	弁天	164	70.1	15.9	12.8	1.2	
山	2	中央	180	78.9	9.4	8.3	3.3	
中央区	3	千葉寺	163	79.1	10.4	8.6	1.8	
×	4	松ヶ丘	154	68.8	10.4	15.6	5. 2	
	5	浜野	162	73.5	18.5	6.8	1.2	
	1	こてはし台	164	73. 2	15. 2	9.8	1.8	
++	2	花見川	183	76.0	12.6	9.8	1.6	
1 見	3	さつきが丘	158	76.6	12.0	8. 2	3. 2	
花見川区	4	にれの木台	161	80.1	11.8	8.1	_	
	5	花園	166	78.3	10.2	7.8	3.6	
	6	幕張	166	72.3	16.9	9.6	1.2	
	1	山王	161	75.2	13.0	10.6	1.2	
稲	2	園生	173	80.9	12. 1	5.8	1.2	
稲毛区	3	天台	164	79.3	11.6	7.9	1.2	
凶	4	小仲台	165	78.8	14.5	6.7	_	
	5	稲毛	169	75.7	14.8	8.9	0.6	
	1	みつわ台	162	77.8	13.0	8.0	1.2	
芸	2	都賀	164	73.8	18.9	6.1	1.2	
若葉区	3	桜木	156	80.1	10.3	7.1	2.6	
区	4	千城台	157	76.4	11.5	7.6	4.5	
	5	大宮台	170	69.4	20.6	5.3	4.7	
<i>1</i> .=	1	鎌取	179	76.0	11.2	10.1	2.8	
緑区	2	誉田	162	66.7	22. 2	7. 4	3.7	
	3	土気	174	73.0	13.8	11.5	1.7	
	1	真砂	160	76.9	13. 1	8.8	1.3	
美浜区	2	磯辺	176	70.5	15.9	11.9	1.7	
区	3	高洲	172	73.3	11.0	12.8	2.9	
	4	幸町	153	81.7	10.5	5.9	2.0	
		不明	6	66.7	16.7	_	16.7	

【自分で食品・日用品の買い物をしているか(活動状態別)】

活動状態別にみると、どの年代でも、「できるし、している」の割合が高くなっています。 他に比べ、アウトドア派外交的で「できるし、している」の割合が、インドア派外交的で「で きるけどしていない」の割合が高くなっています。

単位:%

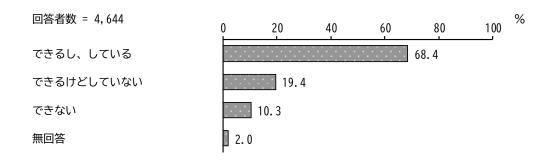
活動状態別の4類型	回答者数(件)	できるし、している	ない	できない	無回答
全 体	4644	75.4	13.6	8.9	2.1
アウトドア派 外交的	2056	87.8	8.9	1.7	1.5
アウトドア派 内交的	1137	79.7	12.4	5. 7	2. 2
インドア派 外交的	463	59.4	25.7	13.4	1.5
インドア派 内交的	615	41.5	22.3	33.5	2.8
不明	373	69.7	13.9	11.5	4.8

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問4(7)自分で食事の用意をしていますか(○は一つ)

「できるし、している」の割合が 68.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 19.4%、「できない」の割合が 10.3%となっています。

前回の調査では、「できるし、している」の割合が 65.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 20.1%、「できない」の割合が 12.3%でした。



【自分で食事の用意をしているか(性別)】

性別にみると、他に比べると、女性で「できるし、している」の割合が高く、男性で「できる けどしていない」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	できるし、している	ないできるけどしてい	できない	無回答
全 体	4644	68.4	19.4	10.3	2.0
男性	2316	49.7	32.2	16.1	2.1
女性	2322	87.1	6.6	4.5	1.8
不明	6	66.7	16.7	_	16.7

【自分で食事の用意をしているか(前期・後期高齢者別)】

前期・後期高齢者別にみると、大きな差はみられません。

単位:%

区分	回答者数(件)	できるし、している	ないできるけどしてい	できない	無回答
全 体	4644	68.4	19.4	10.3	2.0
前期高齢者	2221	73. 2	18.6	6.7	1.6
後期高齢者	2417	64.0	20.1	13.6	2.3
不明	6	66.7	16.7		16.7

【自分で食事の用意をしているか(活動状態別)】

活動状態別にみると、どの区分でも「できるし、している」の割合が高くなっています。 他に比べ、「アウトドア派 外交的」で「できるし、している」の割合が、「インドア派 内交 的」で「できない」の割合が高くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	できるし、している	ないできるけどしてい	できない	無回答
全 体	4644	68.4	19.4	10.3	2.0
アウトドア派 外交的	2056	73.4	19.4	5.4	1.8
アウトドア派 内交的	1137	69.5	19.3	9.6	1.6
インドア派 外交的	463	63.1	22.5	13.4	1.1
インドア派 内交的	615	53.8	20.0	24. 6	1.6
不明	373	68.1	14.7	11.5	5.6

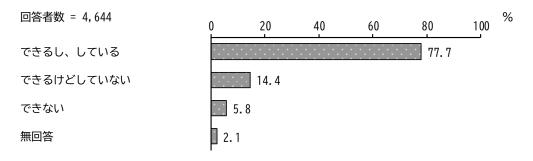
^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問4(8)自分で請求書の支払いをしていますか(○は一つ)

「できるし、している」の割合が 77.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 14.4%となっています。

前期・後期高齢者別でみても、大きな差はみられませんでした。

前回の調査では、全体において、「できるし、している」の割合が 76.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 14.4%でした。



【自分で請求書の支払いをしているか (性別)】

性別にみると、他に比べ、女性で「できるし、している」の割合が、男性で「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	している	していない	できない	無回答
全 体	4644	77.7	14. 4	5.8	2.1
男性	2316	70.9	20.2	6.6	2.3
女性	2322	84.5	8. 7	5.0	1.8
不明	6	66.7	16.7		16.7

【自分で請求書の支払いをしているか(活動状態別)】

活動状態別にみると、どの区分でも「できるし、している」の割合が高くなっています。 他に比べ、インドア派内交的で「できるけどしていない」の割合が、アウトドア派外交的で「で きるし、している」の割合が高くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	している	していない	できない	無回答
全 体	4644	77.7	14. 4	5.8	2.1
アウトドア派 外交的	2056	86.0	10.5	1.8	1.7
アウトドア派 内交的	1137	78.5	15.0	4. 7	1.8
インドア派 外交的	463	71.5	18.8	8. 4	1.3
インドア派 内交的	615	55.4	23.7	18. 7	2.1
不明	373	74.0	13.7	6.4	5.9

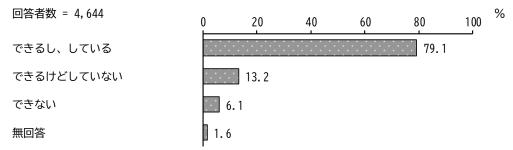
^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問4(9)自分で預貯金の出し入れをしていますか(○は一つ)

「できるし、している」の割合が 79.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 13.2%となっています。

前期・後期高齢者別にみると、「できるし、している」が前期高齢者で 84.7%、後期高齢者が 74.0%と最も高い割合となっています。

前回の調査では、全体において、「できるし、している」の割合が 78.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 13.2%でした。



【自分で預貯金の出し入れをしているか(性別)】

性別にみると、男女ともに「できるし、している」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	やどろて、この年ふ	だかるけどしてい	いなみぐ	無回答
全 体	4644	79.1	13. 2	6. 1	1.6
男性	2316	73.1	18. 2	7. 1	1.6
女性	2322	85.2	8.3	5.0	1.6
不明	6	66.7	16.7		16.7

【自分で預貯金の出し入れをしているか(活動状態別)】

活動状態別にみると、どの区分でも「できるし、している」の割合が高くなっています。 他に比べ、アウトドア派外交的で「できるし、している」の割合が、インドア派内交的で「で きるけどしていない」の割合が高くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	できるし、している	ないできるけどしてい	できない	無回答
全 体	4644	79.1	13.2	6. 1	1.6
アウトドア派 外交的	2056	87.5	9.2	1.9	1.4
アウトドア派 内交的	1137	79.9	12.8	5.9	1.4
インドア派 外交的	463	73.2	17.5	8. 2	1.1
インドア派 内交的	615	56.7	23.4	18. 2	1.6
不明	373	75.1	14.5	6. 7	3.8

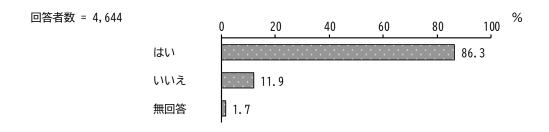
^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問4(10)年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか(〇は一つ)

「はい」の割合が86.3%、「いいえ」の割合が11.9%となっています。

前期・後期高齢者別にみても、大きな差はみられませんでした。

前回の調査では、全体において、「はい」の割合が85.2%、「いいえ」の割合が12.9%でした。



【年金などの書類が書けるか(活動状態別)】

活動状態別にみると、どの区分でも「はい」が高くなっています。

他に比べ、アウトドア派外交的で「はい」の割合が、インドア派内交的で「いいえ」の割合が 高くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	こみ	い い え	無回答
全 体	4644	86.3	11.9	1.7
アウトドア派 外交的	2056	93.3	5.4	1.3
アウトドア派 内交的	1137	84.7	13.8	1.5
インドア派 外交的	463	86.4	12.1	1.5
インドア派 内交的	615	70.4	27.6	2. 0
不明	373	79.1	15.8	5.1

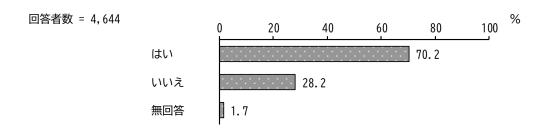
^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問4(11)新聞を読んでいますか(○は一つ)

「はい」の割合が70.2%、「いいえ」の割合が28.2%となっています。

前期・後期高齢者別にみると、「はい」の割合が前期高齢者で 63.5%、後期高齢者が 76.3%と 最も高くなっています。

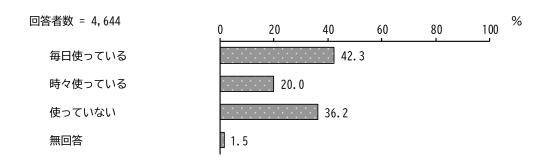
前回の調査では、全体において、「はい」の割合が74.9%、「いいえ」の割合が23.1%でした。



問4 (12) パソコンやスマートフォンで、メールやインターネットを使っていますか (○は一つ)

「毎日使っている」の割合が 42.3%と最も高く、次いで「使っていない」の割合が 36.2%、「時々使っている」の割合が 20.0%となっています。

前回の調査では、回答の選択肢が「はい」と「いいえ」の二択で、「はい」の割合が 45.8%、「いいえ」の割合が 52.0%でした。



【パソコンやスマートフォンでメールやインターネットを使っているか (性別)】 性別にみると、大きな差はみられません。

単位:%

区分	回答者数(件)	毎日使っている	時々使っている	使っていない	無回答
全 体	4644	42.3	20.0	36. 2	1.5
男性	2316	45.1	19.2	34. 2	1.6
女性	2322	39.4	20.9	38. 2	1.5
不明	6	66.7	_	16.7	16.7

【パソコンやスマートフォンでメールやインターネットを使っているか(前期・後期高齢者別)】 前期・後期高齢者別にみると、他に比べ、前期高齢者で「毎日使っている」の割合が、後期高齢者で「使っていない」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(件)	毎日使っている	時々使っている	使っていない	無回答
全 体	4644	42.3	20.0	36.2	1.5
前期高齢者	2221	58.3	21.3	19.3	1.2
後期高齢者	2417	27.5	18.9	51.8	1.8
不明	6	66.7	1	16.7	16.7

【パソコンやスマートフォンでメールやインターネットを使っているか(活動状態別)】

活動状態別にみると、アウトドア派外交的とアウトドア派内交的で「毎日使っている」の割合が、インドア派外交的とインドア派内交的で「使っていない」の割合が高くなっています。

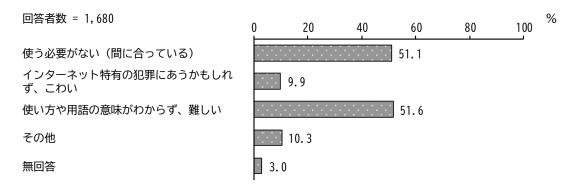
活動状態別の4類型	回答者数(件)	毎日使っている	時々使っている	使っていない	無回答
全 体	4644	42.3	20.0	36. 2	1.5
アウトドア派 外交的	2056	56.5	19.6	22.8	1.2
アウトドア派 内交的	1137	40.6	20.0	38. 2	1.2
インドア派 外交的	463	29. 2	28.3	41.9	0.6
インドア派 内交的	615	20.0	17. 2	61.3	1.5
不明	373	22.3	16.9	55. 5	5.4

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

【問4(12)で「使っていない」と回答した方のみ】

問4(12)① パソコンやスマートフォンを使っていない理由は何ですか(○はいくつ でも)

「使い方や用語の意味がわからず、難しい」の割合が 51.6%と最も高く、次いで「使う必要がない(間に合っている)」の割合が 51.1%となっています。



【パソコンやスマートフォンを使っていない理由(性別)】

性別にみると、大きな差はみられません。

						単位:%
区分	回答者数(件)	に合っている) (間	もしれず、こわい有の犯罪にあうかインターネット特	いい方や用語の意	その他	無回答
全 体	1680	51.1	9.9	51.6	10.3	3.0
男性	791	51.5	7.2	53.4	9.2	2.0
女性	888	50.7	12.3	50.1	11.3	3.8
不明	1	100.0	-	_	_	_

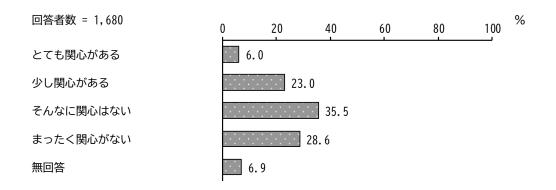
【パソコンやスマートフォンを使っていない理由(前期・後期高齢者別)】 前期・後期高齢者別にみると、大きな差はみられません。

区分	回答者数(件)	に合っている) (間	もしれず、こわい有の犯罪にあうかインターネット特	い味がわからず、難し使い方や用語の意	その他	無回答
全 体	1680	51.1	9.9	51.6	10.3	3.0
前期高齢者	428	47. 2	13.8	51.4	12.6	3.3
後期高齢者	1251	52.4	8.6	51.7	9.5	2.9
不明	1	100.0	1	1	ı	1

【問4(12)で「使っていない」と回答した方のみ】

問4(12)② パソコンやスマートフォンに関心はありますか(○は一つ)

「そんなに関心はない」の割合が35.5%と最も高く、次いで「まったく関心がない」の割合が28.6%、「少し関心がある」の割合が23.0%となっています。



【パソコンやスマートフォンへの関心の有無(性別)】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位:%

区分	回答者数(件)	とても関心がある	少し関心がある	いそんなに関心はな	いまったく関心がな	無回答
全 体	1680	6.0	23.0	35.5	28.6	6.9
男性	791	5.9	26.0	34.9	25.4	7.7
女性	888	6.1	20.3	35.9	31.5	6.2
不明	1	_	_	100.0	_	_

【パソコンやスマートフォンへの関心の有無(前期・後期高齢者別)】

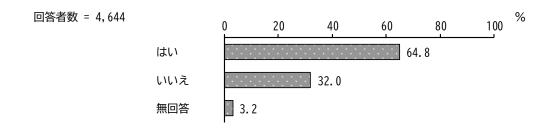
前期・後期高齢者別にみると、後期高齢者より前期高齢者のほうが「そんなに関心はない」の 割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	とても関心がある	少し関心がある	いそんなに関心はな	いまったく関心がな	無回絡
全 体	1680	6.0	23.0	35.5	28.6	6.9
前期高齢者	428	7. 0	25. 2	41.4	21.3	5.1
後期高齢者	1251	5. 7	22.2	33.4	31.2	7.5
不明	1	_		100.0		

問4 (13) 本や雑誌を読んでいますか (○は一つ)

「はい」の割合が 64.8%、「いいえ」の割合が 32.0%となっています。 前回の調査では、「はい」の割合が 65.5%、「いいえ」の割合が 32.8%でした。



【本や雑誌を読んでいるか(活動状態別)】

活動状態別にみると、どの区分も「はい」の割合が高くなっています。

他に比べ、アウトドア派外交的で「はい」の割合が、インドア派内交的で「いいえ」の割合が 高くなっています。

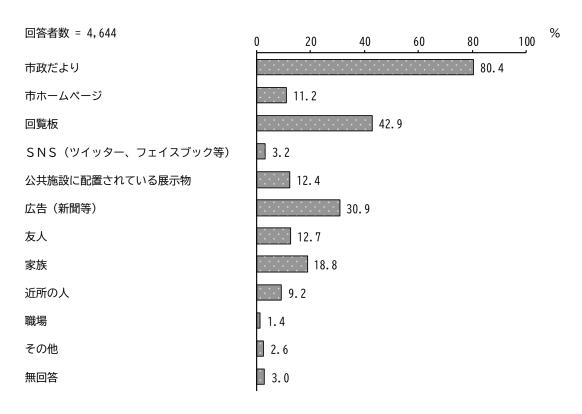
活動状態別の4類型	回答者数(件)	はい	い いえ	無回答
全 体	4644	64.8	32.0	3. 2
アウトドア派 外交的	2056	74. 7	22.4	3.0
アウトドア派 内交的	1137	57.1	40.5	2.4
インドア派 外交的	463	66.7	31.1	2.2
インドア派 内交的	615	48.9	48.0	3.1
不明	373	57.6	33.8	8.6
The state of the s				

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問4(14)市主催の催し物の情報はどのような手段で知りますか(○はいくつでも)

「市政だより」の割合が 80.4%と最も高く、次いで「回覧板」の割合が 42.9%、「広告(新聞等)」の割合が 30.9%となっています。

前回の調査では、「市政だより」の割合が 78.3%と最も高く、次いで「回覧板」の割合が 50.1%、「広告(新聞等)」の割合が 33.4%でした。



【市主催の催し物に関する情報収集手段(活動状態別)】

活動状態別にみると、どの区分でも「市政だより」が最も高くなっています。

他に比べ、アウトドア派外交的で「公共施設に配置されている展示物」「市政だより」の割合が 高くなっています。

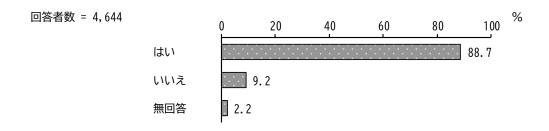
单位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	市政だより	市ホームページ	回覧板	スブック等)	展示物公共施設に配置されている	広告(新聞等)	友人	家族	近所の人	職場	その他	無回答
全 体	4644	80.4	11.2	42.9	3.2	12.4	30.9	12.7	18.8	9.2	1.4	2.6	3.0
アウトドア派 外交的	2056	86.7	15.1	47.1	4.5	18.8	34.3	17.4	17.3	10.7	2.2	1.2	1.6
アウトドア派 内交的	1137	75.8	8.4	36.7	2.5	7.0	28.1	9.1	19.1	7.3	1.5	4.3	4.0
インドア派 外交的	463	82.5	9.3	47.3	2.6	10.6	30.5	9.3	22.2	9.5	0.2	1.5	2.2
インドア派 内交的	615	71.5	6.7	38.7	1.6	3.7	25.0	5.5	23.3	6.0	0.2	5.5	3.6
不明	373	71.8	8.0	40.2	1.1	9.9	30.8	13.7	14.7	10.7	0.8	1.9	7.5

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

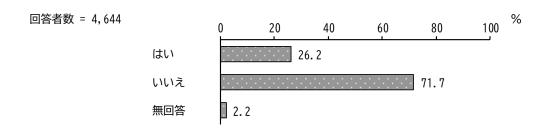
問4(15)健康についての記事や番組に関心がありますか(○は一つ)

「はい」の割合が88.7%、「いいえ」の割合が9.2%となっています。 前回の調査では、「はい」の割合が86.9%、「いいえ」の割合が7.6%でした。



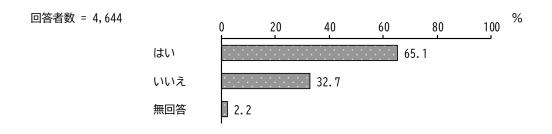
問4(16)友人の家を訪ねていますか(○は一つ)

「はい」の割合が 26.2%、「いいえ」の割合が 71.7%となっています。 性別にみても、「いいえ」の割合が男性で 79.0%、女性が 64.5%と最も高くなっています。 前回の調査では、「はい」の割合が 33.8%、「いいえ」の割合が 64.0%でした。



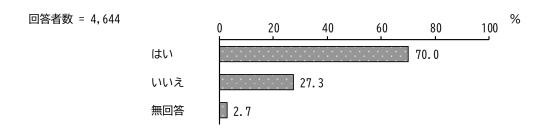
問4(17)家族や友人の相談にのっていますか(○は一つ)

「はい」の割合が 65.1%、「いいえ」の割合が 32.7%となっています。 前回の調査では、「はい」の割合が 64.3%、「いいえ」の割合が 32.9%でした。



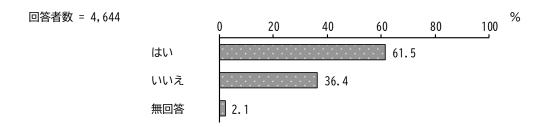
問4(18)病人を見舞うことができますか(○は一つ)

「はい」の割合が 70.0%、「いいえ」の割合が 27.3%となっています。 前回の調査では、「はい」の割合が 73.6%、「いいえ」の割合が 23.7%でした。



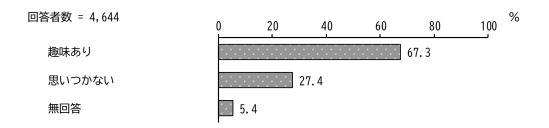
問4(19)若い人に自分から話しかけることがありますか(○は一つ)

「はい」の割合が 61.5%、「いいえ」の割合が 36.4%となっています。 性別にみても、「はい」が男性で 56.1%、女性が 66.9%と最も高い割合となっています。 前回の調査では、全体において、「はい」の割合が 63.8%、「いいえ」の割合が 33.5%でした。



問4 (20) 趣味はありますか (○は一つ)

「趣味あり」の割合が 67.3%、「思いつかない」の割合が 27.4%となっています。 前期・後期高齢者別及び性別でみても、大きな差はみられませんでした。 前回の調査では、全体において、「趣味あり」の割合が 67.8%、「思いつかない」の割合が 27.9% でした。



【趣味の有無(活動状態別)】

活動状態別にみると、インドア派内交的で「思いつかない」の割合が、それ以外の区分で「趣味あり」の割合が高くなっています。

単位:%

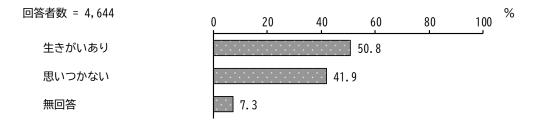
活動状態別の4類型	回答者数(件)	趣味あり	思いつかない	無回答
全 体	4644	67.3	27.4	5. 4
アウトドア派 外交的	2056	80.4	16.9	2.7
アウトドア派 内交的	1137	61.9	34.4	3.7
インドア派 外交的	463	63.3	32.0	4.8
インドア派 内交的	615	45.7	49.9	4. 4
不明	373	51.5	20.9	27.6

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問4 (21) 生きがいはありますか (○は一つ)

「生きがいあり」の割合が 50.8%、「思いつかない」の割合が 41.9%となっています。 前期・後期高齢者別では、大きな差はみられませんでした。

前回の調査では、「生きがいあり」の割合が52.5%、「思いつかない」の割合が42.0%でした。



【性別】

性別にみると、女性で「生きがいあり」の割合が高く、一方、男性で「思いつかない」の割合 が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	生きがいあり	思いつかない	無回答
全 体	4644	50.8	41.9	7.3
男性	2316	48. 2	46. 1	5.7
女性	2322	53.4	37.8	8.8
不明	6	50.0	33.3	16.7

【生きがいの有無(活動状態別)】

活動状態別にみると、アウトドア派外交的で「生きがいあり」の割合が高く、一方、インドア 派内交的で「生きがいあり」の割合が低くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	生きがいあり	思いつかない	無回答
全 体	4644	50.8	41.9	7.3
アウトドア派 外交的	2056	62. 6	32.3	5.0
アウトドア派 内交的	1137	45.8	49.5	4. 7
インドア派 外交的	463	44.9	49.7	5.4
インドア派 内交的	615	33.7	60.7	5.7
不明	373	35.9	31.4	32.7

※「活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問5 地域での活動について

【設問の意図】

社会参加活動や就業状況、地域づくりに対して「参加者として」「企画・運営者として」両方の立場における参加の意向について問い、これらの状況と高齢者の状態別との関係等を把握し、事業の対象者や実施内容の検討、ニーズ把握やサービス整備の検討の際に活用する。

問5 (1)以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか (① ~ ⑧それぞれに〇は一つ)

会・グループ等への参加頻度をみると、①~⑧いずれの項目も「参加していない」の割合が5割~8割と最も高く、「週4回以上」では男女ともに「⑧収入のある仕事」で参加している割合が高くなっています。また、「週4回以上」から「年に数回まで」何らか活動に参加している割合をみると、「③ 趣味関係のグループ」の割合が21.0%と最も高く、次いで「⑦町内会・自治会」の割合が19.6%となっています。

前回の調査と比べて、①~⑦の項目で「参加している」の割合が下がっており、⑧「収入のある仕事」のみ割合が上がっています。

【会・グループ等への参加の頻度(性別)】

性別でみると、参加している割合は、『⑤ちばしいきいき体操やシニアリーダー体操などの介護予防のための通いの場』では、男性に比べ女性が、『⑧収入のある仕事』では、女性に比べ男性の割合が高くなっています。

			参		(参加	している	内訳)		参	
目	区分	回答数	参加している	週4回以上	週2~3回	週 1 回	月 1~3 回	年に数回	参加していない	無回答
	全体	4644	7.0	0.4	0.7	1.2	2.0	2.7	65.4	27.5
①ボランティアの	男性	2316	7. 7	0.6	0.7	1.1	2.0	3.3	69.2	23.2
グループ	女性	2322	6.6	0.3	0.7	1.4	2.0	2.2	61.7	31.7
	不明	6	0.0	-	-	1	-	1	83.3	16.7
②スポーツ関係の	全体	4644	17.4	2.3	5.4	4.8	3.1	1.8	57.3	25.3
グループやクラ	男性	2316	17.1	2. 2	4.4	4.1	3.6	2.8	61.5	21.3
ブ	女性	2322	17.7	2.4	6.5	5.5	2.6	0.7	53.1	29.2
	不明	6	33.4	-	-	1	16.7	16.7	50.0	16.7
	全体	4644	21.0	1.0	3.2	4.2	8.8	3.8	54.6	24.4
③趣味関係の	男性	2316	20.5	0.9	3.0	3.9	7.9	4.8	58.6	20.8
グループ	女性	2322	21.5	1.1	3.5	4.5	9.6	2.8	50.5	28.0
	不明	6	16.7	-	_	1	-	16.7	66.7	16.7
	全体	4644	7.4	0.2	0.5	1.4	3.3	2.0	64.9	27.6
④学習・教養	男性	2316	5.7	0.2	0.3	1.1	2.1	2.0	70.2	24.1
サークル	女性	2322	9.1	0.2	0.7	1.6	4.5	2.1	59.7	31.2
	不明	6	0.0	-	-	-	-	-	83.3	16.7
⑤ちばしいきいき体	全体	4644	7.5	0.8	1.7	3.0	1.4	0.6	66.2	26.1
操やシニアリーダ	男性	2316	5.0	0.7	1.0	2.0	0.7	0.6	71.8	23. 2
ー体操などの介護 予防のための通い	女性	2322	10.3	0.9	2.5	4.1	2.2	0.6	60.7	29.1
の場	不明	6	0.0	-	-	-	-	-	83.3	16.7
	全体	4644	4. 0	0.1	0.3	0.7	1.5	1.4	82.5	13.5
(A) (A) = -1"	男性	2316	4.3	0.2	0.3	0.3	1.8	1.7	84.1	11.5
⑥老人クラブ	女性	2322	3.6	0.1	0.3	1.0	1.1	1.1	81.0	15.4
	不明	6	0.0	-	-	-	-	_	83.3	16.7
	全体	4644	19.6	0.4	0.3	0.7	4.2	14.0	54.8	25.5
⑦町内仝, 白沙△	男性	2316	21.8	0.3	0.4	0.6	5.1	15.4	56.8	21.4
⑦町内会・自治会	女性	2322	17.5	0.4	0.3	0.9	3.3	12.6	52.9	29.5
	不明	6	33.3	_	-	_	_	33.3	50.0	16.7
	全体	4644	14.9	7.2	4.4	1.0	1.2	1.1	58.5	26.6
⑧収入のある	男性	2316	18.3	9.6	4.8	1.2	1.1	1.6	59.5	22.1
仕事	女性	2322	11.5	4.8	4.0	0.9	1.2	0.6	57.5	31.0
	不明	6	33.4	16.7	16.7	_	_	-	50.0	16.7

【会・グループ等への参加の頻度(年代別)】

年代別でみると、70歳以上に比べ、65歳~69歳では「⑧収入のある仕事」をしている割合が33.9%、⑦「町内会・自治会」に参加している割合が23.4%と高くなっています。

	门内式。日心云			0 13 1		している				
項目	区分	回答数	参加している	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
	全体	4644	7.0	0.4	0.7	1.2	2.0	2.7	65.4	27.5
①ボランティア	65 歳~69 歳	802	8.7	0.7	0.9	1.0	2.9	3.2	80.2	11.1
のグループ	70 歳以上	3836	6.8	0.4	0.7	1.3	1.8	2.6	62.3	30.9
	75 歳以上	2417	6.0	0.4	0.6	1.1	1.6	2.3	56.1	37.9
	不明	6	-	_		_	_	-	83.3	16.7
	全体	4644	17.4	2.3	5.4	4.8	3.1	1.8	57.3	25.3
②スポーツ関係	65 歳~69 歳	802	21.1	2. 0	7.2	5.6	3.7	2.6	69.2	9.6
のグループや クラブ	70 歳以上 75 歳以上	3836 2417	16. 7 14. 6	2. 4	5. 1 4. 4	4. 6 4. 0	3.0	1.6 1.4	54.8 50.2	28. 6 35. 1
	不明	6	33.4		4. 4	4.0	16.7	16.7	50. 2	16.7
	全体	4644	21.0	1.0	3.2	4.2	8.8	3.8	54.6	24.4
@ 4T - 1 DD 4T -	65 歳~69 歳	802	20.3	0.7	2.6	3.6	8. 2	5. 2	69.2	10.3
③趣味関係の	70 歳以上	3836	21. 2	1.1	3.4	4.3	8.9	3.5	51.5	27.3
グループ	75 歳以上	2417	20.0	1.0	3.5	4.1	7.8	3.6	46.6	33.3
	不明	6	16.7	-	_	-	_	16.7	66.7	16.7
	全体	4644	7.4	0.2	0.5	1.4	3.3	2.0	64.9	27.6
④学習・教養	65 歳~69 歳	802	8.0	0.1	0.4	1.7	3.6	2.2	80.5	11.3
サークル	70 歳以上	3836	7.2	0.2	0.5	1.3	3.2	2.0	61.7	31.1
9 270	75 歳以上	2417	6.8	0.2	0.6	1.4	3.1	1.5	55.2	37.9
	不明	6	_	_	_	_	_	_	83.3	16.7
⑤ ちばしいきいき	全体	4644	7.5	0.8	1.7	3.0	1.4	0.6	66.2	26.1
体操やシニアリ	65 歳~69 歳	802	3.7	0.1	0.5	1.7	0.9	0.5	85.0	11.2
ーダー体操など	70 歳以上	3836	8.5	1.0	2.0	3.3	1.5	0.7	62.3	29.3
の介護予防のた	75 歳以上	2417	9.6	1.2	2.2	3.9	1.8	0.5	55.0	35.4
めの通いの場	不明	6	_	_	_	_	_	_	83.3	16.7
	全体	4644	4.0	0.1	0.3	0.7	1.5	1.4	82.5	13.5
	65 歳~69 歳	802	0.5	0.1	_	-	0.2	0.2	93.4	6.0
⑥老人クラブ	70 歳以上	3836	4.7	0.1	0.4	0.8	1.7	1.7	80.3	15.0
	75 歳以上	2417	6.6	0.2	0.6	1.2	2.3	2.3	75.5	18.0
	不明	6	_	_	_	_	_	_	83.3	16.7
	全体	4644	19.6	0.4	0.3	0.7	4. 2	14.0	54.8	25.5
⑦町内会・自治	65 歳~69 歳	802	23.4	0.2	0.1	0.5	4.6	18.0	66.2	10.3
会	70 成以上	3836	18.9	0.4	0.4	0.8	4.1	13. 2	52.5	28.6
	75 歳以上 不明	2417	18. 0 33. 3	0.6	0.5	1.0	4.1	11.8 33.3	47. 2 50. 0	34. 9 16. 7
	全体	4644	14. 9	7. 2	4.4	1.0	1.2	1.1	58.5	26.6
	 65 歳~69 歳	802	33.9	19. 2	10.5	1.1	1.5	1. 1	57.7	8.4
⑧収入のある	70 歳以上	3836	11.0	4. 7	3. 2	1.0	1.1	1.0	58.7	30.4
仕事	75 歳以上	2417	5. 1	1.8	1.3	0.7	0.7	0.6	56.7	38.1
	不明	6	33.4	16.7	16. 7	-	-	_	50.0	16.7

【会・グループ等への参加の頻度(活動状態別)】 活動状態別でみると、アウトドア派外交的で『③趣味関係のグループ』に「参加している」の

割合が高くなっています。

割合か高くなっ	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,									
			参加		(参加)	している	内訳)		参加	
項	区	回答数	JII U	週	调		月	/	し	無回答
目	分	合数	て	4	週2~3回	週 1	1	年に数回	てい	四答
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	*^	いる	뭐	3	1	3 }	数	な	н
			6	回以上			3 回	回	(1	
	全体	4644	7.0	0.4	0.7	1.2	2.0	2.7	65.4	27.5
	<u>エ帝</u> インドア派 外交的	463	5.5	0.4	0. 7	1.1	1.7	1.9	63.7	30.7
①ボランティア	インドア派の大人の	615	0.6	-	-	0.3	- 1 7	0.3	73.0	26.3
のグループ	アウトドア派 外交的	2056	12.9	0.8	1.2	2. 1	3.7	5. 1	63.8	23.3
.,,,,,,	アウトドア派 内交的	1137	2.0	0.1	0.5	0.4	0.3	0.7	76.3	21.7
	不明	373	3.3	_	0.3	0.8	1.1	1.1	31.1	65.7
	全体	4644	17.4	2.3	5.4	4.8	3.1	1.8	57.3	25.3
②スポーツ関係	インドア派外交的	463	8.4	0.6	1.1	2.8	3.0	0.9	61.1	30.5
のグループや	インドア派内交的	615	2.3	-	0.2	1.5	0.3	0.3	71.7	26.0
クラブ	アウトドア派外交的	2056	29.4	3.7	9.6	7.6	5.3	3. 2	50.9	19.7
	<u>アウトドア派 内交的</u> 不明	1137 373	10.1 10.5	1.9	3. 2 3. 5	3. 0 2. 7	1. 2 1. 9	0.8	69. 7 25. 7	20.2
	个 明	4644	21.0	1.6	3. 2	4. 2	8.8	3.8	54.6	63.8
	<u> </u>	463	19.3	0.6	1.1	4. 8	8.0	4.8	55.1	25.7
③趣味関係の	インドア派の大文的	615	5.3	0.2	0.7	0.5	2.3	1.6	69.3	25. 5
グループ	アウトドア派 外交的	2056	33.4	1.7	5.3	6.6	14.1	5. 7	47.5	19.0
770 7	アウトドア派内交的	1137	10.7	0.5	1.8	2.4	4.1	1.9	68.5	20.7
	不明	373	12.0	0.5	2.9	1.9	5.4	1.3	26.3	61.7
	全体	4644	7.4	0.2	0.5	1.4	3.3	2.0	64.9	27.6
C 33/ == 14/ ±4	インドア派 外交的	463	5.5	-	0.2	0.4	3.0	1.9	62.4	32.0
④学習・教養	インドア派 内交的	615	1.8	-	0.2	0.5	0.8	0.3	71.9	26.3
サークル	アウトドア派外交的	2056	12.1	0.4	0.8	2.4	5.3	3. 2	64.6	23.3
	アウトドア派 内交的	1137	3.5	0.3	0.4	0.5	1.5	1.1	74.6	21.9
	不明 全体	373 4644	5. 1 7. 5	0.3	1.7	1. 1 3. 0	2.1	1.3	29. 2 66. 2	65. 7 26. 1
⑤ちばしいきいき	土体 インドア派 外交的	463	9.4	1.9	1.1	4.3	1.5	0.6	61.6	28.9
体操やシニアリ	インドア派の内交的	615	4.1	0.2	1.0	2.1	0.5	0.3	70.6	25. 4
ーダー体操など	アウトドア派 外交的	2056	10. 2	1.1	2.0	3.8	2.4	0.9	67.6	22. 2
の介護予防のた	アウトドア派 内交的	1137	4. 1	0.2	1.5	2.0	0.2	0. 2	75. 2	20.8
めの通いの場	不明	373	7.5	0.8	2.7	1.9	1.3	0.8	30.3	62.2
	全体	4644	4.0	0.1	0.3	0.7	1.5	1.4	82.5	13.5
	インドア派 外交的	463	6.1	0.4	-	0.9	2.4	2.4	79.9	14.0
⑥老人クラブ	インドア派の交的	615	2.0	-	-	0.5	0.7	0.8	88.8	9.3
	アウトドア派外交的	2056	5.7	0.2	0.5	0.8	2.1	2.1	82.3	11.9
	アウトドア派の内交的	1137	0.9	_	1 1	0.1	0.4	0.4	90.2	8.8
	不明 全体	373 4644	4. 6 19. 6	0.4	1. 1 0. 3	2. 1	1. 1 4. 2	0. 3 14. 0	53. 1 54. 8	42. 4 25. 5
	<u>エル</u> インドア派 外交的	463	17.5	0.4	-	0.7	3.0	13. 0	53.6	28. 9
⑦町内会・自治	インドア派の大文的	615	6.0	0.2	0.2	0.2	0.5	4. 9	68.3	25. 9
会	アウトドア派 外交的	2056	28.5	0.4	0.4	1. 2	7. 0	19.5	50.9	20.7
	アウトドア派 内交的	1137	14.8	0.2	0.1	0.1	2.5	11.9	65.2	20.1
	不明	373	12.1	1.1	1.1	0.8	1.9	7.2	24.7	63.3
	全体	4644	14.9	7.2	4.4	1.0	1.2	1.1	58.5	26.6
	インドア派 外交的	463	5.6	2.2	0.2	1.5	0.2	1.5	62.0	32.4
⑧収入のある	インドア派の交的	615	2.2	0.8	0.5	0.5	0.2	0.2	71.5	26.3
仕事	アウトドア派外交的	2056	22.4	10.6	6.8	1.5	2.0	1.5	56.1	21.6
	アウトドア派 内交的	1137	15.7	8.4	5. 2	0.4	0.7	1.0	64.0	20.3
	不明	373	5.1	2.4	1.1	0.5	0.8	0.3	29.2	65.7

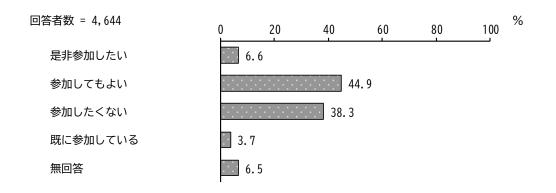
問5(2)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか(〇は一つ)

【活動状態別】の判定設問として使用しています。

- ・「外交的」は「是非参加したい」「参加してもよい」「既に参加している」と回答した人
- ・「内交的」は「参加したくない」と回答した人
 - ※「活動状態別の4類型」は、P.4を参照

健康づくり活動や趣味等のグループ活動への参加意向をみると、「参加してもよい」の割合が 44.9%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が38.3%となっています。

「是非参加したい」「参加してもよい」「既に参加している」の合計は 55.2%です。 前回の調査では、「是非参加したい」「参加してもよい」「既に参加している」の合計が 56.0%、 「参加したくない」の割合が 36.4%とあまり変化は見られません。

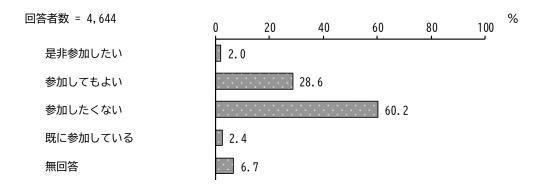


問5 (3)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営 (お世話役)として参加してみたいと思いますか(○は一つ)

「参加したくない」の割合が60.2%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が28.6%となっています。

「是非参加したい」「参加してもよい」「既に参加している」の合計は 33.0%であり、前回の調 査の 31.9%より減少しました。

性別でみても、大きな差はみられませんでした。



【地域住民の有志による地域づくりの企画・運営者として参加したいか(活動状態別)】

活動状態別にみると、アウトドア派外交的で「参加してもよい」の割合が、それ以外の区分で「参加したくない」の割合が高くなっています。

他に比べ、インドア派内交的とアウトドア派内交的で、「参加したくない」の割合が特に高くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加してい	無回答
全 体	4644	2.0	28.6	60.2	2. 4	6.7
アウトドア派 外交的	2056	3.1	50.4	38.5	4. 1	3.9
アウトドア派 内交的	1137	0.3	3.1	94.9	0.4	1.4
インドア派 外交的	463	3.5	40.2	48.6	1.7	6.0
インドア派 内交的	615	0.3	2.8	94.0	0.5	2. 4
不明	373	2.9	14.7	33.0	3. 2	46.1

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

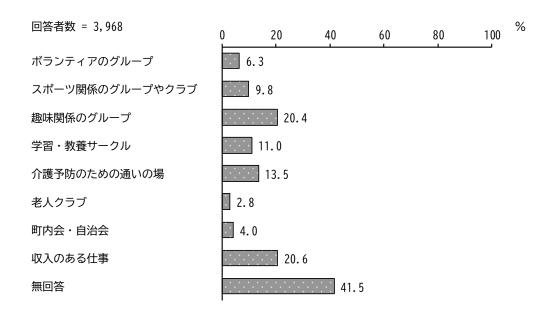
【問5(1)で一つでも「参加していない」と回答された方のみ】

問5 (4) 問5 (1) で「参加していない」と答えたもののうち、参加したいグループ 等はありますか(○はいくつでも)

現在参加していない地域活動のうち、参加したいグループについて、「収入のある仕事」の割合が 20.6%と最も高く、次いで「趣味関係のグループ」の割合が 20.4%、「介護予防のための通いの場」の割合が 13.5%となっています。

性別でみても、大きな差はみられませんでした。

前回の調査では、「趣味関係のグループ」の割合が 11.4%と最も高く、次いで「介護予防のための通いの場」の割合が 8.6%、「学習・教養サークル」の割合が 8.2%でした。



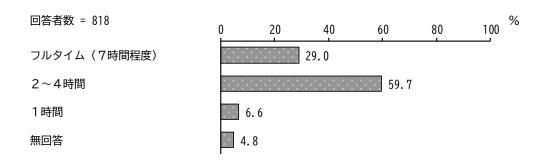
【問5(4)で「収入のある仕事」と回答された方のみ】

問5(4)① どのくらいの勤務時間、頻度での仕事を望みますか(それぞれに〇は一つ)

《一日の勤務時間》

「2~4時間」の割合が59.7%と最も高く、次いで「フルタイム(7時間程度)」の割合が29.0%となっています。

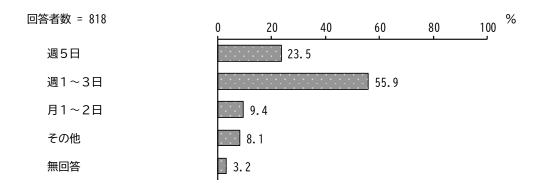
前回の調査では、「2~4時間」の割合が59.8%と最も高く、次いで「1時間」の割合が8.6%、「フルタイム (7時間程度)」の割合が6.3%でした。



《勤務頻度》

「週1~3日」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「週5日」の割合が 23.5%となっています。

前回の調査では、「週 $1\sim3$ 日」の割合が 61.7%と最も高く、次いで「月 $1\sim2$ 日」の割合が 12.9%、「週5日」の割合が 7.4%でした。

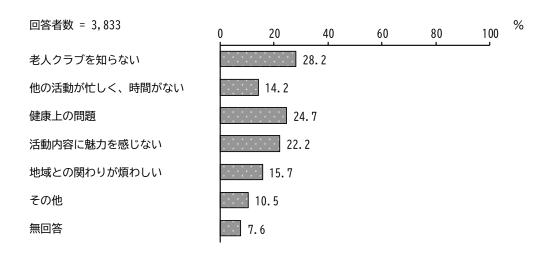


【問5(1)⑥老人クラブで「参加していない」と回答された方のみ】

問5(5)老人クラブに参加していない理由は、次のどれですか(〇はいくつでも)

「老人クラブを知らない」の割合が28.2%と最も高く、次いで「健康上の問題」の割合が24.7%、「活動内容に魅力を感じない」の割合が22.2%となっています。

前回調査では、「健康上の問題」の割合が 26.7%と最も高く、次いで「老人クラブを知らない」 の割合が 23.6%、「活動内容に魅力を感じない」の割合が 22.9%でした。



問6 たすけあいについて

【設問の意図】

たすけあいの状況と関係性について問い、うつ傾向の発生状況を間接的に把握する。

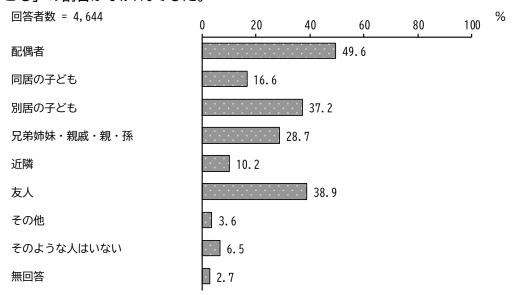
また、地域の相談経路について問い、相談窓口の活用状況を把握し、事業の対象者や実施内容の検討、ニーズ把握やサービス整備の検討の際に活用する。

友人関係の問いについては、事業を展開したことによる地域でのつながりへの効果等モニタリングとしても活用する。

問6(1)あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(○はいくつでも)

「配偶者」の割合が 49.6%と最も高く、次いで「友人」の割合が 38.9%、「別居の子ども」の 割合が 37.2%となっています。

前回の調査では、「配偶者」の割合が 49.4%と最も高く、次いで「友人」の割合が 36.2%、「別居の子ども」の割合が 34.1%でした。



【心配や愚痴を聞いてくれる人(性別)】

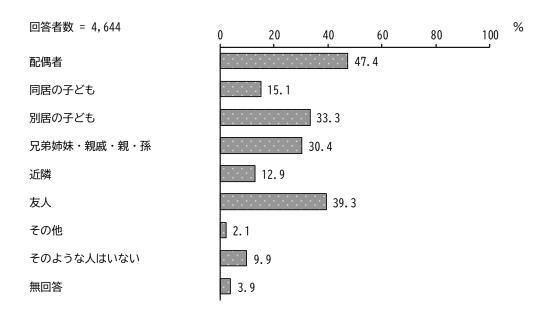
性別にみると、男性で「配偶者」の割合が、女性で「友人」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	4644	49.6	16.6	37.2	28.7	10.2	38.9	3.6	6.5	2.7
男性	2316	62.4	13.1	29.6	20.6	6.3	27.2	3.7	9.2	3.1
女性	2322	36.8	20.2	44.7	36.9	14.2	50.6	3.5	3.7	2.4
不明	6	66.7	_	50.0	_	_	16.7		16.7	16.7

問6(2)反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(○はいくつでも)

「配偶者」の割合が 47.4%と最も高く、次いで「友人」の割合が 39.3%、「別居の子ども」の割合が 33.3%となっています。

前回の調査では、「配偶者」の割合が 45.8%と最も高く、次いで「友人」の割合が 36.6%、「別居の子ども」の割合が 29.7%でした。



【心配事や愚痴を聞いてあげる人(性別)】

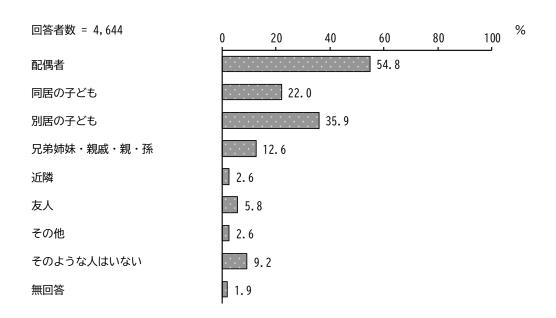
性別にみると、男性で「配偶者」の割合が、女性で「友人」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	4644	47.4	15.1	33.3	30.4	12.9	39.3	2.1	9.9	3.9
男性	2316	62.0	12.7	28.9	23.4	7.9	27.0	2.4	12.3	3.6
女性	2322	32.9	17.5	37.6	37.5	17.9	51.8	1.9	7.6	4.2
不明	6	66.7	ı	50.0				_	16.7	16.7

問6 (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (○はいくつでも)

「配偶者」の割合が 54.8%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が 35.9%、「同居の子ども」の割合が 22.0%となっています。

前回調査では、「配偶者」の割合が 54.8%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が 35.1%、「同居の子ども」の割合が 21.5%でした。



【看病や世話をしてくれる人(性別)】

性別にみると、他に比べ、男性で「配偶者」の割合が、女性で「別居の子ども」の割合が高くなっています。

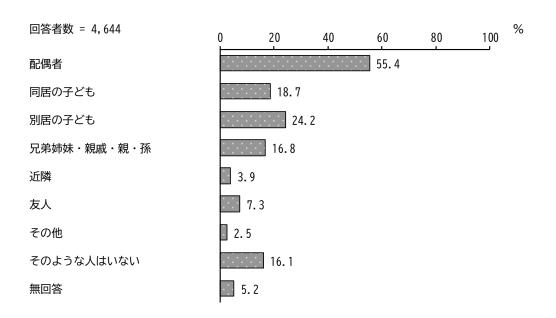
単位:%

区分	回答者数(件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	归 攤	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	4644	54.8	22.0	35.9	12.6	2.6	5.8	2.6	9. 2	1.9
男性	2316	67.6	17.8	28. 2	10.4	1.6	3.5	2. 1	10.0	1.8
女性	2322	41.9	26.1	43.5	14.7	3.7	8.1	3.1	8.4	2.0
不明	6	83.3	_	50.0	_	_	_	_	_	16.7

問6(4)反対に、看病や世話をしてあげる人(○はいくつでも)

「配偶者」の割合が 55.4%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が 24.2%、「同居の子 ども」の割合が 18.7%となっています。

前回調査では、「配偶者」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が 23.8%、「そのような人はいない」が 17.3%、「同居の子ども」の割合が 16.9%でした。



【看病や世話をしてあげる人(性別)】

性別にみると、男女とも「配偶者」の割合が高くなっています。

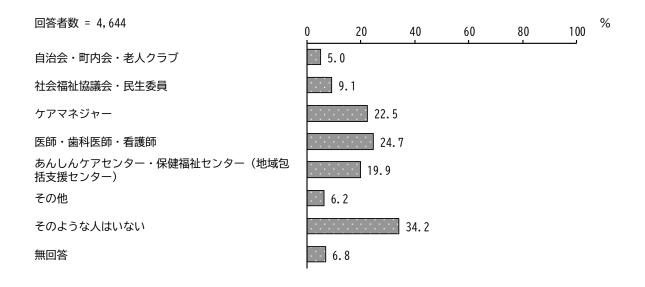
区分	回答者数(件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	4644	55.4	18.7	24. 2	16.8	3.9	7.3	2.5	16.1	5.2
男性	2316	65.7	15.1	18.4	13.0	1.8	4. 1	2.1	16.8	4.0
女性	2322	45.0	22.4	29.8	20.7	6.0	10.5	2.8	15.4	6.4
不明	6	83.3	1	50.0	-	_	_	_	_	16.7

問6 (5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください (○はいくつでも)

「そのような人はいない」の割合が 34.2%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」の割合が 24.7%、「ケアマネジャー」の割合が 22.5%となっています。

性別にみても、大きな差はみられませんでした。

前回調査では、全体において、「そのような人はいない」の割合が 29.6%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」の割合が 27.5%、「ケアマネジャー」の割合が 23.3%でした。



【家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手(活動状態別)】

活動状態別にみると、インドア派内交的で「ケアマネジャー」の割合が、それ以外の区分で「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

単位:%

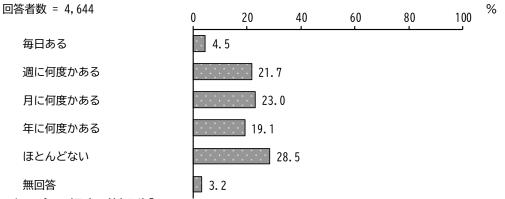
活動状態別の4類型	回答者数(件)	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	センター) (地域包括支援あんしんケアセンター・保健	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	4644	5.0	9.1	22.5	24.7	19.9	6. 2	34.2	6.8
アウトドア派 外交的	2056	6.9	10.2	17.6	27.2	19.5	7.3	35.7	5.2
アウトドア派 内交的	1137	2.6	7.4	22.2	22.7	17.3	5.9	39.6	6.1
インドア派 外交的	463	6.3	12.3	28.9	24.8	24.8	4.5	30.2	5.6
インドア派 内交的	615	2.0	7.6	31.5	22.0	23.3	4. 4	30.2	6.5
不明	373	5.9	7.0	27.9	20.6	18.2	5.6	21.7	20.4

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問6(6)友人・知人と会う頻度はどれくらいですか(○は一つ)

「ほとんどない」の割合が 28.5%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 23.0%、「週に何度かある」の割合が 21.7%となっています。

前回の調査では、「月に何度かある」の割合が 26.7%と最も高く、次いで「週に何度かある」 の割合が 23.2%、「ほとんどない」の割合が 21.8%でした。



【友人・知人と会う頻度(性別)】

性別にみると、女性で「週に何度かある」の割合が、男性で「ほとんどない」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全 体	4644	4.5	21.7	23.0	19.1	28.5	3.2
男性	2316	4.9	17.4	20. 2	20.9	34.0	2.5
女性	2322	4.1	25.9	25. 7	17.4	23.0	3.8
不明	6	_	16.7	33.3	_	33.3	16.7

【友人・知人と会う頻度(活動状態別)】

活動状態別にみると、アウトドア派外交的で「週に何度かある」の割合が、それ以外の区分で「ほとんどない」の割合が高くなっています。

単位:%

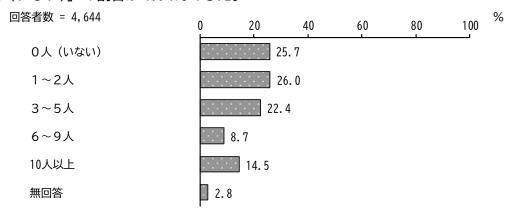
活動状態別の4類型	回答者数(件)	の発口部	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全 体	4644	4.5	21.7	23.0	19.1	28.5	3.2
アウトドア派 外交的	2056	6.2	28.8	27.5	20.2	15.3	1.9
アウトドア派 内交的	1137	3.7	20.2	19.8	19.3	34.8	2.1
インドア派 外交的	463	2.6	11.7	23.5	22.0	36.5	3.7
インドア派 内交的	615	1.3	8.9	13.5	16.3	56.6	3.4
不明	373	5.1	19.8	22.5	13.7	26.3	12.6

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問6 (7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか(○は一つ)(同じ人には何度会っても1人と数えることとします)

「1~2人」の割合が26.0%と最も高く、次いで「0人(いない)」の割合が25.7%、「3~5人」の割合が22.4%となっています。

前回の調査では、「3~5人」の割合が24.0%と最も高く、次いで「1~2人」の割合が23.5%、「0人(いない)」の割合が19.4%でした。



【1か月間にあった友人・知人の数(性別)】

性別にみると、男性で「0人(いない)」の割合が、女性で「 $1\sim2$ 人」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	0人 (いない)	7~~√	— ე~ ი	>0~0	10 人以上	無回答
全 体	4644	25.7	26.0	22.4	8.7	14.5	2.8
男性	2316	31.7	24.8	19.0	8.1	14.1	2.3
女性	2322	19.8	27.2	25.7	9.3	14.9	3.2
不明	6	16.7	16.7	33.3	_	16.7	16.7

【1か月間にあった友人・知人の数(活動状態別)】

活動状態別にみると、アウトドア派外交的で「 $3\sim5$ 人」の割合が、それ以外の区分で「0人ン (いない)」の割合が高くなっています。

他に比べ、インドア派外交的とインドア派内交的で「O人(いない)」の割合が、アウトドア派 外交的で「10人以上」の割合が高くなっています。

単位:%

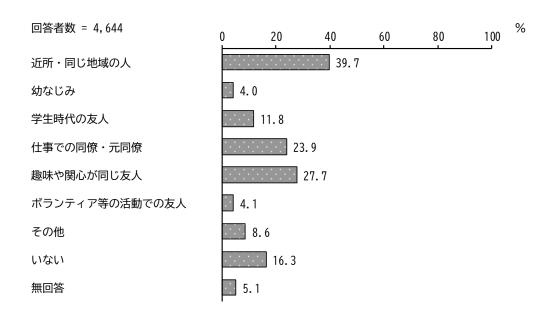
活動状態別の4類型	回答者数(件)	0人 (いない)	1 2 人	3~5人	6~9人	10 人以上	無回答
全 体	4644	25.7	26.0	22.4	8.7	14.5	2.8
アウトドア派 外交的	2056	15.2	23.0	26. 1	11.0	22.8	1.8
アウトドア派 内交的	1137	30.8	27. 2	21.5	7. 6	11.3	1.7
インドア派 外交的	463	32.2	32.2	21.6	7. 1	4.8	2.2
インドア派 内交的	615	49.6	28.9	12.7	4. 1	2.1	2.6
不明	373	20.6	26.0	21.7	8.8	10.5	12.3

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問6(8)よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(○はいくつでも)

「近所・同じ地域の人」の割合が39.7%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」の割合が27.7%、「仕事での同僚・元同僚」の割合が23.9%となっています。

前回の調査では、「近所・同じ地域の人」の割合が 42.8%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」の割合が 31.7%、「仕事での同僚・元同僚」の割合が 22.5%でした。



【よく会う友人・知人との関係性(性別)】

性別にみると、男女どちらも「近所・同じ地域の人」の割合が高くなっています。

他に比べ、女性で「近所・同じ地域の人」の割合が、男性で「仕事での同僚・元同僚」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(件)	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	僚の同僚・元同	友人趣味や関心が同じ	活動での友人ボランティア等の	その他	いない	無回答
全 体	4644	39.7	4.0	11.8	23.9	27.7	4.1	8.6	16.3	5.1
男性	2316	30.7	4.0	13.8	29.1	24.7	3.8	8.1	20.5	4.6
女性	2322	48.7	3.9	9.7	18.7	30.8	4.4	9.0	12.0	5.6
不明	6	33.3	1	-	50.0	16.7	1	16.7	16.7	16.7

【よく会う友人・知人との関係性(活動状態別)】

活動状態別にみると、インドア派内交的で「いない」の割合が、それ以外の区分で「近所・同じ地域の人」の割合が高くなっています。

他に比べ、インドア派内交的で「いない」の割合が、アウトドア派外交的で「趣味や関心が同じ友人」「仕事での同僚・元同僚」の割合が高くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	僚の同僚・元同	友人 趣味や関心が同じ	活動での友人	その他	いない	無回答
全 体	4644	39.7	4.0	11.8	23.9	27.7	4.1	8.6	16.3	5.1
アウトドア派 外交的	2056	45.8	5.2	15.2	31.9	39.9	7.1	8.3	7.2	2.4
アウトドア派 内交的	1137	35.1	3.5	10.7	22.6	19.3	1.2	9.7	20.8	4.9
インドア派 外交的	463	36.9	2.6	7.8	16.8	23.1	3.5	8.4	20.3	5.8
インドア派 内交的	615	29.4	2.8	8.0	9.8	9.3	0.5	7.3	37.1	8.6
不明	373	40.5	2.4	7.2	16.4	22.8	2.9	9.4	12.6	14.2

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問7 健康について

【設問の意図】

要介護状態になる前の主観的健康感、主観的幸福感、うつ傾向について問い、これらの関係性を想定する。

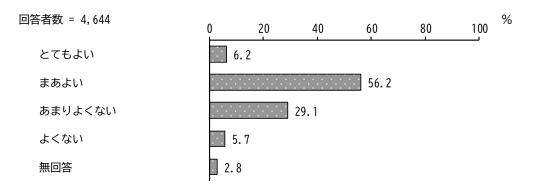
飲酒、喫煙の習慣について問い、健康寿命に影響を与えると考えられる他項目との関係性を把握する。また、認定を受けていない高齢者の既往歴及び将来介護が必要になった時の生活について問い、要介護状態になる原因及び将来の生活希望等を把握し、事業の対象者や実施内容の検討、ニーズ把握やサービス整備の検討の際に活用する。

問7(1)現在のあなたの健康状態はいかがですか(○は一つ)

現在の健康状態について、「とてもよい」「まあよい」の合計が 62.4%であり、「あまりよくない」「よくない」の合計が 34.8%となっています。

性別でみても、大きな差はみられませんでした。

前回の調査では、全体において、「とてもよい」「まあよい」の合計が 61.8%であり、「あまりよくない」「よくない」の合計が 35.4%でした。



【現在の健康状態(前期・後期高齢者別)】

前期・後期高齢者別にみると、どちらも「まあよい」の割合が高くなっています。 後期高齢者に比べ、前期高齢者で「まあよい」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全 体	4644	6. 2	56.2	29.1	5.7	2.8
前期高齢者	2221	8. 2	62.4	23.3	4.1	2.0
後期高齢者	2417	4.3	50.6	34.4	7. 2	3.5
不明	6	16.7	33. 3	33.3	_	16.7

【現在の健康状態 (活動状態別)】

活動状態別にみると、インドア派内交的で「あまりよくない」の割合が、それ以外の区分で「まあよい」の割合が高くなっています。

他に比べ、アウトドア派外交的で「とてもよい」と「まあよい」を合わせた健康状態がよい人の割合が 74.4%と他の状態と比べ高くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全 体	4644	6. 2	56.2	29.1	5.7	2.8
アウトドア派 外交的	2056	8.4	66.0	21.5	2.3	1.8
アウトドア派 内交的	1137	7. 1	55.9	29.8	5.5	1.6
インドア派 外交的	463	1.7	47.3	40.4	9.1	1.5
インドア派 内交的	615	0.7	36.1	44. 2	15.1	3.9
不明	373	5.9	48.0	29.5	5.4	11.3

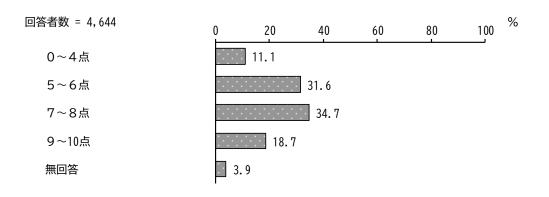
^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問7(2)あなたは、現在どの程度幸せですか(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」 を10点として、○は一つ)

「7~8点」の割合が34.7%と最も高く、次いで「5~6点」の割合が31.6%、「9~10点」の割合が18.7%となっています。

前期・後期高齢者別及び性別でみても、大きな差はみられませんでした。

前回の調査では、全体において、「7~8点」の割合が34.4%と最も高く、次いで「5~6点」の割合が32.1%、「9~10点」の割合が18.4%でした。



【現在の幸福度(活動状態別)】

活動状態別にみると、アウトドア派外交的で「 $7\sim8$ 点」の割合が、それ以外の区分で「 $5\sim6$ 点」の割合が高くなっています。

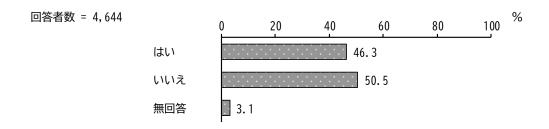
他に比べ、インドア派内交的で「 $0\sim4$ 点」の割合が、アウトドア派外交的で「 $7\sim8$ 点」の割合が高くなっています。

活動状態別の4類型	回答者数(件)	0 ~ 4 点	5~6点	7 ~ 8 点	9 10 点	無回答
全 体	4644	11.1	31.6	34.7	18.7	3.9
アウトドア派 外交的	2056	6.9	29.9	40.7	20.4	2. 1
アウトドア派 内交的	1137	12.1	33.9	31.0	19.8	3.1
インドア派 外交的	463	13.6	36.3	30.5	15.8	3.9
インドア派 内交的	615	19.0	34.1	27.5	13.8	5.5
不明	373	15.0	23. 9	29.5	18.2	13.4

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問7(3)この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか(○は一つ)

「はい」の割合が 46.3%、「いいえ」の割合が 50.5%となっています。 前回の調査では、「はい」の割合が 46.1%、「いいえ」の割合が 50.5%でした。



【1か月間に気分が沈んだことがあるか(活動状態別)】

活動状態別にみると、インドア派外交的とインドア派内交的で「はい」の割合が、アウトドア派外交的とアウトドア派内交的で「いいえ」の割合が高くなっています。

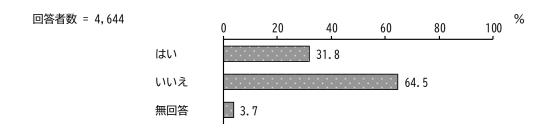
単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	はい	い い え	無回答
全 体	4644	46.3	50.5	3.1
アウトドア派 外交的	2056	44.1	54. 5	1.5
アウトドア派 内交的	1137	42.6	54.5	2.9
インドア派 外交的	463	54.9	41.9	3. 2
インドア派 内交的	615	55.0	40.8	4. 2
不明	373	45.3	43.4	11.3

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問7(4)この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか(○は一つ)

「はい」の割合が 31.8%、「いいえ」の割合が 64.5%となっています。 前回の調査では、「はい」の割合が 32.3%、「いいえ」の割合が 64.0%でした。



【1か月間に心から楽しめない感覚の有無(活動状態別)】

活動状態別にみると、インドア派内交的で「はい」の割合が、それ以外の区分で「いいえ」の割合が高くなっています。

他に比べ、インドア派内交的で「はい」の割合が、アウトドア派外交的で「いいえ」の割合が 高くなっています。

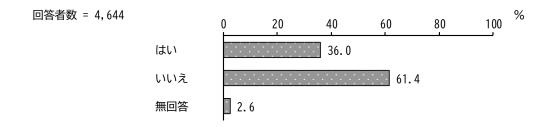
単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	はい	いいえ	無回答
全 体	4644	31.8	64.5	3.7
アウトドア派 外交的	2056	24.8	73.3	1.9
アウトドア派 内交的	1137	30.5	66.1	3.3
インドア派 外交的	463	43.0	53.3	3.7
インドア派 内交的	615	48.8	47. 2	4. 1
不明	373	32.7	53.1	14. 2

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問7(5)(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがしますか(○は一つ)

「はい」の割合が36.0%、「いいえ」の割合が61.4%となっています。



【疲れたような感覚の有無(活動状態別)】

活動状態別にみると、インドア派内交的で「はい」の割合が、それ以外の区分で「いいえ」の割合が高くなっています。

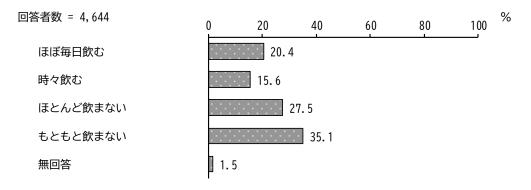
活動状態別の4類型	回答者数(件)	はい	い い え	無回答
全 体	4644	36.0	61.4	2.6
アウトドア派 外交的	2056	29.3	69.3	1.5
アウトドア派 内交的	1137	34.6	63.5	1.9
インドア派 外交的	463	43.6	53.6	2.8
インドア派 内交的	615	52.8	43.9	3.3
不明	373	39.7	50.7	9.7

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問7(6)お酒は飲みますか(○は一つ)

「もともと飲まない」の割合が35.1%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が27.5%、「ほぼ毎日飲む」の割合が20.4%となっています。

前回の調査では、「もともと飲まない」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が 28.5%、「ほぼ毎日飲む」の割合が 18.7%でした。



【お酒を飲む頻度(性別)】

性別にみると、男性で「ほぼ毎日飲む」の割合が、女性で「もともと飲まない」の割合が、高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない	無回答
全 体	4644	20.4	15.6	27.5	35.1	1.5
男性	2316	33.3	18.6	26.6	20.0	1.5
女性	2322	7.5	12.6	28.3	50.1	1.5
不明	6	16. 7	16.7	16.7	33.3	16.7

【お酒を飲む頻度(活動状態別)】

活動状態別にみると、どの区分でも「もともと飲まない」の割合が高くなっています。 他に比べ、インドア派内交的で「もともと飲まない」の割合が高くなっています。

単位:%

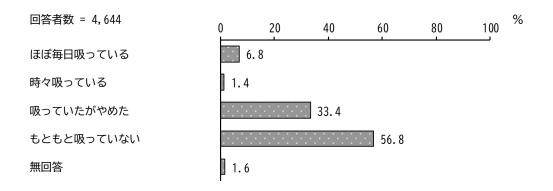
活動状態別の4類型	回答者数(件)	ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない	無回答
全 体	4644	20.4	15.6	27.5	35.1	1.5
アウトドア派 外交的	2056	23. 4	18.5	27.3	30.1	0.7
アウトドア派 内交的	1137	23.6	13.4	26.9	35.0	1.1
インドア派 外交的	463	14.9	14.9	30.5	38.4	1.3
インドア派 内交的	615	11. 2	12.4	27.3	47. 2	2.0
不明	373	15.8	12.1	26.5	38.9	6.7

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問7(7)タバコは吸っていますか(○は一つ)

「もともと吸っていない」の割合が 56.8%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が 33.4%となっています。

前回の調査では、「もともと吸っていない」の割合が 56.7%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が 33.5%でした。



【タバコを吸う頻度(性別)】

性別にみると、男性で「吸っていたがやめた」の割合が、女性で「もともと吸っていない」の 割合が、高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	ているほぼ毎日吸っ	るの吸ってい	やめたいたが	ていない	無回答
全体	4644	6.8	1.4	33.4	56.8	1.6
男性	2316	10.8	1.8	56.2	29.6	1.6
女性	2322	2.8	1.0	10.7	84.0	1.5
不明	6	_	_	16.7	66.7	16.7

【タバコを吸う頻度(活動状態別)】

活動状態別にみると、どの区分でも「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。 他に比べ、インドア派外交的で「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。

単位:%

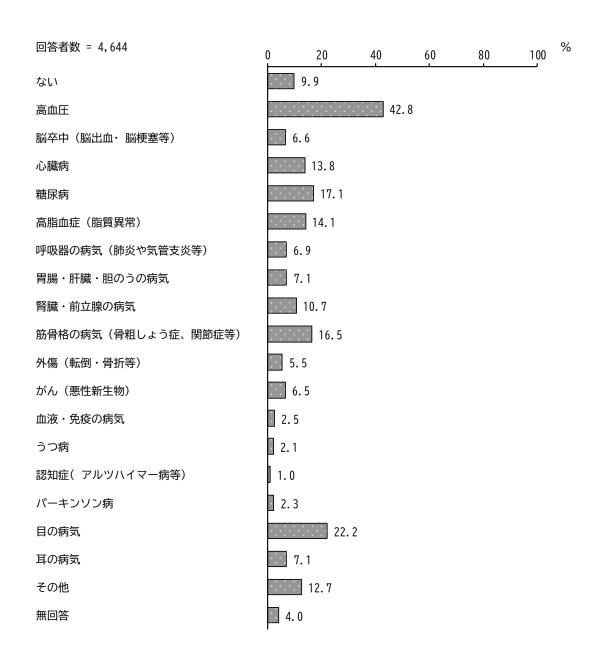
活動状態別の4類型	回答者数(件)	といるほぼ毎日吸っ	るのでいてい	やめた いたが	もともと吸っ	無回答
全体	4644	6.8	1.4	33.4	56.8	1.6
アウトドア派 外交的	2056	7. 2	1.3	33.8	56.8	0.9
アウトドア派 内交的	1137	8.3	1.3	37.8	51.5	1.1
インドア派 外交的	463	5. 0	0.9	27.9	65.4	0.9
インドア派 内交的	615	6.0	2.6	29.1	60.2	2.1
不明	373	3. 2	1.1	31.6	57.4	6.7

^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問7(8)現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(○はいくつでも)

「高血圧」の割合が 42.8%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が 22.2%、「糖尿病」の割合が 17.1%となっています。

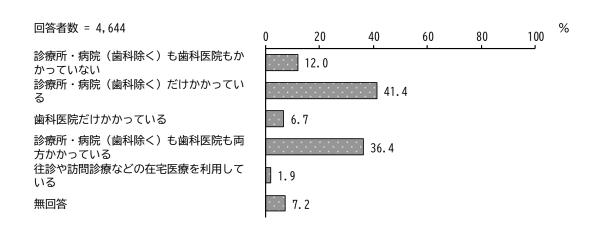
前回の調査では、「高血圧」の割合が43.4%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が23.7%、「糖尿病」の割合が15.5%でした。



問7(9)現在、診療所や病院(歯科も含む)にかかっていますか(○はいくつでも)

「診療所・病院(歯科除く)だけかかっている」の割合が41.4%と最も高く、次いで「診療所・病院(歯科除く)も歯科医院も両方かかっている」の割合が36.4%、「診療所・病院(歯科除く)も歯科医院もかかっていない」の割合が12.0%となっています。

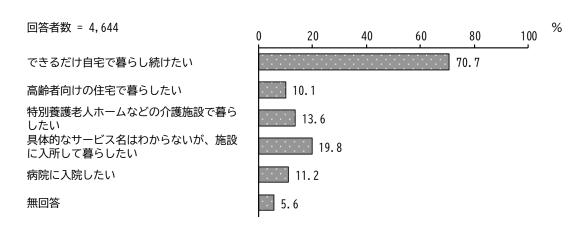
前回の調査(選択肢が異なる)では、「外来で病院や診療所にかかっている」の割合が 85.4% と最も高く、次いで「病院や診療所にはかかっていない」が 10.8%、「往診や訪問診療などの在宅医療を利用している」が 1.5%でした。



問7 (10) 将来、病気や日常生活動作等の低下によって医療や介護が必要になったとき、どのような場所で生活や療養をしたいと思いますか(〇はいくつでも)

「できるだけ自宅で暮らし続けたい」の割合が 70.7%と最も高く、次いで「具体的なサービス 名はわからないが、施設に入所して暮らしたい」の割合が 19.8%、「特別養護老人ホームなどの 介護施設で暮らしたい」の割合が 13.6%となっています。

前回の調査(選択肢が異なる)では、「自宅で暮らし続けたい」の割合が 62.3%と最も高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護施設で暮らしたい」の割合が 28.1%、「病院に入院したい」の割合が 20.9%、「高齢者向けの住宅で暮らしたい」の割合が 18.6%でした。



【将来的に生活や療養する場所の希望(性別・家族構成別)】

性別・家族構成別にみると、どの区分でも「できるだけ自宅で暮らし続けたい」の割合が高くなっており、同居家族の有無にかかわらず、女性の方が高い傾向にあります。特に、「夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下)」の女性は、84.0%となっています。

一方で、施設への入所の意向は、男性の方が高い傾向にあります。

男女ともに一人暮らし世帯は、「できるだけ自宅で暮らし続けたい」と回答する割合が、他の世帯に比べて低くなっています。

単位:%

区分	·	回答者数(件)	続けたいできるだけ自宅で暮らし	したい。高齢者向けの住宅で暮ら	の介護施設で暮らしたい特別養護老人ホームなど	て暮らしたいからないが、施設に入所し具体的なサービス名はわ	病院に入院したい	無回答
	全 体	4644	70.7	10.1	13.6	19.8	11.2	5.6
	一人暮らし	497	58.6	11.1	16.3	23.9	11.5	7.6
男	夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上)	1078	75.7	9.6	14. 4	18.0	10.0	4. 7
性	夫婦2人暮らし(配偶者 64歳以下)	143	72.7	7.7	16.8	18.9	10.5	7. 0
111	息子・娘との2世帯	235	75.7	6.8	12.3	15.7	8.9	6.0
	その他	336	73.8	6.3	10.1	20.5	7. 4	4.8
	一人暮らし	709	65.0	13.7	16.1	23.8	12.4	5.5
+	夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上)	793	72.1	10.7	11.6	21.3	11.0	4.8
女性	夫婦2人暮らし(配偶者 64歳以下)	50	84.0	8.0	6.0	14.0	10.0	10.0
	息子・娘との2世帯	354	74.9	8.8	13.6	16.1	13.8	3.7
	その他	357	67.8	9. 2	11.8	16.8	14.3	6.7
	不明	92	67.4	14.1	8. 7	14.1	13.0	12.0

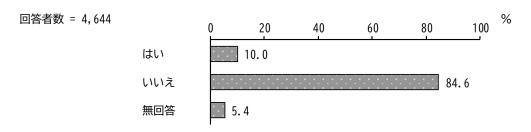
問8 認知症にかかる相談窓口の把握について

【設問の意図】

認知症施策推進大綱において、認知症に関する相談体制を地域ごとに整備していくことが求められている相談窓口及び関連制度の認知度等について問い、事業の対象者や実施内容の検討、ニーズ把握やサービス整備の検討の際に活用する。

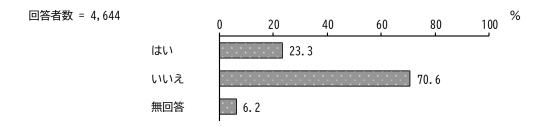
問8(1)認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人がいますか(○はーつ)

「はい」の割合が 10.0%、「いいえ」の割合が 84.6%となっています。 性別、前期・後期高齢者別にみても、大きな差はみられませんでした。 前回の調査では、全体において、「はい」の割合が 10.6%、「いいえ」の割合が 83.6%でした。



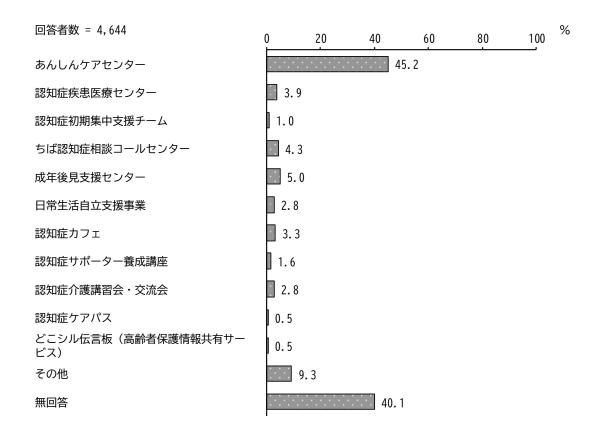
問8(2)認知症に関する相談窓口を知っていますか(○は一つ)

「はい」の割合が23.3%、「いいえ」の割合が70.6%となっています。 前回の調査では、「はい」の割合が25.5%、「いいえ」の割合が67.7%でした。



問8(3)認知症に関するサービスを知っていますか(○はいくつでも)

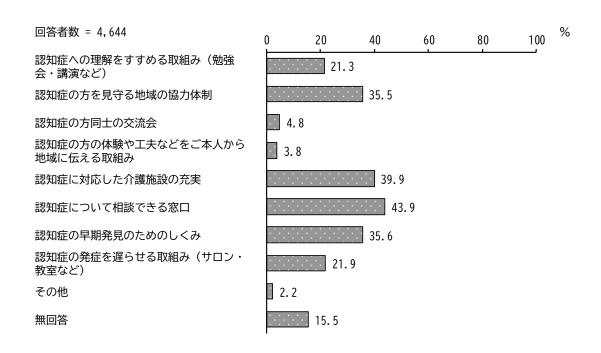
「あんしんケアセンター」の割合が 45.2%と最も高くなっています。 前回の調査では、「あんしんケアセンター」の割合が 43.8%でした。



問8(4)認知症の人が住み慣れた地域で生活するために必要な取組みは、どれだと考えますか(○は三つまで)

「認知症について相談できる窓口」の割合が43.9%と最も高く、次いで「認知症に対応した介護施設の充実」の割合が39.9%、「認知症の早期発見のためのしくみ」の割合が35.6%となっています。

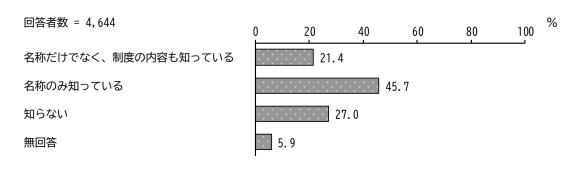
前回の調査では、「認知症について相談できる窓口」の割合が 42.2%と最も高く、次いで「認知症に対応した介護施設の充実」の割合が 36.8%、「認知症の早期発見のためのしくみ」の割合が 34.9%でした。



問8(5)あなたは「成年後見制度」を知っていますか(○は一つ)

「名称のみ知っている」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「知らない」の割合が 27.0%、「名称だけでなく、制度の内容も知っている」の割合が 21.4%となっています。

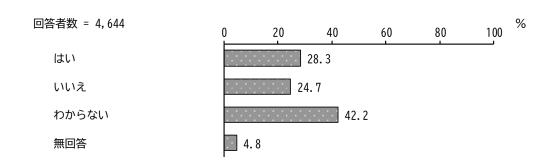
前回の調査では、「名称のみ知っている」の割合が 48.7%と最も高く、次いで「知らない」の割合が 27.9%、「名称だけでなく、制度の内容も知っている」の割合が 17.5%でした。



問8(6)あなたは、あなた自身の判断能力が低下し、自分で身の回りの契約行為や財産管理などができなくなった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか(〇は一つ)

「わからない」の割合が 42.2%と最も高く、次いで「はい」の割合が 28.3%、「いいえ」の割合が 24.7%となっています。

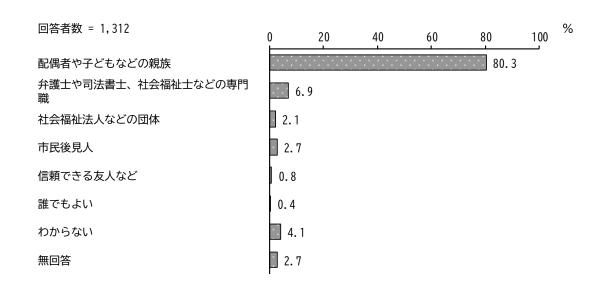
前回の調査では、「わからない」の割合が 42.7%と最も高く、次いで「いいえ」の割合が 28.1%、「はい」の割合が 25.6%でした。



【問8(6)で「はい」と回答された方のみ】

問8(6)① 将来的にあなた自身の判断能力が不十分となった場合、誰に後見人となって支援してほしいですか(○は一つ)

「配偶者や子どもなどの親族」の割合が80.3%と最も高くなっています。前回の調査では、「配偶者や子どもなどの親族」の割合が80.4%でした。

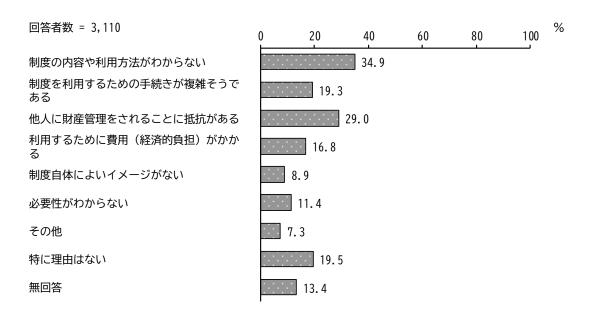


【問8(6)で「いいえ」または「わからない」と回答された方のみ】

問8(6)② あなたが、「利用したいと思わない」または「わからない」と答えた理由 はなんですか(○はいくつでも)

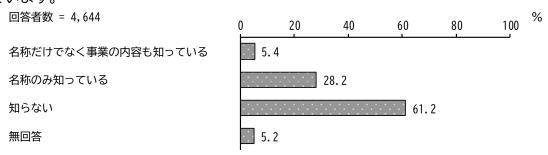
「制度の内容や利用方法がわからない」の割合が34.9%と最も高く、次いで「他人に財産管理をされることに抵抗がある」の割合が29.0%、「特に理由はない」の割合が19.5%となっています。

前回の調査では、「制度の内容や利用方法がわからない」の割合が 37.4%と最も高く、次いで「他人に財産管理をされることに抵抗がある」の割合が 30.5%、「制度を利用するための手続きが複雑そうである」の割合が 18.1%でした。



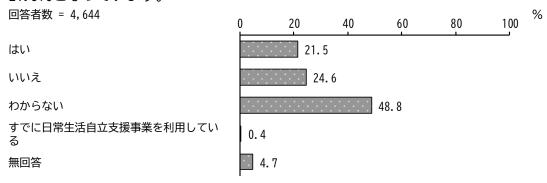
問8(7)あなたは、「日常生活自立支援事業」を知っていますか(○は一つ)

「知らない」の割合が 61.2%と最も高く、次いで「名称のみ知っている」の割合が 28.2%となっています。



問8(8)あなたは、あなた自身の判断能力が低下し、自分で身の回りの契約行為や財産管理などが困難になった場合、日常生活自立支援事業を利用したいと思いますか(〇は一つ)

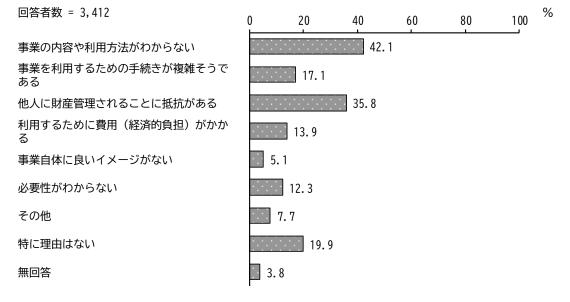
「わからない」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「いいえ」の割合が 24.6%、「はい」の割合が 21.5%となっています。



【問8(8)で「いいえ」または「わからない」と回答された方のみ】

問8 (8) ① あなたが、「利用したいと思わない」または「わからない」と答えた理由 はなんですか (○はいくつでも)

「事業の内容や利用方法がわからない」の割合が42.1%と最も高く、次いで「他人に財産管理されることに抵抗がある」の割合が35.8%、「特に理由はない」の割合が19.9%となっています。



問9 施策検討のためのニーズ把握について

【設問の意図】

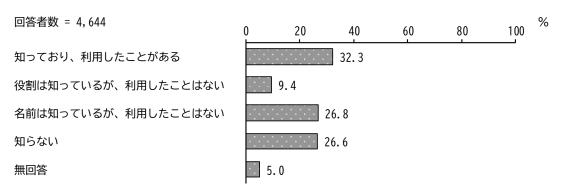
ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、また要介護高齢者の増加が見込まれている反面、生産年齢人口は減少しており、今後、ますます介護人材の確保が困難になることや8050問題等様々な課題がある中、介護保険サービスが必要になった場合の考えを問い、事業の対象者や実施内容の検討、ニーズ把握やサービス整備の検討の際に活用する。

問9(1)あんしんケアセンター(地域包括支援センター)を知っていますか(〇は一つ)

「知っており、利用したことがある」の割合が 32.3%と最も高く、次いで「名前は知っているが、利用したことはない」の割合が 26.8%、「知らない」の割合が 26.6%となっています。

「知っており、利用したことがある」「役割は知っているが、利用したことはない」「名前は知っているが、利用したことはない」の割合の合計は 68.5%となっています。

前回の調査(選択肢が「はい」と「いいえ」の二択)では、「はい」の割合が 59.9%、「いいえ」 の割合が 32.3%であり、あんしんケアセンターを知っている割合は、前回の調査と比べて 8.6 ポイント増加しています。



【あんしんケアセンターの認知度(前期・後期高齢者別)】

前期・後期高齢者別にみると、前期高齢者で「知らない」の割合が高く、後期高齢者で「知っており、利用したことがある」の割合が高くなっています。

224	<u> </u>	0/
単	11/	%

区分	回答者数(件)	ことがある 知っており、利用した	利用したことはない、	利用したことはない	知らない	無回答
全 体	4644	32.3	9.4	26.8	26.6	5.0
前期高齢者	2221	24.7	11.2	29.9	30.8	3.5
後期高齢者	2417	39.3	7.8	23.8	22.8	6.3
不明	373	31.9	6.7	22.0	19.8	19.6

【あんしんケアセンターの認知度(日常生活圏域別)】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、千城台圏域で「知っており、利用したことがある」の割合が高くなっています。

単位:%

								単位:%
	日常生活圏域		回答者数(件)	ことがある	利用したことはない、	利用したことはない	知らない	無回络
		全 体	4644	32.3	9.4	26.8	26.6	5.0
		中央区全体	823	31.5	10.8	26.0	26.2	5.5
		花見川区全体	998	30.7	10.0	27.2	28.6	3.6
		稲毛区全体	832	26.8	9.5	30.0	28.7	4.9
		若葉区全体	809	37.7	8.4	24.7	23.9	5.3
		緑区全体	515	35.0	8.2	23.9	25.8	7.2
		美浜区全体	661	34.0	9.1	27.5	25.3	4.1
	1	弁天	164	28.7	7.9	23. 2	36.0	4.3
由	2	中央	180	30.0	7.8	26.7	32.2	3.3
中央区	3	千葉寺	163	32.5	11.0	25.8	23.3	7.4
×	4	松ヶ丘	154	39.6	14.9	25.3	14.3	5.8
	5	浜野	162	27. 2	13.0	29.0	24. 1	6.8
	1	こてはし台	164	28.0	12.8	25.0	29.9	4.3
壯	2	花見川	183	36. 1	10.4	26.8	23.0	3.8
見	3	さつきが丘	158	32.3	9.5	27.8	27.2	3.2
花見川区	4	にれの木台	161	31.7	9.9	31.7	25.5	1.2
	5	花園	166	28.3	6.0	27.7	33.1	4.8
	6	幕張	166	27.1	11.4	24. 1	33.1	4.2
	1	山王	161	33.5	8.1	23.0	28.6	6.8
稲	2	園生	173	23.7	9.2	32.9	27.7	6.4
稲毛区	3	天台	164	26.8	10.4	29.3	31.1	2.4
×	4	小仲台	165	27.9	10.9	34.5	23.6	3.0
	5	稲毛	169	22.5	8.9	30.2	32.5	5.9
	1	みつわ台	162	38.9	10.5	22.8	25.9	1.9
若	2	都賀	164	32.9	9.1	32.9	20.7	4.3
若葉区	3	桜木	156	28.8	7.7	23.7	32.1	7.7
区	4	千城台	157	49.7	7.6	19.1	18.5	5.1
	5	大宮台	170	38. 2	7.1	24. 7	22.4	7.6
43	1	鎌取	179	34.1	10.6	27.4	22.9	5.0
緑区	2	誉田	162	29.6	8.6	25.9	25.9	9.9
	3	土気	174	40.8	5. 2	18.4	28.7	6.9
	1	真砂	160	33.1	10.0	28. 1	26.9	1.9
美浜区	2	磯辺	176	37.5	9.7	24. 4	22.2	6.3
区	3	高洲	172	33.1	9.3	22.7	30.8	4.1
	4	幸町	153	32.0	7. 2	35.9	20.9	3.9
		不明	6	_	1	50.0	33.3	16.7

【あんしんケアセンターの認知度(活動状態別)】

活動状態別にみると、インドア派内交的とインドア派外交的で「知っており、利用したことがある」の割合が、アウトドア派外交的で「名前は知っているが、利用したことはない」の割合が、アウトドア派内交的で「知らない」の割合が高くなっています。

他に比べ、インドア派内交的で「知っており、利用したことがある」の割合が、インドア派外 交的で「知っており、利用したことがある」の割合が、アウトドア派内交的で「知らない」の割 合が高くなっています。

単位:%

活動状態別の4類型	回答者数(件)	ことがある 知っており、利用した	利用したことはない、	利用したことはない	知らない	無回答
全 体	4644	32.3	9.4	26.8	26.6	5.0
アウトドア派 外交的	2056	27.3	12.3	32.0	25. 2	3. 2
アウトドア派 内交的	1137	30.5	7. 2	25. 2	33.1	4.0
インドア派 外交的	463	39.7	8.6	22.7	24.6	4.3
インドア派 内交的	615	46.5	6.3	18.0	24.7	4.4
不明	373	31.9	6.7	22.0	19.8	19.6

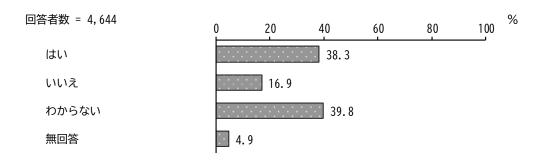
^{※「}活動状態別の4類型」は、P.4を参照

問9 (2) 掃除、買い物など専門職(介護福祉士等)でなくてもできるサービスについて、専門職ではないが、市の研修を修了し、介護事業者から派遣される方でも利用しますか(○は一つ)

「わからない」の割合が 39.8%と最も高く、次いで「はい」の割合が 38.3%、「いいえ」の割合が 16.9%となっています。

性別でみても、大きな差はみられませんでした。

前回の調査では、全体において、「はい」の割合が 39.8%と最も高く、次いで「わからない」 の割合が 33.8%、「いいえ」の割合が 14.4%でした。

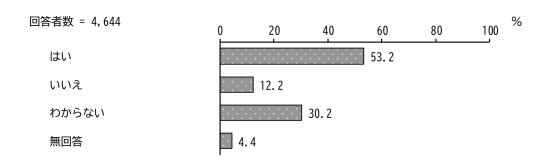


問9(3)介護事業者でなくてもできるゴミ出し等の軽作業について、ボランティア、 NPO、地域住民などが地域の支え合い活動として提供するサービスを利用しても よいと思いますか(○は一つ)

「はい」の割合が 53.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 30.2%、「いいえ」の割合が 12.2%となっています。

性別でみても、大きな差はみられませんでした。

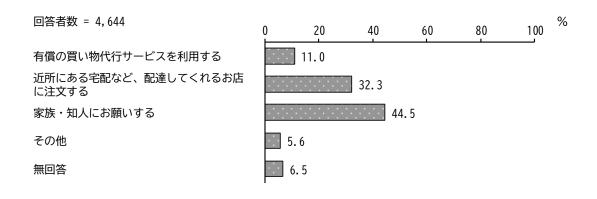
前回の調査では、全体において、「はい」の割合が 53.7%と最も高く、次いで「わからない」 の割合が 26.6%、「いいえ」の割合が 8.5%でした。



問9 (4) 高齢により自分で買い物に行けなくなったときに、食品や日用雑貨などを購入する際、希望される方法はどれですか (○は一つ)

「家族・知人にお願いする」の割合が44.5%と最も高く、次いで「近所にある宅配など、配達してくれるお店に注文する」の割合が32.3%、「有償の買い物代行サービスを利用する」の割合が11.0%となっています。

前回の調査では、「家族・知人にお願いする」の割合が 40.8%と最も高く、次いで「近所にある宅配など、配達してくれるお店に注文する」の割合が 30.7%、「有償の買い物代行サービスを利用する」の割合が 11.1%でした。



【食品や日用雑貨などを購入する際、希望する方法(日常生活圏域別)】

日常生活圏域別にみると、鎌取圏域と真砂圏域で「近所にある宅配など、配達してくれるお店に注文する」の割合が、そのほかの圏域で「家族・知人にお願いする」の割合が高くなっています。

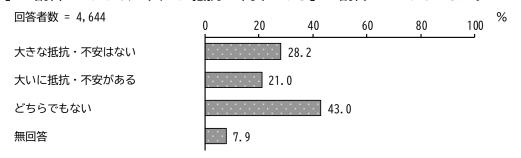
単位:%

日常生活圏域別		回答者数(件)	る サービスを利用す有償の買い物代行	お店に注文するど、配達してくれる近所にある宅配な	する。家族・知人にお願い	そ の 他	無回答	
		全 体	4644	11.0	32.3	44.5	5.6	6.5
		中央区全体	823	10.3	29.6	47. 1	6.3	6.6
		花見川区全体	998	12.1	31.9	45.5	5. 4	5. 1
		稲毛区全体	832	12.5	32.7	44. 2	3.8	6.7
		若葉区全体	809	9.4	30.3	45.7	8. 2	6.4
		緑区全体	515	7.8	35.5	42.1	4. 7	9.9
		美浜区全体	661	12.9	35.6	40.8	5. 0	5.7
	1	弁天	164	9.8	34.1	45.1	4.9	6.1
中	2	中央	180	13.9	26.7	46.1	7. 2	6.1
中央区	3	千葉寺	163	8.0	31.9	43.6	8.0	8.6
<u>X</u>	4	松ヶ丘	154	11.0	30.5	46.1	5. 2	7.1
	5	浜野	162	8.6	25.3	54.9	6.2	4. 9
	1	こてはし台	164	11.0	34.8	42.1	5.5	6.7
花	2	花見川	183	11.5	26.8	51.4	4. 4	6.0
莧	3	さつきが丘	158	15.8	35.4	39. 2	3.8	5. 7
花見川区	4	にれの木台	161	13.7	32.3	45.3	6.8	1.9
	5	花園	166	14.5	27.7	41.6	8.4	7.8
	6	幕張	166	6.6	34.9	52.4	3.6	2.4
	1	山王	161	13.7	29.8	49.1	1.2	6. 2
稲	2	園生	173	12.1	35.3	40.5	4. 0	8. 1
稲毛区	3	天台	164	9.1	29.3	50.0	6.7	4. 9
칙	4	小仲台	165	15.8	33.9	38. 2	4. 2	7. 9
	5	稲毛	169	11.8	34.9	43.8	3.0	6.5
	1	みつわ台	162	13.6	30.2	43.8	8.0	4. 3
若	2	都賀	164	8.5	38.4	40.9	5.5	6.7
若葉区	3	桜木	156	12.2	26.9	46.8	7. 1	7.1
스	4	千城台	157	7.0	31.8	47.1	7.6	
	5	大宮台	170	5.9	24. 1	50.0	12. 4	7. 6
紐	1	鎌取	179	7.8	41.9	37.4	5. 6	7.3
緑区	2	誉田	162	7.4	26.5	47.5	4.9	13.6
	3	土気	174	8.0	37.4	42.0	3.4	9. 2
¥	1	真砂	160	13.1	39.4	37.5	5.0	5.0
美浜区	2	磯辺	176	9.1	37.5	40.3	5.1	8.0
区	3	高洲	172	14.0	32.0	41.9	7.0	5. 2
	4	幸町	153	15.7	33.3	43.8	2.6	4.6
		不明	6	16.7	50.0	16.7		16.7

問9(5)外国人介護士による介護サービスの提供に大きな抵抗や不安はありますか。 また、何が不安ですか(〇は一つ)

「どちらでもない」の割合が 43.0%と最も高く、次いで「大きな抵抗・不安はない」の割合が 28.2%、「大いに抵抗・不安がある」の割合が 21.0%となっています。

前回の調査では、「どちらでもない」の割合が 37.9%と最も高く、次いで「大きな抵抗・不安はない」の割合が 26.0%、「大いに抵抗・不安がある」の割合が 24.3%でした。



【外国人介護士のサービスへの抵抗や不安の有無(性別)】

性別にみると、男女とも「どちらでもない」の割合が高くなっています。 女性に比べ、男性で「大きな抵抗・不安はない」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	大きな抵抗・不安はない	大いに抵抗・不安がある	どちらでもない	無回答
全 体	4644	28. 2	21.0	43.0	7.9
男性	2316	33.7	17.8	41. 2	7.2
女性	2322	22.6	24. 0	44.8	8.6
不明	6	33.3	50.0	_	16.7

【外国人介護士のサービスへの抵抗や不安の有無(前期・後期高齢者別)】

前期・後期高齢者別にみると、大きな差はみられません。

単位:%

区分	回答者数(件)	大きな抵抗・不安はない	大いに抵抗・不安がある	こなみふららべ	無回答
全 体	4644	28. 2	21.0	43.0	7.9
前期高齢者	2221	32.1	19.0	44. 4	4.5
後期高齢者	2417	24.5	22.7	41. 7	11.0
不明	6	33.3	50.0		16.7

問9(6)介護ロボット(たとえば、下記の図のような)を使った介護サービスを受けることに大きな抵抗や不安はありますか(〇は一つ)

①移乗介助ロボット



ロボット技術を用いて介助者 による抱え上げ動作のパワー アシストを行う機器

②移動支援ロボット



高齢者等の外出をサポート し、荷物等を安全に運搬でき るロボット技術を用いた歩行 支援機器

③見守りロボット

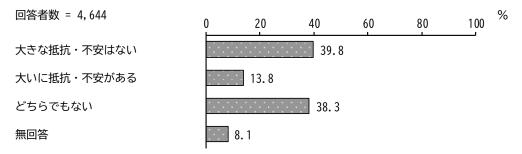


転倒検知センサーや外部技術 を用いた機器のプラットフォ ーム

出展:厚生労働省作成資料より

「大きな抵抗・不安はない」の割合が 39.8%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 38.3%、「大いに抵抗・不安がある」の割合が 13.8%となっています。

前回の調査では、「どちらでもない」の割合が 36.7%と最も高く、次いで「大きな抵抗・不安はない」の割合が 31.2%、「大いに抵抗・不安がある」の割合が 19.2%でした。



【介護ロボットを使ったサービスへの抵抗や不安の有無(性別)】

性別にみると、男性で「大きな抵抗・不安はない」の割合が、女性で「どちらでもない」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	大きな抵抗・不安はない	大いに抵抗・不安がある	こみみふらみぶ	無回答
全 体	4644	39.8	13.8	38.3	8.1
男性	2316	45.2	11.6	36.5	6.7
女性	2322	34.3	16.1	40.1	9.5
不明	6	33.3	33.3	16.7	16.7

【前期・後期高齢者別】

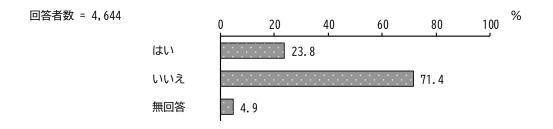
前期・後期高齢者別にみると、他に比べ、前期高齢者で「大きな抵抗・不安はない」の割合が、 後期高齢者で「どちらでもない」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	大きな抵抗・不安はない	大いに抵抗・不安がある	どちらでもない	無回答
全 体	4644	39.8	13.8	38.3	8.1
前期高齢者	2221	48.2	9.8	37.3	4.8
後期高齢者	2417	32.0	17.5	39.3	11.1
不明	6	33.3	33.3	16.7	16.7

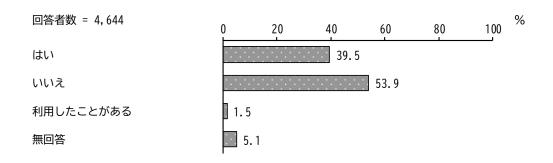
問9(7)ご家庭での災害対策のため、大型家具等への転倒防止金具の取り付けを指定の取付業者に依頼し、施工した場合、その費用の一部を助成する「家具転倒防止対策事業」を知っていますか(○は一つ)

「はい」の割合が23.8%、「いいえ」の割合が71.4%となっています。



問9(8)「家具転倒防止対策事業」を利用したいと思いますか(○は一つ)

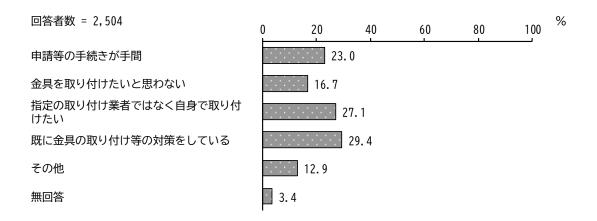
「いいえ」の割合が53.9%と最も高く、次いで「はい」の割合が39.5%となっています。



【問9(8)で「2.いいえ」と回答された方のみ】

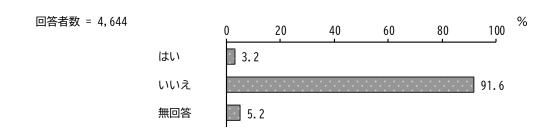
問9(8)① 利用したいと思わない理由は何ですか(○はいくつでも)

「既に金具の取り付け等の対策をしている」の割合が 29.4%と最も高く、次いで「指定の取り付け業者ではなく自身で取り付けたい」の割合が 27.1%、「申請等の手続きが手間」の割合が 23.0%となっています。



問9(9)ご家庭に、ひきこもり状態(家や自室からまったく出ない、もしくは自らの 趣味に関わること、および近隣のコンビニ等のみ外出する状態)にある子どもはい ますか(○は一つ)

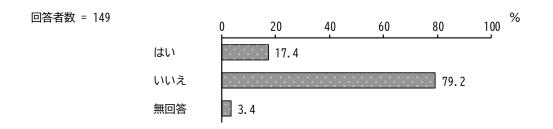
「はい」の割合が3.2%、「いいえ」の割合が91.6%となっています。 前回の調査では、「はい」の割合が2.4%、「いいえ」の割合が87.5%でした。



【問9(9)で「1.はい」と回答された方のみ】

問9 (9) ① ひきこもり地域支援センターなどの相談機関に相談していますか (○は 一つ)

「はい」の割合が 17.4%、「いいえ」の割合が 79.2%となっています。 前回の調査では、「はい」の割合が 18.1%、「いいえ」の割合が 66.4%でした。



3 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その1)の考察

(1) 家庭や牛活状況について

《調査結果の視点》

家族構成をみると、1 人暮らし世帯が 26.0%、夫婦 2 人暮らし(配偶者が 65 歳以上)が 40.4%、 ふたつを合わせた「高齢者のみ世帯」は 66.4%となっています。(問1 (1))

普段の生活で介護・介助が必要かについてみると、「現在、何らかの介護を受けている」の割合は、21.4%となっています。(問1(2))前回調査では23.2%で、若干減少しています。

さらに、介護が必要になった原因をみると、「高齢による虚弱」の割合が 19.7%(前回調査では 20.0%)と最も高くなっていますが、生活習慣病として、脳卒中 11.6%(同 14.1%)、心臓病 12.5%(同 14.1%)、がん 7.6%(同 8.3%)、糖尿病 10.6%(同 11.5%)、腎疾患 2.9%(同 3.3%) を合わせると、複数回答で一部重複はありますが、生活習慣病が原因で介護が必要となった方は、45.2%(同 51.3%)となっており、前回調査よりも減少しています。

また、筋骨格系の疾患で関節の病気 9.7% (同 11.5%)、骨折・転倒 17.5% (同 18.8%)、脊髄 損傷 11.1% (同 10.3%) を合わせると複数回答で一部重複はありますが、筋骨格系で介護が必 要になった方は、38.3% (同 40.6%)となっており、前回調査よりも減少しています。(問 1 (2) ①)

また、主にだれの介護、介助を受けているかについては、娘が24.3%(前回調査では19.9%)、介護サービスのヘルパーが36.7%(同24.5%)と増えています。(問1(2)②)

《課題と方向性》

今回の調査(令和4年度実施)では、新型コロナウイルス感染症の流行前に行った前回の調査(令和元年度実施)の結果と比べて、大きな変化はみられませんでしたが、コロナ禍による外出の自粛や人との交流の減少の影響が、今後表れてくる可能性があります。また、介護保険サービスのヘルパーから介護・介助を受けている方の割合が高くなっている傾向は、介護人材の確保に影響してくる可能性があります。

(2)運動の状況について

《調査結果の視点》

運動の状況についてみると、以前(1 年前)に比べ歩く速度が遅くなってきたと思いますかについてみると、「はい」の割合が 72.9%と 7割を超え、活動状況別にみるとインドア派で「はい」の割合が8割以上となっており、アウトドア派に比べ 15 ポイント以上割合が高くなっています。(問2 (4))

さらに、過去1年間に転んだ経験や転倒に対する不安についてみると、インドア派で転んだことが「何度もある」の割合が2割を超え、アウトドア派に比べ最大で16.2 ポイント差となっており(問2(5))、転倒に対する不安についても「とても不安である」の割合がインドア派で4割を超え、アウトドア派に比べ最大で31.8 ポイント差となっています。(問2(6))

さらに、週1回以上外出していますかをみると、「ほとんど外出しない」、「週1回」を合わせた "ほとんど外出しない方"の割合は、25.3%となっています。(問2 (7))

また、外出を控えていますかをみると、「はい」の割合が 41.4%となっており、さらに外出を控えている理由をみると、「足腰などの痛み」の割合が 50.9%と最も高くなっています。(問2 (9))

また、外出する際の移動手段について「自動車(自分で運転)」の割合が 33.4%となっています。(問2 (10))

《課題と方向性》

前回の調査と比べ、「階段を手すりや壁をつたわらずに昇れる」、「椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上ががれる」、「15 分位続けて歩いている」、「過去1年間に転んだ経験はない」の項目で改善がみられる一方、外出する頻度については、「ほとんど外出しない」が増加、「週5回以上外出する」が減少し、「外出を控えている」が41.4%(前回調査では32.1%)と大幅に増加しています(問2(1)、(2)、(3)、(5)、(7)、(9))。

また、外出する際の移動手段として、「徒歩」は前回調査とほぼ同じであったものの、路線バスが 36.5% (前回調査では 41.8%)、電車が 31.1% (同 36.1%)と大きく減少しています (問 2 (10))。体力や身体機能の向上がみられるものの、外出が抑制されている傾向が続くようであれば、今後影響が出てくるおそれもあります。

(3)身体と食事の状況について

《調査結果の視点》

高齢者においては、低栄養が問題であり、今回の調査でBMIが18.5未満の「やせ」と判定された方が7.6%となっています。(問3(1))

食生活に関する設問で、「半年前に比べ固いものが食べにくくなりましたか」、「お茶や汁物等でむせることがありますか」は、いずれもインドア派がアウトドア派よりも「はい」の割合が高くなっています。(問3(2)、(3))

《課題と方向性》

身体と食事の状況については、フレイルは、身体的、精神・心理的、社会的な脆弱性により健康障害を招きやすいハイリスク状態を意味するものです。そこで、低栄養は、食事の内容と摂り方により影響があると考えられるため、高齢者にとって正しい食事の重要性について周知・啓発を行い、フレイル予防に関する知識の向上が必要であるとともに、様々な機会で栄養教室や指導などへつなげることが必要であると考えられます。また、食生活と口腔ケアは連動しており、栄養に関する事業と口腔ケアの事業を一体的に実施するなど、フレイルとその予防について周知・啓発が必要であると考えられます。

(4)毎日の生活について

《調査結果の視点》

毎日の生活について物忘れが多いですかについてみると、「はい」の割合が 47.7%(前回調査 では 48.7%)で、活動状態別にみるとインドア派は5割を超えており、アウトドア派に比べ最大で 7.0 ポイント差となっています。(問 4 (1))

今日が何月何日かわからない時がありますかについてみると、「はい」の割合が 29.1% (同 29.5%)で、活動状態別にみるとインドア派が3割を超えており、アウトドア派に比べ最大で 11.4 ポイント差となっています。(問4(3))

パソコンやスマートフォンでメールやインターネットを使っていますかについてみると、「使っていない」の割合が 36.2% (前回調査では 52.0%) と前回より大きく減少し、パソコンやスマートフォンの利用が大幅に普及したことを示しています。(問4 (12))

趣味はありますかについてみると、「思いつかない」の割合が 27.4%(前回調査では 27.9%)で、活動状態別にみるとインドア派内交的は約5割となっており、アウトドア派外交的に比べて 33.0 ポイント差となっています。(問4 (20))

生きがいはありますかについてみると、「思いつかない」の割合が 41.9%(前回調査では 42.0%) で、活動状態別にみるとインドア派内交的が約 6割で、アウトドア派外交的に比べて 28.4 ポイント差となっています。(問4 (21))

《課題と方向性》

認知機能については、インドア派に比べアウトドア派が高くなっており、外出することで移動での様々な判断(道順を覚えるや切符の購入、乗り換えなど)や人と会うことによる会話などにより、認知機能は維持できるものと考えられるため、通いの場や集いの場など人と会う機会の提供が重要であると考えられます。

パソコン、スマートフォンを利用している割合は、アウトドア派で高く、インドア派で低い傾向が顕著に表れています。デジタルデバイト解消に向けた取り組みでは、アウトドア派の利用をさらに広げていくほか、インドア派へのアプローチが必要となります。

(5)地域での活動について

《調査結果の視点》

ボランティアやスポーツ、趣味などのグループへの参加状況は、①ボランティアのグループ、②スポーツ関係のグループやクラブ、③趣味関係のグループ、④学習・教養サークル、⑤ちばしいきいき体操やシニアリーダー体操などの介護予防のための通いの場、⑥老人クラブ、⑦町内会・自治会のすべてで、前回調査より下回っています(問5(1)①~⑦)。特に、ボランティア、介護予防のための通いの場、老人クラブで減少幅が大きくなっており、コロナ禍による影響が大きいと考えられます。

その一方で、⑧収入のある仕事だけは、前回より増加しており、定年延長の流れがある中で、 仕事を続けざるを得ない状況にある高齢者が増えていると考えられます(問5(1)⑧)。

地域での活動について、地域住民の有志による活動に参加者として参加したいかについてみると、「既に参加している」、「是非参加したい」、「参加したい」を合わせた"参加しているまたは参加したい方"は 55.2%(前回調査では 56.0%)と、前回より減少しています。(問5 (2))

また、地域での活動について地域住民の有志による活動に企画・運営として参加したいかについてみると、「既に参加している」、「是非参加したい」、「参加したい」を合わせた"参加しているまたは参加したい方"は、33.0%(前回調査では31.9%)と前回より増加しています。(問5(3))

また、企画・運営側として「参加したくない」が、参加者として「参加したくない」よりも 20 ポイント以上低くなっており、担い手不足が深刻化していく恐れがあります。(問5(1)、(3))

《課題と方向性》

グループ活動だけではなく、ボランティアなどの地域活動をコロナ前の水準に戻し、さらに活性化させるためには、感染症に対して過度におそれることがないよう正しい知識を普及させていくとともに、セミナーや学びの場などにおいて、健康や防災・防犯など関心が高いと思われるテーマを取り上げたり、地域と関わることのできる場やボランティアなどの情報を生きがいづくりと関連付けながら周知することにより、参加の機会の選択肢を増やすほか、参加に前向きな気持ちになるような取組みを行う必要があると考えられます。

さらに、企画・運営に関わることのできる人材を確保するため、市の助成制度の手続きの簡素 化や次世代の育成を進めていく必要があります。

(6) たすけあいについて

《調査結果の視点》

心配事や愚痴を聞いてくれる人がいないと回答した人は 6.5%(前回調査では 6.9%)と大きな変化はありませんでしたが(問6(1))、病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人がいないと回答した人の割合は 9.2%(前回調査では 8.2%)と前回よりやや増加しています。(問6(3))

友人・知人と会う頻度についてみると、「ほとんどない」の割合が 28.5%と、前回調査の 21.8% から大きく増加しています。活動状態別にみると、アウトドア派外交的以外は、「ほとんどない」の割合が最も高くなっています。(問6 (6))

《課題と方向性》

友人・知人と会う頻度を高めるために、身近な地域でのサロン活動など増やし、通いの場や集いの場をより一層提供されるようにしていくことが必要であると考えます。

(7)健康について

《調査結果の視点》

主観的健康観について、「とてもよい」と「まあよい」を合わせた"健康状態が良い方"の割合は 62.4% (前回調査では 61.8%) となっており、一方、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた"健康状態が悪い方"の割合は 34.8% (前回調査では 35.4%) となっており、前回と比べて、健康状態が悪いと答えた方の割合がやや高くなっています。活動状態別にみると、インドア派内交的とインドア派外交的では、"健康状態が悪い方"の割合が、"健康状態が良い方"の割合を超えています。"健康状態が悪い方"の割合が、インドア派内交的では 59.3%と特に高く、次いでインドア派外交的では 49.5%である一方、アウトドア派内交的では 35.3%、アウトドア派外交的では 23.8%となっており、アウトドア派であることは、健康づくりにおいて大きなプラス要素になっていると考えられます。(問7(1))

また、この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあった方は、46.3%(前回調査では46.1%)とほぼ同じとなっています。(問7(3))

現在治療中、または後遺症のある病気の有無について、ないという回答は9.9%と、前回の8.5%より増加しています。(問7(8))

また、現在、診療所や病院(歯科も含む)を受診していない方が 12.0%と、前回の 10.8%より 増加しています。(問7 (9))

《課題と方向性》

趣味や生きがいがある割合は、アウトドア派外交的が最も高く、インドア派外交的とアウトドア派内交的が同等であることから、「アウトドア派」か「外交的」のどちらかの傾向を持つことが重要であるものの、健康づくりには、定期的に外出を行うことが大きなプラス要素となっていることが考えられます。

前回調査との比較から、コロナ禍による大きな悪影響は見出すことはできませんが、外出や人 との交流が抑制されて状態が続く場合、影響が表れてくるおそれがあります。

(8) 認知症にかかる相談窓口について

《調査結果の視点》

認知症に関する相談窓口を知っていますかの質問によると、「はい」の割合が 23.3%となって おり (問8(2))、さらに認知症に関するサービス知っていますかについてみると、「あんしんケアセンター」の割合が 45.2%と最も高くなっており、それ以外は1割以下となっています。(問8(3))

認知症の人が住み慣れた地域で生活するために必要な取組みについての質問への回答で、「認知症について相談できる窓口」の割合が43.9%で最も高く、次いで「認知症に対応した介護施設の充実」の割合が39.9%、「認知症の早期発見のためのしくみ」の割合が35.6%となっています。(問8(4))

《課題と方向性》

認知症の人が住み慣れた地域で生活するために必要な取組みについての質問への回答で「認知症について相談できる窓口」の割合が最も高くなっていますが、一方で認知症に関する相談窓口を知っていますかでは2割程度に留まっており、認知症に関する相談窓口として「あんしんケアセンター」を核としつつ、認知症に関する気軽に相談できる手段として「ちば認知症相談コールセンター」などについて、今後もより一層の普及・啓発が必要であると考えられます。

また、認知症については、本人や家族に症状が顕在化した時点で気づくこととなり、認知症予防に関するニーズは高いことから、広報による広く伝える周知・啓発のほかに、老人会やサロンなど高齢者に関連する地域活動の場における周知・啓発活動も今後も継続的に推進する必要があると考えられます。

(9) 成年後見制度・日常生活自立支援について

《調査結果の視点》

成年後見制度の認知度についてみると、「名称だけでなく、制度の内容も知っている」の割合が 21.4%で、前回の17.5%から増えています。(問8(5))

また、成年後見制度を利用したいかについてみると、「はい」が 28.3%にとどまっており、その理由は、制度の内容や利用方法がわからない、他人に財産管理をされることに抵抗がある、が上位にきており、前回の調査と同じ傾向にあります。(問8(6))

日常生活自立支援事業の認知度についてみると、「名称だけでなく事業の内容も知っている」の割合が 5.4%、「名称のみ知っている」が 28.2%となっており、一方、「知らない」が 61.2%となっています。(問8 (7))

また、日常生活自立支援事業を利用したいかについてみると、「はい」が 21.5%、「わからない」 が 48.8%となっています。(問8 (8))

《課題と方向性》

成年後見制度や日常生活自立支援事業の認知度を上げるとともに、内容に加え制度の抵抗感を 抑えられるような周知をすすめる必要があります。

(10) 施策検討のためのニーズ把握について

あんしんケアセンター(地域包括支援センター)の認知度についてみると、「知らない」が 26.6% と前回の 32.3%から減少しており、認知がすすんでいます。「知っており、利用したことがある」「役割は知っているが、利用したことはない」「名前は知っているが、利用したことはない」の合計は 68.5%と約7割が認知しています。(問9(1))

ボランティア、NPO、地域住民などが支え合い活動として提供するサービスを利用してもよいと思うかについてみると、「はい」が 53.2%となっており、前回調査の 53.7%とあまり変わりません。(問9 (3))

外国人介護士による介護サービスの提供に大きな抵抗・不安があると回答した方は 21.0%で、前回の 24.3%から減少しています。(問9 (5))

(11) まとめ

今回の分析結果において、高齢者の外出には、「生きがい」だけでなく「健康づくり」として良い効果があらわれています。

さらに、現在、外出をしていなくても、外部と交流を持とうと思う気持ちがあるだけで、外出 している人と同等の生きがいを持っていることもうかがわれます。

新たに外部との交流ができるような機会や仕組みが重要となっています。

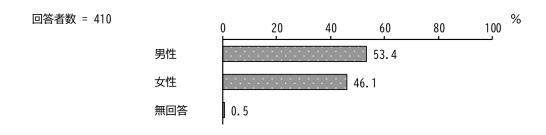
コロナによる体力や身体機能への悪影響は現時点では大きく表れてはいませんが、外出や人と の交流に関しては顕著な抑制傾向が表れているため、今後大きな影響が表れるおそれがあります。

IV 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その2)

1 回答者属性

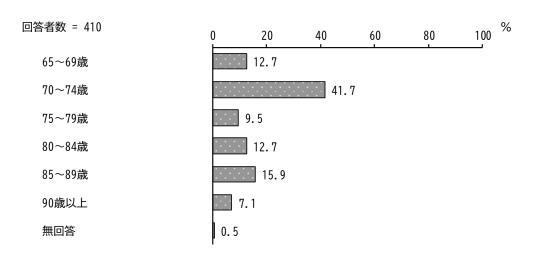
①性別

「男性」の割合が53.4%、「女性」の割合が46.1%となっています。



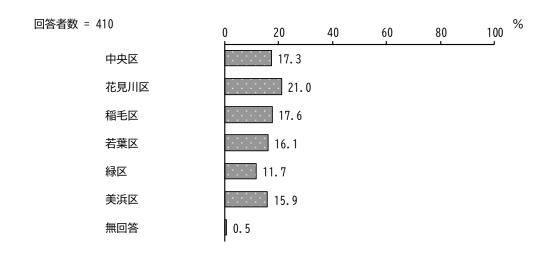
②年齢別

「70~74歳」の割合が41.7%と最も高く、次いで「85~89歳」の割合が15.9%、「65~69歳」、「80~84歳」の割合が12.7%となっています。



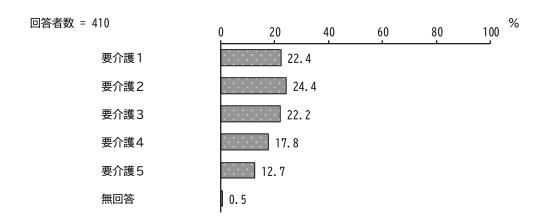
③行政区別

「花見川区」の割合が 21.0%と最も高く、次いで「稲毛区」の割合が 17.6%、「中央区」の割合が 17.3%となっています。



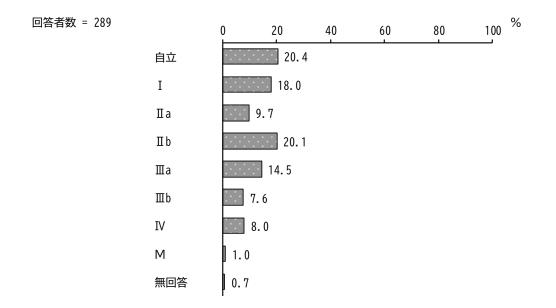
④要介護度別

「要介護2」の割合が 24.4%と最も高く、次いで「要介護1」の割合が 22.4%、「要介護3」の割合が 22.2%となっています。



⑤認知症高齢者自立度別

「自立」の割合が 20.4%と最も高く、次いで「Ⅱb」の割合が 20.1%、「I」の割合が 18.0% となっています。



2 調査結果

問1 家族介護に関する言葉について

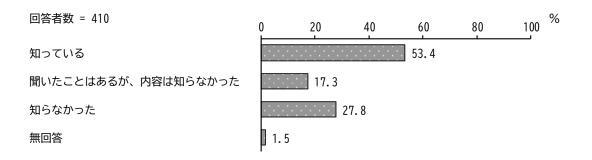
【設問の意図】

ケアラー、ヤングケアラー、ダブルケアの言葉の認知度について把握する。

問1(1)あなた(ケアラー)は、ケアラーという言葉を知っていますか(○は一つ)

※「ケアラー」とは、介護、看病、育児などのほか、日常の世話や気づかいなどが必要な家族 や近親者、友人、知人などを無償でケアする方のことです。

「知っている」の割合が53.4%と最も高く、次いで「知らなかった」の割合が27.8%、「聞いたことはあるが、内容は知らなかった」の割合が17.3%となっています。



【ケアラーという言葉の認知度(ケアラー別)】

ケアラー別にみると、どの区分でも「知っている」の割合が最も高くなっています。 他に比べ、ケアラー(娘)で「知っている」の割合が 74.6%と高くなっています。

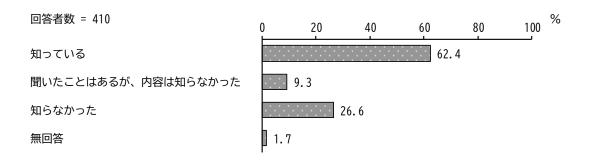
単位:%

区分	回答者数(件)	知っている	か、内容は知らなかが、内容は知らなか	知らなかった	無回答
全 体	410	53.4	17.3	27.8	1.5
ケアラー(妻)	175	57.1	18.9	22.9	1.1
ケアラー (夫)	112	43.8	17.9	36.6	1.8
ケアラー(息子)	32	50.0	12.5	37.5	_
ケアラー(娘)	63	74. 6	9.5	15.9	_
その他	26	23.1	30.8	42.3	3.8
不明	2	50.0	_	_	50.0

問1(2)あなた(ケアラー)は、ヤングケアラーという言葉を知っていますか(○は 一つ)

※「ヤングケアラー」とは、家族に介護・介助を要する人がいる場合に、大人が担うような介護・介助の責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どものことです。

「知っている」の割合が 62.4%と最も高く、次いで「知らなかった」の割合が 26.6%となっています。



【ヤングケアラーという言葉の認知度 (ケアラー別)】

ケアラー別にみると、どの区分でも「知っている」の割合が最も高くなっています。 他に比べ、「ケアラー(娘)」で「知っている」の割合が 84.1%と高くなっています。

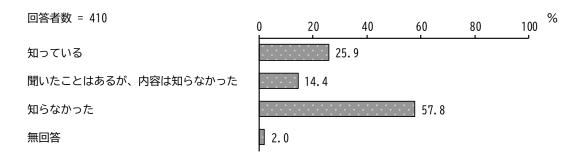
単位:%

区分	回答者数(件)	知っている	ったが、内容は知らなか関いたことはある	知らなかった	無回答
全 体	410	62.4	9.3	26.6	1.7
ケアラー (妻)	175	68.6	9.1	20.0	2.3
ケアラー (夫)	112	49.1	12.5	37.5	0.9
ケアラー(息子)	32	56.3	12.5	31.3	1
ケアラー (娘)	63	84.1	4.8	11.1	1
その他	26	38.5	3.8	57.7	_
不明	2	_	_	_	100.0

問1(3)あなた(ケアラー)は、ダブルケアという言葉を知っていますか(○はーつ)

※「ダブルケア」とは、子どもの育児と親の介護を同時に抱えている状態のことです。

「知らなかった」の割合が 57.8%と最も高く、次いで「知っている」の割合が 25.9%、「聞いたことはあるが、内容は知らなかった」の割合が 14.4%となっています。



【ダブルケアという言葉の認知度 (ケアラー別)】

ケアラー別にみると、他に比べ、ケアラー(夫)で「知らなかった」の割合が、ケアラー(妻)で「知っている」の割合が、ケアラー(息子)で「聞いたことはあるが、内容は知らなかった」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	知っている	か、内容は知らなかが、内容は知らなか	知らなかった	無回答
全 体	410	25.9	14.4	57.8	2.0
ケアラー(妻)	175	34.3	14.9	48.6	2.3
ケアラー (夫)	112	15.2	14.3	68.8	1.8
ケアラー(息子)	32	21.9	21.9	56.3	_
ケアラー(娘)	63	28.6	11.1	60.3	_
その他	26	15.4	11.5	73.1	_
不明	2	_	_	_	100.0

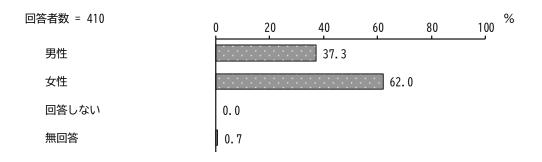
問2 介護・介助をしているあなた(ケアラー)自身のことについて

【設問の意図】

ケアラー(介護者)の性別、年齢などの属性を把握する。

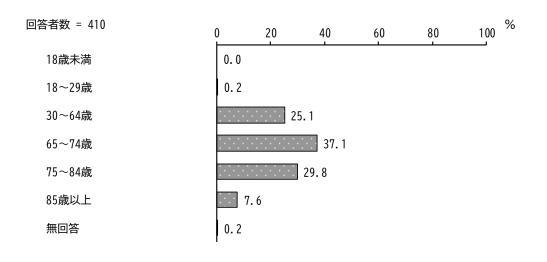
問2(1)あなた(ケアラー)の性別を教えてください(○は一つ)

「女性」の割合が62.0%、「男性」の割合が37.3%となっています。



問2(2)あなた(ケアラー)の年齢は何歳ですか(令和4年4月1日時点)(〇は一つ)

「65~74 歳」の割合が 37.1%と最も高く、次いで「75~84 歳」の割合が 29.8%、「30~64 歳」の割合が 25.1%となっています。



問3 あなた(ケアラー)の介護・介助や子育ての状況について

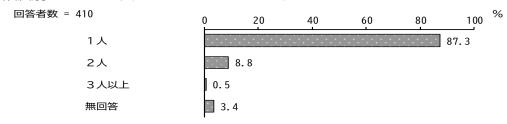
【設問の意図】

ケアラー(介護者)が、介護・介助と子育てを同時に担っているダブルケアの状況について把握する。

問3 (1) あなた (ケアラー) が介護・介助している人数を教えてください (○は一つ)

「1人」の割合が87.3%と最も高くなっています。

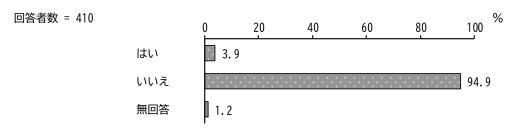
要介護度別にみても、大きな差はみられません。



問3 (2) あなた (ケアラー) は、介護・介助と同時に、子育てもしていますか (○は ーつ)

「はい」の割合が3.9%、「いいえ」の割合が94.9%となっています。

要介護度別にみても、大きな差はみられません。

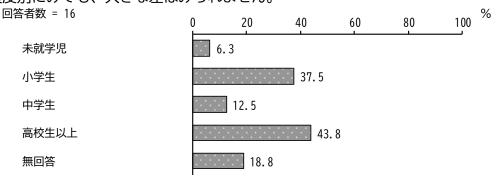


【問3(2)で「1.はい」と回答された方のみ】

問3(3)子どもの年代を教えてください(○はいくつでも)

「高校生以上」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「小学生」の割合が 37.5%、「中学生」の 割合が 12.5%となっています。

要介護度別にみても、大きな差はみられません。



問4 あなた (ケアラー) が介護・介助している方のことについて

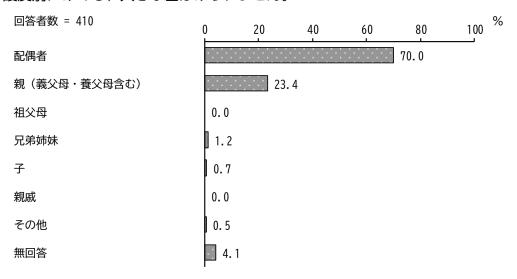
【設問の意図】

ケアラー(介護者)が介護・介助している内容や頻度等を把握し、支援の検討に活用する。

問4(1)あなた(ケアラー)から見て、あなたが介護している方とどのような関係で すか(○は一つ)

「配偶者」の割合が 70.0%と最も高く、次いで「親(義父母・養父母含む)」の割合が 23.4% となっています。

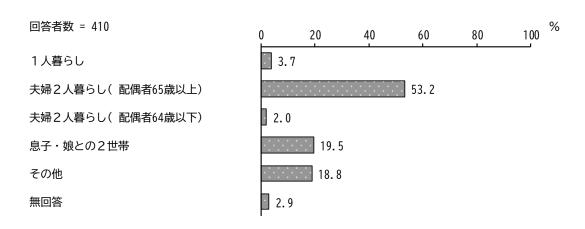
要介護度別にみても、大きな差はみられません。



問4(2)あなた(ケアラー)が介護している方の家族構成をお教えください(○は一 つ)

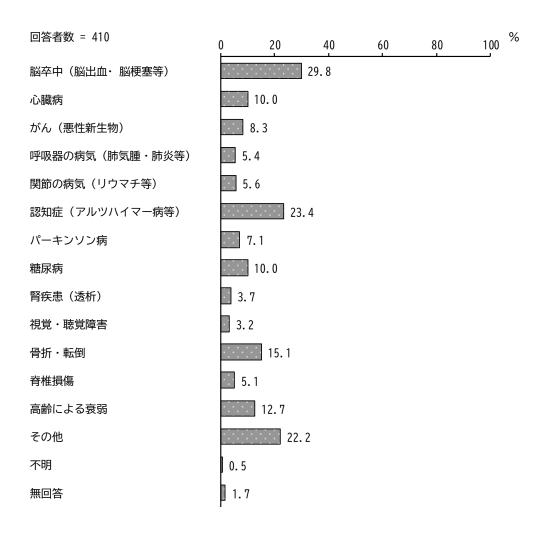
「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」の割合が 53.2%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」の割合が 19.5%となっています。

要介護度別にみても、大きな差はみられません。



問4 (3) あなた (ケアラー) が介護している方が介護・介助を必要になった主な原因 はなんですか (○はいくつでも)

「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」の割合が29.8%と最も高く、次いで「認知症(アルツハイマー病等)」の割合が23.4%、「骨折・転倒」の割合が15.1%となっています。



【介護・介助を必要になった主な原因(要介護度別)】

要介護度別にみる、と要介護1で「認知症(アルツハイマー病等)」の割合が、要介護2、要介護3、要介護4、要介護5で「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」の割合が高くなっています。

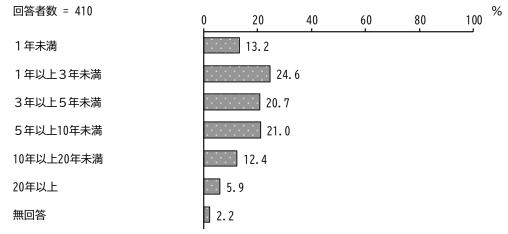
単位:%

区分	回答者数(件)	梗塞等) 脳出血・脳	心臓病	がん(悪性新生物)	腫・肺炎等)呼吸器の病気(肺気	チ等) 関節の病気 (リウマ	イマー病等) 認知症 (アルツハ	パーキンソン病	糖尿病
全 体	410	29.8	10.0	8.3	5.4	5.6	23.4	7. 1	10.0
要介護1	92	25.0	10.9	5.4	2. 2	3.3	26.1	4.3	12.0
要介護2	100	22.0	11.0	13.0	11.0	10.0	20.0	7.0	3.0
要介護3	91	39.6	8.8	9.9	3.3	2. 2	24. 2	3.3	13.2
要介護4	73	27.4	6.8	5.5	5.5	8. 2	23.3	8.2	15.1
要介護5	52	38.5	13.5	5.8	3.8	3.8	25.0	17.3	7. 7
不明	2	50.0	-	_	1		_	-	_

区分	腎疾患(透析)	視覚・聴覚障害	骨折·転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
全 体	3.7	3. 2	15.1	5.1	12.7	22. 2	0.5	1.7
要介護1	2.2	5.4	17.4	4.3	20.7	18.5	1.1	3.3
要介護2	5.0	2.0	14.0	8.0	14.0	24. 0	ı	2.0
要介護3	3.3	1.1	13.2	3.3	5.5	22.0	ı	1.1
要介護4	4. 1	6.8	19.2	1.4	12.3	26.0	1.4	_
要介護5	3.8		11.5	9.6	9. 6	21. 2	_	_
不明			_	_		_	_	50.0

問4(4)あなた(ケアラー)は、介護・介助を何年くらいしていますか(○は一つ)

「1年以上3年未満」の割合が24.6%と最も高く、次いで「5年以上10年未満」の割合が21.0%、「3年以上5年未満」の割合が20.7%となっています。



【介護・介助をしている年数(要介護度別)】

要介護度別にみると、要介護1で「1年以上3年未満」の割合が、要介護2で「3年以上5年未満」の割合が、要介護3で「1年以上3年未満」と「5年以上10年未満」の割合が、要介護4で「1年以上3年未満」の割合が、要介護5で「5年以上10年未満」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	1年未満	3年未満	5年 末満 満	10 5 年 以 上	20 10 年末以	20 年 以 上	無回答
全 体	410	13. 2	24.6	20.7	21.0	12.4	5.9	2.2
要介護1	92	10.9	29.3	26.1	18.5	6.5	5.4	3.3
要介護2	100	13.0	25.0	28.0	19.0	7.0	5.0	3.0
要介護3	91	16.5	24.2	13.2	24.2	14.3	7.7	1
要介護4	73		26.0	17.8	17.8	20.5	4.1	2.7
要介護5	52	15.4	15.4	15.4	28.8	17.3	7.7	1
不明	2	_	-	1	-	50.0	-	50.0

【介護・介助をしている年数(ケアラー別)】

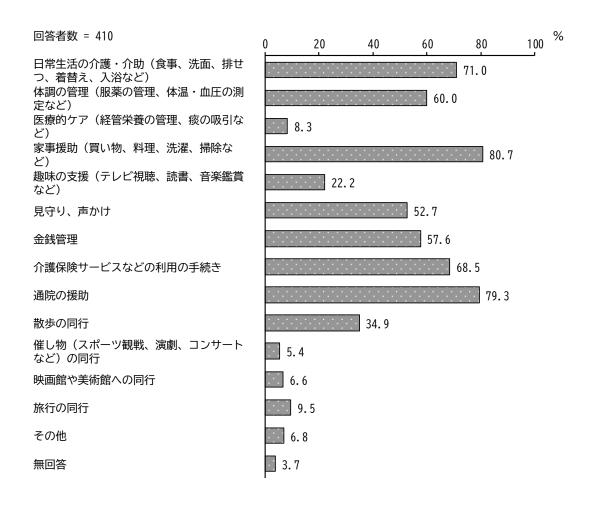
ケアラー別にみると、ケアラー(娘)以外で「1年以上3年未満」の割合が、ケアラー(娘)で「5年以上10年未満」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	1年未満	3年 年 末 満	3年以上 3年以上	10 5年以上	20 10 年年 未 満上	20 年以上	無回答
全 体	410	13. 2	24.6	20.7	21.0	12.4	5.9	2.2
ケアラー(妻)	175	13.1	22.9	21.7	18.9	17.7	5.1	0.6
ケアラー(夫)	112	13.4	31.3	20.5	18.8	8.9	5.4	1.8
ケアラー(息子)	32	15.6	34.4	28.1	21.9	I	_	ı
ケアラー(娘)	63	14.3	15.9	19.0	28.6	9.5	12.7	
その他	26	7.7	19.2	7.7	26.9	15.4	3.8	19.2
不明	2	I	l	50.0	l	l	1	50.0

問4 (5) あなた (ケアラー) が、介護・介助していることを教えてください (○はいくつでも)

「家事援助(買い物、料理、洗濯、掃除など)」の割合が80.7%と最も高く、次いで「通院の援助」の割合が79.3%、「日常生活の介護・介助(食事、洗面、排せつ、着替え、入浴など)」の割合が71.0%となっています。



【介護・介助していること(要介護度別)】

要介護度別にみると、要介護1、要介護2で「通院の介助」の割合が、要介護3で「家事援助 (買い物、料理、洗濯、掃除など)」の割合が、要介護4で「日常生活の介護・介助(食事、洗面、 排せつ、着替え、入浴など)」の割合が、要介護5で「介護保険サービスなどの利用の手続き」の 割合が高くなっています。

単位:%

								丰田・70
区分	回答者数(件)	着替え、入浴など) (食事、洗面、排せつ、 日常生活の介護・介助	など) 理、体温・血圧の測定 は調の管理(服薬の管	ど)の管理、痰の吸引な医療的ケア (経管栄養	理、洗濯、掃除など)家事援助(買い物、料	ど) 聴、読書、音楽鑑賞な趣味の支援(テレビ視	見守り、声かけ	金銭管理
全 体	410	71. 0	60.0	8.3	80.7	22. 2	52. 7	57.6
要介護1	92	50.0	50.0	4.3	78.3	13.0	42. 4	45.7
要介護2	100	71. 0	49.0	5.0	81.0	9. 0	50.0	52.0
要介護3	91	81.3	68.1	4.4	91. 2	24. 2	58. 2	69.2
要介護4	73	83.6	63.0	8. 2	72. 6	31.5	52. 1	52.1
要介護5	52	75. 0	80.8	28.8	78.8	46. 2	67.3	76.9
不明	2	1	50.0	-	50.0	50.0	50.0	50.0
区分	どの利用の手続き	通院の援助	散歩の同行	など)の同行戦、演劇、コンサート戦、演劇(スポーツ観	同行映画館や美術館への	旅行の同行	その他	無回答
区分 全体	が が 護保険サービスな 68.5	通院の援助 79.3	散歩の同行 34.9	1 / 1	同行 明画館や美術館への 6.6	旅行の同行 9.5	そ の他 6.8	無 回 答 3.7
				ト観	館や美術館への			
全 体	68.5	79. 3	34. 9	ト観	館や美術館への 6.6	9.5	6.8	3.7
全体 要介護 1	68. 5 57. 6	79.3	34. 9 32. 6	5.4 9.8	館や美術館への 6.6 13.0	9. 5 18. 5	6.8	3. 7 6. 5
全 体 要介護1 要介護2	68. 5 57. 6 64. 0	79. 3 79. 3 84. 0	34. 9 32. 6 47. 0	5.4 9.8 3.0	館や美術館への 6.6 13.0 3.0	9. 5 18. 5 10. 0	6. 8 1. 1 8. 0	3. 7 6. 5
全 体 要介護1 要介護2 要介護3	68. 5 57. 6 64. 0 74. 7	79. 3 79. 3 84. 0 82. 4	34. 9 32. 6 47. 0 34. 1	- <mark>人</mark>	館や美術館への 6.6 13.0 3.0 4.4	9. 5 18. 5 10. 0 5. 5	6. 8 1. 1 8. 0 8. 8	3. 7 6. 5 2. 0

【介護・介助していること (ケアラー別)】

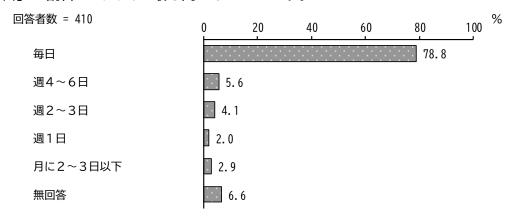
ケアラー別にみると、他と比べ、「ケアラー(娘)」で「家事援助(買い物、料理、洗濯、掃除など)」「趣味の支援(テレビ視聴、読書、音楽鑑賞など)」「見守り、声かけ」「金銭管理」「介護保険サービスなどの利用の手続き」「散歩の同行」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	着替え、入浴など)(食事、洗面、排せつ、日常生活の介護・介助	など) 埋、体温・血圧の測定 体調の管理 (服薬の管	ど)の管理、痰の吸引な医療的ケア (経管栄養	理、洗濯、掃除など)家事援助(買い物、料	ど) 聴、読書、音楽鑑賞な趣味の支援 (テレビ視	見守り、声かけ	金銭管理
全 体	410	71.0	60.0	8.3	80.7	22. 2	52.7	57.6
ケアラー (妻)	175	75. 4	68.0	8.0	80.6	22.9	56.0	61.1
ケアラー (夫)	112	75.0	58.0	8.0	84. 8	17.0	40.2	53.6
ケアラー(息子)	32	56.3	43.8	12.5	71.9	15.6	53.1	50.0
ケアラー (娘)	63	71.4	66.7	9.5	92.1	34.9	77.8	68.3
その他	26	46.2	23.1	3.8	53.8	19.2	26.9	38.5
不明	2	_	_	_	_	_	_	_
	どの利用の	通院の援助	散歩の同行	など)の同行戦、演劇、コンポー	同映 行画 館	旅行の同行	その他	無回答
区分	どの利用の手続き介護保険サービスな	旫	行	P行 コンサート コンサート	館や美術館への	13		
全体	の手続き サービスな 68.5	虭 79.3	34.9	リツー	\wedge	9. 5	6.8	3.7
				ーツト観	^ の		6.8	3.7
全体	68.5	79.3	34.9	サーツ ト 観 5.4	へ の 6.6	9. 5		
全 体 ケアラー (妻)	68. 5 70. 9	79. 3 80. 6	34.9	テーツ ト観 5.4 5.7	へ の 6. 6 7. 4	9. 5 9. 7	9.1	0.6
全 体 ケアラー (妻) ケアラー (夫)	68. 5 70. 9 61. 6	79. 3 80. 6 84. 8	34. 9 38. 3 33. 0	テーツ ト観 5.4 5.7	6. 6 7. 4 7. 1	9. 5 9. 7 9. 8	9. 1 5. 4	0. 6 4. 5
全 体 ケアラー (妻) ケアラー (夫) ケアラー (息子)	68. 5 70. 9 61. 6 81. 3	79. 3 80. 6 84. 8 84. 4	34. 9 38. 3 33. 0 18. 8	フーツ ト 観 5.4 5.7 4.5	6. 6 7. 4 7. 1 3. 1	9. 5 9. 7 9. 8 3. 1	9. 1 5. 4 6. 3	0. 6 4. 5 3. 1

問4(6)あなた(ケアラー)が、1週間のうち介護・介助している日数はどれくらいですか(○は一つ)

「毎日」の割合が78.8%と最も高くなっています。



【1週間のうち介護・介助している日数(要介護度別)】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

単位:%

区分	回答者数(件)	毎日	週4~6日	週2~3日	週 1 日	月に2~3日以下	無回答
全体	410	78.8	5.6	4.1	2.0	2.9	6.6
要介護1	92	79.3	4.3	6.5	2. 2	1.1	6.5
要介護2	100	81.0	4.0	5.0	3.0	l	7.0
要介護3	91	79.1	9.9	2.2	1.1	3.3	4.4
要介護4	73	78. 1	4.1	2.7	1.4	8.2	5.5
要介護5	52	75.0	5.8	3.8	1.9	3.8	9.6
不明	2	50.0	_		_	_	50.0

【1週間のうち介護・介助している日数(ケアラー別)】

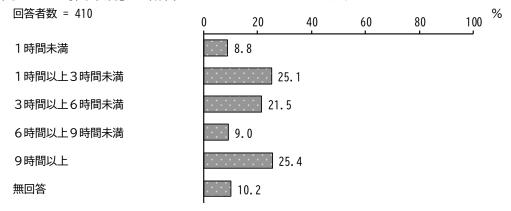
ケアラー別にみると、ケアラー(妻)とケアラー(夫)で「毎日」の割合が86%前後、ケアラー(息子)とケアラー(娘)で「毎日」の割合が67%前後になっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	毎日	週4~6日	週2~3日	週1日	月に2~3日以下	無回答
全体	410	78.8	5.6	4. 1	2. 0	2.9	6.6
ケアラー(妻)	175	88.0	3.4		_	1.7	6.9
ケアラー(夫)	112	83.0	4.5	3.6	2. 7	l	6.3
ケアラー(息子)	32	65.6	9.4	12.5	3. 1	3.1	6.3
ケアラー(娘)	63	68.3	12.7	6.3	3. 2	7.9	1.6
その他	26	46. 2	3.8	19.2	7. 7	7. 7	15.4
不明	2	1	I	-	-	50.0	50.0

問4 (7) あなた (ケアラー) が、1日のうち介護・介助している時間はどれくらいですか (○は一つ)

「9時間以上」の割合が25.4%と最も高く、次いで「1時間以上3時間未満」の割合が25.1%、「3時間以上6時間未満」の割合が21.5%となっています。



【介護・介助している時間(要介護度別)】

要介護度別にみると、要介護1、2で「1時間以上3時間未満」の割合が高く、要介護3、4、5で「9時間以上」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	1時間未満	3時間未満	3時間以上	9時間未満	9時間以上	無回答
全 体	410	8.8	25.1	21.5	9.0	25.4	10.2
要介護1	92	14.1	34.8	21.7	6.5	13.0	9.8
要介護2	100	5.0	34.0	24.0	7. 0	16.0	14.0
要介護3	91	9.9	20.9	20.9	9.9	31.9	6.6
要介護4	73	4.1	19.2	20.5	11.0	35.6	9.6
要介護5	52	11.5	7.7	19.2	13.5	40.4	7.7
不明	2	_	_	_	_	_	100.0

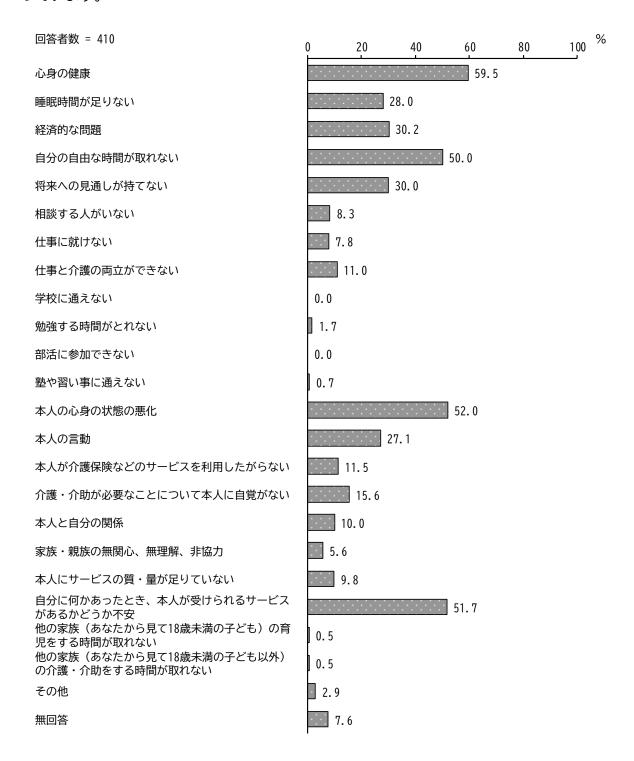
【介護・介助している時間(ケアラー別)】

ケアラー別にみると、ケアラー(妻)で「9時間以上」の割合が、ケアラー(夫)とケアラー(息子)で「1時間以上3時間未満」の割合が、ケアラー(娘)で「3時間以上6時間未満」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(件)	1時間未満	3時間以上 1時間以上	6時間未満 3時間以上	9時間未満	9時間以上	無回答
全 体	410	8.8	25.1	21.5	9.0	25.4	10.2
ケアラー(妻)	175	8. 6	19.4	14.9	13.7	33.1	10.3
ケアラー(夫)	112	4.5	31.3	25.0	6.3	24.1	8.9
ケアラー(息子)	32	18.8	34.4	28.1	_	12.5	6.3
ケアラー(娘)	63	9.5	27.0	28.6	9.5	20.6	4.8
その他	26	15.4	23.1	23.1	I	7.7	30.8
不明	2	1		50.0	1	_	50.0

問4 (8) あなた (ケアラー) が、介護・介助で困ったことや、悩んでいることはありますか (○はいくつでも)

「心身の健康」の割合が59.5%と最も高く、次いで「本人の心身の状態の悪化」の割合が52.0%、「自分に何かあったとき、本人が受けられるサービスがあるかどうか不安」の割合が51.7%となっています。



【介護・介助で困っていること(要介護度別)】

要介護度別にみると、要介護 $1 \sim 4$ で「心身の健康」が、要介護 5 で「自分の自由な時間が取れない」の割合が最も高くなっています。

他に比べ、要介護5で「睡眠時間が足りない」、「自分の自由な時間が取れない」、「経済的な問題」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(件)	心身の健康	睡眠時間が足りない	経済的な問題	自分の自由な時間が取れない	将来への見通しが持てない	相談する人がいない	仕事に就けない	仕事と介護の両立ができない	学校に通えない	勉強する時間がとれない	部活に参加できない	塾や習い事に通えない
全 体	410	59.5	28.0	30.2	50.0	30.0	8.3	7.8	11.0	_	1.7	_	0.7
要介護1	92	55.4	15.2	18.5	43.5	23.9	7.6	4.3	9.8	_	1.1	_	_
要介護2	100	59.0	23.0	27.0	40.0	26.0	6.0	9.0	7.0	_	2.0	_	_
要介護3	91	61.5	30.8	31.9	54.9	35.2	12.1	5.5	14.3	_	2.2	_	1.1
要介護4	73	64.4	34.2	39.7	56.2	34.2	8.2	11.0	12.3	_	2.7	_	2.7
要介護5	52	57.7	48.1	42.3	65.4	34.6	7.7	11.5	13.5	_	_	_	_
不明	2	50.0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_

区分	本人の心身の状態の悪化	本人の言動	がらない本人が介護保険などのサービスを利用した	がない介護・介助が必要なことについて本人に自覚	本人と自分の関係	家族・親族の無関心、無理解、非協力	本人にサービスの質・量が足りていない	ービスがあるかどうか不安自分に何かあったとき、本人が受けられるサ	も)の育児をする時間が取れない他の家族(あなたから見て18歳未満の子ど	以外)の介護・介助をする時間が取れない他の家族(あなたから見て18歳未満の子ども	その他	無回答
全 体	52.0	27.1	11.5	15.6	10.0	5.6	9.8	51.7	0.5	0.5	2.9	7.6
要介護1	42.4	32.6	16.3	25.0	10.9	2.2	5.4	51.1	1	1.1	3.3	10.9
要介護2	51.0	27.0	11.0	11.0	10.0	5.0	9.0	52.0	1.0	_	2.0	8.0
要介護3	52.7	30.8	11.0	15.4	12.1	7.7	13.2	51.6		_	3.3	7. 7
要介護4	60.3	19.2	9.6	17.8	11.0	8.2	11.0	47.9	1.4	1.4	2.7	2.7
要介護5	59.6	23.1	7.7	5.8	3.8	5.8	11.5	59.6		_	1.9	5.8
不明	_	-	_	_	-	_	-	ı	-	_	50.0	50.0

【介護・介助で困っていること(ケアラー別)】

ケアラー別にみると、ケアラー(妻)とケアラー(夫)で「心身の健康」の割合が、ケアラー(息子)とケアラー(娘)で「本人の心身の状態の悪化」の割合が高くなっています。

他に比べ、ケアラー(娘)で「仕事と介護の両立ができない」の割合が、ケアラー(息子)で 「仕事と介護の両立ができない」「経済的な問題」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(件)	心身の健康	睡眠時間が足りない	経済的な問題	自分の自由な時間が取れない	将来への見通しが持てない	相談する人がいない	仕事に就けない	仕事と介護の両立ができない	学校に通えない	勉強する時間がとれない	部活に参加できない	塾や習い事に通えない
全 体	410	59.5	28.0	30.2	50.0	30.0	8.3	7.8	11.0	_	1.7	_	0.7
ケアラー(妻)	175	65.7	34.9	30.9	53.1	30.3	7.4	6.3	6.3	_	1.7	_	0.6
ケアラー(夫)	112	58.9	20.5	22.3	50.9	30.4	8.9	4.5	4.5	_	1.8	_	_
ケアラー(息子)	32	53.1	18.8	43.8	46.9	28.1	12.5	18.8	28.1	-	_	_	_
ケアラー(娘)	63	52.4	36.5	39.7	52.4	36.5	7.9	12.7	30.2	-	3.2	_	3.2
その他	26	46.2	7.7	23.1	26.9	15.4	7.7	7.7	3.8	_	_	_	_
不明	2	50.0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_

区分	本人の心身の状態の悪化	本人の言動	がらない本人が介護保険などのサービスを利用した	がない介護・介助が必要なことについて本人に自覚	本人と自分の関係	家族・親族の無関心、無理解、非協力	本人にサービスの質・量が足りていない	ービスがあるかどうか不安自分に何かあったとき、本人が受けられるサ	も)の育児をする時間が取れない他の家族(あなたから見て 18 歳未満の子ど	も以外)の介護・介助をする時間が取れない他の家族(あなたから見て 18 歳未満の子ど	その他	無回答
全 体	52.0	27.1	11.5	15.6	10.0	5.6	9.8	51.7	0.5	0.5	2.9	7.6
ケアラー(妻)	50.9	28.0	10.3	16.0	10.3	5.1	9.7	56.6	_	1.1	0.6	5.7
ケアラー(夫)	56.3	32.1	10.7	13.4	7.1	3.6	7.1	58.0	_	_	3.6	8.0
ケアラー(息子)	59.4	15.6	3.1	12.5	9.4	6.3	6.3	28.1	_	_	_	12.5
ケアラー(娘)	54.0	25.4	22.2	20.6	17.5	11.1	14.3	44.4	3.2	_	9.5	3.2
その他	30.8	19.2	7.7	15.4	3.8	3.8	15.4	42.3	_	_	3.8	19.2
不明	_	_	_	_	_			ı	_	_	_	50.0

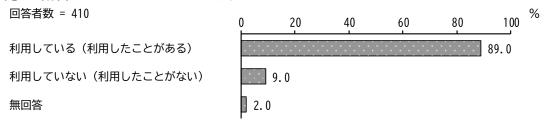
問5 あなた (ケアラー) が介護・介助している方のサービス利用について

【設問の意図】

介護・介助を受けている方の介護保険サービスの利用の有無や内容を把握し、支援の検討に活用する。

問5(1)あなた(ケアラー)が介護・介助している方は、介護保険サービスなどの公 的支援を利用していますか(○は一つ)

「利用している(利用したことがある)」の割合が89.0%、「利用していない(利用したことがない)」の割合が9.0%となっています。



【介護保険サービスなどの公的支援の利用の有無(要介護度別)】

要介護度別にみると、どの区分でも「利用している (利用したことがある)」の割合が高くなっています。

他に比べ、要介護1で「利用していない(利用したことがない)」の割合が高くなっています。

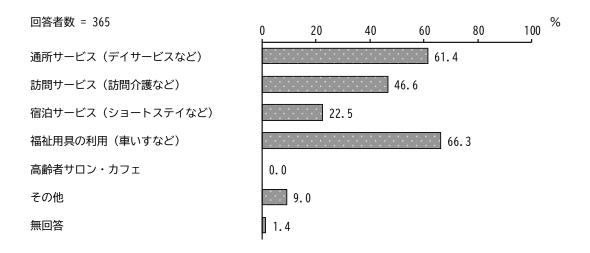
区分	回答者数(牛)	したことがある) 利用している (利用	用したことがない)	無回答
全体	410	89.0	9.0	2.0
要介護1	92	80. 4	16.3	3.3
要介護2	100	86.0	12.0	2.0
要介護3	91	95. 6	4.4	_
要介護4	73	93. 2	4.1	2.7
要介護5	52	94. 2	5.8	_
不明	2	50.0	_	50.0

【介護保険サービスなどの公的支援の利用の有無 (ケアラー別)】 ケアラー別にみると、大きな差はみられません。

区分	回答者数(件)	したことがある) 利用している (利用	用したことがない)	無回答
全体	410	89.0	9.0	2.0
ケアラー(妻)	175	90.3	9.1	0.6
ケアラー(夫)	112	88.4	8.9	2. 7
ケアラー(息子)	32	93.8	6.3	_
ケアラー(娘)	63	90.5	9.5	
その他	26	76.9	11.5	11.5
不明	2	50.0	_	50.0

問5 (2) あなた (ケアラー) が介護・介助している方が利用している (したことがある) サービスはなんですか (○はいくつでも)

「福祉用具の利用(車いすなど)」の割合が 66.3%と最も高く、次いで「通所サービス(デイサービスなど)」の割合が 61.4%、「訪問サービス(訪問介護など)」の割合が 46.6%となっています。



【利用している(したことがある)サービス(要介護度別)】

要介護度別にみると、要介護1と要介護4で「通所サービス(デイサービスなど)」の割合が高く、要介護2、要介護3、要介護4、要介護5で「福祉用具の利用(車いすなど)」の割合が高くなっています。

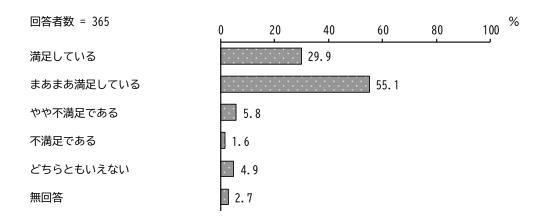
他に比べ、要介護5で「訪問サービス(訪問介護など)」「宿泊サービス(ショートステイなど)」 「福祉用具の利用(車いすなど)」の割合が高くなっています。

単	۱۲۰		%
#	77	•	/C

区分	回答者数(件)	サービスなど)	介護など)	ートステイなど) 一トステイなど)	いすなど)福祉用具の利用(車	三 高齢者サロン・カフ	その他	無回答
全 体	365	61.4	46.6	22.5	66.3	1	9.0	1.4
要介護1	74	70.3	28.4	8.1	52.7	l	2.7	4. 1
要介護2	86	53.5	40.7	9.3	60.5		5.8	_
要介護3	87	56.3	51.7	27.6	71.3		11.5	1.1
要介護4	68	72.1	45.6	35.3	72.1		7.4	1.5
要介護5	49	55.1	77.6	40.8	81.6		22.4	_
不明	1	100.0	_	_	_	_	_	_

問5(3)あなた(ケアラー)が介護・介助している方が利用している(したことがある)サービスについて、あなたはどのように感じていますか(〇は一つ)※あなた(ケアラー)のお考え

「まあまあ満足している」の割合が 55.1%と最も高く、次いで「満足している」の割合が 29.9% となっています。



【利用している(したことがある)サービスの満足度(要介護度別)】

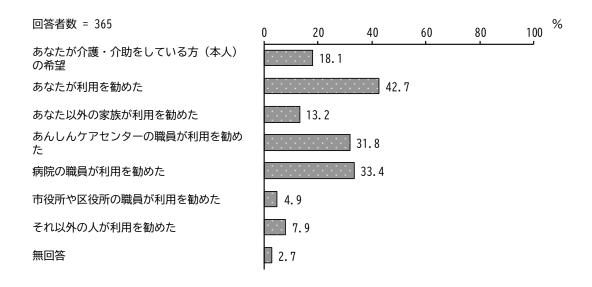
要介護度別にみると、どの区分でも「まあまあ満足している」の割合が高くなっています。 他に比べ、要介護1で「まあまあ満足している」の割合が、要介護2と要介護4で「満足している」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	満足している	まあまあ満足して	やや不満足である	不満足である	いどちらともいえな	無回答
全 体	365	29.9	55.1	5.8	1.6	4.9	2.7
要介護1	74	18.9	62.2	8.1	I	8.1	2.7
要介護2	86	36.0	47.7	3.5	3.5	5.8	3.5
要介護3	87	32. 2	54.0	5.7	2.3	3.4	2.3
要介護4	68	35.3	57.4	2.9		2.9	1.5
要介護5	49	22.4	57.1	10.2	2.0	4.1	4.1
不明	1	100.0					_

問5 (4) あなた (ケアラー) が介護・介助している方がサービスを利用するきっかけ となったのは、どのようなことですか (○はいくつでも)

「あなたが利用を勧めた」の割合が 42.7%と最も高く、次いで「病院の職員が利用を勧めた」の割合が 33.4%、「あんしんケアセンターの職員が利用を勧めた」の割合が 31.8%となっています。



【サービスを利用するきっかけ(要介護度別)】

要介護度別にみると、要介護3で「病院の職員が利用を勧めた」の割合が高く、それ以外の区分で「あなたが利用を勧めた」の割合が高くなっています。

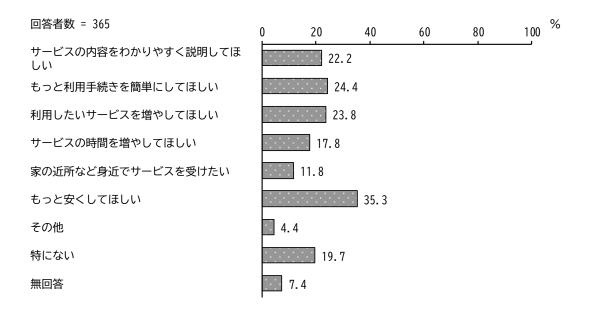
他に比べ、要介護5で「あなたが利用を勧めた」の割合が、要介護3で「病院の職員が利用を 勧めた」の割合が、要介護4で「あんしんケアセンターの職員が利用を勧めた」の割合が高くなっています。

単	۲.	%
#	\mathbf{M}	70

区分	回答者数(件)	人)の希望 をしている方(本 あなたが介護・介助	めたが利用を勧	が利用を勧めたあなた以外の家族	を勧めたターの職員が利用	を勧めた病院の職員が利用	た 職員が利用を勧め でとの所の	用を勧めた	無回答
全 体	365	18.1	42.7	13. 2	31.8	33.4	4.9	7.9	2.7
要介護1	74	18.9	43.2	18.9	32.4	29.7	2.7	5.4	4. 1
要介護2	86	20.9	41.9	12.8	29.1	34.9	4. 7	9.3	2.3
要介護3	87	16.1	36.8	10.3	32.2	43.7	6.9	6.9	4.6
要介護4	68	16.2	41.2	14. 7	39.7	32.4	7. 4	8.8	_
要介護5	49	18.4	57.1	8. 2	24.5	20.4	2.0	10.2	_
不明	1		_	_			_	-	100.0

問5 (5) あなた (ケアラー) が介護・介助している方が今よりサービスを利用しやす くするためには、どのようなことが必要ですか (○はいくつでも)

「もっと安くしてほしい」の割合が35.3%と最も高く、次いで「もっと利用手続きを簡単にしてほしい」の割合が24.4%、「利用したいサービスを増やしてほしい」の割合が23.8%となっています。



【サービスを利用しやすくするために必要なこと(要介護度別)】

要介護度別にみると、どの区分でも「もっと安くしてほしい」の割合が高くなっています。 他に比べ、要介護5で「サービスの時間を増やしてほしい」「もっと安くしてほしい」の割合が、 要介護4で「サービスの内容をわかりやすく説明してほしい」の割合が高くなっています。

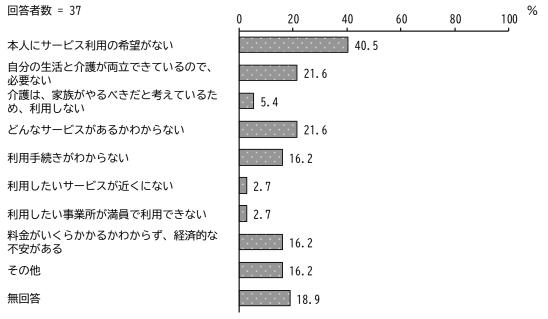
単位:%

区分	回答者数(件)	してほしい サービスの内容を	い を簡単にしてほしもっと利用手続き	い スを増やしてほし利用したいサービ	増やしてほしいサービスの時間を	たい でサービスを受け 家の近所など身近	しいと安くしてほ	その他	特にない	無回烙
全 体	365	22. 2	24.4	23.8	17.8	11.8	35.3	4.4	19.7	7.4
要介護1	74	21.6	29.7	20.3	10.8	12.2	33.8	8.1	17.6	9.5
要介護2	86	19.8	25.6	20.9	10.5	10.5	27.9	_	24.4	7.0
要介護3	87	21.8	20.7	25.3	21.8	14.9	37.9	3.4	19.5	8.0
要介護4	68	29.4	20.6	26.5	20.6	13.2	36.8	4.4	16.2	7.4
要介護5	49	18.4	26.5	28.6	30.6	6.1	42.9	8. 2	20.4	4.1
不明	1	ı	I	_	ı	ı	100.0	_		_

【問5(1)で「利用していない(利用したことがない)」と回答した方のみ】

問5(6)あなた(ケアラー)が介護・介助している方がサービスを利用していない (利用したことがない)理由はなんですか(〇はいくつでも)

「本人にサービス利用の希望がない」の割合が 40.5%と最も高く、次いで「自分の生活と介護が両立できているので、必要ない」、「どんなサービスがあるかわからない」の割合が 21.6%となっています。



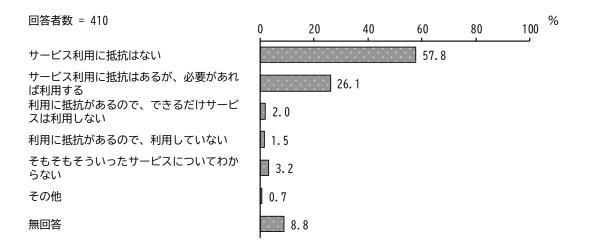
【サービスを利用していない(利用したことがない)理由(要介護度別)】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護1で「本人にサービス利用の希望がない」の割合が、 要介護4で「利用手続きがわからない」と「料金がいくらかかるかわからず、経済的な不安があ る」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(件)	がない本人にサービス利用の希望	きているので、必要ない自分の生活と介護が両立で	ない と考えているため、利用し 介護は、家族がやるべきだ	からないどんなサービスがあるかわ	利用手続きがわからない	にないがサービスが近く	利用できない	らず、経済的な不安がある料金がいくらかかるかわか	その他	無回答
全 体	37	40.5	21.6	5. 4	21.6	16.2	2. 7	2.7	16.2	16.2	18.9
要介護1	15	53.3	20.0	6. 7	20.0	13.3	-		6.7	20.0	13.3
要介護2	12	25.0	25.0	_	16.7	16.7	-		25.0	8.3	16.7
要介護3	4	50.0	25.0	25.0	50.0	1	1		1	25.0	25.0
要介護4	3	33. 3	33.3		33.3	66.7	33.3	_	66.7		_
要介護5	3	33.3	_	_	_		1	33.3	1	33.3	66.7
不明	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_

問5 (7) あなた (ケアラー) は、あなたが介護・介助している方が、自宅で、家族以外から支援を受ける訪問介護などのサービスを利用することについて、どのように考えていますか※あなた (ケアラー) のお考え (〇は一つ)

ケアラー(介護者)の考えは、「サービス利用に抵抗はない」の割合が 57.8%と最も高く、次いで「サービス利用に抵抗はあるが、必要があれば利用する」の割合が 26.1%となっています。



【自宅で、訪問介護などのサービスを利用することについて(ケアラーの考え)(要介護度別)】 要介護度別にみると、どの区分でも「サービス利用に抵抗はない」の割合が高くなっています。 他に比べ、要介護5で「サービス利用に抵抗はない」の割合が、要介護4で「サービス利用に抵抗はあるが、必要があれば利用する」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	はないサービス利用に抵抗	れば利用するはあるが、必要があサービス利用に抵抗	ビスは利用しないで、できるだけサー利用に抵抗があるの	で、利用していない利用に抵抗があるの	からないからないったりないった	その他	無回答
全 体	410	57.8	26.1	2.0	1.5	3.2	0.7	8.8
要介護1	92	56.5	25.0	1.1	2.2	4.3	1	10.9
要介護2	100	56.0	27.0	2.0	2.0	3.0	2.0	8.0
要介護3	91	54.9	26.4	3.3	1.1	3.3	1.1	9.9
要介護4	73	50.7	37.0	2.7		2.7		6.8
要介護5	52	78.8	11.5		1.9	1.9		5.8
不明	2	50.0	_	-	_		_	50.0

【自宅で、訪問介護などのサービスを利用することについて(ケアラーの考え)

(介護を受けている方の家族構成別)】

介護を受けている方(被介護者)の家族構成別にみると、他と比べ、「1 人暮らし」で「サービス利用に抵抗がない」の割合が 80.0%と高くなっています。

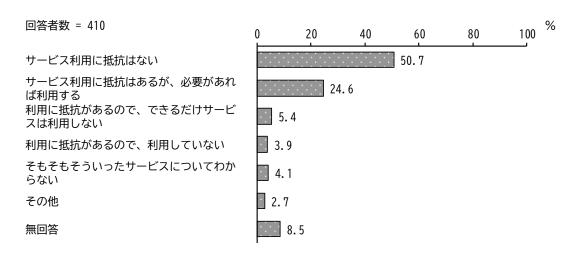
また、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」で「サービス利用に抵抗はあるが、必要があれば利用する」の割合が37.5%と高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	はないサービス利用に抵抗	ば利用するはあるが、必要があれけービス利用に抵抗	スは利用しないで、できるだけサービ利用に抵抗があるの	で、利用していない利用に抵抗があるの	からないサービスについてわるもそもそういった	その他	無回答
全 体	410	57.8	26.1	2.0	1.5	3. 2	0.7	8.8
1人暮らし	15	80.0	6.7	-	1	1	1	13.3
夫婦2人暮らし(配偶 者 65 歳以上)	218	59.6	26.1	1.8	0.5	4.1	0.5	7.3
夫婦2人暮らし(配偶 者 64 歳以下)	8	37.5	37.5	I			ı	25.0
息子・娘との2世帯	80	55.0	28.8	3.8	2.5	2.5	1	7.5
その他	77	55.8	24.7	1.3	3.9	1.3	2.6	10.4
不明	12	41.7	33.3			8.3	_	16.7

問5(8)あなた(ケアラー)が介護・介助している方は、自宅で、家族以外から支援を受ける訪問介護などのサービスを利用することについて、どのように考えていますか※あなた(ケアラー)が介護・介助をしている方のお考え(〇は一つ)

介護・介助を受けている方(被介護者)の考えは、「サービス利用に抵抗はない」の割合が50.7%と最も高く、次いで「サービス利用に抵抗はあるが、必要があれば利用する」の割合が24.6%となっています。



【自宅で、訪問介護などのサービスを利用することについて (介護を受けている方の考え) (要介護度別)】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護5で「サービス利用に抵抗はない」の割合が、要介護 2で「サービス利用に抵抗はあるが、必要があれば利用する」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	はないサービス利用に抵抗	ば利用するはあるが、必要があれけービス利用に抵抗	スは利用しないで、できるだけサービ利用に抵抗があるの	で、利用していない利用に抵抗があるの	からないからないたもそもそもそういった	その他	無回答
全 体	410	50.7	24.6	5.4	3.9	4. 1	2. 7	8.5
要介護1	92	45. 7	28.3	7.6	5.4	3.3	I	9.8
要介護2	100	45.0	35.0	4.0	2.0	4.0	2.0	8.0
要介護3	91	53.8	19.8	7.7	4.4	4.4	3.3	6.6
要介護4	73	46.6	23.3	4. 1	5.5	8.2	2.7	9.6
要介護5	52	71.2	9.6	1.9	1.9	_	7. 7	7.7
不明	2	50.0	_	_	_	_	_	50.0

【自宅で、訪問介護などのサービスを利用することについて(介護を受けている方の考え) (介護を受けている方の家族構成別)】

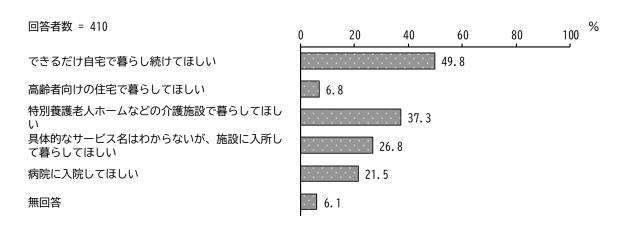
家族構成別にみると、他に比べ、1人暮らしで「サービス利用に抵抗はない」の割合が高くなっています。また、夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下)で「サービス利用に抵抗はあるが、必要があれば利用する」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	はないサービス利用に抵抗	ば利用するはあるが、必要があれけービス利用に抵抗	スは利用しないで、できるだけサービ利用に抵抗があるの	で、利用していない利用に抵抗があるの	からない	その他	無回答
全 体	410	50. 7	24.6	5.4	3.9	4. 1	2. 7	8.5
1人暮らし	15	66. 7	1	6. 7		-	-	26.7
夫婦2人暮らし(配偶 者 65 歳以上)	218	52.3	27.1	4.1	2.8	3.7	2.3	7.8
夫婦2人暮らし(配偶 者 64 歳以下)	8	37.5	37.5	12.5	12.5			_
息子・娘との2世帯	80	50.0	27.5	6.3	5.0	1.3	3.8	6.3
その他	77	48.1	18.2	7.8	6.5	7.8	2.6	9.1

問5 (9) あなた (ケアラー) は、あなたが介護・介助をしている方が、現在または将来、病気や運動筋力の低下などによって医療や介護が必要になったとき、どのような場所で生活や療養をしてもらいたいと思いますか※あなた (ケアラー) のお考え (○はいくつでも)

ケアラー(介護者)の考えは、「できるだけ自宅で暮らし続けてほしい」の割合が 49.8%と最も高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護施設で暮らしてほしい」の割合が 37.3%、「具体的なサービス名はわからないが、施設に入所して暮らしてほしい」の割合が 26.8%となっています。



【将来どのような場所で生活してほしいか(ケアラーの考え)(要介護度別)】

要介護度別にみると、どの区分でも「できるだけ自宅で暮らし続けてほしい」の割合が高くなっています。

他に比べ、要介護5で「できるだけ自宅で暮らし続けてほしい」「特別養護老人ホームなどの介護施設で暮らしてほしい」の割合が、要介護4で「特別養護老人ホームなどの介護施設で暮らしてほしい」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	いいまるだけ自宅できるだけ自宅で	で暮らしてほしい	で暮らしてほしいムなどの介護施設特別養護老人ホー	らしてほしい名はわからないが、具体的なサービス	あ院に入院してほ	無回答
全 体	410	49.8	6.8	37.3	26.8	21.5	6.1
要介護1	92	45.7	9.8	32.6	31.5	18.5	4.3
要介護2	100	48.0	3.0	31.0	26.0	22.0	4.0
要介護3	91	49.5	5.5	37.4	24. 2	23.1	8.8
要介護4	73	49.3	6.8	43.8	28.8	23.3	8. 2
要介護5	52	63.5	9.6	50.0	21.2	21.2	3.8
不明	2		50.0		50.0	_	50.0

【将来どのような場所で生活してほしいか (ケアラーの考え) (介護を受けている方の家族構成別)】 家族構成別にみると、他に比べ、息子・娘との2世帯で「特別養護老人ホームなどの介護施設 で暮らしてほしい」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	いいまるだけ自宅できるだけ自宅で	で暮らしてほしい	で暮らしてほしいななどの介護施設が開養護老人ホー	らしてほしい 名はわからないが、 名はわからないが、	あ院に入院してほ	無回答
全 体	410	49.8	6.8	37.3	26.8	21.5	6.1
1人暮らし	15	26.7	20.0	40.0	26.7	13.3	13.3
夫婦2人暮らし(配偶 者 65 歳以上)	218	49.5	6.9	33.9	26.6	22.9	6.9
夫婦2人暮らし(配偶者 64歳以下)	8	100.0	12.5	37.5	_	12.5	_
息子・娘との2世帯	80	45.0	8.8	45.0	31.3	17.5	3.8
その他	77	53. 2	2.6	41.6	27.3	22.1	5. 2
不明	12	58.3	_	16.7	16.7	33.3	8.3

【将来どのような場所で生活してほしいか(ケアラーの考え)(ケアラー別)】

ケアラー別にみると、ケアラー(夫)で「できるだけ自宅で暮らし続けてほしい」の割合が 58.9% と高くまっています。

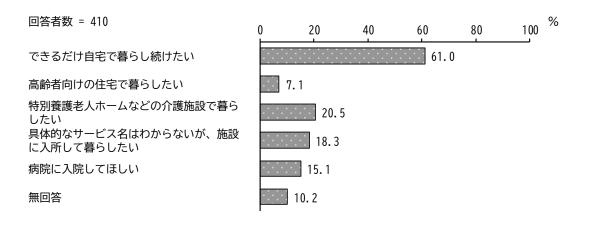
また、ケアラー(息子)で「特別養護老人ホームなどの介護施設で暮らしてほしい」の割合が53.1%、ケアラー(妻)で「病院に入院してほしい」が29.7%と高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	いいできるだけ自宅で	で暮らしてほしい	で暮らしてほしいななどの介護施設特別養護老人ホー	らしてほしい 名はわからないが、 名はからないが、	しい 病院に入院してほ	無回答
全 体	410	49.8	6.8	37.3	26.8	21.5	6.1
ケアラー (妻)	175	43.4	6.3	38.3	28. 0	29.7	7.4
ケアラー (夫)	112	58.9	6.3	33.9	25.9	10.7	3.6
ケアラー(息子)	32	50.0	6.3	53.1	21.9	21.9	3.1
ケアラー (娘)	63	52.4	9.5	42.9	23.8	20.6	1.6
その他	26	46.2	7.7	15.4	38.5	15.4	19.2
不明	2	50.0	_	_	_		50.0

問5 (10) あなた (ケアラー) が介護・介助をしている方は、現在または将来、病気や 運動筋力の低下などによって医療や介護が必要になったとき、どのような場所で生 活や療養をしたいと思っていますか※あなた (ケアラー) の介護・介助を受けてい る方のお考え (○はいくつでも)

介護・介助を受けている方(被介護者)の考えは、「できるだけ自宅で暮らし続けたい」の割合が61.0%と最も高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護施設で暮らしたい」の割合が20.5%、「具体的なサービス名はわからないが、施設に入所して暮らしたい」の割合が18.3%となっています。



【将来どのような場所で生活したいか(介護を受けている方の考え)(要介護度別)】

要介護度別にみると、どの区分でも「できるだけ自宅で暮らし続けたい」の割合が高くなっています。

他に比べ、要介護5で「特別養護老人ホームなどの介護施設で暮らしたい」の割合が、要介護 3で「できるだけ自宅で暮らし続けたい」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	暮らし続けたいできるだけ自宅で	で暮らしたい	で暮らしたいなどの介護施設特別養護老人ホー	らしたい 名はわからないが、 具体的なサービス	病院に入院したい	無回答
全 体	410	61.0	7.1	20.5	18.3	15.1	10.2
要介護1	92	63.0	6.5	18.5	20.7	16.3	6.5
要介護2	100	61.0	7.0	16.0	17.0	14.0	7.0
要介護3	91	69.2	6.6	19.8	14.3	16.5	8.8
要介護4	73	54.8	6.8	24.7	19.2	15.1	16.4
要介護5	52	53.8	7.7	28.8	21.2	13.5	15.4
不明	2		50.0		50.0		50.0

【将来どのような場所で生活したいか(介護を受けている方の考え)(介護を受けている方の家族構成別)】

家族構成別にみると、1人暮らしで「特別養護老人ホームなどの介護施設で暮らしたい」の割合が、それ以外の区分で「できるだけ自宅で暮らし続けたい」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	暮らし続けたいできるだけ自宅で	で暮らしたいで暮らしたい	で暮らしたいで暮らしたい	らしたい 名はわからないが、 名はわからないが、	病院に入院したい	無回答
全 体	410	61.0	7.1	20.5	18.3	15.1	10.2
1人暮らし	15	20.0	26.7	40.0	20.0	13.3	20.0
夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上)	218	60.1	8.3	18.3	21.6	18.8	8.3
夫婦2人暮らし(配偶者 64歳以下)	8	87.5	12.5	25.0	12.5	37.5	_
息子・娘との2世帯	80	63.8	3.8	21.3	12.5	12.5	11.3
その他	77	63.6	2.6	24.7	18. 2	6.5	13.0
不明	12	75.0	8.3	_	_	8.3	16.7

【将来どのような場所で生活したいか(介護を受けている方の考え)(ケアラー別)】

ケアラー別にみると、どの区分でも「できるだけ自宅で暮らし続けたい」の割合が高くなっています。

他に比べ、ケアラー(娘)で「できるだけ自宅で暮らし続けたい」の割合が 73.0%と高くなっています。

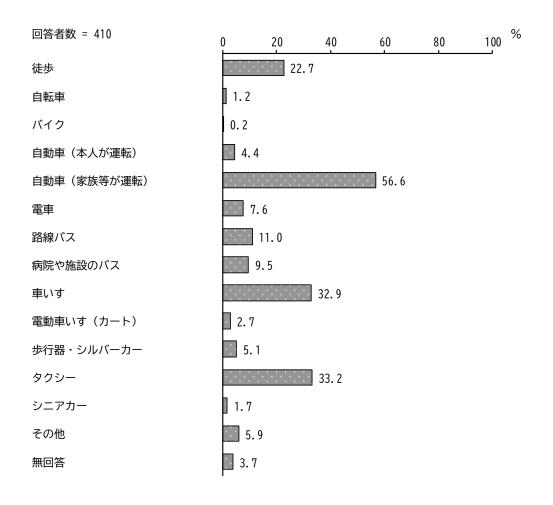
また、ケアラー(息子)で「特別養護老人ホームなどの介護施設で暮らしたい」の割合が37.5%、ケアラー(妻)で「病院に入院したい」の割合が24.6%と高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	暮らし続けたいできるだけ自宅で	で暮らしたいで暮らしたい	で暮らしたいで暮らしたい	らしたい 名はわからないが、 名はわからないが、	病院に入院したい	無回答
全 体	410	61.0	7.1	20.5	18.3	15.1	10.2
ケアラー (妻)	175	61.1	6.9	17.1	18.9	24.6	11.4
ケアラー (夫)	112	57.1	8.0	23. 2	25.0	7.1	8.9
ケアラー(息子)	32	59.4	6.3	37.5	12.5	9.4	9.4
ケアラー(娘)	63	73.0	6.3	19.0	6.3	7.9	4.8
その他	26	50.0	7.7	15.4	23. 1	11.5	19.2
不明	2	50.0	_	_	_	_	50.0

問5 (11) あなた (ケアラー) が介護・介助している方が、外出する際の移動手段はなんですか (○はいくつでも)

「自動車 (家族等が運転)」の割合が 56.6%と最も高く、次いで「タクシー」の割合が 33.2%、「車いす」の割合が 32.9%となっています。



【外出する際の移動手段(要介護度別)】

要介護度別にみると、どの区分でも「自動車(家族等が運転)」の割合が高くなっています。 他に比べ、要介護1で「路線バス」の割合が、要介護4と要介護5で「車いす」の割合が高く なっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	徒歩	自転車	バイク	自動車(本人が運転)	自動車(家族等が運転)	電車	路線バス	病院や施設のバス	申いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	シニアカー	その他	無回答
全 体	410	22.7	1.2	0.2	4.4	56.6	7.6	11.0	9.5	32.9	2.7	5.1	33. 2	1.7	5.9	3.7
要介護1	92	35.9	1.1	1.1	4.3	48.9	16.3	25.0	9.8	10.9	4.3	7.6	43.5	2.2	2. 2	4.3
要介護2	100	27.0	2.0	I	3.0	57.0	6.0	11.0	8.0	26.0	3.0	4.0	38.0	4.0	5.0	3.0
要介護3	91	20.9	1	1	8.8	63.7	4.4	4.4	7.7	39.6	2.2	6.6	30.8	1	3.3	1.1
要介護4	73	9.6	2.7	-	4.1	60.3	5.5	5.5	9.6	49.3	2.7	4.1	23.3	1.4	6.8	5.5
要介護5	52	11.5	-	_	1	53.8	1.9	3.8	13.5	51.9	-	1.9	23.1	1	17.3	3.8
不明	2	50.0	_	_	_	_	50.0	50.0	50.0	_	_	_	50.0	_	_	50.0

【外出する際の移動手段(日常生活圏域別)】

日常生活圏域別にみると、他に比べ、幕張圏域で「タクシー」の割合が、稲毛圏域で「自動車 (家族等が運転)」の割合が、千葉寺圏域で「路線バス」の割合が高くなっています。

											1						半辺	
	日常	'生活圏域	回答者数(件)	徒歩	自転車	バイク	自動車(本人が運転)	自動車(家族等が運転)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	シニアカー	その他	無回答
		全 体	410	22.7	1.2	0.2	4.4	56.6	7.6	11.0	9.5	32.9	2.7	5.1	33.2	1.7	5.9	3.7
		中央区全体	71	28.2	2.8	_	8.5	49.3	12.7	18.3	7.0	29.6	2.8	5.6	36.6	_	4.2	_
	1	花見川区全体	86	20.9	_	_	3.5	55.8	4.7	9.3	11.6	39.5	2.3	5.8	30.2	_	3.5	2.3
		稲毛区全体	72	25.0	_	_	2.8	56.9	8.3	12.5	4.2	33.3	2.8	2.8	38.9	_	5.6	4.2
		若葉区全体	66	18.2	_	1.5	4.5	68.2	4.5	7.6	7.6	30.3	_	4.5	24.2	1.5	13.6	1.5
		緑区全体	48	14.6	_	_	6.3	72.9	6.3	4.2	12.5	29.2	6.3	6.3	25.0	10.4	2.1	_
		美浜区全体	65	26.2	4.6	_	1.5	43.1	7.7	10.8	13.8	33.8	3.1	6.2	41.5	1.5	6.2	12.3
	1	弁天	15	40.0	_	_	_	46.7	13.3	20.0	13.3	26.7	-	13.3	46.7	_	6.7	_
ь	2	中央	13	23.1	_	_	7.7	46.2	_	_	7.7	46.2	7.7	_	23.1	_	7.7	_
中央区	3	千葉寺	16	37.5	6.3	_	6.3	56.3	18.8	37.5	_	31.3	6.3	6.3	50.0	_	_	_
区	4	松ヶ丘	11	36.4	_	_	18.2	36.4	9.1	9.1	_	18.2	_	_	18.2	_	9.1	_
	5	浜野	16	6.3	6.3	_	12.5	56.3	18.8	18.8	12.5	25.0	_	6.3	37.5	_	_	_
	1	こてはし台	13	15.4	_		_	61.5	_	7.7	7.7	46.2	_	7.7	15.4	_	7.7	_
++	2	花見川	16	31.3	_		_	37.5	18.8	18.8	12.5	43.8	6.3	6.3	31.3	_	6.3	_
化貝	3	さつきが丘	13	7.7	_		7.7	61.5	_	15.4	7.7	30.8	_	7.7	15.4	_	_	7.7
花見川	4	にれの木台	15	20.0	_		6.7	66.7	_	_	13.3	33.3	_	6.7	20.0	_	_	6.7
区	5	花園	13	30.8	_	_	_	76.9	7.7	7.7	15.4	38.5	_	_	30.8	_	_	_
	6	幕張	16	18.8	_		6.3	37.5	_	6.3	12.5	43.8	6.3	6.3	62.5	_	6.3	_
	1	山王	11	18.2	_		9.1	54.5	18.2	18.2	9.1	27.3	_	_	36.4	_	18. 2	_
垭	2	<u></u> 園生	15	33.3	_		_	46.7	20.0	26.7	6.7	20.0	_	6.7	26.7	_	_	6.7
稲毛区	3	天台	14	7.1	_		_	71.4	_	_	_	42.9	_	7.1	50.0	_	_	7.1
区	4	小仲台	20	35.0	_		5.0	40.0	5.0	15.0	5.0	45.0	5.0	_	45.0	_	5.0	5.0
	5	稲毛	12	25.0	_		_	83.3	_	_	_	25.0	8.3	_	33.3	_	8.3	_
	1	みつわ台	13	38.5	_		_	53.8	15.4	23.1	15.4	_	_	_	23.1	_	7.7	_
<u>#</u>	2	都賀	17	11.8	_		_	70.6	5.9	5.9	11.8	58.8	_	11.8	17.6	_	23.5	5.9
量	3	桜木	15	13.3	_		6.7	66.7	_	6.7	6.7	40.0	_	6.7	46.7	6.7	13.3	_
若葉区	4	千城台	9	11.1	_		22.2	77.8	_	-	_	11.1	_	_	_	_	11.1	_
	5	大宮台	12	16.7	_	8.3		75.0	_	_	_	25.0	_	_	25.0	_	8.3	_
	1	鎌取	16	18.8	_		_	68.8	_	_	12.5	31.3	6.3	12.5		12.5	6.3	_
緑区	2	誉田	15	13.3		_	_	73.3	6.7	6.7	6.7	26.7	-	6.7	40.0	13.3	-	_
区	3	土気	17	11.8	_		17.6	76.5	11.8	5.9	17.6	29.4		-	23.5	5.9	_	_
	1	真砂	19	31.6	_	_	5.3	52.6		_	21.1	47.4	_		26.3	-	_	15.8
美浜区	2	磯辺	18	16.7	5.6	_	-	50.0	5.6	16.7	11.1	44.4		_	38.9	_	_	11.1
浜	3	高洲	15	26.7	-	_	_	33.3	13.3		13.3	26.7	_	6.7		6.7	13.3	13.3
ᅜ	4	幸町	13	30.8	15.4	_	_	30.8	15.4		7.7	7.7	15.4		53.8	-	15.4	7.7
	Т	不明	2	50.0	-		_		50.0		50.0	- '- '	-	-	50.0	_	-	50.0
		.1.6/3	L	30.0			l	l	30.0	JU. U	30.0				JU. U		l	JU. U

【外出する際の移動手段(ケアラー別)】

ケアラー別にみると、どの区分でも「自動車(家族等が運転)」の割合が高くなっています。 他に比べ、ケアラー(娘)で「自動車(家族等が運転)」「車いす」の割合が、ケアラー(息子) で「自動車(家族等が運転)」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	徒歩	自転車	バイク	自動車(本人が運転)	自動車(家族等が運転)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	シニアカー	その他	無回答
全 体	410	22.7	1.2	0.2	4.4	56.6	7.6	11.0	9.5	32.9	2.7	5.1	33.2	1.7	5.9	3.7
ケアラー(妻)	175	25.1	2.3	0.6	4.6	52.0	7.4	10.3	10.9	31.4	2.9	2.9	41.7	2.9	8.0	5.1
ケアラー (夫)	112	23. 2	0.9	1	7.1	58.9	6.3	12.5	8.9	33.0	1.8	2.7	22.3	1	5.4	1.8
ケアラー(息子)	32	28.1	1	1	I	65.6	6.3	9.4	9.4	25.0	I	12.5	25.0	3.1	l	3.1
ケアラー(娘)	63	14.3		1	I	69.8	6.3	7.9	7.9	46.0	3. 2	11.1	33.3	1	4.8	_
その他	26	19.2		1	7.7	34.6	19.2	19.2	7.7	23.1	7.7	7.7	34.6	3.8	3.8	7.7
不明	2	_	_	_	_	50.0	_	_	_	_	_	_	_	_	-	50.0

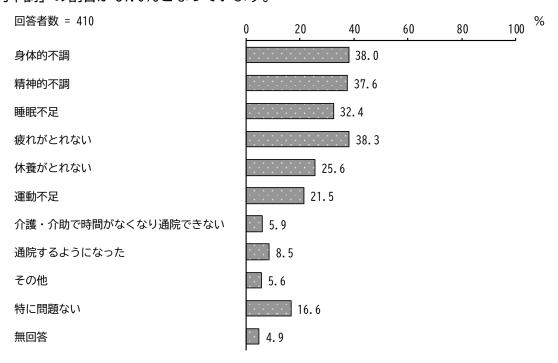
問6 あなた (ケアラー) ご自身の生活状況について

【設問の意図】

ケアラー(介護者)の健康状態や就労・就学状況等を把握し、介護者支援の検討に活用する。

問6 (1)介護・介助することで、あなた(ケアラー)の健康状態に、次のようなこと はありますか(○はいくつでも)

「疲れがとれない」の割合が 38.3%と最も高く、次いで「身体的不調」の割合が 38.0%、「精神的不調」の割合が 37.6%となっています。



【ケアラーの健康状態 (要介護度別)】

要介護度別にみると、他に比べ、要介護5で「睡眠不足」「休養がとれない」の割合が、要介護3で「疲れがとれない」の割合が、要介護4で「精神的不調」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	身体的不調	精神的不調	睡眠不足	疲れがとれない	休養がとれない	運動不足	くなり通院できない介護・介助で時間がな	た 通院するようになっ	その他	特に問題ない	無回答
全 体	410	38.0	37.6	32.4	38.3	25.6	21.5	5.9	8.5	5.6	16.6	4.9
要介護1	92	28.3	38.0	20.7	30.4	18.5	15.2	2.2	5.4	5.4	19.6	8.7
要介護2	100	36.0	27.0	27.0	34.0	17.0	17.0	2.0	13.0	5.0	21.0	3.0
要介護3	91	42.9	44.0	36.3	47.3	30.8	25.3	12.1	8.8	7.7	13.2	5.5
要介護4	73	45.2	46.6	37.0	38.4	32.9	27.4	8.2	8. 2	6.8	11.0	2.7
要介護5	52	42.3	34.6	51.9	46.2	36.5	26.9	5.8	5.8	1.9	15.4	1.9
不明	2	_	_		-	-	_	-	-	1	50.0	50.0

【ケアラーの健康状態 (ケアラー別)】

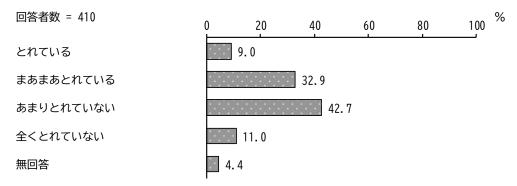
ケアラー別にみると、他に比べ、ケアラー(娘)で「疲れがとれない」「休養がとれない」「精神的不調」の割合が、ケアラー(妻)で「身体的不調」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	身体的不調	精神的不調	睡眠不足	疲れがとれない	休養がとれない	運動不足	くなり通院できない介護・介助で時間がな	た 通院するようになっ	その他	特に問題ない	無回答
全 体	410	38.0	37.6	32.4	38.3	25.6	21.5	5.9	8.5	5.6	16.6	4.9
ケアラー (妻)	175	49.7	42.3	39.4	43.4	25.7	20.6	6.3	13.1	7.4	9.1	3.4
ケアラー (夫)	112	29.5	28.6	23.2	25.9	23.2	29.5	4.5	3.6	1.8	27.7	4.5
ケアラー(息子)	32	31.3	28. 1	28.1	40.6	25.0	18.8	l	6.3	1	12.5	9.4
ケアラー(娘)	63	28.6	49.2	39.7	50.8	38.1	17.5	11.1	4.8	7.9	19.0	_
その他	26	30.8	30.8	15.4	26.9	7. 7	7.7	3.8	11.5	11.5	19.2	15.4
不明	2	_	_	_	_	_	_	_	_	_		100.0

問6(2)あなた(ケアラー)は、自分のための時間(趣味や休息など)を充分にとれていますか(○は一つ)

「あまりとれていない」の割合が 42.7%と最も高く、次いで「まあまあとれている」の割合が 32.9%、「全くとれていない」の割合が 11.0%となっています。



【自分のための時間を充分に取れているか(要介護度別)】

要介護度別にみると、どの区分でも「あまりとれていない」の割合が高くなっています。 他に比べ、要介護4で「全くとれていない」の割合が、要介護5で「あまりとれていない」の 割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	とれている	ている	いない	全くとれてい	無回答
全体	410	9.0	32.9	42.7	11.0	4.4
要介護1	92	14.1	38.0	39.1	4.3	4.3
要介護2	100	7. 0	38.0	42.0	7.0	6.0
要介護3	91	9.9	30.8	44.0	12.1	3.3
要介護4	73	6.8	26.0	42.5	21.9	2.7
要介護5	52	5.8	26.9	50.0	13.5	3.8
不明	2		50.0		l	50.0

【自分のための時間を充分に取れているか(ケアラー別)】

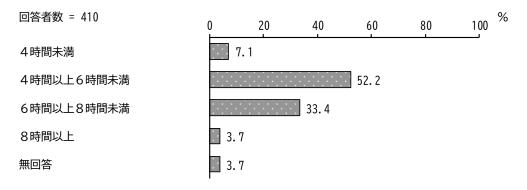
ケアラー別にみると、どの区分でも「あまりとれていない」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	とれている	ている まあまあとれ	いない	全くとれてい	無回答
全体	410	9.0	32.9	42.7	11.0	4.4
ケアラー(妻)	175	8.0	31.4	43.4	13.1	4.0
ケアラー(夫)	112	10.7	36.6	36.6	12.5	3.6
ケアラー(息子)	32	12.5	37.5	43.8	3.1	3.1
ケアラー(娘)	63	3. 2	30.2	55.6	9.5	1.6
その他	26	19.2	30.8	34.6	3.8	11.5
不明	2		-	1	1	100.0

問6(3)あなた(ケアラー)の平均の睡眠時間は、一日どれくらいですか(○は一つ)

「4時間以上6時間未満」の割合が52.2%と最も高く、次いで「6時間以上8時間未満」の割合が33.4%となっています。



【ケアラーの睡眠時間(要介護度別)】

要介護度別にみると、どの区分でも「4時間以上6時間未満」の割合が高くなっています。 他に比べ、要介護2で「6時間以上8時間未満」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	4時間未満	未満 未満	未満 8時間	8時間以上	無回答
全体	410	7.1	52. 2	33.4	3.7	3.7
要介護1	92	1.1	53.3	33.7	6.5	5.4
要介護2	100	8.0	44.0	43.0	3.0	2.0
要介護3	91	6.6	54.9	30.8	3.3	4.4
要介護4	73	9.6	57.5	27.4	4. 1	1.4
要介護5	52	13.5	55.8	26.9	1	3.8
不明	2	_	_	50.0	_	50.0

【ケアラーの睡眠時間(ケアラー別)】

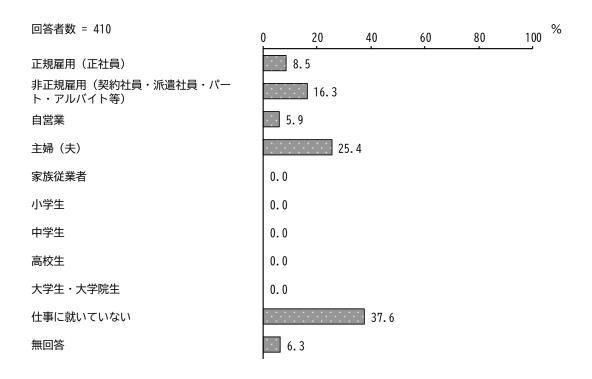
ケアラー別にみると、ケアラー(夫)で「6時間以上8時間未満」の割合が、それ以外の区分で「4時間以上6時間未満」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(牛)	4時間未満	4時間以上6時間 未満	+満 8 時間以上8時間	十万⊪4∞	無回答
全 体	410	7.1	52. 2	33.4	3.7	3.7
ケアラー(妻)	175	9.1	57.7	28.0	1.7	3.4
ケアラー(夫)	112	3.6	42.0	44.6	7.1	2.7
ケアラー(息子)	32	3.1	59.4	31.3	3.1	3.1
ケアラー(娘)	63		63.5	22.2		3.2
その他	26	3.8	26.9	53.8	11.5	3.8
不明	2	_				100.0

問6(4)あなた(ケアラー)の現在の就労・就学状況を教えてください(〇は一つ)

「仕事に就いていない」の割合が 37.6%と最も高く、次いで「主婦(夫)」の割合が 25.4%、「非正規雇用(契約社員・派遣社員・パート・アルバイト等)」の割合が 16.3%となっています。



【現在の就労・就学状況(要介護度別)】

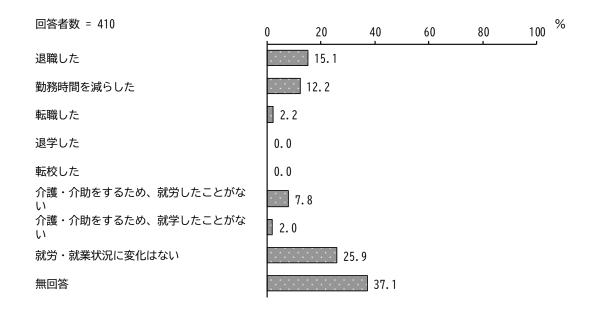
要介護度別にみると、どの区分でも「仕事に就いていない」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	正規雇用(正社員)	員・パート・アルバイト等)非正規雇用(契約社員・派遣社	自営業	主婦(夫)	家族従業者	市 泰宁	田 本中	高校生	大学生・大学院生	仕事に就いていない	無回絡
全 体	410	8.5	16.3	5.9	25.4	I	1	1	_	I	37.6	6.3
要介護1	92	8.7	14.1	2. 2	25.0	I	1	ı	-	1	43.5	6.5
要介護2	100	6.0	17.0	3.0	33.0	I	l	-	_	l	36.0	5.0
要介護3	91	12.1	15.4	8.8	19.8			l	_	ı	36.3	7.7
要介護4	73	9.6	21.9	9.6	20.5	-	-	ı	_	ı	31.5	6.8
要介護5	52	5.8	13.5	7.7	26.9	_		ı	_	ı	42.3	3.8
不明	2				50.0				_	_	_	50.0

問6(5)介護・介助をすることで、あなた(ケアラー)の就労・就学状況は変化しま したか(○はいくつでも)

「就労・就業状況に変化はない」の割合が 25.9%と最も高く、次いで「退職した」の割合が 15.1%、「勤務時間を減らした」の割合が 12.2%となっています。



【就労・就学状況の変化の有無(要介護度別)】

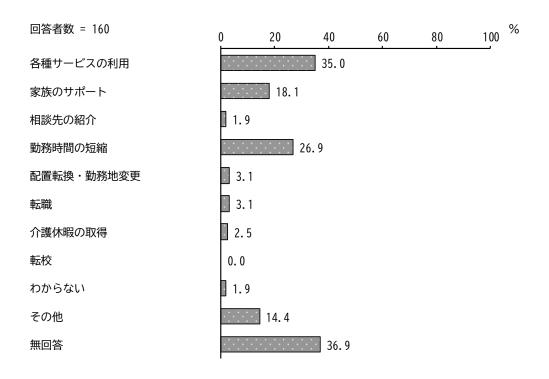
要介護度別にみると、要介護5で「退職した」の割合が、それ以外の区分で「就労・就業状況に変化はない」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(件)	退職した		転職した	退学した	転校した	ない め、就労したことが ない	か、就学したことが め、就学したことが	就労・就業状況に変	無回答
全 体	410	15.1	12.2	2.2	l	I	7.8	2.0	25.9	37.1
要介護1	92	8.7	10.9	2.2	l	I	4.3	3.3	29.3	44.6
要介護2	100	16.0	10.0	3.0	l	1	9.0	2.0	24.0	40.0
要介護3	91	12.1	12.1	2.2	l	1	7. 7	1.1	30.8	34.1
要介護4	73	15.1	16.4	2.7	-	1	11.0	2.7	21.9	32.9
要介護5	52	30.8	13.5	-	-	ı	7. 7	ı	21.2	26.9
不明	2	-		-	-	1	_	1	ı	100.0

【就労・就学を続けている方のみ回答】

問6(6)就労・就学を続けることができている理由はなんですか(〇はいくつでも)

「各種サービスの利用」の割合が35.0%と最も高く、次いで「勤務時間の短縮」の割合が26.9%、「家族のサポート」の割合が18.1%となっています。



【就労・就学を続けることができている理由(要介護度別)】

要介護度別にみると、要介護2で「勤務時間の短縮」が、それ以外の区分で「各種サービスの 利用」の割合が高くなっています。

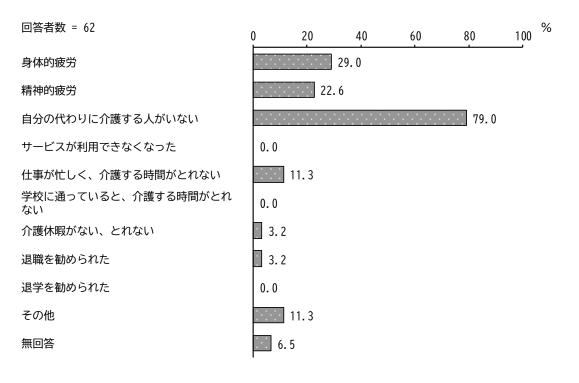
単位:%

区分	回答者数(件)	月 各種サービスの利	家族のサポート	相談先の紹介	勤務時間の短縮	更配置転換・勤務地変	転職	介護休暇の取得	転校	わからない	その他	無回答
全 体	160	35.0	18.1	1.9	26.9	3.1	3.1	2.5	_	1.9	14.4	36.9
要介護1	37	35.1	16.2	2.7	27.0	5.4	5.4	2.7	1	2.7	18.9	40.5
要介護2	34	26.5	2.9	2.9	32.4	2.9	5.9	2.9		1	14.7	38.2
要介護3	41	39.0	24. 4	2.4	19.5	1	2.4	4.9		2.4	12.2	36.6
要介護4	30	33.3	26.7	ı	23.3	6.7		-	_	ı	13.3	36.7
要介護5	18	44.4	22. 2	ı	38.9					5.6	11.1	27.8
不明	-	_	1	-	-	-		1		-	-	_

【介護・介助をするために退職・退学された方のみ回答】

問6 (7)介護・介助をするために退職・退学した理由はなんですか (○はいくつでも)

「自分の代わりに介護する人がいない」の割合が 79.0%と最も高く、次いで「身体的疲労」の割合が 29.0%、「精神的疲労」の割合が 22.6%となっています。



【介護・介助をするために退職・退学した理由(要介護度別)】

要介護度別にみると、どの区分でも「自分の代わりに介護する人がいない」の割合が高くなっています。

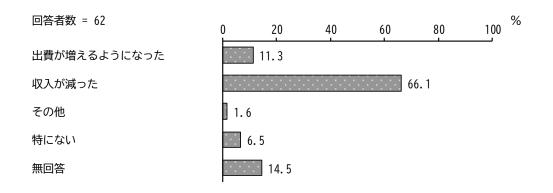
単位:%

区分	回答者数(件)	身体的疲労	精神的疲労	る人がいない 自分の代わりに介護す	くなった	時間がとれない	護する時間がとれない学校に通っていると、介	い 介護休暇がない、とれな	退職を勧められた	退学を勧められた	その他	無回答
全 体	62	29.0	22.6	79.0	l	11.3	I	3.2	3. 2	_	11.3	6.5
要介護1	8	12.5	37.5	75.0	ı	25.0	I	12.5	1	_	12.5	_
要介護2	16	18.8	18.8	62.5	-	12.5	-	-	6.3	_	12.5	18.8
要介護3	11	27.3	9.1	81.8	_	9.1	-	_	9.1	_	9.1	_
要介護4	11	45.5	27.3	100.0	_	9.1	-	9.1	_	-	18.2	_
要介護5	16	37.5	25.0	81.3	_	6.3	_	_	_	_	6.3	6.3
不明	_	_	_	_	_	-	-	_	_	_	_	_

【介護・介助をするために退職・退学された方のみ回答】

問6(8)介護・介助をするために退職・退学したことで、あなたの生活で、支出や収入に変化はありましたか(〇は一つ)

「収入が減った」の割合が 66.1%と最も高く、次いで「出費が増えるようになった」の割合が 11.3%となっています。



【支出や収入の変化の有無(要介護度別)】

要介護度別にみると、どの区分でも「収入が減った」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	になった 出費が増えるよう	収入が減った	その他	特にない	無回答
全 体	62	11.3	66.1	1.6	6.5	14.5
要介護1	8	12.5	87.5	1	1	_
要介護2	16	6.3	62.5	1	6.3	25.0
要介護3	11	9.1	63.6	1	18.2	9.1
要介護4	11	18. 2	72.7	9.1	1	_
要介護5	16	12.5	56.3	1	6.3	25.0
不明	_	_	_			_

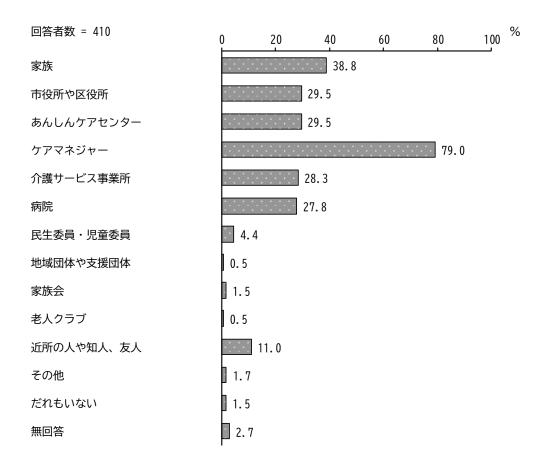
問7 あなた (ケアラー) が知っている相談窓口や制度などについて

【設問の意図】

相談窓口の認知度を把握し、周知の必要性等の課題を把握する。

問7 (1) あなた (ケアラー) が頼りにしている相談先や窓口などを教えてください (○はいくつでも)

「ケアマネジャー」の割合が 79.0%と最も高く、次いで「家族」の割合が 38.8%、「市役所や 区役所」、「あんしんケアセンター」の割合が 29.5%となっています。



【頼りにしている相談先や窓口(日常生活圏域別)】

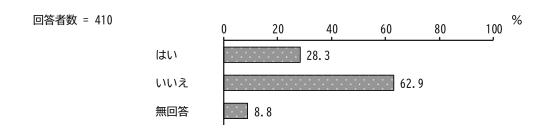
日常生活圏域別にみると、どの圏域でも「ケアマネジャー」の割合が高くなっています。 他に比べ、こてはし台圏域で「病院」の割合が、さつきが丘圏域で「介護サービス事業所」の 割合が高くなっています。

	日常	生活圏域	回答者数(件)	家族	市役所や区役所	あんしんケアセンター	ケアマネジャー	介護サービス事業所	病院	民生委員・児童委員	地域団体や支援団体	家族会	老人クラブ	近所の人や知人、友人	その他	だれもいない	無回答
		全 体	410	38.8	29.5	29.5	79.0	28.3	27.8	4.4	0.5	1.5	0.5	11.0	1.7	1.5	2.7
		中央区全体	71	42.3	23.9	32.4	78.9	29.6	21.1	4.2	1.4	1.4	1.4	8.5	1.4	2.8	1.4
		花見川区全体	86	38.4	32.6	26.7	79.1	26.7	37.2	4. 7	1.2	2.3	_	14.0	3.5	_	2.3
		稲毛区全体	72	43.1	33.3	27.8	87.5	30.6	29.2	6.9	_	1.4	_	11.1	1.4	2.8	1.4
		若葉区全体	66	28.8	24.2	28.8	75.8	30.3	25.8	3.0	_	1.5	1.5	12.1	_	_	6.1
		緑区全体	48	39.6	20.8	29.2	77.1	22.9	16.7	2. 1	_	_	_	12.5	2.1	2.1	4. 2
		美浜区	65	41.5	40.0	33.8	75.4	29.2	32.3	4.6	_	1.5	_	7.7	1.5	1.5	_
	1	弁天	15	26.7	40.0	20.0	73.3	26.7	26.7	6.7	_	_	_	6.7	_	_	6. 7
中	2	中央	13	53.8	30.8	30.8	76.9	30.8	15.4	_	_	_	_	_	_	7.7	_
中央区	3	千葉寺	16	50.0	31.3	56.3	75.0	25.0	18.8	12.5	6.3	_	6.3	18.8		_	
스	4	松ヶ丘	11	45.5	9.1	18.2	100.0	27.3	36.4	_	_	_	_	18.2	9.1	_	_
	5	浜野	16	37.5	6.3	31.3	75.0	37.5	12.5	_	_	6.3	_	_	_	6.3	
	1	こてはし台	13	53.8	30.8	15.4	76.9	15.4	53.8	7. 7	_	_	_	15.4	_	_	_
花	2	花見川	16	37.5	18.8	43.8	68.8	18.8	12.5	_	_	_	_	18.8	6.3	_	_
花見川区	3	さつきが丘	13	38.5	38.5	7.7	76.9	53.8	30.8	7. 7	_	7.7	_	_	_	_	
[[[4	にれの木台	15	40.0	46.7	26.7	80.0	13.3	46.7	6.7	_	_	_	13.3	_	_	6. 7
	5	花園	13	38.5	30.8	53.8	84.6	15.4	46.2	_	_	7.7	_	15.4	7.7	_	_
	6	幕張	16	25.0	31.3	12.5	87.5	43.8	37.5	6.3	6.3	_	_	18.8	6.3	_	6.3
	1	山王	11	54.5	45.5	18.2	100.0	36.4	27.3	_	_	9.1	_	_	_	_	_
稲	2	園生	15	26.7	33.3	26.7	73.3	33.3	40.0	6.7	_	-	_	6.7	_	6.7	_
稲毛区	3	天台	14	50.0	28.6	35.7	92.9	28.6	35.7	14.3	_	_	_	28.6	_	_	_
쓰	4	小仲台	20	45.0	30.0	35.0	80.0	35.0	20.0	10.0	_	_	_	15.0	5.0	5.0	5.0
	5	稲毛	12	41.7	33.3	16.7	100.0	16.7	25.0	_	_	_	_	_	_	_	_
	1	みつわ台	13	7.7	30.8	38.5	61.5	15.4	38.5	_	_	7.7	_	7.7	_	_	7.7
若	2	都賀	17	47.1	11.8	23.5	88.2	47.1	23.5	_	_	_	_	23.5	_	_	5.9
若葉区	3	桜木	15	20.0	26.7	40.0	86.7	26.7	13.3	13.3	_	_	6.7	13.3	_	_	_
쓰	4	千城台	9	33.3	44.4	11.1	77.8	33.3	44.4	_	_	_	_	_	_	_	11.1
	5	大宮台	12						16.7	_	_	_	_	8.3	_	_	8.3
幺寻	1	鎌取	16	43.8	18.8	37 . 5		43.8	31.3	_	_	_	_	18.8	_	_	_
緑区	2	誉田	15	46.7	26.7	20.0	66.7	6.7	13.3	6.7	_	_	_	20.0	_	6.7	6.7
_	3	土気	17	29.4	17.6	29.4	82.4	17.6	5.9	_	_	_	_	_	5.9	_	5.9
<u>*</u>	1	真砂	19	47.4	42.1	31.6	68.4		26.3	_	_	_	_	5.3	_	_	_
	2	磯辺	18	33.3	38.9	27.8	83.3	16.7	33.3	5.6	_	_	_	5.6	5.6	_	_
美浜区	3	高洲	15	46.7	40.0	40.0	60.0	20.0	40.0	_	_	_	_	13.3	_	6.7	_
•	4	幸町	13	38.5	38.5	38.5	92.3	30.8	30.8	15.4	_	7.7	_	7.7	_	_	_
		不明	2	_	_	_	50.0	_	_	_	_	_	_	_	_	- 2	50.0

単位:%

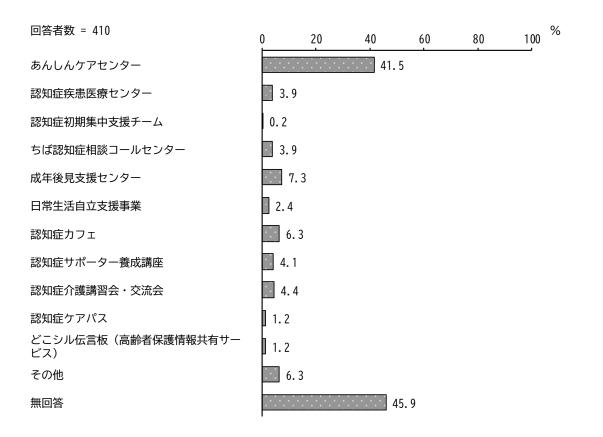
問7(2)あなた(ケアラー)は、認知症に関する相談窓口を知っていますか(\bigcirc は一つ)

「はい」の割合が28.3%、「いいえ」の割合が62.9%となっています。



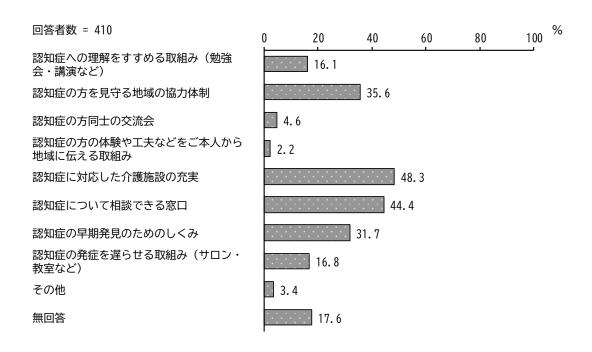
問7(3) あなた(ケアラー) は、認知症に関するサービスを知っていますか(〇はいくつでも)

「あんしんケアセンター」の割合が41.5%と最も高くなっています。



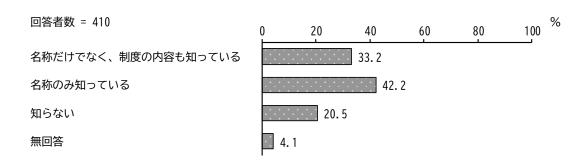
問7(4)あなた(ケアラー)は、認知症の人が住み慣れた地域で生活するために必要な取組みは、どれだと考えますか(○は三つまで)

「認知症に対応した介護施設の充実」の割合が48.3%と最も高く、次いで「認知症について相談できる窓口」の割合が44.4%、「認知症の方を見守る地域の協力体制」の割合が35.6%となっています。



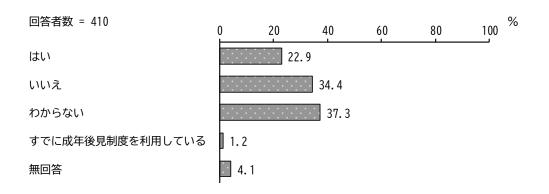
問7(5)あなた(ケアラー)は、「成年後見制度」を知っていますか(○は一つ)

「名称のみ知っている」の割合が 42.2%と最も高く、次いで「名称だけでなく、制度の内容も知っている」の割合が 33.2%、「知らない」の割合が 20.5%となっています。



問7(6)あなた(ケアラー)は、あなたが介護・介助をしている方の判断能力が低下 し、自分で身の回りの契約行為や財産管理などができなくなった場合、成年後見制 度を利用したいと思いますか(○は一つ)

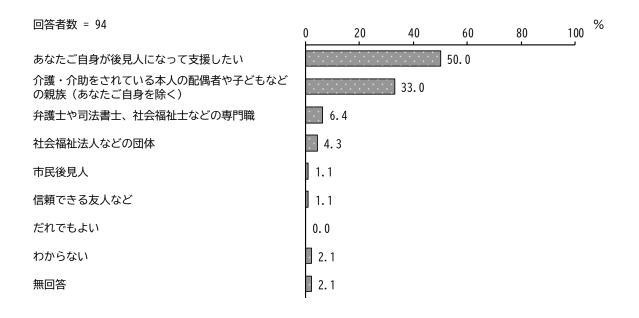
「わからない」の割合が 37.3%と最も高く、次いで「いいえ」の割合が 34.4%、「はい」の割合が 22.9%となっています。



【問7(6)で「はい」と回答された方のみ】

問7(7)あなた(ケアラー)は、あなたが介護・介助をしている方の判断能力が不十分となった場合、だれに後見人となって支援してほしいですか(○は一つ)

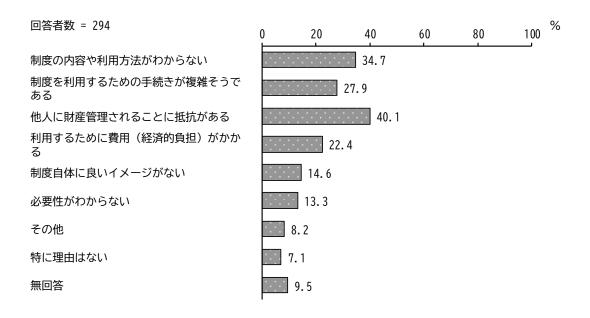
「あなたご自身が後見人になって支援したい」の割合が50.0%と最も高く、次いで「介護・介助をされている本人の配偶者や子どもなどの親族(あなたご自身を除く)」の割合が33.0%となっています。



【問7(6)で「いいえ」または「わからない」と回答された方のみ】

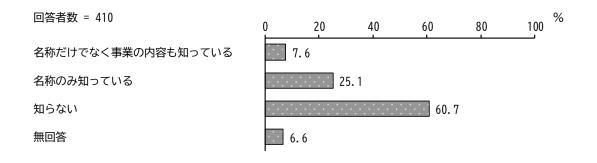
問7(8)あなた(ケアラー)が、「利用したいと思わない」または「わからない」と答えた理由はなんですか(〇はいくつでも)

「他人に財産管理されることに抵抗がある」の割合が 40.1%と最も高く、次いで「制度の内容や利用方法がわからない」の割合が 34.7%、「制度を利用するための手続きが複雑そうである」の割合が 27.9%となっています。



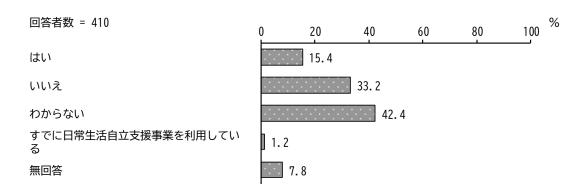
問7(9)あなた(ケアラー)は、「日常生活自立支援事業」を知っていますか(○はーつ)

「知らない」の割合が 60.7%と最も高く、次いで「名称のみ知っている」の割合が 25.1%となっています。



問7(10)あなた(ケアラー)は、あなたが介護・介助をしている方の判断能力が低下 し、自分で身の回りの契約行為や財産管理などが困難になった場合、日常生活自立 支援事業の利用を勧めたいと思いますか(○は一つ)

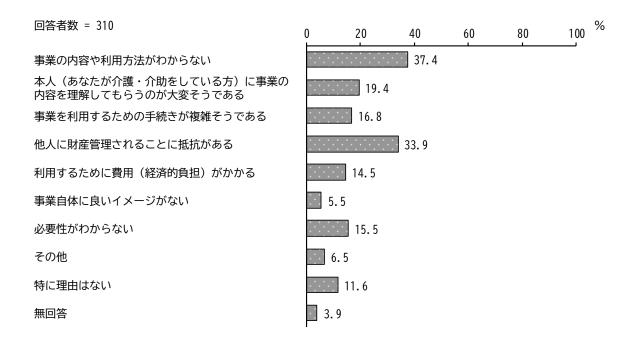
「わからない」の割合が 42.4%と最も高く、次いで「いいえ」の割合が 33.2%、「はい」の割合が 15.4%となっています。



【問7(10)で「いいえ」または「わからない」と回答された方のみ】

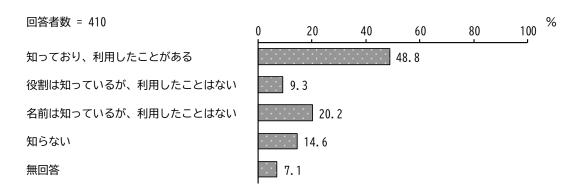
問7(11)あなた(ケアラー)が、「利用したいと思わない」または「わからない」と答 えた理由はなんですか(○はいくつでも)

「事業の内容や利用方法がわからない」の割合が37.4%と最も高く、次いで「他人に財産管理されることに抵抗がある」の割合が33.9%、「本人(あなたが介護・介助をしている方)に事業の内容を理解してもらうのが大変そうである」の割合が19.4%となっています。



問7 (12) あなた (ケアラー) は、あんしんケアセンター (地域包括支援センター) を 知っていますか (〇は一つ)

「知っており、利用したことがある」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「名前は知っているが、利用したことはない」の割合が 20.2%、「知らない」の割合が 14.6%となっています。



【あんしんケアセンターの認知度(日常生活圏域別)】

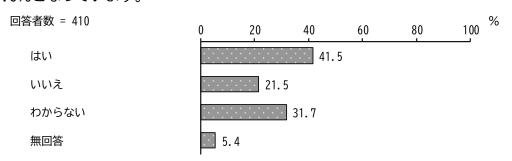
日常生活圏域別にみると、他に比べ、真砂圏域で「知っており、利用したことがある」の割合が、山王圏域、こてはし台圏域で「名前は知っているが、利用したことはない」の割合が高くなっています。

単位:%

								単位・20
日常生活圏域		回答者数(件)	たことがある	ないが、利用したことは役割は知っている	ない 利用したことは のでいる	知らない	無回答	
		全体	410	48.8	9.3	20.2	14.6	7. 1
		中央区全体	71	49.3	5. 6	18.3	18.3	8.5
		花見川区全体	86	50.0	10.5	23.3	11.6	4. 7
		稲毛区全体	72	41.7	13.9	19.4	18.1	6.9
		若葉区全体	66	56.1	1.5	16.7	15.2	10.6
		緑区全体	48	37.5	14. 6	27. 1	10.4	10.4
		美浜区全体	65	55.4	10.8	18.5	13.8	1.5
	1	弁天	15	53.3	_	13.3	26.7	6. 7
中 [2	中央	13	53.8	15.4	15.4	15.4	_
中央区	3	千葉寺	16	37.5	6.3	25.0	25.0	6.3
N N	4	松ヶ丘	11	63.6	9. 1	9.1	9.1	9.1
	5	浜野	16	43.8	_	25.0	12.5	18.8
	1	こてはし台	13	30.8	7. 7	38.5	15.4	7. 7
花	2	花見川	16	43.8	6.3	25.0	12.5	12.5
見し	3	さつきが丘	13	53.8	15.4	15.4	7.7	7. 7
花見川区	4	にれの木台	15	53.3	13.3	20.0	13.3	_
ᅜ	5	花園	13	61.5	15.4	23.1	_	_
	6	幕張	16	56.3	6.3	18.8	18.8	_
	1	山王	11	27.3	27.3	36.4	_	9.1
稲	2	園生	15	33.3	13.3	26.7	26.7	_
稲毛区	3	天台	14	50.0	7. 1	14.3	14.3	14.3
ᆚ	4	小仲台	20	50.0	20.0	5.0	15.0	10.0
	5	稲毛	12	41.7	_	25.0	33.3	_
	1	みつわ台	13	61.5	_	23.1	15.4	_
岩	2	都賀	17	41.2	5.9	23.5	23.5	5.9
若葉区	3	桜木	15	60.0	_	13.3	6.7	20.0
ᅵ씨	4	千城台	9	66.7	_	11.1	_	22.2
	5	大宮台	12	58.3	_	8.3	25.0	8.3
幺ュ	1	鎌取	16	43.8	12.5	18.8	6.3	18.8
緑区	2	誉田	15	20.0	20.0	26.7	26.7	6.7
	3	土気	17	47.1	11.8	35.3	_	5.9
 	1	真砂	19	73.7	5.3	15.8	_	5.3
禿	2	磯辺	18	50.0	16.7	11.1	22.2	_
美浜区	3	高洲	15	40.0	13.3	20.0	26.7	_
	4	幸町	13	53.8	7. 7	30.8	7.7	_
		不明	2	50.0	_	_	_	50.0

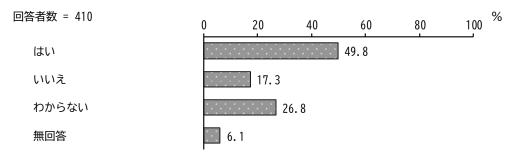
問7(13)あなた(ケアラー)は、あなたが介護・介助をしている方が、掃除、買い物など専門職(介護福祉士等)でなくてもできるサービスを利用する際に、専門職ではないが、市の研修を修了し、介護事業者から派遣される方でも利用しますか(○は一つ)※あなた(ケアラー)のお考え

「はい」の割合が 41.5%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 31.7%、「いいえ」の割合が 21.5%となっています。



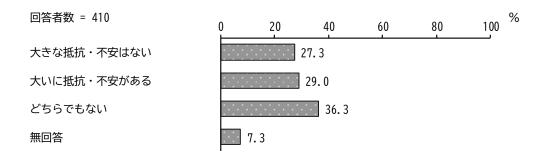
問7(14)あなた(ケアラー)は、あなたが介護・介助をしている方が、介護事業者でなくてもできるゴミ出し等の軽作業を手伝ってもらう際に、ボランティア、NPO、地域住民などが地域の支え合い活動として提供するサービスを利用してもよいと思いますか(○は一つ)※あなた(ケアラー)のお考え

「はい」の割合が 49.8%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 26.8%、「いいえ」の割合が 17.3%となっています。



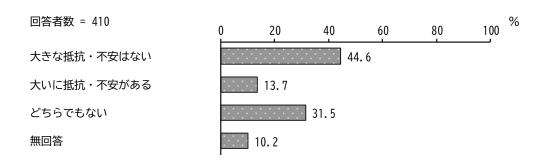
問7(15)あなた(ケアラー)は、あなたが介護・介助をしている方が、外国人介護士による介護サービスの提供を受けることに大きな抵抗や不安はありますか。また、何が不安ですか(〇は一つ)※あなた(ケアラー)のお考え

「どちらでもない」の割合が 36.3%と最も高く、次いで「大いに抵抗・不安がある」の割合が 29.0%、「大きな抵抗・不安はない」の割合が 27.3%となっています。



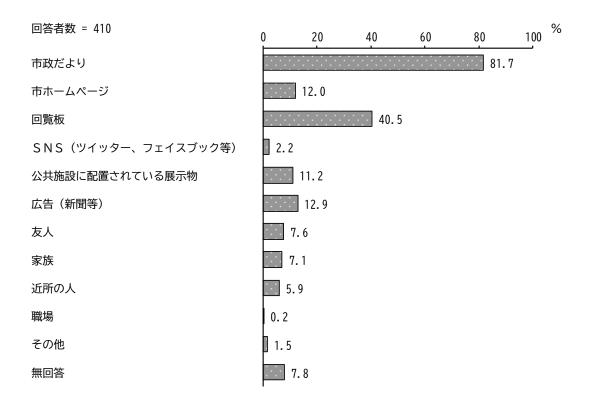
問7(16)あなた(ケアラー)は、あなたが介護・介助をしている方が、介護ロボットを使った介護サービスを受けることに大きな抵抗や不安はありますか(〇は一つ) ※あなた(ケアラー)のお考え

「大きな抵抗・不安はない」の割合が 44.6%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 31.5%、「大いに抵抗・不安がある」の割合が 13.7%となっています。



問7(17)あなた(ケアラー)は、市主催の催し物の情報はどのような手段で知ります か(○はいくつでも)

「市政だより」の割合が 81.7%と最も高く、次いで「回覧板」の割合が 40.5%、「広告 (新聞等)」の割合が 12.9%となっています。



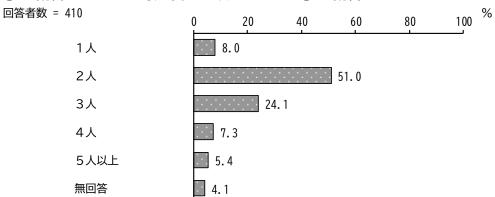
問8 あなた (ケアラー) の家族のことについて

【設問の意図】

ケアラー(介護者)の介護への協力状況について把握し、支援の検討に活用する。

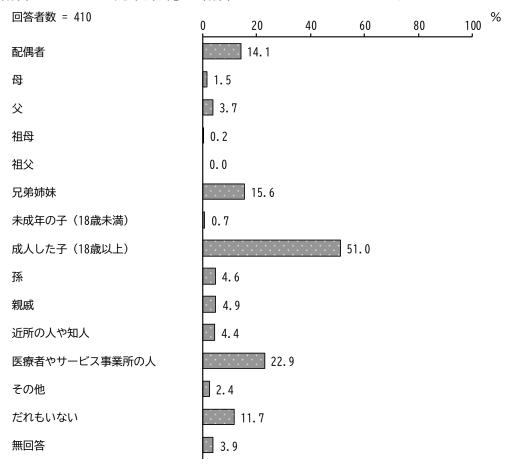
問8 (1) あなた (ケアラー) の家では、あなたを含めて同居している方は何人ですか (○は一つ)

「2人」の割合が51.0%と最も高く、次いで「3人」の割合が24.1%となっています。



問8(2)あなた(ケアラー)以外で、介護・介助に協力してくれる人はいますか(あなたから見た関係)(○はいくつでも)

「成人した子(18歳以上)」の割合が51.0%と最も高く、次いで「医療者やサービス事業所の人」の割合が22.9%、「兄弟姉妹」の割合が15.6%となっています。



【介護に協力してくれる人の有無(要介護度別)】

要介護度別にみると、どの区分でも、「成人した子(18歳以上)」の割合が高くなっています。他に比べ、要介護5で「医療者やサービス事業所の人」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	配偶者	牵	父	祖母	祖父	兄弟姉妹	未成年の子(18歳未満)	成人した子(18歳以上)	孫	親戚	近所の人や知人	所の人 医療者やサービス事業	その他	だれもいない	無回答
全 体	410	14.1	1.5	3.7	0.2	_	15.6	0.7	51.0	4.6	4.9	4.4	22.9	2.4	11.7	3.9
要介護1	92	14.1	1	3.3	1	-	16.3	_	50.0	5.4	3.3	5.4	20.7	-	13.0	5.4
要介護2	100	17.0	1.0	1.0	-	-	13.0	1.0	55.0	5.0	3.0	4.0	17.0	4.0	15.0	4.0
要介護3	91	14.3	4.4	4. 4	1.1	-	16.5	_	48.4	4.4	6.6	5.5	26.4	4.4	9.9	2.2
要介護4	73	13.7	1.4	8. 2	-	_	17.8	2.7	46.6	4.1	8. 2	4.1	21.9	1.4	8. 2	_
要介護5	52	9.6	-	1.9	-	_	15.4	_	55.8	3.8	3.8	1.9	34.6	1.9	11.5	7.7
不明	2	_	_	_	_	_	_	_	50.0	_	_	_	_	_	_	50.0

【介護に協力してくれる人の有無(ケアラー別)】

ケアラー別にみると、ケアラー(妻)とケアラー(夫)で「成人した子(18歳以上)」の割合が、ケアラー(息子)とケアラー(娘)で「兄弟姉妹」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	配偶者	む	父	祖母	祖父	兄弟姉妹	未成年の子(18歳未満)	成人した子(18歳以上)	孫	親戚	近所の人や知人	所の人 医療者やサービス事業	その他	だれもいない	無回答
全 体	410	14.1	1.5	3.7	0.2	1	15.6	0.7	51.0	4.6	4.9	4.4	22.9	2.4	11.7	3.9
ケアラー (妻)	175	10.3	_	-	1	_	5.1	-	64.6	5.1	4.0	5.1	22.3	4.0	10.9	3.4
ケアラー (夫)	112	16.1	0.9	_	-	-	5.4	_	66.1	6.3	6.3	5.4	25.0	1.8	13.4	1.8
ケアラー(息子)	32	21.9	9.4	9.4	3.1	-	37.5	_	15.6	_	6.3	3.1	12.5	3.1	12.5	9.4
ケアラー (娘)	63	12.7	3. 2	19.0	1	-	52.4	4.8	11.1	1.6	6.3	3. 2	23.8	-	12.7	1.6
その他	26	23.1	_	_	1	-	15.4	-	38.5	3.8	1	_	30.8	-	7.7	11.5
不明	2	50.0	_	_	_	_	_	_	_	50.0	_	_	_	_	_	50.0

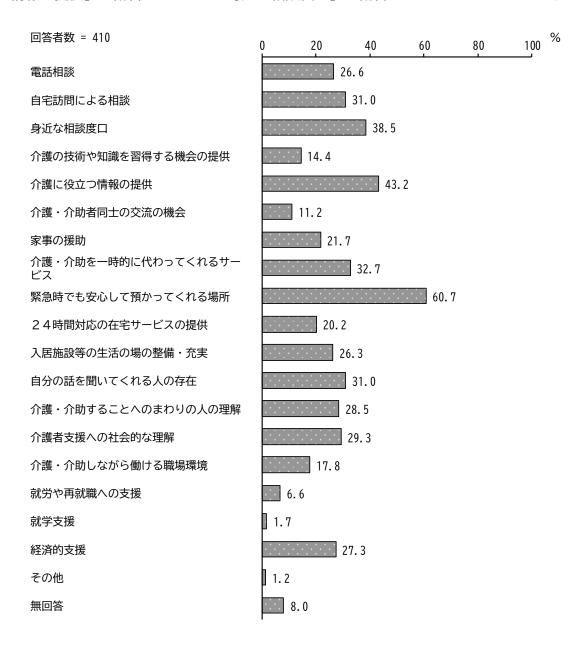
問9 あなた (ケアラー) が求める支援について

【設問の意図】

介護・介助するうえで必要な支援について、要介護度別に把握し、介護・介助を必要とする人 の状態に応じた支援を検討する際に活用するものである。

問9(1)あなた(ケアラー)や介護・介助をしている方を支えるためには、どのよう なことが必要だと思いますか(○はいくつでも)

「緊急時でも安心して預かってくれる場所」の割合が 60.7%と最も高く、次いで「介護に役立つ情報の提供」の割合が 43.2%、「身近な相談度口」の割合が 38.5%となっています。



【介護をしている方を支えるために必要だと思うこと(要介護度別)】

要介護度別にみると、どの区分でも「緊急時でも安心して預かってくれる場所」の割合が高くなっています。

他に比べ、要介護5で「介護・介助することへのまわりの人の理解」の割合が高くなっています。

単位:%

											型11.%
区分	回答者数(件)	電話相談	自宅訪問による相談	身近な相談度口	得する機会の提供介護の技術や知識を習	供のでは、一角では、一角では、一角では、一角では、一角では、一角では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	の機会介護・介助者同士の交流	家事の援助	わってくれるサービス介護・介助を一時的に代	かってくれる場所緊急時でも安心して預	ービスの提供24時間対応の在宅サ
全 体	410	26.6	31.0	38.5	14. 4	43.2	11.2	21.7	32.7	60.7	20.2
要介護1	92	34.8	27. 2	42.4	10.9	41.3	10.9	19.6	35.9	56.5	15.2
要介護2	100	20.0	29.0	39.0	12.0	40.0	12.0	20.0	27.0	55.0	8.0
要介護3	91	23. 1	31.9	29.7	15.4	45.1	13.2	23. 1	27.5	57.1	26.4
要介護4	73	28.8	32.9	43.8	21.9	45.2	8.2	23.3	37.0	71.2	30.1
要介護5	52	26.9	38.5	40.4	13.5	48.1	11.5	25.0	42.3	73.1	28.8
不明	2	50.0	_	_	_	_	_	_	_	_	_
区分	の整備・充実の生活の場	自分の話を聞いて	まわりの人の理解介護・介助すること	介護者支援への社会的	る職場環境 介護・介助しながら働け	就労や再就職への支援	就学支援	経済的支援	その他	無回答	
	場	く れ	への	会 的	働 け	援					
全体	場 26.3	れ 31.0	\wedge	会 的 29.3	働 け 17.8	援 6.6	1.7	27.3	1. 2	8.0	
全体要介護1			<u>^</u>	_			1.7	27. 3 27. 2	1. 2	8. 0 10. 9	
	26.3	31.0	へ の 28.5	29.3	17.8	6.6					
要介護1	26.3 23.9	31. 0 34. 8	28. 5 29. 3	29. 3	17. 8 19. 6	6.6	2. 2	27. 2	2. 2	10.9	
要介護1	26. 3 23. 9 28. 0	31. 0 34. 8 31. 0	28. 5 29. 3 24. 0	29. 3 30. 4 23. 0	17. 8 19. 6 17. 0	6. 6 9. 8 6. 0	2.2	27. 2 24. 0	2. 2	10.9 11.0	
要介護 1 要介護 2 要介護 3	26. 3 23. 9 28. 0 25. 3	31. 0 34. 8 31. 0 27. 5	28. 5 29. 3 24. 0 28. 6	29. 3 30. 4 23. 0 29. 7	17. 8 19. 6 17. 0 14. 3	6. 6 9. 8 6. 0 4. 4	2. 2 - 2. 2	27. 2 24. 0 29. 7	2. 2 1. 0	10.9 11.0 8.8	

問9 (2) 家族の介護・介助をしている人への支援について、千葉市に対しご意見やご要望があれば、記載してください(自由記述)

【意見や要望の概要】

①経済的な支援の充実

- ・経済的に余裕がないと、満足にサービスが受けられない。
- ・経済的な支援があれば、家族も安心して介護できる。
- ・介護保険サービスの利用料や医療費を下げてほしい。
- ・大人用おむつの助成制度がほしい。無料にしてほしい。
- ・介護タクシー代が高く、通院でしか利用できない。
- ・要介護認定者にも福祉タクシー利用券を発行してほしい。
- ・介護保険サービスの自己負担額の増加が不安である。
- ・施設に入所するお金がなく、自宅で介護している。

②介護人材の確保や施設の充実

- ・介護サービス従事者の報酬をあげてほしい。
- ・介護サービス従事者の質を向上してほしい。
- ・利用している介護保険事業所が、人手不足であると感じる。
- ・施設の入所待機者が多いため、もっと施設をつくってほしい。
- ・医療が充実した施設をつくってほしい。

③情報の提供

- ・相談窓口を拡充してほしい。
- ・まずどこに相談したらよいのか、どのような流れになるのか、情報がほしい。
- ・身近に情報交換できるような場がほしい。
- ・様々な情報を得られる冊子を配布してほしい。
- ・自分が利用したいサービスを提供している事業所の一覧が欲しい。
- ・介護保険制度や病院などのことを横断的に説明してくれる人がいるとよい。
- ・高齢者本人の心身状況の変化により、必要なサービスも変わっていくため、適切な時期 に適切な情報を得られる仕組みがあるとよい。
- ・介護サービスや病院の利用にかかる費用の内訳や費用例を示してほしい。
- ・介護保険制度や手続きが複雑なので、簡素化してほしい。区役所に行くのが大変である。

④既存サービスの充実

- ・利用できるサービスの量をもっと増やしてほしい。
- ・介護保険の住宅改修改修費の支給申請手続きを簡素化し、上限額を増やしてほしい。
- ・千葉市高齢者住宅改修費支援サービス事業の対象者を拡大してほしい。
- ・同居家族がいても、掃除などの介護保険サービスを利用できるようにしてほしい。
- ・介護者が、急病などで介護ができなくなった場合に、手続きなしで、一時的に高齢者 本人を預けられる制度があると安心である。
- ・24 時間訪問可能な在宅医療体制を充実してほしい。

3 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その2)の考察

(1) 家族介護に関する言葉の認知度

《調査結果の視点》

ヤングケアラーという言葉の認知度については、「知っている」が 62.4%、一方、「知らなかった」が 26.6%となっています。すべてのケアラーで「知らなかった」より「知っている」の割合が高くなっています。(問1(2))

ダブルケアという言葉の認知度については、「知っている」が 25.9%、一方、「知らなかった」 が 57.8%となっており、ヤングケアラーに比べ認知度は低くなっています。(問1 (3)) すべてのケアラーで「知っている」より「知らなかった」の割合が高くなっています。

《課題と方向性》

マスコミなどで取り上げられることの多い「ヤングケアラー」という言葉の認知度は高いものの、「ケアラー」、「ダブルケア」という言葉については、「聞いたことはあるが、内容は知らなかった」との回答も多いため、高齢者に限らず、広く市民への周知を行う必要があります。

(2) ケアラー(介護者)の性別及び年齢

《調査結果の視点》

ケアラー (介護者) の性別は、女性が 62.0%、男性が 37.3%となっており、女性のほうが多いです。(問2 (1))

ケアラー(介護者)の年齢は、65歳以上の割合が74.5%となっており、老々介護が一般的な状況となってきています。さらに、85歳以上の割合が7.6%と、ケアラー(介護者)も要介護認定や認知症などのリスクが高い世帯が、1割未満ではありますが存在しています。(問2(2))

《課題と方向性》

被介護者だけでなく、ケアラー(介護者)自身も要介護状態になると、ケアラーが在宅で介護 するのが厳しくなります。在宅で介護保険サービスを利用している場合、ケアマネジャーが月1 回モニタリングで訪問しますが、この他に異変があった際に早期に発見・対応ができるよう、地 域資源も活用した見守り体制を整備していくことも重要です。

(3) ケアラー(介護者)の介護・介助や子育ての状況

《調査結果の視点》

ケアラー(介護者)が介護・介助している人数は、「1人」が 87.3%、「2人以上」が 9.3%となっています(問3(1))。

さらに、介護・介助と同時に子育てもしている方は 3.9%となっており (問3 (2))、子ども の年代は、未就学児が 6.3%、小学生が 37.5%、中学生が 12.5%、高校生以上が 43.8%となっています。(問3 (3))

《課題と方向性》

未就学児の子育てと介護の両立は負担が大きいため、家族介護の負担軽減となるよう各種サービスにつないでいく必要があると考えられます。

また、ケアラー(介護者)が日中に働いていると、同居する小学生、中学生、高校生が介護者の代わりに介護を手伝わなければならない状況からヤングケアラーとして過重な介護負担を強いられるおそれがあるため、早期の発見・対応に加えて、広く市民に介護保険サービス等の利用についての情報などの周知を進める必要があります。

また、一つの家庭で、子育てや生活困窮、高齢者の介護といった複数の問題を抱えている場合 もあり、どこに相談したらよいのかわからない状況にならないよう相談できる窓口も必要である と考えられます。

(4)ケアラー(介護者)が介護・介助していること

《調査結果の視点》

ケアラー(介護者)と介護・介助を受けている方(被介護者)との関係(ケアラーから見た関係)は、「配偶者」の割合が70.0%と最も高くなっています(問4(1))。

介護・介助をしていることについてみると、「家事援助」と「通院の援助」が約8割で最も高く、次いで「日常生活の介護・介助」が7割となっています。介護度別に見ると要介護1、要介護2は通院の援助、要介護3は家事援助、要介護4は日常生活の介護・介助、要介護5は介護保険サービスなどの利用の手続きが最も高くなっています。(問4(5))

介護している日数は、「毎日」が8割を占め、介護の時間は要介護度別に要介護1、要介護2は 1~3時間程度ですが、要介護3以上になると9時間以上となっています。(問4(6)(7))

介護で困ったことや悩んでいることについてみると、「心身の健康」が 59.5%と割合が最も高く、次いで「本人の心身の状態の悪化」が 52.0%、「自分に何かあったときに、本人が受けられるサービスがあるかどうか不安」が 51.7%、「自分の自由な時間が取れない」が 50.0%と 5割を超えています。(問4 (8))

《課題と方向性》

ケアラー(介護者)は、配偶者の割合が高く、また、要介護度に関係なく約8割が毎日介護しており、さらに、1日あたりの介護時間は、要介護3~5ではいずれも「9時間以上」が最も多いなど、かなりの負担になっていることがうかがえます。

ケアラー(介護者)本人も「心身の健康」や「自分の自由な時間がとれない」と悩む割合が半 数以上あり、負担軽減のためのレスパイト対策が重要であると考えられます。

また、「自分に何かあったとき、本人が受けられるサービスがあるかどうか不安」とする回答が 5割を超えており、適切な時期に適切な相談先につなげることで負担軽減につながる可能性があ ります。

(5)介護・介助を受けている方のサービス利用の状況

《調査結果の視点》

介護保険サービスなど公的支援を利用しているかについてみると、「利用していない」が 9.0% と約1割となっており、要介護度別では要介護1、要介護2で要介護3以上に比べ割合が高くなっています。(問5(1))。

また、利用しているサービスは「福祉用具の利用」の割合が 66.3%と最も高く、次いで「通所サービス」の割合が 61.4%となっています。要介護度別では、要介護度が高くなるにつれ、福祉用具に加え訪問サービスの利用割合が高くなっています。(問5(2))

自宅で訪問サービスなどを利用することに対して抵抗を感じない割合は、ケアラー(介護者)で 57.8%、介護・介助を受けている方(被介護者)で 50.7%となっており、双方で5割を超えています。また、「サービス利用に抵抗はない」、「サービス利用に抵抗はあるが、必要があれば利用する」の合計は、ケアラー(介護者)で 83.9%、介護・介助を受けている方(被介護者)で 75.3%となっており、双方で7割以上がサービスを利用する意向があります。(問5 (7)、(8))

一方、要介護認定を受けているにもかかわらず、約1割の方がサービスを利用しておらず、利用していない理由として、「本人にサービス利用の希望がない」の割合が 40.5%と最も高くなっており、本人の意向次第で適切な介護保険サービス利用によるケアラー(介護者)の過重負担の軽減につながる余地があります。(問5 (1)、(6))

「医療や介護が必要になったとき、どのような場所で生活や療養してもらいたいと思うか」について、ケアラー(介護者)は、「できるだけ自宅で暮らし続けてほしい」の割合が 49.8%と最も高くなっています。(問5 (9))

一方、介護・介助を受けている方(被介護者)は、「できるだけ自宅で暮らし続けたい」の割合が 61.0%と最も高くなっており、ケアラー(介護者)に比べ、介護・介助を受けている方(被介護者)のほうが、自宅で暮らし続けたい意向が高くなっています。(問5 (10))

《課題と方向性》

介護保険サービスなどを利用していない理由として、「本人にサービス利用の希望がない」の割合が最も高くなっていますが、本来、介護保険サービスは、悪化した状態でサービスを受けるのではなく、適切な時期に適切な介護保険サービスを利用することにより、介護状態の現状維持や改善を目指すものであるため、早期に介護保険サービスの利用を開始することにより、本人の介護予防・重度化防止とケアラー(介護者)の過重負担の軽減を図る必要があります。

どのような場所で生活や療養したいかみると、ケアラー(介護者)よりも介護・介助を受けている方のほうが、「できるだけ自宅で暮らし続けたい」という意向が高くなっており、こうした意向に対して、介護保険サービスの適正な利用や在宅医療の充実、医療・介護の連携のような包括的な支援のより一層の体制整備が必要であると考えられます。

(6)ケアラー(介護者)の生活状況について

《調査結果の視点》

介護・介助することで介護者の健康状態についてみると、「疲れがとれない」や「身体的不調」、 「精神的不調」の割合が高くなっています。(問6(1))

自分のための時間が充分にとれているかについてみると、「とれている」と「まあまあとれている」を合わせた"とれている方"は 41.9%、一方、「あまりとれていない」と「とれていない」を合わせた"とれていない方"は 53.7%ととれていない方の割合が高くなっています。(問6(2))ケアラー(介護者)の現在の就労・就学状況についてみると、「仕事についていない」の割合が 37.6%で最も高く、次いで「主婦(夫)」の割合が 25.4%となっており、一方、「正規雇用」の割合が 8.5%、「非正規雇用」の割合が 16.3%、「自営業」の割合が 5.9%となっています。就労をしていない方が 6割を超えています。(問6(4))

また、介護・介助をすることでケアラー(介護者)の就労・就学状況は変化したかについてみると、「退職した」の割合が 15.1%、「勤務時間を減らした」の割合が 12.2%となっており、一方、「変化はない」の割合が 25.9%となっています。(問6 (5))

また、就労・就学を続けることができている理由をみると、「各種サービスの利用」の割合が35.0%と最も高く、次いで「勤務時間の短縮」の割合が26.9%となっています。(問6(6))

退職・退学した理由は、「自分の代わりに介護する人がいない」の割合が 79.0%となっています。(問6 (7))

《課題と方向性》

精神的不調や睡眠不足や自分のための時間が充分にとれていない方に対し、うつ病などの疾病のリスクが高くなるため、介護者へのレスパイトなどの支援の充実を図るとともに、介護保険サービスなどを活用して負担軽減を図ることが必要であると考えられます。

介護・介助をすることで退職したとの回答は1割を超えている一方、就労・就学を続けることができている理由についてみると、「各種サービスの利用」や「勤務時間の短縮」との回答が多くなっており、ケアラー(介護者)を支援する制度が一定の機能を果たしているとはいえ、引き続き、ケアラー(介護者)の就労環境や支援制度の充実を図っていく必要があります。

(7) ケアラー(介護者)が知っている相談窓口や制度について

《調査結果の視点》

あなたが頼りにしている相談先や窓口についてみると、「ケアマネジャー」が 79.0%と最も高くなっています。(問7 (1))

認知症に関する相談窓口を知っているかについてみると、「はい」が 28.3%となっており、認知症に関するサービスを知っているかについてみると、「あんしんケアセンター」が 41.5%で最も高くなっています。(問7(2)、(3))

認知症の人が住み慣れた地域で生活するために必要な取組みは何かについてみると、「認知症に対応した介護施設の充実」の割合が48.3%と最も高く、次いで「認知症について相談できる窓口」の割合が44.4%、「認知症の方を見守る地域の協力体制」の割合が35.6%となっています。(問7(4))

《課題と方向性》

認知症の人が住み慣れた地域で生活するために必要な取組みは何かについてみると、「認知症に対応した介護施設の充実」が最も割合が高くなっており、介護者では認知症が重症化すると在宅では困難であると考えている方がいます。介護者では地域の見守り協力体制を望んでおり、徘徊など地域の協力が必要であり、今後も認知症サポーター養成講座による人材育成や地域でのネットワーク体制の一層の充実が必要であると考えられます。

認知症に関する相談窓口として「あんしんケアセンター」を核としつつ、認知症に関する気軽に相談できる手段として「ちば認知症相談コールセンター」などについて、今後もより一層の普及・啓発が必要であると考えられます。

また、認知症については、本人や家族に症状が顕在化した時点で気づくこととなり、認知症予防に関するニーズは高いことから、広報による周知・啓発のほかに老人会やサロンなど高齢者に関連する地域活動の場における周知・啓発活動も今後も継続的に推進する必要があると考えられます。認知症以外の高齢による困りごとなどの相談も、あんしんケアセンターを核につなげていく必要があります。

(8) あんしんケアセンター、成年後見制度等の認知度について 《調査結果の視点》

成年後見制度の認知度についてみると、「名称だけでなく、制度の内容も知っている」の割合が33.2%、「名称のみ知っている」が42.2%となっており、一方、「知らない」の割合が20.5%となっています。(問7(5))

また、成年後見制度を利用したいかについてみると、「はい」の割合が 22.9%、「わからない」 の割合が 37.3%となっています。(問7(6))

日常生活自立支援事業の認知度についてみると、「名称だけでなく、制度の内容も知っている」の割合が 7.6%、「名称のみ知っている」の割合が 25.1%となっており、一方、「知らない」の割合が 60.7%となっています。(問7 (9))

また、日常生活自立支援事業の利用を勧めたいかについてみると、「はい」が 15.4%、「わからない」が 42.4%となっています。(問7(10))

あんしんケアセンターを知ってるかについてみると、「知っており、利用したことがある」の割合が 48.8%と最も高くなっています。(問7 (12))

《課題と方向性》

あんしんケアセンターや成年後見制度などは、必要な状況となった際に速やかな利用につながるよう、日頃から、介護予防事業の場や老人会、サロンなどでの周知が必要です。

また、町内自治会や民生委員との顔の見える関係を強化し、あらゆる場面であんしんケアセンターへとつなげる取組みを継続する必要があると考えられます。

(9) ケアラー(介護者) が求める支援について

《調査結果の視点》

介護・介助をしている方を支えるためにはどのようなことが必要かについてみると、「緊急時でも安心して預かってくれる場所」の割合が 60.7%と最も高く、次いで「介護に役立つ情報の提供」が 43.2%、「身近な相談窓口」が 38.5%となっています。(問9 (1))

《課題と方向性》

緊急時に安心して預かってくれる場所については、介護保険のサービス利用であると手続きが必要となる一方、介護者の病気やケガなどは予測できないため、柔軟に受け入れが可能な体制整備の充実が必要であると考えられます。

また、介護に役立つ情報の提供については、パソコンやスマートフォンでメールやインターネットを使っている方が6割いることから、このような手法による周知のほか、引き続き、いきいきプラザ・いきいきセンターのほか、老人会やサロンなど高齢者に関連する地域活動の場における周知・啓発活動を、今後も継続的に推進する必要があると考えられます。

(10) まとめ

今回の調査では、老老介護が一般的となりつつあることや、ヤングケアラーが生まれやすい状況が少なからず存在していることなど、現代的な介護の問題が本市においてもみられることが明らかとなりました。

ケアラー(介護者)の半数以上は、「心身の健康」や「自分の自由な時間がとれない」ことに悩んでおり、「疲れがとれない」、「身体的不調」、「精神的不調」などの回答も多くみられます。

こうしたケアラー(介護者)の負担軽減のためにも、介護保険サービスなどの公的支援や相談窓口・制度を充実させる必要がありますが、現状では、約1割の方が介護保険サービスを利用していないほか、最も多く利用されているのは福祉用具の利用であり、マンパワーはケアラー(介護者)が提供しているケースが多いと思われるほか、相談窓口の認知度も5割を下回っています。

また、成年後見制度や日常生活自立支援事業の認知度も、前者が約3割(名称のみ知っている方は約4割)、後者が1割弱(名称のみ知っている方は約3割)と低い水準にとどまっています。

ケアラー(介護者)の求めている支援としては、「緊急時でも安心して預かってくれる場所」が6割と最も高く、「介護に役立つ情報の提供」(約4割)、「身近な相談窓口」(4割弱)が続いています。特に、近年のコロナ禍においては、新型コロナウイルス感染症に罹患するなど緊急事態が生じる可能性が高くなっていることから、ケアラー(介護者)の病気・けがなどで介護の継続が困難になった際にも対応可能な体制の整備と周知が、今後の大きな課題になると考えられます。

4 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その1)と(その2)の比較

(1) 認知症に関する考え方について

《ニーズ調査その1(一般高齢者)》

認知症の人が住み慣れた地域で生活するために必要な取組みは何かについてみると、「認知症について相談できる窓口」の割合が43.9%で最も高く、次いで「認知症に対応した介護施設の充実」の割合が39.9%、「認知症の早期発見のためのしくみ」の割合が35.6%となっています。(問8(4))

《ニーズ調査その2 (ケアラー(介護者)》

認知症の人が住み慣れた地域で生活するために必要な取組みは何かについてみると、「認知症に対応した介護施設の充実」の割合が48.3%と最も高く、次いで「認知症について相談できる窓口」の割合が44.4%、「認知症の方を見守る地域の協力体制」の割合が35.6%となっています。(問7(4))

《一般高齢者とケアラー(介護者)の視点からの課題と方向性》

認知症の人が住み慣れた地域で生活するために必要な取組みは、一般高齢者では、「認知症について相談できる窓口」の割合が43.9%で最も高くなっており、相談窓口や早期発見のためのしくみなど、当事者が不安の解消のための施策が求められています。

一方、ケアラー(介護者)では「認知症に対応した介護施設の充実」の割合が 48.3%で最も高くなっており、認知症の介護については、介護者の情報不足による在宅介護に対する不安や負担感の増大などへの対応や、認知症の方を見守る地域の協力体制による徘徊した際の見守りなど地域でるみの支援を求めていることが考えられます。

認知症は、本人と家族がその状態を受け入れることが困難であるため、本人と家族で抱え込んでしまうなどいかにして地域の中で共生していけるかは、本人や家族の意識改革をはじめ、地域も意識改革により受け入れる体制づくりが重要であると考えられます。

(2) あんしんケアセンターの認知度について

《ニーズ調査その1 (一般高齢者)》

あんしんケアセンターの認知度についてみると、「知っており、利用したことがある」の割合が 32.3%と最も高くなっており、一方、「知らない」の割合が 26.6%となっています。(問9(1))

《ニーズ調査その2 (ケアラー(介護者)》

あんしんケアセンターの認知度についてみると、「知っており、利用したことがある」の割合が48.8%と最も高くなっており、一方、「知らない」の割合が14.6%となっています。(問7(12))

《一般高齢者とケアラー(介護者)の視点からの課題と方向性》

介護・介助を受けている方(被介護者)は、介護保険サービスを利用しているため、あんしんケアセンターはなんらかのきっかけで利用したことがあり、ケアラー(介護者)の認知度が高く、一般高齢者より 16.5 ポイント高くなっています。一方、「知らない」と回答した割合は、ケアラー(介護者)が一般高齢者に比べ、12.0 ポイント低くなっています。

介護保険の相談をきっかけとして、あんしんケアセンターの利用へとつながっていると考えられます。あんしんケアセンターは、高齢者の暮らし全般における相談が可能であるため、地域資源との協力関係を構築しながら地域の課題の把握と解消を図る必要があります。

(3) 成年後見制度・日常生活自立支援事業の認知度について

《ニーズ調査その1(一般高齢者)》

成年後見制度の認知度についてみると、「名称だけでなく、制度の内容も知っている」の割合が21.4%、「名称のみ知っている」の割合が45.7%となっており、一方、「知らない」の割合が27.0%となっています。(問8(5))

また、成年後見制度を利用したいかについてみると、「はい」の割合が 28.3%、「わからない」 の割合が 42.2%となっています。(問8 (6))

日常生活自立支援事業の認知度についてみると、「名称だけでなく、事業の内容も知っている」 の割合が 5.4%、「名称のみ知っている」の割合が 28.2%となっており、一方、「知らない」の割 合が 61.2%となっています。(問8 (7))

また、日常生活自立支援事業の利用したいかについてみると、「はい」の割合が 21.5%、「わからない」の割合が 48.8%となっています。(問8(8))

《ニーズ調査その2(ケアラー(介護者)》

成年後見制度の認知度についてみると、「名称だけでなく、制度の内容も知っている」の割合が33.2%、「名称のみ知っている」の割合が42.2%となっており、一方、「知らない」が20.5%となっています。また、成年後見制度を利用したいかについてみると、「はい」の割合が22.9%、「わからない」の割合が37.3%となっています。(問7(5)、(6))

日常生活自立支援事業の認知度についてみると、「名称だけでなく、事業の内容も知っている」の割合が 7.6%、「名称のみ知っている」の割合が 25.1%となっており、一方、「知らない」の割合が 60.7%となっています。(問7 (9))

また、日常生活自立支援事業の利用を勧めたいかについてみると、「はい」の割合が 15.4%、「わからない」の割合が 42.4%となっています。(問7 (10))

《一般高齢者とケアラー(介護者)の視点からの課題と方向性》

ケアラー(介護者)は、介護・介助をするなかで、万が一自分に何かあった場合への対応に不安を感じており、成年後見制度の認知度については、一般高齢者に比べ 8.3 ポイント高くなっており、認知がすすんではいますが、引き続き利用に向けた事業内容や手続きに関する情報の提供を行っていく必要があります。

日常生活自立支援事業については、一般高齢者、介護者を問わず、事業の普及・啓発が継続的 に必要であると考えられます。

(4) 介護が必要になったときに暮らしたい場所、暮らしてほしい場所

「できるだけ自宅で暮らし続けたい(続けてほしい)」と回答した割合は、一般高齢者は 70.7%で、前回調査の 62.3%と比べて大きく増加しています。(ニーズ調査(その1)問 7 (10))

一方、介護・介助を受けている方(被介護者)は61.0%と、一般高齢者と比べて9.7 ポイント低くなっています。さらに、ケアラー(介護者)は、49.8%と、一般高齢者と比べて20 ポイント以上低くなっています。(ニーズ調査(その2)問5(9)、(10))

できるだけ住み慣れた自宅で暮らしたいという願いは、要介護認定を受けた後はその心身の状況から困難となるケースも多く、さらにケアラー(介護者)は、自身の就労や生活との両立という課題や困難にも向き合いながら介護を行っていることがうかがえます。

このような状況にあるケアラー(介護者)を支援し、自宅で暮らしたいという願いを実現し続けるには、在宅で暮らすための訪問サービス、バリアフリー化などの住宅改修、福祉用具の貸与、地域の支援団体を含めた見守りなど、在宅生活の様々な側面を支える体制づくりと、困難な状況に陥る前に支援が届くよう、必要な情報の周知と相談機能の充実が必要です。

(5) 外出する際の移動手段

一般高齢者の移動手段は、徒歩が 64.4%のほか、バス・電車などの公共交通機関を含めて様々な移動手段を利用していますが、要介護認定後は、徒歩が 22.7%と大きく減少するほか、その他の移動手段の利用も大きく制限され、車いすなどの福祉用具の利用や家族が運転する自動車やタクシーなどに移動手段が限定されています。(ニーズ調査(その 1) 問 2 (10)、ニーズ調査(その 2) 問 5 (11))

要介護認定を受けたあと、それまでの移動手段が使えないとしても、それに代わる移動手段の 利用や支援制度により生活を支えていく必要があります。

【ニーズ調査(その1)】問2(10)外出する際の移動手段は何ですか

【ニーズ調査(その2)】問5(11)あなたが介護・介助している方が、外出する際の移動手段はなんですか

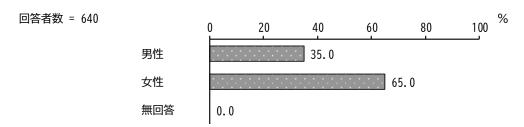
	一般高齢者	要介護認定者	その1とその2の差
	【その1】(A)	【その2】(B)	(C)=(B)-(A)
徒歩	64. 4	22.7	-41.7
自転車	19.7	1.2	-18.5
バイク	1.5	0.2	-1.3
自動車(自分で運転)	33.4	4. 4	-29.0
自動車(家族等が運転)	28. 2	56.6	+28.4
電車	31.1	7.6	-23.5
路線バス	36.5	11.0	-25.5
病院や施設のバス	5. 0	9.5	+4.5
車いす	1.2	32.9	+31.7
電動車いす(カート)	0.7	2.7	+2.0
歩行器・シルバーカー	4. 6	5.1	+0.5
タクシー	17.2	33. 2	+16.0
シニアカー	―(選択肢なし)	1.7	_
その他	1.8	5.9	+4.1
無回答	2.0	3.7	+1.7

V 在宅介護実態調査

1 回答者属性

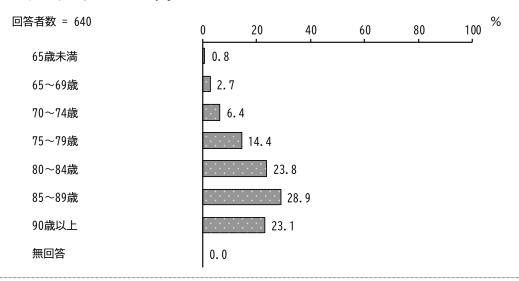
①性別

「男性」の割合が35.0%、「女性」の割合が65.0%となっています。



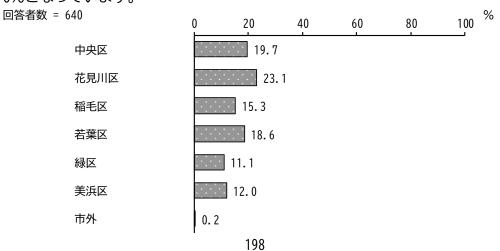
②年齢別

「85~89 歳」の割合が 28.9%と最も高く、次いで「80~84 歳」の割合が 23.8%、「90 歳以上」 の割合が 23.1%となっています。



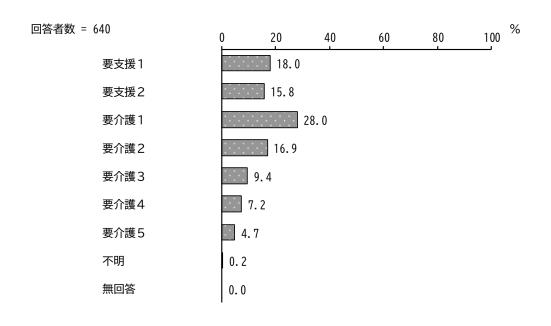
③行政区別

「花見川区」の割合が 23.1%と最も高く、次いで「中央区」の割合が 19.7%、「若葉区」の割合が 18.6%となっています。



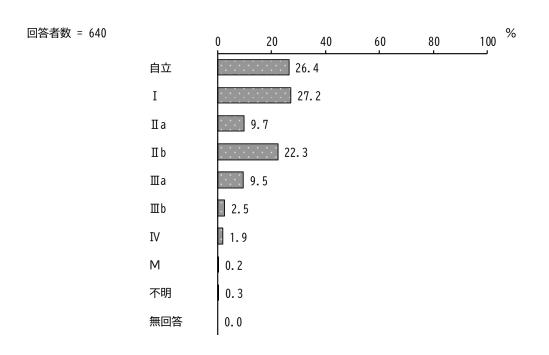
④要介護度別

「要介護1」の割合が28.0%と最も高く、次いで「要支援1」の割合が18.0%、「要介護2」の割合が16.9%となっています。



⑤認知症高齢者自立度別

「I」の割合が 27.2%と最も高く、次いで「自立」の割合が 26.4%、「IIb」の割合が 22.3% となっています。



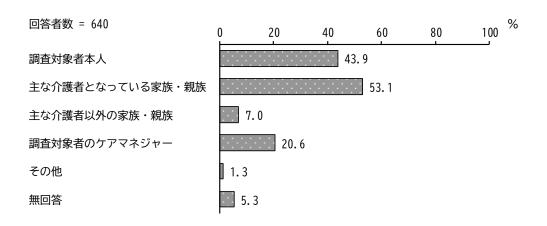
2 調査結果

調査票の聞き取り対象

【A票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか】 (複数選択可)

「主な介護者となっている家族・親族」の割合が53.1%と最も高く、次いで「調査対象者本人」の割合が43.9%、「調査対象者のケアマネジャー」の割合が20.6%となっています。

前回の調査では、「主な介護者となっている家族・親族」の割合が 58.0%と最も高く、次いで、 「調査対象者」の割合が 47.0%となっており、大きな変化はみられません。



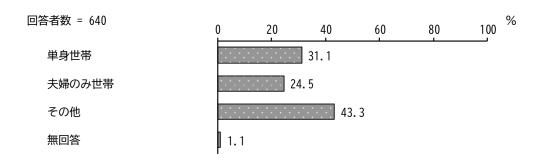
A票 認定調査員が、概況調査等と並行して記載する項目

【設問の意図】

世帯類型、家族等の介護の有無とその介護内容、介護離職者の有無、副介護者の有無とその介護内容、介護保険サービスと介護保険以外のサービス・支援の利用状況及び利用していない理由、在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス、施設等への入居・入所の希望、訪問診療の利用の有無等について問い、主として「要介護者の在宅生活の継続」に有効なサービスのあり方を検討する際に活用する。

A問1 世帯類型について、ご回答ください。(1つを選択)

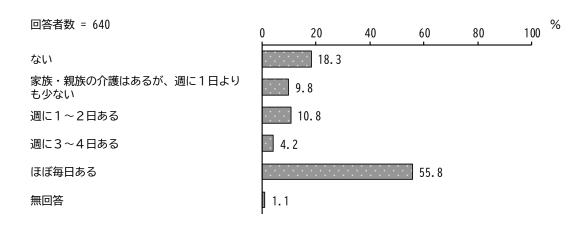
「単身世帯」の割合が 31.1%、「夫婦のみ世帯」の割合が 24.5%となっています。 前回の調査では、「単身世帯」の割合が 22.5%、「夫婦のみ世帯」の割合が 25.7%でした。



A問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つを選択)

「ほぼ毎日ある」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「ない」の割合が 18.3%、「週に $1 \sim 2$ 日ある」の割合が 10.8%となっています。

前回の調査では、「ほぼ毎日ある」の割合が 60.6%、「ない」の割合が 13.2%、「週に 1 ~ 2 日 ある」の割合が 13.7%でした。

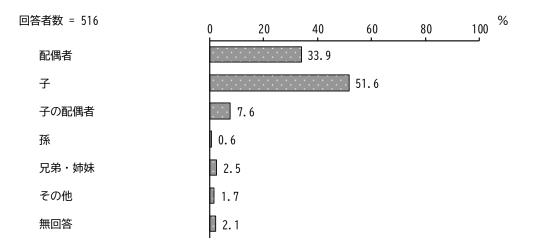


A問3 主な介護者の方は、どなたですか。(1つを選択)

「子」の割合が51.6%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が33.9%となっています。

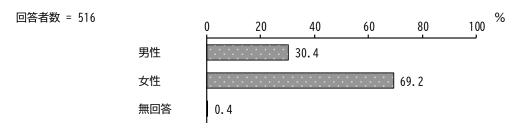
前期・後期高齢者別にみると、前期高齢者(65~74歳)では「配偶者」の割合が59.1%、後期高齢者(75歳以上)では「子」の割合が54.6%と半数以上を占めています。

前回の調査では、「子」の割合が49.9%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が34.1%でした。



A問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。(1つを選択)

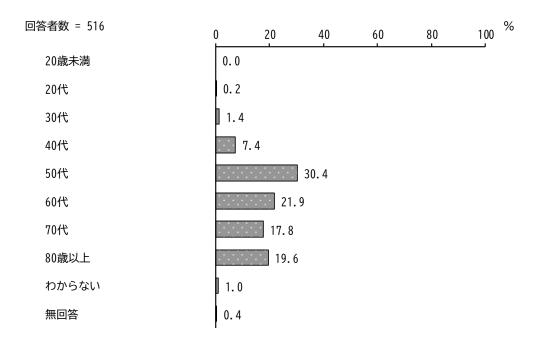
「男性」の割合が30.4%、「女性」の割合が69.2%となっています。 前回の調査では、「男性」の割合が33.3%、「女性」の割合が65.5%でした。



A問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(1つを選択)

「50 代」の割合が30.4%と最も高く、次いで「60 代」の割合が21.9%となっています。 前期・後期高齢者別でみると、前期高齢者(65~74歳)では「60 代」の割合が34.1%と高く、 後期高齢者(75歳以上)では「50 代」の割合が33.2%と高くなっています。

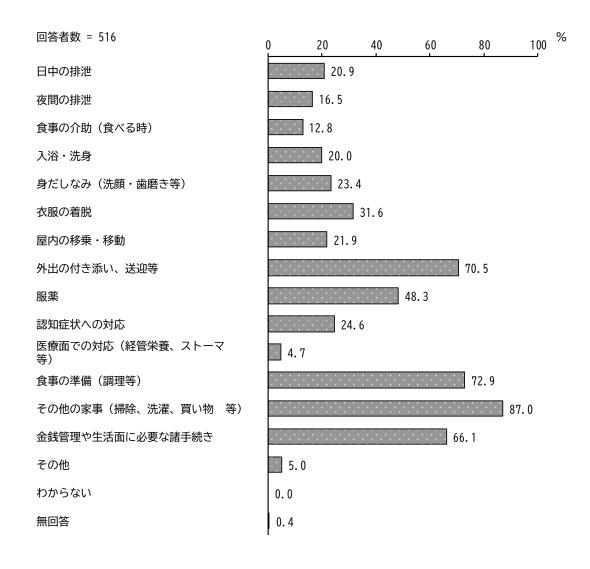
前回の調査では、「50 代」の割合が 31.6%と最も高く、次いで「60 代」の割合が 20.3%でした。



A問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。 (複数選択可)

「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」の割合が87.0%と最も高く、次いで「食事の準備 (調理等)」の割合が72.9%、「外出の付き添い、送迎等」の割合が70.5%となっています。

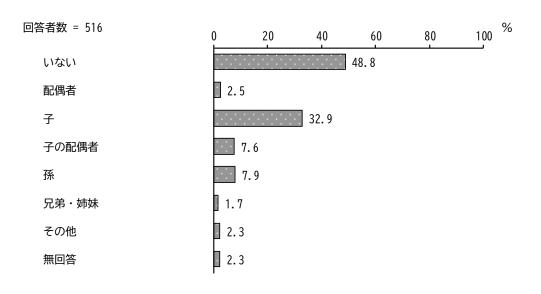
前回の調査では、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」の割合が86.2%と最も高く、次いで「食事の準備(調理等)」の割合が69.0%、「外出の付き添い、送迎等」の割合が65.1%でした。



A問7 主な介護者の方のほかに問6の項目と同様の介護を行っている家族や親族はいますか。いる場合は、介護を必要としている人から見た続柄を教えてください。 (介護を分担している介護者を、以下の質問では副介護者と呼びます)。

「いない」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「子」の割合が 32.9%、「孫」の割合が 7.9%、「子の配偶者」の割合が 7.6%となっています。

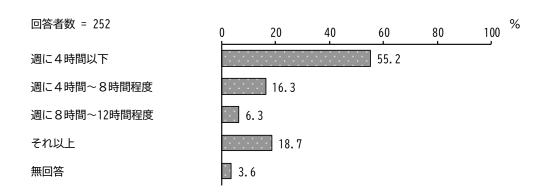
前期・後期高齢者別でみると、前期高齢者(65~74歳)で「いない」の割合が54.5%、「子」の割合が36.4%、「孫」の割合が2.3%となっています。同様に、後期高齢者(75歳以上)では、「いない」の割合が48.3%、「子」の割合が32.5%、「孫」の割合が8.5%となっています。前回の調査では、「いない」の割合が51.3%、「子」の割合が30.8%、「孫」の割合が3.6%、「子の配偶者」の割合が8.7%でした。



A問8 副介護者は週に何時間くらい介護をしていますか。

「週に4時間以下」の割合が55.2%と最も高く、次いで「それ以上」の割合が18.7%、「週に4時間~8時間程度」の割合が16.3%となっています。

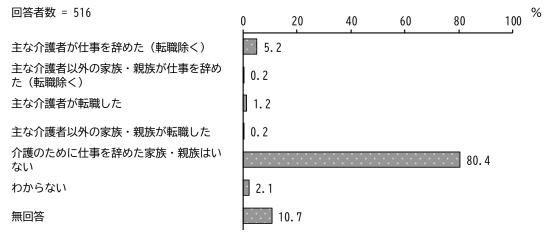
前回の調査では、「週に4時間以下」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「それ以上」の割合が 19.8%、「週に4時間~8時間程度」の割合が 14.1%でした。



A問9 ご家族やご親族の中で、ご本人(認定調査対象者)の介護を主な理由として、 過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(現在働いているかどうかや、現在の 勤務形態は問いません。自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。) (複数選択可)

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が 80.4%と最も高くなっています。 前期・後期高齢者別でみても、大きな差異はみられません。

前回の調査では、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が71.4%でした。

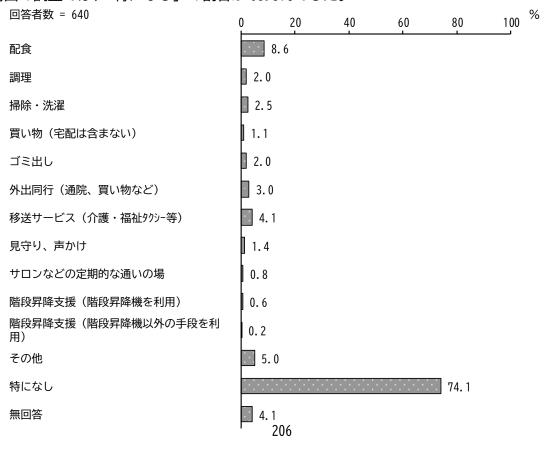


A問 10 現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご 回答ください。(複数選択可)

「特になし」の割合が74.1%と最も高くなっています。

前期・後期高齢者別でみると、「特になし」の割合が前期高齢者(65~74歳)で 81.0%、後期 高齢者(75歳以上)で 73.2%となっています。

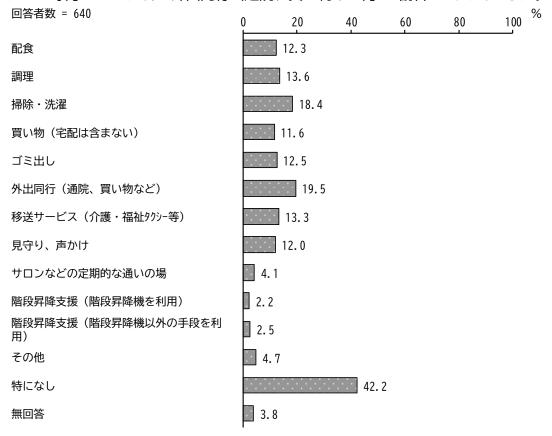
前回の調査では、「特になし」の割合が65.8%でした。



A問 11 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、 さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)についてご回答ください。 介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。(複数選択可)

「特になし」の割合が 42.2%と最も高く、次いで「外出同行(通院、買い物など)」の割合が 19.5%、「掃除・洗濯」の割合が 18.4%となっています。

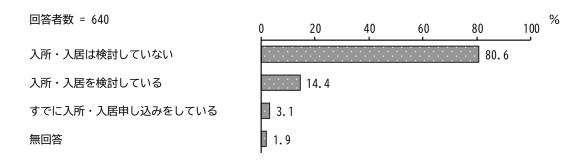
前回の調査では、「特になし」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 17.9%、「外出同行(通院、買い物など)」の割合が 15.9%でした。



A問 12 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。 (1つを選択)

「入所・入居は検討していない」の割合が80.6%と最も高く、次いで「入所・入居を検討している」の割合が14.4%となっています。

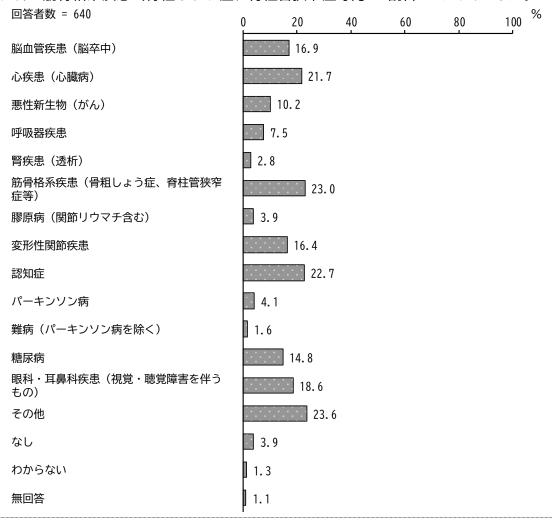
前回の調査では、「入所・入居は検討していない」の割合が 85.1%と最も高く、次いで「入所・入居を検討している」の割合が 9.5%でした。



A問 13 ご本人(認定調査対象者)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(複数選択可)

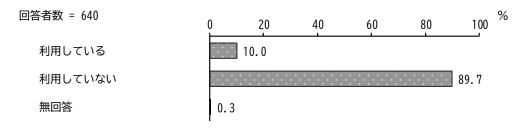
「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」の割合が23.0%と最も高く、次いで「認知症」の割合が22.7%、「心疾患(心臓病)」の割合が21.7%となっています。

前回の調査では、「心疾患(心臓病)」の割合が 21.2%と最も高く、次いで「認知症」の割合が 20.3%、「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」の割合が 19.8%でした。



A問 14 ご本人(認定調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか。(訪問歯 科診療や居宅療養管理指導等は含みません。)(1つを選択)

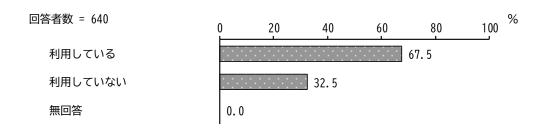
「利用している」の割合が 10.0%、「利用していない」の割合が 89.7%となっています。前期・後期高齢者別でみると、前期高齢者(65~74歳)で「利用している」の割合が 5.2%、「利用していない」の割合が 94.8%となっています。同様に、後期高齢者(75歳以上)では、「利用している」の割合が 9.9%、「利用していない」の割合が 89.7%となっています。前回の調査では、「利用している」の割合が 8.6%、「利用していない」の割合が 90.0%でした。



A問 15 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか。(1つを選択)

「利用している」の割合が 67.5%、「利用していない」の割合が 32.5%となっています。 前期・後期高齢者別でみても、大きな差異はみられません。

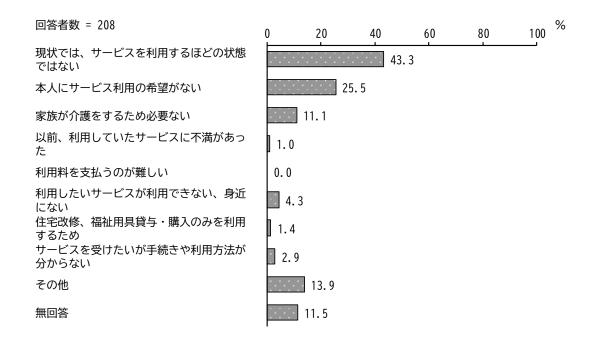
前回の調査では、「利用している」の割合が 70.7%、「利用していない」の割合が 28.6%でした。



A問 16 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(複数選択可)

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が 43.3%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」の割合が 25.5%、「家族が介護をするため必要ない」の割合が 11.1%となっています。

前回の調査では、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」の割合が 21.9%、「家族が介護をするため必要ない」の割合が 14.2%でした。



B票 主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入頂く項目

【設問の意図】

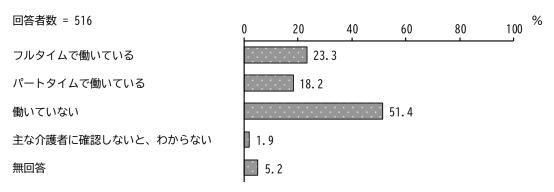
介護者の勤務形態、利用している両立支援の制度・仕組み、効果があると思われる勤め先からの支援、 就労継続の可否に係る意識、不安に感じる介護、ダブルケアの実態等について問い、主として「介護者の就労継続」に有効なサービスのあり方を検討する際に活用する。

B問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(1つを選択)

「働いていない」の割合が 51.4%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」の割合が 23.3%、「パートタイムで働いている」の割合が 18.2%となっています。

前期・後期高齢者別でみると、前期高齢者(65~74歳)で「働いていない」の割合が59.1%、「フルタイムで働いている」の割合が22.7%、「パートタイムで働いている」の割合が15.9%となっています。同様に、後期高齢者(75歳以上)では、「働いていない」の割合が59.1%、「フルタイムで働いている」の割合が23.8%、「パートタイムで働いている」の割合が18.7%となっています。

前回の調査では、「働いていない」の割合が 52.1%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」の割合が 23.3%、「パートタイムで働いている」の割合が 17.6%でした。



B問2 問1で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(複数選択可)

「特に行っていない」の割合が 45.8%と最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整 (残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」の割合が 28.5%、「介護のために、「休暇 (年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」の割合が 16.8%となっています。

前期・後期高齢者別でみると、前期高齢者(65~74歳)で「特に行っていない」の割合が47.1%、「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」の割合が35.3%、「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」の割合が11.8%となっています。同様に、後期高齢者(75歳以上)では、「特に行っていない」の割合が46.6%、「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」の割合が27.2%、「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」の割合が17.3%となっています。

前回の調査では、「特に行っていない」の割合が 42.0%と最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」の割合が 29.5%、「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」の割合が 16.9%でした。

回答者数 = 214

特に行っていない

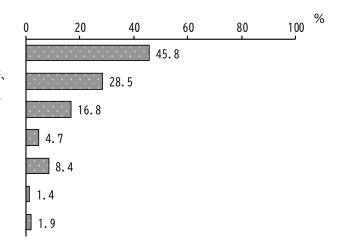
介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、 遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りなが ら、働いている

介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている

介護のために、2~4以外の調整をしながら、働いている

主な介護者に確認しないと、わからない

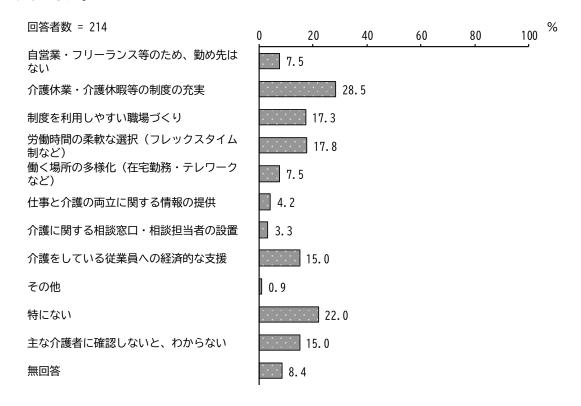
無回答



B問3 問1で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(3つまで選択可)

「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が28.5%と最も高く、次いで「特にない」の割合が22.0%、「労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)」の割合が17.8%となっています。

前回の調査では、「特にない」の割合が23.7%と最も高く、次いで、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が21.3%、「労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)」の割合が14.5%でした。



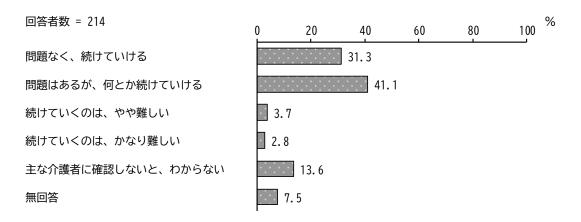
B問4 問1で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つを選択)

「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が 41.1%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」の割合が 31.3%となっており、「続けていける」の合計は 72.4%です。

前期・後期高齢者別でみても、大きな差異はみられません。

前回の調査では、「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が 33.8%、「問題なく、続けていける」の割合が 35.3%となっており、「続けていける」の合計は 69.1%でした。

前回の調査と比べると、「続けていける」の合計は若干増えているとはいえ、「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が増えており、「問題なく、続けていける」の割合が減っています。



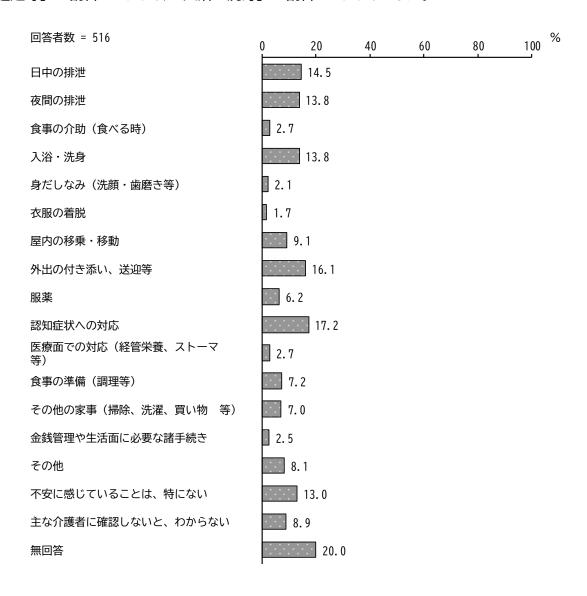
B問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等 について、ご回答ください。(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで 選択可)

「認知症状への対応」の割合が17.2%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」の割合が16.1%、「日中の排泄」の割合が14.5%となっています。

前期・後期高齢者別でみると、前期高齢者(65~74歳)で「外出の付き添い、送迎等」の割合が31.8%、「不安に感じていることは、特にない」の割合が18.2%、「日中の排泄」及び「夜間の排泄」の割合が15.9%と高くなっています。

同様に、後期高齢者(75歳以上)では、「認知症状への対応」の割合が17.8%、「外出の付き添い、送迎等」の割合が14.5%、「入浴・洗身」の割合が14.3%と高くなっています。

前回の調査では、「認知症状への対応」の割合が 18.9%と最も高く、次いで「外出の付き添い、 送迎等」の割合が 16.8%、「入浴・洗身」の割合が 13.0%でした。



3 在宅介護実態調査の考察

(1) 主な介護者の属性、年齢、勤務形態等について

《調査結果の視点》

主な介護者についてみると、「子」の割合が51.6%(前回調査では49.9%)で最も高く、次いで「配偶者」の割合が33.9%(同34.1%)、「子の配偶者」の割合が7.6%(同7.9%)となっています。(A票 問3)

主な介護者の性別は、女性が 69.2% (同 65.5%) となっています。(A票 問4)

主な介護者の年齢は、「50代」が30.4%(同31.6%)で、60代以上は59.3%(同56.4%)となっています。(A票 問5)

主な介護者が行っている介護についてみると、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」、「食事の準備」、「外出の付き添い、送迎等」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が6割を超え、割合が高くなっています。また、排泄の介助、入浴などの身体介護も2割から3割程度の方が行っています。(A票 問6)

副介護者がいるかについて、「いない」の割合が 48.8%であり、前回調査の 51.3%から減少しています。(A票 問7)

副介護者の介護時間は、「週に4時間以下」の割合が55.2%と最も多く、前回調査の55.9%とほぼ同じです。(A票 問8)

家族や親族の中で、介護を理由として過去1年の間に仕事を辞めた方はいるかについてみると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が 80.4%と、前回の 71.4%から大幅 に増加しています。(A票 問9)

《課題と方向性》

主な介護者の年代が、60 代以上が約6割を占めているほか、前回調査と比べて 50 代の介護者が減少し、60 代の介護者が増加しており、老々介護が顕著に表れてきています。体力が必要な身体介護も行っており、介護サービスを適正に活用することで介護者のレスパイトが必要であると考えられます。

過去1年間に介護を理由に仕事を辞めた家族・親族がいないとの回答は前回より増加していることから、介護休暇制度などの支援策がすすんだことが考えられますが、フルタイムまたはパートタイムで働きながら今後も介護を続けられそうかへの回答として、「問題なく続けていける」、「問題はあるがなんとか続けていける」の合計は 72.4%で、前回の 69.1%より増加していますが、「問題なく続けていける」の割合が、前回の 35.3%から今回が 31.3%と減少し、「問題はあるがなんとか続けていける」の回答が、前回の 33.8%から今回が 41.1%と増加しており、介護と就業の両立は引き続き困難な状況にあると考えられます。(B票 問4)

(2)介護保険サービスの利用等について

《調査結果の視点》

現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについてみると、「特になし」が 74.1%と前回の 65.8%から大きく増加しています。「配食」、「移送サービス」、「外出同行」、「掃除・洗濯」等の利用は1割未満となっています。(A票 問10)

施設等への入所・入居の検討状況について、すでに入所・入居申し込みをしている、入所・入居を検討している割合は 17.5%で、前回の 12.4%から増加しています。(A票 問 12)

《課題と方向性》

在宅生活を継続するうえで必要なサービスは、配食、買い物、調理など食事に関するものが多く、こうした需要に対して質が担保されたサービスが供給されることで体力、身体機能の維持につながると考えます。

また、施設への入所・入居等の検討をすすめている人の増加は、家族介護力の低下が背景にあると考えられ、適切な在宅介護サービス等が提供される体制の整備がより一層重要だと考えます。

VI 介護保険事業所向けアンケート調査

【設問の意図】

介護サービス事業所の現状や課題及びサービス提供にかかる意向等を問い、課題や二ーズ等を把握し、 サービス整備の検討の際に活用する。

1 回答者属性

①事業所数

673 事業所

②サービス種別

次ページ (P.218)

「問3 貴事業所で令和4年11月に提供実績のあるサービスを1つ選択してください。」

をご覧ください。

2 調査結果

問1 介護保険事業所番号を記載してください。(12 から始まる 10 ケタの番号)

集計対象の項目ではないため、集計結果はありません。

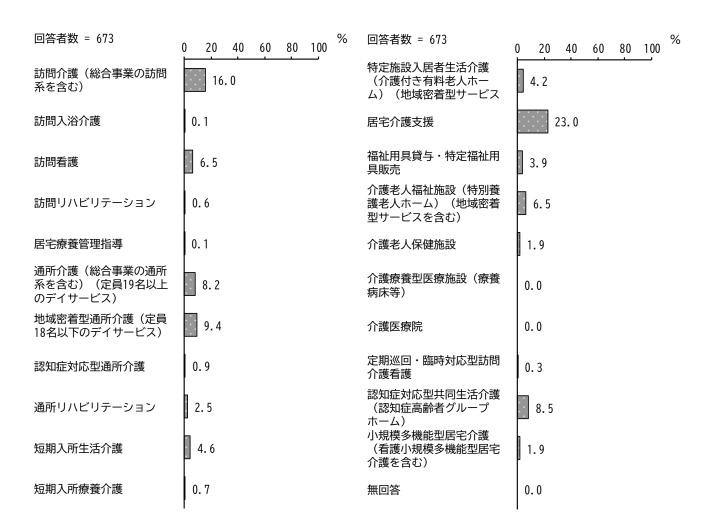
問2 事業所名を記載してください。

集計対象の項目ではないため、集計結果はありません。

問3 貴事業所で令和4年11月に提供実績のあるサービスを1つ選択してください。

「居宅介護支援」の割合が23.0%と最も高く、次いで「訪問介護(総合事業の訪問系を含む)」 の割合が16.0%となっています。

千葉市に、「介護療養型医療施設(療養病床等)」は、ありません。



4	全					+	ービス種類	别				
t	本	を含む) を含む)	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	イサービス) を含む)(定員19名以上のデ を含む)(定員19名以上のデ	18名以下のデイサービス)地域密着型通所介護(定員	認知症対応型通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護
	673	108	1	44	4	1	55	63	6	17	31	5
1	00.0	16.0	0.1	6.5	0.6	0.1	8. 2	9.4	0.9	2.5	4. 6	0.7

	サービス種別											
域密着型サービスを含む) 護付き有料老人ホーム)(地	居宅介護支援	販売 福祉用具貸与·特定福祉用具	ービスを含む) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	介護老人保健施設	床等) 床等)	介護医療院	護看護 定期巡回·臨時対応型訪問介	ーム) (認知症高齢者グループホ 認知症対応型共同生活介護	を含む) という できない (をきない) できる (できるが) できる (できる) できる) できる (できる) できる (できる) できる (できる) できる) できる (できる) できる (できる) できる) できる (無回答		
2	155	26	44	13	_	_	2	57	13	_		
4.	2 23.0	3.9	6.5	1.9	_	_	0.3	8.5	1.9	-		

問4~問31 職種別に①~④にお答えください。

常勤換算によるおおよその人数を入力してください。

- ①従業員数(令和4年12月1日時点の人数)
- ②理想とする従業員数(令和4年12月1日時点の人数)
- ③直近1年間の採用者数(令和3年12月1日~令和4年11月30日に採用した人数)
- ④直近1年間の離職者数(令和3年12月1日~令和4年11月30日に離職した人数)
- ※各職種に該当するサービス種別についてのみ掲載。よって全体と一致しない。

【従業員の状況/(1)訪問介護員〈サービス種別〉】

従業員のうち、訪問介護員について、「従業員数」と「理想とする従業員数」の平均の差を比較すると、「訪問介護(総合事業の訪問系を含む)」において-5.64 人と、現状が理想を下回っています。

同様に、「1年間の採用者数」と「1年間の離職者数」の平均の差を比較すると、「訪問介護(総合事業の訪問系を含む)」において 0.99 人となっています。

前回の調査では、「現状の従業員数」と「理想とする従業員数」の平均の差を比較すると、「訪問介護(総合事業の訪問系を含む)」において-3.22人となっており、現状の従業員数と理想の従業員数の差がさらに拡大しています。

	区分	回答事業所 (件数)	従業員数 平均 (A)	理想とする 従業員 平均 (B)	現状と理想と する従業員数 の平均の差 (C)=(A)-(B)	1年間の 採用者数 平均 (D)	1年間の 離職者数 平均 (E)	採用者数と 離職者数の 平均の差 (F)=(D)-(E)
	合計	110	10.86	16. 41	-5.55	3.03	2.05	0. 97
サービ	訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	10.95	16. 59	-5.64	3.08	2. 09	0. 99
ス種別	定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	6.00	6. 50	-0.50	0.00	0.00	0.00

【従業員の状況/(2)サービス提供責任者〈サービス種別〉】

従業員のうち、サービス提供責任者について、「従業員数」と「理想とする従業員数」の平均の 差を比較すると、「訪問介護(総合事業の訪問系を含む)」において-0.64 人と、現状が理想を下回っています。

同様に、「1年間の採用者数」と「1年間の離職者数」の平均の差を比較すると、「訪問介護(総合事業の訪問系を含む)」において0人と、採用者数と離職者数が同数となっています。

前回の調査では、「現状の従業員数」と「理想とする従業員数」の平均の差を比較すると、「訪問介護(総合事業の訪問系を含む)」において-0.44人となっており、現状の従業員数と理想の従業員数の差がさらに拡大しています。

同様に、前回の調査では、「1年間の採用者数」と「1年間の離職者数」の平均の差は、「訪問介護(総合事業の訪問系を含む)」において 0.18 人となっており、比較すると平均の差は若干縮まっています。

	区分	回答事業所 (件数)	従業員数 平均 (A)	理想とする 従業員 平均 (B)	現状と理想と する従業員数 の平均の差 (C)=(A)-(B)	1年間の 採用者数 平均 (D)	1年間の 離職者数 平均 (E)	採用者数と 離職者数の 平均の差 (F)=(D)-(E)
サービス種別	訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	2.32	2. 96	-0.64	0.31	0.31	0.00

【従業員の状況/(3)介護職員〈サービス種別〉】

従業員のうち、介護職員について、「従業員数」と「理想とする従業員数」の平均の差を比較すると、「合計」において-1.42人と、現状が理想を下回っています。

同様に、「1年間の採用者数」と「1年間の離職者数」の平均の差を比較すると「合計」において 0.42 人と、採用者数が離職者数より若干上回っています。

前回の調査では、全体における「従業員数」と「理想とする従業員数」の平均の差は-1.59 人となっており、比較すると平均の差は若干縮まってきているものの、どのサービス種別においても介護職員が不足している状況は続いています。

同様に、前回の調査では、「1年間の採用者数」と「1年間の離職者数」の平均の差は 0.37 人となっており、比較すると平均の差は若干広がっています。

	区分	回答事業所 (件数)	従業員数 平均 (A)	理想とする 従業員 平均 (B)	現状と理想と する従業員数 の平均の差 (C)=(A)-(B)	1年間の 採用者数 平均 (D)	1年間の 離職者数 平均 (E)	採用者数と 離職者数の 平均の差 (F)=(D)-(E)
	合計	359	14.06	15.48	-1.42	2.67	2. 25	0.42
	訪問入浴介護	1	6.00	6.00	0.00	0.00	1.00	-1.00
	通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサービス)	55	7.16	7. 98	-0.82	1.16	1.09	0.07
	地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	63	4. 59	5. 17	-0.58	0.89	0.79	0.10
	認知症対応型通所介護	6	8.50	9.67	-1.17	1.17	0.67	0.50
	通所リハビリテーション	17	5.12	5. 59	-0.47	0.88	0.59	0. 29
サ	短期入所生活介護	31	13.48	14. 48	-1.00	2.68	1.94	0. 74
ービ	短期入所療養介護	5	31.40	34.60	-3.20	4.20	3.60	0.60
え種別	特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	22. 36	24. 68	-2.32	4. 93	3. 82	1. 11
נימ	福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	0.27	0.42	-0.15	0.00	0.00	0.00
	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) (地域 密着型サービスを含む)	44	35. 64	38.50	-2.86	7. 43	6. 07	1. 36
	介護老人保健施設	13	28.23	31.38	-3.15	3.77	3.77	0.00
	認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	57	16.14	18.00	-1.86	2.98	2. 75	0.23
	小規模多機能型居宅介護 (看護小規模多機能型 居宅介護を含む)	13	12.00	14. 00	-2.00	2.23	1.77	0.46

【従業員の状況/(4)看護職員〈サービス種別〉】

従業員のうち、看護職員について、「従業員数」と「理想とする従業員数」の平均の差を比較すると、「合計」において-0.55 人、「訪問看護」において-2.05 人と、現状が理想を下回っています。

同様に、「1年間の採用者数」と「1年間の離職者数」の平均の差を比較すると「合計」において 0.15 人、「訪問看護」において 0.52 人と、採用者数が離職者数より若干上回っています。 前回の調査では、全体における「従業員数」と「理想とする従業員数」の平均の差は-0.44 人、「訪問看護」では-1.83 人となっており、現状の従業員数と理想の従業員数の差が拡大しています。

同様に、前回の調査では、全体における「1年間の採用者数」と「1年間の離職者数」の平均の差は 0.14 人、「訪問看護」において 0.91 人となっており、「訪問看護」の人数が減っています。

	区分	回答事業所 (件数)	従業員数 平均 (A)	理想とする 従業員 平均 (B)	現状と理想と する従業員数 の平均の差 (C)=(A)-(B)	1年間の 採用者数 平均 (D)	1年間の 離職者数 平均 (E)	採用者数と 離職者数の 平均の差 (F)=(D)-(E)
	合計	380	3.10	3.65	-0.55	0.68	0.53	0.15
	訪問入浴介護	1	2.00	2.00	0.00	2.00	0.00	2.00
	訪問看護	44	6.11	8. 16	-2.05	1.41	0.89	0.52
	居宅療養管理指導	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサービス)	55	2.00	2. 31	-0.31	0.53	0. 51	0.02
	地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	63	1.17	1. 24	-0.07	0.29	0.21	0.08
	認知症対応型通所介護	6	0.17	0.67	-0.50	0.33	0.17	0.16
ţ	通所リハビリテーション	17	1.35	1.41	-0.06	0.06	0.06	0.00
ービ	短期入所生活介護	31	2.32	2.61	-0.29	0.45	0.45	0.00
ス毎	短期入所療養介護	5	10.00	11.40	-1.40	1.40	1.20	0.20
種別	特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	5. 68	6. 32	-0.64	1.32	0.93	0.39
	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) (地域 密着型サービスを含む)	44	5.00	5. 70	-0.70	1.27	1.07	0.20
	介護老人保健施設	13	10.77	11.92	-1.15	1.46	1.31	0.15
	定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	57	0.39	0. 54	-0.15	0.04	0.05	-0.01
	小規模多機能型居宅介護 (看護小規模多機能型 居宅介護を含む)	13	2.85	3.08	-0.23	0.85	0.54	0.31

【従業員の状況/(5)生活相談員〈サービス種別〉】

従業員のうち、生活相談員について、「従業員数」と「理想とする従業員数」の平均の差を比較すると、「合計」において-0.20人と、現状が理想を下回っています。

同様に、「1年間の採用者数」と「1年間の離職者数」の平均の差を比較すると「合計」において-0.01人と、採用者数と離職者数がほぼ同数です。

前回の調査では、全体における「現状の従業員数」と「理想とする従業員数」の平均の差は-0.15人となっており、現状の従業員数と理想の従業員数の差が拡大しています。

同様に、前回の調査では、「1年間の採用者数」と「1年間の離職者数」の平均の差は 0.02 人となっており、あまり変化はみられません。

	区分	回答事業所 (件数)	従業員数 平均 (A)	理想とする 従業員 平均 (B)	現状と理想と する従業員数 の平均の差 (C)=(A)-(B)	1年間の 採用者数 平均 (D)	1年間の 離職者数 平均 (E)	採用者数と 離職者数の 平均の差 (F)=(D)-(E)
	合計	245	1.55	1. 75	-0.20	0.18	0.19	-0.01
	通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサービス)	55	1.75	2. 05	-0.30	0.16	0.20	-0.04
	地域密着型通所介護 (定員 18 名以下のデイサービス)	63	1.65	1.71	-0.06	0.22	0. 21	0.01
サ	認知症対応型通所介護	6	0.67	0.83	-0.16	0.00	0.00	0.00
ービ	短期入所生活介護	31	1.19	1.42	-0.23	0.13	0.10	0.03
ス種別	短期入所療養介護	5	2.00	2. 40	-0.40	0.00	0.00	0.00
別	特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	1.18	1.36	-0.18	0.21	0. 29	-0.08
	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) (地域密着型サービスを含む)	44	1.55	1.82	-0.27	0.18	0.18	0.00
	介護老人保健施設	13	2.08	2. 23	-0.15	0.31	0.23	0.08

【従業員の状況/(6)PT(理学療法士)、OT(作業療法士)、ST(言語聴覚士)〈サービス種別〉】

従業員のうち、PT(理学療法士)、OT(作業療法士)、ST(言語聴覚士)について、「従業員数」と「理想とする従業員数」の平均の差を比較すると、「合計」において-0.31人と、現状が理想を下回っています。

同様に、「1年間の採用者数」と「1年間の離職者数」の平均の差を比較すると「合計」において 0.04 人と、採用者数と離職者数がほぼ同数です。

前回の調査では、全体における「現状の従業員数」と「理想とする従業員数」の平均の差は-0.32人となっており、現状の従業員数と理想の従業員数の差が拡大しています。

同様に、前回の調査では、「1年間の採用者数」と「1年間の離職者数」の平均の差は 0.10 人となっており、比較すると平均の差は若干縮まっています。

	区分	回答事業所 (件数)	従業員数 平均 (A)	理想とする 従業員 平均 (B)	現状と理想と する従業員数 の平均の差 (C)=(A)-(B)	1年間の 採用者数 平均 (D)	1年間の 離職者数 平均 (E)	採用者数と 離職者数の 平均の差 (F)=(D)-(E)
	合計	312	1.24	1.55	-0.31	0.17	0.13	0.04
	訪問看護	44	2.55	3.09	-0.54	0.30	0.23	0.07
	訪問リハビリテーション	4	2.25	2.50	-0.25	0.25	0.25	0.00
	通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサービス)	55	0.53	0.76	-0.23	0.07	0.04	0.03
	地域密着型通所介護 (定員 18 名以下のデイサービス)	63	0.46	0.65	-0.19	0.10	0.06	0.04
サ	認知症対応型通所介護	6	0.50	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00
I I	通所リハビリテーション	17	3.00	3.47	-0.47	0.18	0. 29	-0.11
え種別	短期入所生活介護	31	0.45	0.68	-0.23	0.16	0.16	0.00
莂	短期入所療養介護	5	4.80	5.80	-1.00	0.60	0.20	0.40
	特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	0.54	0.79	-0.25	0.14	0.11	0.03
	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) (地域密着型サービスを含む)	44	0.66	0.93	-0.27	0.11	0.09	0.02
	介護老人保健施設	13	5.54	6.08	-0.54	0.69	0.38	0.31
	定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【従業員の状況/(7)介護支援専門員〈サービス種別〉】

従業員のうち、介護支援専門員について、「従業員数」と「理想とする従業員数」の平均の差を 比較すると、「合計」において-0.25人と、現状が理想を下回っています。

同様に、「1年間の採用者数」と「1年間の離職者数」の平均の差を比較すると「合計」において 0.06 人と、採用者数と離職者数がほぼ同数です。

前回の調査では、全体における「現状の従業員数」と「理想とする従業員数」の平均の差は-0.26人となっており、変化はみられません。

同様に、前回の調査では、「1年間の採用者数」と「1年間の離職者数」の平均の差は 0.03 人となっており、あまり変化はみられません。

	区分	回答事業所 (件数)	従業員数 平均 (A)	理想とする 従業員 平均 (B)	現状と理想と する従業員数 の平均の差 (C)=(A)-(B)	1年間の 採用者数 平均 (D)	1年間の 離職者数 平均 (E)	採用者数と 離職者数の 平均の差 (F)=(D)-(E)
	合計	472	1.50	1.75	-0.25	0.17	0.11	0.06
	通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサービス)	55	0.04	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00
	地域密着型通所介護 (定員 18 名以下のデイサービス)	63	0.21	0. 29	-0.08	0.00	0.00	0.00
	認知症対応型通所介護	6	0.67	0.33	0.34	0.17	0.00	0.17
	短期入所生活介護	31	0.35	0.39	-0.04	0.00	0.00	0.00
١	短期入所療養介護	5	1.20	1.80	-0.60	0.00	0.00	0.00
サービ	特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	1.29	1.36	-0.07	0.25	0.14	0.11
ス種別	居宅介護支援	155	3.07	3.64	-0.57	0.37	0.23	0.14
莂	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) (地域 密着型サービスを含む)	44	1.30	1.48	-0.18	0.18	0.11	0.07
	介護老人保健施設	13	1.31	1.54	-0.23	0.08	0.08	0.00
	定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	57	1.21	1.39	-0.18	0.05	0.11	-0.06
	小規模多機能型居宅介護 (看護小規模多機能型 居宅介護を含む)	13	1.15	1.31	-0.16	0.23	0.15	0.08

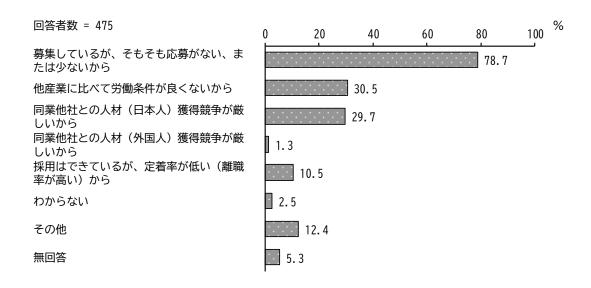
【問4~問31において、「①従業員数」が「②理想の従業員数」よりも少ない事業所の み回答】

問32「①従業員数」が「②理想の従業員数」よりも少ない理由はなんですか。

「募集しているが、そもそも応募がない、または少ないから」の割合が 78.7%と最も高く、次いで「他産業に比べて労働条件が良くないから」の割合が 30.5%、「同業他社との人材(日本人) 獲得競争が厳しいから」の割合が 29.7%となっています。

前回の調査では、「募集しているが、そもそも応募がないから」の割合が 56.8%、「他産業に比べて労働条件が良くないため採用に至らないから」の割合が 20.0%、「同業他社との人材(日本人)獲得競争が厳しいため採用に至らないから」の割合が 20.9%でした。

「募集しているが、そもそも応募がない(、または少ない)から」の割合が、前回調査から 21.9 ポイント、「他産業に比べて労働条件が良くないから」の割合が 10.5 ポイント増えています。



【「①従業員数」が「②理想の従業員数」よりも少ない理由(サービス種別)】

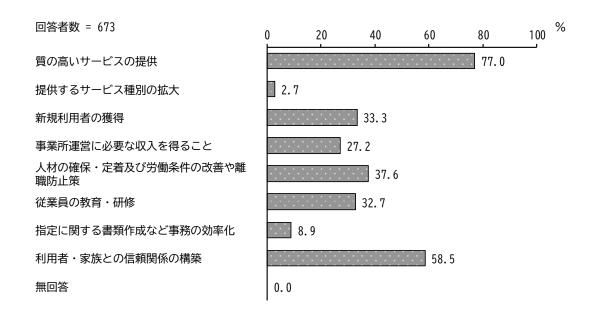
単位:%

									· іт • 70
区分	回答者数(件)	募がない、または少ないから募集しているが、そもそも応	良くないから他産業に比べて労働条件が	獲得競争が厳しいから同業他社との人材(日本人)	獲得競争が厳しいから同業他社との人材(外国人)	が低い(離職率が高い)から採用はできているが、定着率	わからない	その他	無回答
全 体	475	78.7	30.5	29.7	1.3	10.5	2.5	12.4	5.3
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	98	81.6	32.7	37.8	_	12. 2	2.0	6.1	7.1
訪問入浴介護	_	_	-	-	_	-	-	-	_
訪問看護	40	72.5	12.5	20.0	_	5.0	2.5	27.5	5.0
訪問リハビリテーション	2	100.0	-	50.0	-	-	-	-	_
居宅療養管理指導	_	_	_	_	_	-	_	_	_
通所介護 (総合事業の通所系を含む) (定員 19 名以上のデイサービス)	36	80.6	36.1	38.9	_	11.1	2.8	11.1	2.8
地域密着型通所介護 (定員 18 名以下 のデイサービス)	42	73.8	35.7	28.6	ı	16.7	_	14.3	11.9
認知症対応型通所介護	5	80.0	60.0	20.0	_	_	_	_	_
通所リハビリテーション	11	72.7	18.2	9.1	_	9.1	_	9.1	9.1
短期入所生活介護	20	80.0	15.0	40.0	10.0	_	10.0	5.0	10.0
短期入所療養介護	5	100.0	_		_	_		_	_
特定施設入居者生活介護(介護付き 有料老人ホーム)(地域密着型サービ スを含む)	22	86.4	36.4	50.0	4.5	27.3	4. 5	_	4.5
居宅介護支援	81	64.2	28.4	12.3	_	3. 7	3.7	23.5	4.9
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	4	75.0	50.0	25.0					
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	39	84.6	23.1	43.6	5.1	12.8	5.1	7. 7	5.1
介護老人保健施設	12	100.0	25.0	25.0	_	16.7	_	8.3	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	1	100.0	100.0	_					
認知症対応型共同生活介護(認知症 高齢者グループホーム)	46	84.8	52.2	34.8	2. 2	10.9	_	15.2	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規 模多機能型居宅介護を含む)	11	100.0	18.2	9.1	_	27.3	_	_	_

問 33 貴事業所において、介護事業を運営する上で、特に重視して取り組んでいること はなんですか。

「質の高いサービスの提供」の割合が 77.0%と最も高く、次いで「利用者・家族との信頼関係の構築」の割合が 58.5%、「人材の確保・定着及び労働条件の改善や離職防止策」の割合が 37.6% となっています。

前回の調査では、「質の高いサービスの提供」の割合が 66.2%と最も高く、次いで「利用者・ 家族との信頼関係の構築」の割合が 48.4%でした。



【特に重視して取り組んでいること(サービス種別)】

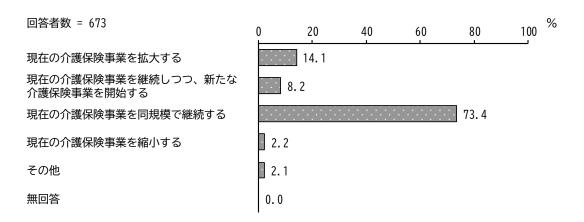
単位:%

区分	回答者数(件)	質の高いサービスの提供	拡大提供するサービス種別の	新規利用者の獲得	を得ること事業所運営に必要な収入	条件の改善や離職防止策人材の確保・定着及び労働	従業員の教育・研修	ど事務の効率化指定に関する書類作成な	の構築利用者・家族との信頼関係	無回答
全体	673	77.0	2.7	33.3	27.2	37.6	32.7	8.9	58.5	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	82.4	1.9	31.5	21.3	46.3	43.5	8.3	37.0	_
訪問入浴介護	1	100.0	1	100.0	100.0	_	_	l	_	_
訪問看護	44	95.5	2.3	40.9	27.3	38.6	20.5	2.3	59.1	_
訪問リハビリテーション	4	100.0	1		25.0	25.0	75.0	-	75.0	_
居宅療養管理指導	1	100.0	1	1	_	100.0	1	_	100.0	_
通所介護 (総合事業の通所系を含む) (定員 19 名以上のデイサービス)	55	72.7	5. 5	58. 2	27.3	25.5	30.9	7.3	54.5	_
地域密着型通所介護 (定員 18 名以下のデイサービス)	63	71.4	1	42.9	27.0	47.6	23.8	6.3	58.7	_
認知症対応型通所介護	6	83.3	1	66.7	-	50.0	33.3	l	50.0	_
通所リハビリテーション	17	94.1	5.9	29.4	47.1	29.4	23.5	l	70.6	_
短期入所生活介護	31	54.8	6.5	35.5	35.5	45.2	48.4	l	54.8	_
短期入所療養介護	5	80.0	1	60.0	60.0	20.0	20.0	l	60.0	_
特定施設入居者生活介護(介護付き 有料老人ホーム)(地域密着型サービ スを含む)	28	82.1	1	35.7	21.4	71.4	32.1	7.1	42.9	_
居宅介護支援	155	72.3	1.9	18.1	29.0	20.0	26.5	18.7	74.8	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	76.9	3.8	57.7	30.8	11.5	15.4	15.4	65.4	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	44	63.6	4.5	34.1	38.6	56.8	45.5	2.3	40.9	_
介護老人保健施設	13	61.5	_	53.8	46.2	38.5	23.1	_	46.2	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	100.0	_	_	50.0	50.0	_		100.0	_
認知症対応型共同生活介護(認知症 高齢者グループホーム)	57	87.7	_	21.1	12.3	42.1	43.9	10.5	77.2	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規 模多機能型居宅介護を含む)	13	84.6	23. 1	15.4	15.4	61.5	38.5	_	53.8	-

問34 貴事業所の今後3年間の経営方針を教えてください。

「現在の介護保険事業を同規模で継続する」の割合が 73.4%と最も高く、次いで「現在の介護保険事業を拡大する」の割合が 14.1%となっています。

前回の調査でも、「現在の介護保険事業を同規模で継続する」の割合が 74.1%と最も高く、次いで「現在の介護保険事業を拡大する」の割合が 14.0%でした。



【今後3年間の経営方針(サービス類型別)】

単位:%

区分	回答者数(件)	業を拡大する	を開始する まを継続しつつ、新業を継続しつつ、新	する業を同規模で継続現在の介護保険事	業を縮小する現在の介護保険事	その他	無回答
全 体	673	14. 1	8.2	73.4	2. 2	2. 1	_
訪問系	159	28.3	8.2	56.6	3. 1	3.8	_
通所系	141	4. 3	12.1	79.4	2. 1	2. 1	_
居宅介護支援	155	14.8	4.5	75. 5	3.9	1.3	_
施設・居住系	178	5. 6	7.3	84.8	0.6	1. 7	_
その他	40	27.5	12.5	60	_	_	_

- ①【訪問系】: 訪問介護(総合事業の訪問系を含む)、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、 居宅療養管理指導、定期巡回・臨時対応型訪問介護看護
- ②【通所系】:通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサービス)、地域密着型通所介護 (定員 18 名以下のデイサービス)、認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション
- ③【居宅介護支援】: 居宅介護支援
- ④【施設・居住系】:介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)、特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)、短期入所生活介護、短期入所療養介護
- ⑤【その他】: 短期入所生活介護、短期入所療養介護、福祉用具貸与・特定福祉用具販売、小規模多機能型居 宅介護(看護小規模多機能型居宅介護を含む)

【今後3年間の経営方針(サービス種別)】

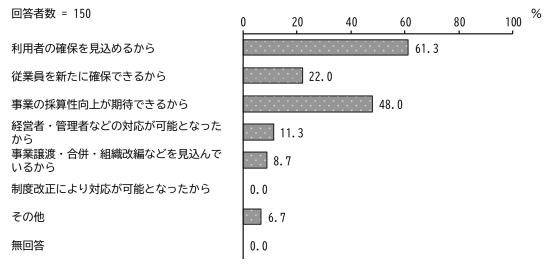
単位:%

							≠四・ /0
区分	回答者数(件)	現在の介護保険事業を拡大する	新たな介護保険事業を開始する現在の介護保険事業を継続しつつ、	続する現在の介護保険事業を同規模で継	現在の介護保険事業を縮小する	その他	無回答
全 体	673	14.1	8.2	73.4	2. 2	2.1	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	25.0	9.3	60.2	4.6	0.9	_
訪問入浴介護	1	-	_	100.0	_	_	_
訪問看護	44	36.4	6.8	47.7	_	9.1	_
訪問リハビリテーション	4	ı	1	75.0	1	25.0	1
居宅療養管理指導	1	ı	1	100.0	1	1	-
通所介護 (総合事業の通所系を含む) (定員 19名以上のデイサービス)	55	3.6	12.7	76.4	3.6	3.6	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	63	1.6	14.3	81.0	1.6	1.6	_
認知症対応型通所介護	6	33.3	_	66.7	_	_	_
通所リハビリテーション	17	5.9	5.9	88.2	_	_	_
短期入所生活介護	31	-	3.2	96.8	_	_	-
短期入所療養介護	5	_	20.0	80.0	_	_	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	10. 7	10.7	78.6	-	1	_
居宅介護支援	155	14.8	4.5	75.5	3.9	1.3	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	42.3	11.5	46.2	_	_	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	44	6.8	6.8	86.4	_	_	_
介護老人保健施設	13	_	7.7	84.6	7.7	_	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	100.0					
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	57	7. 0	7. 0	80.7	_	5.3	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能 型居宅介護を含む)	13	_	15.4	84.6	_	_	_

問35 【問34において、「事業を拡大する」または「新たな事業を開始する」と回答した事業所のみ】現在の介護保険事業を拡大する、または、新たな介護保険事業を開始する理由はなんですか。

「利用者の確保を見込めるから」の割合が 61.3%と最も高く、次いで「事業の採算性向上が期待できるから」の割合が 48.0%、「従業員を新たに確保できるから」の割合が 22.0%となっています。

前回の調査でも、「利用者の確保を見込めるから」の割合が47.5%で最も高かったです。



【事業を拡大する・新たに開始する経営方針の理由(サービス種別)】

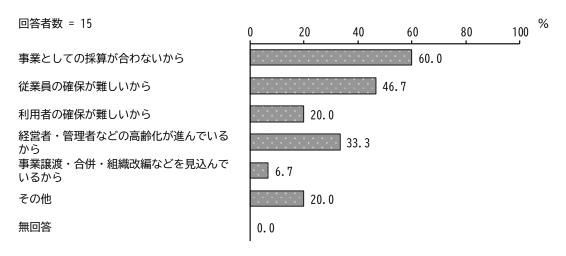
単位:%

区分	回答者数(件)	から利用者の確保を見込める	るから 従業員を新たに確保でき	できるから事業の採算性向上が期待	が可能となったから経営者・管理者などの対応	などを見込んでいるから事業譲渡・合併・組織改編	能となったから制度改正により対応が可	その他	無回答
全 体	150	61.3	22.0	48.0	11.3	8.7	_	6.7	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	37	59.5	32.4	35.1	13.5	8.1	_	5.4	_
訪問入浴介護	_	_	_	_	-	-	_	_	_
訪問看護	19	84. 2	10.5	47. 4	5.3	_	_	10.5	_
訪問リハビリテーション	_	_	_	_	_	_	_	_	_
居宅療養管理指導	_	_	_	_	_	_	_	_	_
通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上 のデイサービス)	9	44. 4	_	66.7	22. 2	11.1	_	11.1	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	10	30.0	_	40.0	10.0	20.0	_	_	_
認知症対応型通所介護	2	100.0	_	_	I	l	-	100.0	_
通所リハビリテーション	2	100.0	_	100.0	1	-	_	_	_
短期入所生活介護	1	100.0	_	100.0	ı	ı	-	_	_
短期入所療養介護	1	100.0	100.0	100.0	-	-	_	_	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム) (地域密着型サービスを含む)	6	50.0	33.3	66.7	33. 3	33.3	-	_	_
居宅介護支援	30	70.0	20.0	50.0	3.3	6.7	-	3.3	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	14	71.4	42.9	35.7	7.1	l	-	7.1	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	6	33.3	16.7	83.3	33.3	l	l	16. 7	_
介護老人保健施設	1	-	100.0	100.0	_	l	_	_	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	50.0	50.0	100.0	_	-	_	_	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	8	37.5	12.5	50.0	12.5	37.5	ı	_	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型居宅介 護を含む)	2	50.0	-	_	50.0		ı	_	-

問36 【問34において、「事業を縮小する」と回答した事業者のみ】事業を縮小する理由はなんですか。

「事業としての採算が合わないから」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「従業員の確保が難しいから」の割合が 46.7%、「経営者・管理者などの高齢化が進んでいるから」の割合が 33.3% となっています。

前回の調査では、「従業員の確保が難しいから」の割合が 70.0%と最も高く、次いで「事業としての採算が合わないから」の割合が 50.0%でした。



【事業を縮小する経営方針の理由(サービス種別)】

単位:%

区分	回答者数(件)	事業としての採算が合わ	従業員の確保が難しいか	利用者の確保が難しいか	齢化が進んでいるから経営者・管理者などの高	などを見込んでいるから 事業譲渡・合併・組織改編	その他	無回答
全体	15	60.0	46.7	20.0	33.3	6.7	20.0	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	5	80.0	60.0	20.0	40.0	_	40.0	_
訪問入浴介護	_	_	_	-	_	_	_	_
訪問看護	l	_	-	l	_	_	_	_
訪問リハビリテーション	-	_	-	l	_	_	_	_
居宅療養管理指導	-	_	_	l	_	_	_	_
通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサー ビス)	2	100.0	_	-	_	-	1	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	1	_	_	100.0	_	_	_	_
認知症対応型通所介護	_	_	_	_	_	_	_	_
通所リハビリテーション		-	_	_	_	_	-	_
短期入所生活介護		_	_	-	_		-	_
短期入所療養介護	I	_	-	I	_	_	_	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	1	-	-	ı	_	-	1	-
居宅介護支援	6	33.3	50.0	_	50.0	16.7	16.7	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売		_			_			
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) (地域密着型サービスを 含む)	I					_	_	_
介護老人保健施設	1	100.0	100.0	100.0	_	_	_	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	_	_	_	_	_	_	_	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	_	_	_	_	_	_	_	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型居宅介護を含む)		_	-		_	_	_	-

問 37 今後、市内でサービス提供量を増やす必要があると考えるサービスはなんですか。

「訪問系サービス(訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、夜間対応型訪問介護、居宅療養管理指導)」の割合が34.5%と最も高く、次いで「24時間体制の訪問サービス(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)」の割合が29.4%、「在宅医療(訪問診療・看護・服薬管理等)」の割合が24.2%となっています。

前回調査では、訪問系サービスが33.0%と最も高く、次いで在宅医療の割合が31.9%でした。

回答者数 = 673

訪問系サービス(訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、夜間対応型訪問介護、居宅療養管理指導) 24時間体制の訪問サービス(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)

通所系サービス(通所介護、認知症対応型通所介護 等)

リハビリテーション(訪問、通所)

ショートステイサービス(短期入所生活介護、短期入所療養介護等)

通い、訪問、宿泊を組み合わせた複合サービス ((看護)小規模多機能型居宅介護サービス等) 介護保険施設(介護老人福祉施設、介護老人保健施 設、介護医療院、認知症高齢者グループホーム等) 住まいに係るサービス(有料老人ホーム、サービス 付き高齢者向け住宅等)

在宅医療(訪問診療・看護・服薬管理等)

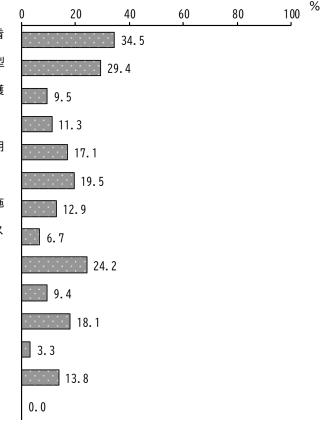
居宅介護支援事業所

要支援者向けの総合事業

その他の介護保険サービス

特にない

無回答



【市内でサービス提供量を増やす必要があると考えるサービス(サービス種別)】

単位:%

				1				₽111・70
区分	回答者数(件)	介護、居宅療養管理指導)浴介護、訪問看護、夜間対応型訪問訪問系サービス(訪問介護、訪問入	期巡回・随時対応型訪問介護看護)24時間体制の訪問サービス(定	対応型通所介護等) 通所系サービス(通所介護、認知症	リハビリテーション(訪問、通所)	所生活介護、短期入所療養介護等)ショートステイサービス(短期入	型居宅介護サービス等)合サービス((看護)小規模多機能通い、訪問、宿泊を組み合わせた複	知症高齢者グループホーム等) 介護老人保健施設、介護医療院、認介護保険施設(介護老人福祉施設、
全 体	673	34.5	29.4	9.5	11.3	17.1	19.5	12.9
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	57.4	20.4	5.6	8.3	10.2	16.7	10.2
訪問入浴介護	1	100.0	-	-	-	_	_	_
訪問看護	44	54.5	38.6	4.5	15.9	22.7	25.0	9.1
訪問リハビリテーション	4	25.0	25.0	-	25.0	25.0	_	50.0
居宅療養管理指導	1	-	-	-	-	100.0	_	100.0
通所介護 (総合事業の通所系を含む) (定員 19 名以上のデイサービス)	55	27. 3	36. 4	25. 5	12.7	10.9	20.0	5.5
地域密着型通所介護(定員 18 名以下 のデイサービス)	63	20.6	20.6	27.0	14.3	7. 9	15.9	12.7
認知症対応型通所介護	6	16.7	50.0	33.3	_	50.0	16.7	33.3
通所リハビリテーション	17	17.6	23.5	_	35.3	17.6	_	11.8
短期入所生活介護	31	12.9	45.2	3.2	6.5	16.1	22.6	16.1
短期入所療養介護	5	20.0	40.0	_	_	_	_	-
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	17.9	28.6	3.6	3.6	10.7	14.3	10.7
居宅介護支援	155	46.5	31.0	12.3	12.9	27.1	21.9	8.4
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	26.9	11.5	_	3.8	7. 7	19.2	11.5
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	44	20.5	31.8	_	13.6	15.9	13.6	22.7
介護老人保健施設	13	7.7	30.8	_	15.4	15.4	_	23.1
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	_	100.0	_	_	_	_	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	57	15.8	36.8	1.8	7.0	21. 1	26.3	24. 6
小規模多機能型居宅介護(看護小規模 多機能型居宅介護を含む)	13	30.8	15.4	7.7	7.7	15.4	69.2	23.1

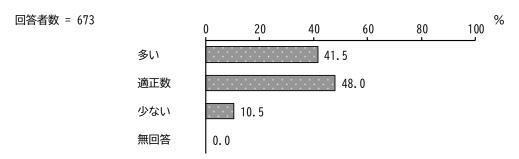
(次のページへ)

区分	住宅等) ホーム、サービス付き高齢者向け住まいに係るサービス(有料老人	理等) 在宅医療(訪問診療・看護・服薬管	居宅介護支援事業所	要支援者向けの総合事業	その他の介護保険サービス	特にない	無回答
全 体	6.7	24. 2	9.4	18.1	3.3	13.8	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	7.4	22.2	3.7	11.1	2.8	14.8	_
訪問入浴介護	_	_	_	_	_	_	-
訪問看護	2.3	50.0	4.5	15.9	2.3	2.3	-
訪問リハビリテーション	_	_	50.0	25.0	_	25.0	_
居宅療養管理指導	_	_	_	_	_	_	_
通所介護(総合事業の通所系を含む) (定員 19 名以上のデイサービス)	7.3	32.7	5.5	12.7	3.6	18.2	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下 のデイサービス)	3. 2	23.8	7.9	23.8	3. 2	17.5	1
認知症対応型通所介護	_	16.7	_	_	_	16.7	_
通所リハビリテーション	_	35.3	17.6	29.4	5.9	11.8	_
短期入所生活介護	3. 2	22.6	-	6.5	6.5	22.6	
短期入所療養介護	_	_	40.0	20.0	_	20.0	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	25.0	39.3	10.7	3.6	_	28.6	_
居宅介護支援	5.2	15.5	14.2	27.1	3.9	7.1	1
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	11.5	19.2	26.9	23.1	7.7	19.2	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	4. 5	27.3	6.8	15.9	4.5	18.2	
介護老人保健施設	7. 7	7.7	15.4	30.8	_	23.1	
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	_	_			-	-	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	14.0	26.3	8.8	19.3	1.8	12.3	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模 多機能型居宅介護を含む)	_	15.4	_	7.7	_	7.7	_

問38 貴事業所がサービスを提供する地理的範囲内の競合事業所数を教えてください。

「適正数」の割合が 48.0%と最も高く、次いで「多い」の割合が 41.5%、「少ない」の割合が 10.5%となっています。

前回調査では、「適正数」の割合が53.0%と最も高く、次いで「多い」の割合が39.5%でした。



【地理的範囲内の競合事業者数(サービス種別)】

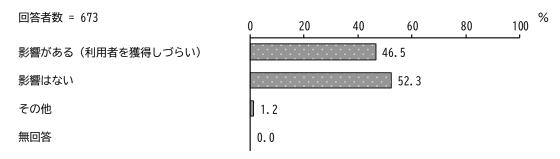
単位:%

区分	回答者数(件)	多い	適正数	少ない	無回答
全 体	673	41.5	48.0	10.5	_
訪問介護 (総合事業の訪問系を含む)	108	37.0	51.9	11.1	_
訪問入浴介護	1	100.0		ı	_
訪問看護	44	50.0	43.2	6.8	_
訪問リハビリテーション	4	-	75.0	25.0	_
居宅療養管理指導	1	-	100.0	1	_
通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサー ビス)	55	63.6	32. 7	3.6	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	63	52.4	42.9	4.8	_
認知症対応型通所介護	6	33.3	16.7	50.0	_
通所リハビリテーション	17	41.2	41.2	17.6	_
短期入所生活介護	31	71.0	25.8	3.2	_
短期入所療養介護	5	60.0	40.0	-	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	39.3	57.1	3.6	_
居宅介護支援	155	16.1	63.2	20.6	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	65.4	30.8	3.8	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービス を含む)	44	68.2	29.5	2.3	_
介護老人保健施設	13	46.2	53.8	_	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2		_	100.0	
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	57	42.1	56.1	1.8	
小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型居宅介護を含む)	13	7.7	53.8	38.5	

問39 競合事業者が存在することで、利用者の獲得に影響はありますか。

「影響がある(利用者を獲得しづらい)」の割合が 46.5%、「影響はない」の割合が 52.3%となっています。

前回調査では、「利用者を獲得しづらい」の割合が39.2%、「影響はない」の割合が55.1%となっています。



【競合事業者が存在することによる利用者獲得への影響(サービス種別)】

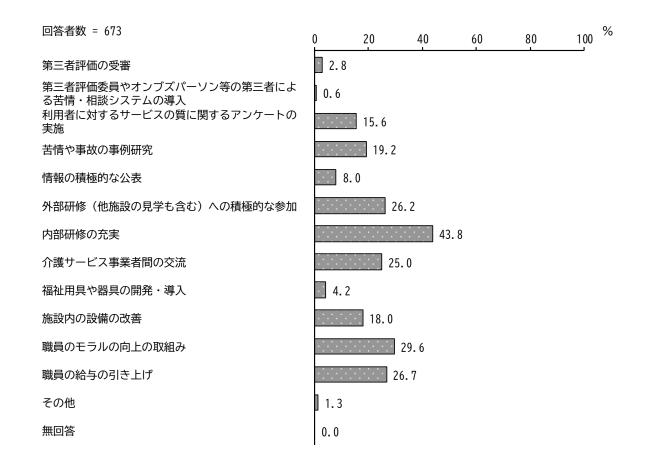
単位:%

区分	回答者数(件)	を獲得しづらい)	影響はない	その他	無回答
全 体	673	46.5	52.3	1.2	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	39.8	60.2	_	_
訪問入浴介護	1	100.0	_	_	_
訪問看護	44	45.5	47.7	6.8	_
訪問リハビリテーション	4	25.0	75.0	_	_
居宅療養管理指導	1		100.0	_	_
通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサービス)	55	74.5	25.5	_	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	63	73.0	23.8	3. 2	_
認知症対応型通所介護	6	50.0	50.0	_	_
通所リハビリテーション	17	41.2	58.8	-	_
短期入所生活介護	31	77.4	22.6	_	_
短期入所療養介護	5	60.0	40.0	_	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	67.9	32.1	_	-
居宅介護支援	155	14.2	85.2	0.6	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	69.2	30.8	_	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	44	63.6	36.4	_	_
介護老人保健施設	13	69.2	30.8	_	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	50.0	50.0	-	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	57	45.6	50.9	3.5	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型居宅介護を含む)	13	7.7	92.3	_	

問 40 貴事業所において、介護サービス向上のために実施し、効果があった取組みはなんですか。実施した時期:令和3年12月1日~令和4年11月30日

「内部研修の充実」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「職員のモラルの向上の取組み」の割合が 29.6%、「職員の給与の引き上げ」の割合が 26.7%となっています。

前回調査では、「内部研修の充実」の割合が 46.1%と最も高く、次いで「外部研修(他施設の 見学含む)への積極的な参加」の割合が 35.3%でした。



【介護サービス向上のために実施し、効果があった取組み(サービス種別)】

単位:%

								単位・%
区分	回答者数(件)	第三者評価の受審	情・相談システムの導入ーソン等の第三者による苦第三者評価委員やオンブズパ	に関するアンケートの実施利用者に対するサービスの質	苦情や事故の事例研究	情報の積極的な公表	む)への積極的な参加外部研修(他施設の見学も含	内部研修の充実
全 体	673	2.8	0.6	15.6	19.2	8.0	26.2	43.8
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	0.9	_	10.2	28.7	6.5	13.9	57.4
訪問入浴介護	1	-	_	_	_	_	_	_
訪問看護	44	4.5	_	31.8	6.8	15.9	31.8	43.2
訪問リハビリテーション	4	_	_	_	_	_	_	75.0
居宅療養管理指導	1	l	_	_	_	_	_	ı
通所介護 (総合事業の通所系を含む) (定員 19 名以上のデイサービス)	55	3.6	1.8	21.8	29.1	10.9	9. 1	49.1
地域密着型通所介護 (定員 18 名以下 のデイサービス)	63	1.6	_	22.2	20.6	9.5	3. 2	30.2
認知症対応型通所介護	6	16.7	_	16.7	16.7	16.7	_	_
通所リハビリテーション	17	-	_	11.8	5.9	5.9	5.9	35.3
短期入所生活介護	31	_	_	3.2	22.6	9.7	22.6	51.6
短期入所療養介護	5	-	_	20.0	_	_	20.0	80.0
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	_	_	32.1	25.0	14.3	14.3	53.6
居宅介護支援	155	_	_	9.7	12.3	3.9	57.4	29.7
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	3.8	3.8	11.5	7.7	_	19.2	30.8
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	44	_	_	6.8	27.3	13.6	36.4	59.1
介護老人保健施設	13	1	7.7	23.1	15.4	7.7	23.1	61.5
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	1	_	_	50.0	_	_	50.0
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	57	19.3	1.8	26.3	19.3	8.8	19.3	47.4
小規模多機能型居宅介護(看護小規模 多機能型居宅介護を含む)	13	_	_	7.7	23. 1	7. 7	23.1	61.5

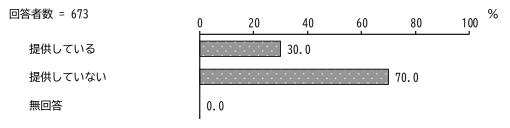
(次のページへ)

単位:%

区分	者間の交流 介護サービス事業	開発・導入福祉用具や器具の	善施設内の設備の改	上の取組み職員のモラルの向	上げ 職員の給与の引き	その他	無回答
全 体	25.0	4.2	18.0	29.6	26.7	1.3	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	22.2	0.9	5.6	36.1	40.7	0.9	
訪問入浴介護	_	_	-	-	100.0	-	_
訪問看護	25.0	_	6.8	34.1	11.4	_	_
訪問リハビリテーション	_	_	25.0	100.0	25.0	_	_
居宅療養管理指導	100.0	_	_	_	_	_	_
通所介護(総合事業の通所系を含む) (定員 19 名以上のデイサービス)	12.7	5.5	23.6	40.0	30.9	1.8	_
地域密着型通所介護 (定員 18 名以下 のデイサービス)	22. 2	4.8	19.0	30.2	46.0	1.6	1
認知症対応型通所介護	_	_	50.0	66.7	50.0	_	_
通所リハビリテーション	17.6	_	47.1	41.2	17.6	5.9	_
短期入所生活介護	9.7	16.1	25.8	32.3	32.3	-	
短期入所療養介護	_	-	80.0	40.0	20.0	-	-
特定施設入居者生活介護(介護付き有料を人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	7.1	_	28.6	42.9	25.0	_	_
居宅介護支援	52.3	1.9	8.4	16.8	16.1	0.6	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	23.1	15.4	15.4	19.2	23.1	7.7	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	9.1	18. 2	27.3	20.5	29.5	_	_
介護老人保健施設	15.4	_	69.2	7.7	38.5	7.7	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	_			50.0	50.0	_	
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	7.0	1.8	28.1	36.8	15.8	1.8	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模 多機能型居宅介護を含む)	46.2	_	7. 7	15.4	_	_	_

問 41 介護保険制度の被保険者に対する介護保険外サービス(全額利用者負担)を提供 していますか。

「提供している」の割合が30.0%、「提供していない」の割合が70.0%となっています。 前回調査では、「提供している」の割合が35.7%、「提供していない」の割合が64.3%でした。



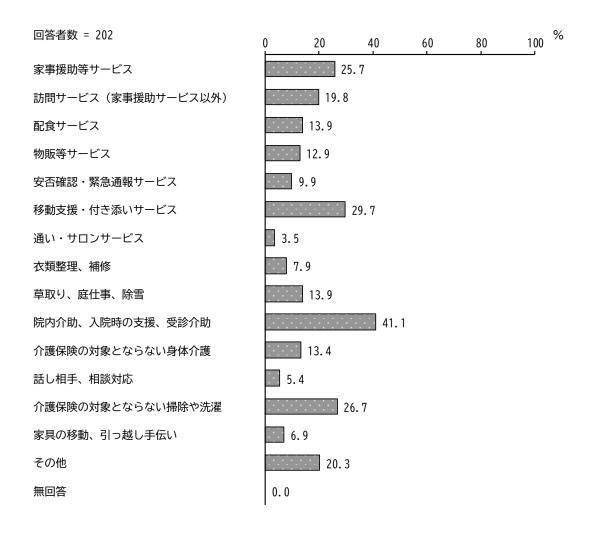
【介護保険外サービスの提供(サービス種別)】

区分	回答者数(件)	提供している	提供していない	無回答
全 体	673	30.0	70.0	_
訪問介護 (総合事業の訪問系を含む)	108	72.2	27.8	_
訪問入浴介護	1	_	100.0	_
訪問看護	44	18.2	81.8	_
訪問リハビリテーション	4	_	100.0	_
居宅療養管理指導	1	_	100.0	_
通所介護 (総合事業の通所系を含む) (定員 19 名以上のデイサービス)	55	12.7	87.3	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	63	30.2	69.8	_
認知症対応型通所介護	6	33.3	66.7	_
通所リハビリテーション	17	5.9	94.1	_
短期入所生活介護	31	12.9	87.1	_
短期入所療養介護	5	_	100.0	_
特定施設入居者生活介護 (介護付き有料老人ホーム) (地域密着型サービスを含む)	28	35.7	64.3	_
居宅介護支援	155	20.0	80.0	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	76.9	23.1	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	44	15.9	84.1	-
介護老人保健施設	13	7.7	92.3	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	50.0	50.0	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	57	19.3	80.7	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型居宅介護を含む)	13	15.4	84. 6	

問 42 【問 41 において「提供している」と回答した事業者のみ】提供している介護保 険外サービスはなんですか。

「院内介助、入院時の支援、受診介助」の割合が41.1%と最も高く、次いで「移動支援・付き添いサービス」の割合が29.7%、「介護保険の対象とならない掃除や洗濯」の割合が26.7%となっています。

前回調査では、「院内介助、入院時の支援、受診介助」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「移動支援・付き添いサービス」の割合が 35.7%でした。



【提供している介護保険外サービスの種類(サービス種別)】

単位:%

									14・70
区分	回答者数(件)	ス事援助等サービ	援助サービス以外)訪問サービス(家事	配食サービス	物販等サービス	サービス安否確認・緊急通報	サービス移動支援・付き添い	ス 通い・サロンサービ	衣類整理、補修
全 体	202	25.7	19.8	13.9	12.9	9.9	29.7	3.5	7.9
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	78	51.3	39.7	l	3.8	5.1	39.7	1.3	10.3
訪問入浴介護	-	-	-	1	1	1	-	1	1
訪問看護	8	_	50.0	12.5	_	-	12.5	_	_
訪問リハビリテーション	_	_	_	-	_	-	_	_	_
居宅療養管理指導	_	_	_	_	_		_	_	_
通所介護(総合事業の通所系を含む) (定員 19 名以上のデイサービス)	7	ı	-	ı	57.1	-	14.3	14.3	_
地域密着型通所介護 (定員 18 名以下のデイサービス)	19	1		26.3	31.6	1	15.8	5.3	-
認知症対応型通所介護	2	Ī	_	ı	_	100.0	_	_	_
通所リハビリテーション	1	1	_	1	_	_	_	_	_
短期入所生活介護	4	1	_	1	_	_	_	_	_
短期入所療養介護	-	-	-	1	-		-	-	-
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	10	10.0	-	20.0	40.0	20.0	50.0	10.0	30.0
居宅介護支援	31	35.5	12.9	54.8	3. 2	38.7	32.3	3.2	12.9
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	20	-	1	5.0	30.0	1	5.0	1	1
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	7	I	_	14. 3	14.3	1	14.3	-	-
介護老人保健施設	1	1	_	_	_	_	_	_	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	1	1	_	_	_	_	_		_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	11	Ι	9.1		_	_	45.5	18. 2	9.1
小規模多機能型居宅介護(看護小規模 多機能型居宅介護を含む)	2	-	_	50.0	50.0		100.0		-

(次のページへ)

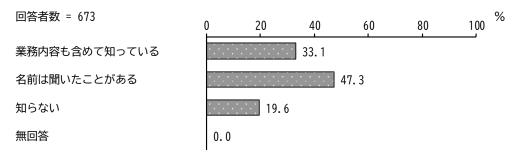
単位:%

区分	雪草取り、庭仕事、除	支援、受診介助院内介助、入院時の	ならない身体介護介護保険の対象と	話し相手、相談対応	濯 ならない掃除や洗 ならない掃除や洗	し手伝い家具の移動、引っ越	その他	無回答
全 体	13.9	41.1	13.4	5.4	26.7	6.9	20.3	-
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	23.1	66.7	23.1	9.0	43.6	7.7	2.6	_
訪問入浴介護	-	1	-	-	-	1	1	_
訪問看護	-	25.0	12.5	-	-	1	12.5	_
訪問リハビリテーション	-	-	-	_	-	-	-	_
居宅療養管理指導	_	_	_	_	-	_	_	_
通所介護 (総合事業の通所系を含む) (定員 19 名以上のデイサービス)	_	14. 3	-	_	14. 3		14. 3	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)		5.3	5.3	-	15.8	1	26.3	-
認知症対応型通所介護	_	-	_	-	100.0	-	_	_
通所リハビリテーション	_	1	_	ı	1	1	100.0	_
短期入所生活介護	-	1	25.0	-	1	1	75.0	-
短期入所療養介護	-	1	1	-	-	1	1	1
特定施設入居者生活介護(介護付き有料を人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	10.0	70.0	10.0	20.0	20.0	20.0	_	_
居宅介護支援	25.8	48.4	12.9	6.5	35.5	12.9	16.1	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	-	5.0	1	-	1	5.0	75.0	-
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	_			_	П	Ι	57. 1	_
介護老人保健施設	_	1	1	1	_	1	100.0	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	_	100.0	-		100.0			
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	9.1	27. 3	9. 1	_	_	9. 1	18. 2	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模 多機能型居宅介護を含む)	_	ı		-	ı	ı	50.0	_

問 43 「千葉市在宅医療・介護連携支援センター」を知っていますか。

「名前は聞いたことがある」の割合が 47.3%と最も高く、次いで「業務内容も含めて知っている」の割合が 33.1%、「知らない」の割合が 19.6%となっています。

前回調査では、「名前は聞いたことがある」の割合が 48.0%と最も高く、次いで「業務内容も含めて知っている」の割合が 40.1%、「知らない」の割合が 11.9%となっています。



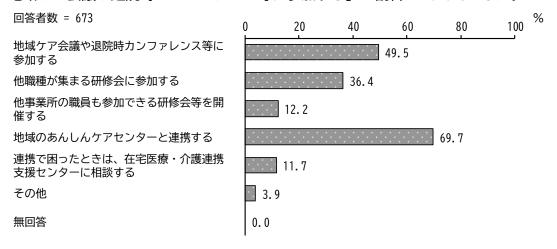
【在宅医療・介護連携支援センターの認知度(サービス種別)】

区分	回答者数(件)	知っている 業務内容も含めて	がある おかんこと	知らない	無回答
全体	673	33.1	47.3	19.6	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	23.1	56.5	20.4	_
訪問入浴介護	1	_	_	100.0	_
訪問看護	44	54.5	40.9	4.5	_
訪問リハビリテーション	4	75.0	l	25.0	-
居宅療養管理指導	1	100.0	_	1	_
通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサービス)	55	14.5	56.4	29.1	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	63	22. 2	49.2	28.6	_
認知症対応型通所介護	6	66.7	16.7	16.7	_
通所リハビリテーション	17	23.5	70.6	5.9	_
短期入所生活介護	31	25.8	54.8	19.4	_
短期入所療養介護	5	40.0	60.0	_	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	17.9	46.4	35.7	_
居宅介護支援	155	60.6	34. 2	5.2	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	15.4	46.2	38.5	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	44	20.5	47.7	31.8	_
介護老人保健施設	13	30.8	53.8	15.4	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	50.0	50.0	_	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	57	21.1	49.1	29.8	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型居宅介護を含む)	13	7. 7	69.2	23.1	_

問44 他事業所や他職種と連携するために取り組んでいることはなんですか。

「地域のあんしんケアセンターと連携する」の割合が 69.7%と最も高く、次いで「地域ケア会議や退院時カンファレンス等に参加する」の割合が 49.5%、「他職種が集まる研修会に参加する」の割合が 36.4%となっています。

前回調査では、「地域のあんしんケアセンターと連携する」の割合が 63.3%と最も高く、次いで「地域ケア会議や退院時カンファレンス等に参加する」の割合が 43.8%でした。



【他事業所や他職種と連携するために取り組んでいること(サービス種別)】

単位:%

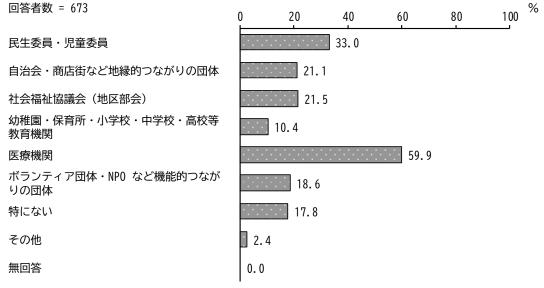
区分	回答者数(件)	等に参加する地域ケア会議や退院時カンファレンス	他職種が集まる研修会に参加する	を開催する 他事業所の職員も参加できる研修会等	も 地域のあんしんケアセンターと連携す	携支援センターに相談する連携で困ったときは、在宅医療・介護連	その他	無回答
全 体	673	49.5	36.4	12.2	69.7	11.7	3.9	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	49.1	28.7	12.0	51.9	14.8	3.7	_
訪問入浴介護	1	100.0	_	_	_	_	_	_
訪問看護	44	90.9	68.2	4.5	54.5	29.5	2.3	_
訪問リハビリテーション	4	50.0	25.0	_	50.0	_	_	_
居宅療養管理指導	1	100.0	-	_	100.0	_	_	_
通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサービス)	55	41.8	23.6	3.6	65.5	5.5	7.3	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	63	38.1	27.0	12.7	63.5	7.9	3.2	_
認知症対応型通所介護	6	50.0	16.7	50.0	50.0	_	16.7	_
通所リハビリテーション	17	35.3	35.3	_	88.2	_	_	_
短期入所生活介護	31	22.6	22.6	6.5	71.0	3.2	9.7	_
短期入所療養介護	5	40.0	_	_	100.0	_	_	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	50.0	17.9	14.3	42.9	14.3	3.6	_
居宅介護支援	155	65.2	65.2	23.9	85.8	19.4	1.3	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	65.4	26.9	3.8	65.4	_	_	
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	44	36.4	27.3	6.8	72.7	2.3	9.1	_
介護老人保健施設	13	30.8	30.8	_	84.6	_	_	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	50.0	_	_	100.0	_	_	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	57	21.1	12.3	8.8	80.7	8.8	7.0	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型居宅介護を含む)	13	46.2	23.1	15.4	92.3	7.7	_	

単位:%

問 45 貴事業所が介護サービスを提供する地理的範囲において、貴事業所と連携している団体や組織をお答えください。

「医療機関」の割合が 59.9%と最も高く、次いで「民生委員・児童委員」の割合が 33.0%、 「社会福祉協議会(地区部会)」の割合が 21.5%となっています。

前回調査では、「医療機関」の割合が 61.2%と最も高く、次いで「民生委員・児童委員」の割合が 49.7%、「自治会・商店街など地縁的つながりの団体」が 34.4%でした。

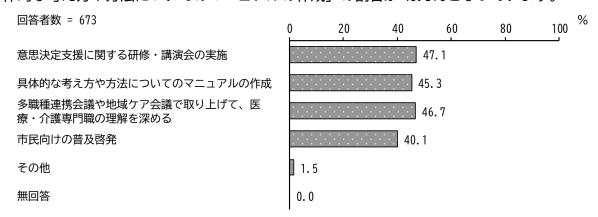


【事業所と連携している団体や組織(サービス種別)】

がりの 回答者数 民生委員・児童委員 社会福祉協議会 療機関 の他 にない 治会・商店街など地縁的 能的つながりの団体 ランティア団体・ ・高校等教育機関 団体 ・保育所・小学校 件 区分 (地区部会 ·NPOなど 21.5 10.4 59.9 673 33.0 21.1 18.6 17.8 3. 7 42. 6 11. 1 31. 5 訪問介護 (総合事業の訪問系を含む) 108 29.6 13.9 16.7 訪問入浴介護 1 100.0 訪問看護 44 18.2 9.1 15.9 9.1 93.2 18.2 4.5 2.3 訪問リハビリテーション 4 75.0 25.0 居宅療養管理指導 100.0 100.0 100.0 通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員19名以上のデイサー 5.5 55 20. 0 | 21. 8 | 21. 8 | 14. 5 | 25. 5 29. 1 21. 8 ビス) 地域密着型通所介護(定員18名以下のデイサービス) 63 42.9 28.6 17.5 11.1 31.7 11.1 23.8 66. 7 50. 0 33. 3 16. 7 16. 7 認知症対応型通所介護 16.7 通所リハビリテーション 17 5.9 5.9 23.5 5.9 58.8 23.5 短期入所生活介護 31 16. 1 | 35. 5 | 25. 8 | 19. 4 | 64. 5 | 32.3 19.4 短期入所療養介護 5 20.0 20.0 **- 80.0** 20.0 特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型 14.3 32.1 7.1 10.7 89.3 28 17.9 7.1 3.6 サービスを含む) 居宅介護支援 155 46.5 12.3 23.9 0.6 69.7 25.8 13.5 1.9 福祉用具貸与・特定福祉用具販売 26 11.5 11.5 15.4 46.2 3.8 50.0 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを 44 25.0 36.4 47. 7 | 36. 4 | 68. 2 22.7 4.5 2.3 含む) 23.1 7.7 23.1 30.8 69.2 23.1 介護老人保健施設 13 15.4 定期巡回・臨時対応型訪問介護看護 2 50.0 50.0 100.0 認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム) 57 56. 1 47. 4 21. 1 26. 3 77. 2 17.5 8.8 1.8 小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型居宅介護を含む) 13 46. 2 23. 1 15. 4 - 92.3 7.7 7.7

問 46 人生の最終段階における意思決定支援を行うため必要だと思う取組みはなんですか。

「意思決定支援に関する研修・講演会の実施」の割合が 47.1%と最も高く、次いで「多職種連携会議や地域ケア会議で取り上げて、医療・介護専門職の理解を深める」の割合が 46.7%、「具体的な考え方や方法についてのマニュアルの作成」の割合が 45.3%となっています。



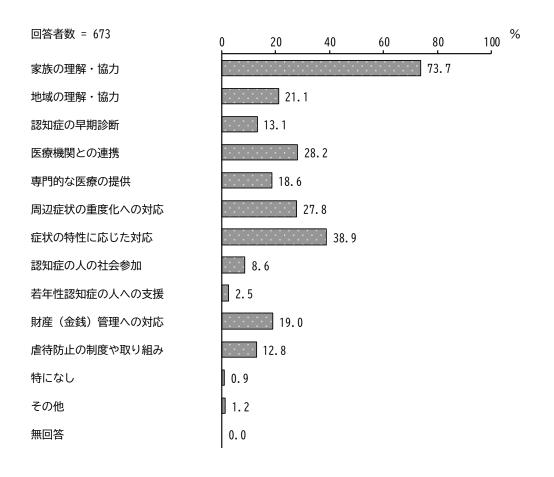
【人生の最終段階における意思決定支援を行うため必要だと思う取組み(サービス種別)】

区分	回答者数(件)	講演会の実施意思決定支援に関する研修・	いてのマニュアルの作成具体的な考え方や方法につ	護専門職の理解を深める会議で取り上げて、医療・介多職種連携会議や地域ケア	市民向けの普及啓発	やの他	無回ぬ
全 体	673	47.1	45.3	46.7	40.1	1.5	
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	35.2	50.0	44.4	28.7	1.9	_
訪問入浴介護	1	_	100.0	_	_	_	
訪問看護	44	72.7	40.9	68.2	54 . 5	2.3	_
訪問リハビリテーション	4	50.0	50.0	50.0	25.0	_	_
居宅療養管理指導	1	_	100.0	100.0	_	_	_
通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサービス)	55	38.2	38. 2	43.6	41.8	_	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	63	31.7	39.7	44.4	36.5	_	_
認知症対応型通所介護	6	16.7	50.0	50.0	83.3	1	_
通所リハビリテーション	17	64.7	47.1	35.3	41.2	1	_
短期入所生活介護	31	38.7	54.8	41.9	35.5	1	_
短期入所療養介護	5	60.0	60.0	_	40.0	1	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	57.1	50.0	28.6	28.6	_	-
居宅介護支援	155	55.5	41.9	52.9	51.6	1.3	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	38.5	23.1	46.2	61.5	1	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) (地域密着型サービスを含む)	44	47.7	50.0	36.4	31.8	2.3	_
介護老人保健施設	13	38.5	38.5	30.8	46.2	_	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	100.0	100.0	50.0		_	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者 グループホーム)	57	50.9	57.9	45.6	26.3	7. 0	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機 能型居宅介護を含む)	13	61.5	38.5	76.9	30.8	_	_

問47 貴事業所において、認知症の方への対応で課題になっていることはなんですか。

「家族の理解・協力」の割合が73.7%と最も高く、次いで「症状の特性に応じた対応」の割合が38.9%、「医療機関との連携」の割合が28.2%となっています。

前回調査では、「家族の理解・協力」の割合が 62.0%と最も高く、次いで「症状の特性に応じた対応」の割合が 33.8%でした。



【認知症の方への対応で課題になっていること (サービス別)】

単位:%

								P12 · 70
区分	回答者数(件)	家族の理解・協力	地域の理解・協力	認知症の早期診断	医療機関との連携	供専門的な医療の提	への対応 周辺症状の重度化	た対応 症状の特性に応じ
全 体	673	73.7	21.1	13.1	28. 2	18.6	27.8	38.9
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	73.1	27.8	18.5	30.6	11.1	14.8	38.0
訪問入浴介護	1	1	1	-	-	-	-	100.0
訪問看護	44	81.8	11.4	11.4	47.7	27.3	13.6	25.0
訪問リハビリテーション	4	100.0	1	-	25.0	50.0	75.0	25.0
居宅療養管理指導	1	1	1	100.0	100.0	100.0	-	-
通所介護(総合事業の通所系を含む) (定員 19 名以上のデイサービス)	55	72. 7	23.6	10.9	27.3	10.9	40.0	40.0
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	63	85. 7	14.3	15.9	17.5	12. 7	22. 2	55.6
認知症対応型通所介護	6	100.0	50.0	-	16.7	16.7	33.3	33.3
通所リハビリテーション	17	94.1	_	5.9	23.5	41.2	29.4	41.2
短期入所生活介護	31	54.8	6.5	12.9	25.8	29.0	48.4	48.4
短期入所療養介護	5	80.0	_	_	20.0	20.0	40.0	40.0
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	78.6	1	17.9	42.9	25. 0	32.1	46.4
居宅介護支援	155	76.1	38.1	13.5	21.9	18.7	25.8	26.5
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	80.8	26.9	15.4	15.4	11.5	7. 7	38.5
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	44	50.0	9. 1	13.6	36.4	27. 3	36.4	50.0
介護老人保健施設	13	84.6	_	7.7	23. 1	23.1	30.8	46.2
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	100.0		_	50.0	_	50.0	100.0
認知症対応型共同生活介護(認知症高 齢者グループホーム)	57	59.6	10.5	1.8	33.3	21. 1	45. 6	45.6
小規模多機能型居宅介護(看護小規模 多機能型居宅介護を含む)	13	76. 9	30.8	23.1	38.5	_	30.8	38.5

(次のページへ)

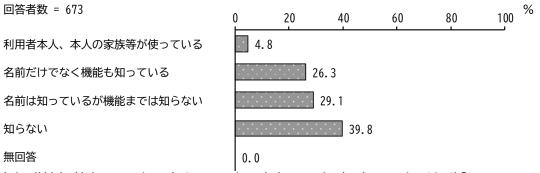
	1		ı				半位・%
区分	参加の人の社会	への支援 若年性認知症の人	の対応 (金銭) 管理へ	取り組み虐待防止の制度や	特になし	その他	無回答
全 体	8.6	2.5	19.0	12.8	0.9	1. 2	-
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	9.3	_	19.4	17.6	1.9	0.9	I
訪問入浴介護	_	_	_	1	1	_	-
訪問看護	9.1	_	25.0	15.9	2.3	6.8	-
訪問リハビリテーション	_	_	_	25.0	_	_	_
居宅療養管理指導	_	_	_	_	_	_	_
通所介護(総合事業の通所系を含む) (定員 19 名以上のデイサービス)	10.9	1.8	10.9	10.9	1.8	-	ı
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	4. 8	1.6	11.1	11.1		_	
認知症対応型通所介護	_	_	_	33.3	_	1	ı
通所リハビリテーション	_	11.8	5.9	11.8	1		-
短期入所生活介護	9.7	3.2	22.6	3.2	1	_	-
短期入所療養介護	_	_	40.0	-	-	_	-
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	3. 6	_	10.7	7.1	_	_	_
居宅介護支援	9.0	5.2	33.5	9.0	1	1.3	-
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	_	_	19.2	11.5	-	_	-
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	6.8	4.5	13.6	15.9	_	_	_
介護老人保健施設	_	_	23.1	23.1	_	_	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	_	_	_	_	_	_	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	19.3	1.8	5.3	19.3	3.5	3.5	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模 多機能型居宅介護を含む)	23.1	7. 7	7. 7	7.7	_	_	_

問48 高齢者保護情報共有サービス(どこシル伝言板)を知っていますか。

※高齢者保護情報共有サービスは、QR コードが印刷されたラベル・シールと ICT サービス (どこうル伝言板)を用いて、自らの個人情報を開示せずに、対象となる方の安否情報等をインターネット上で共有し、認知症による徘徊症状により行方不明となった方の身元確認や家族への引渡しを円滑に行うサービスです。 ※QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

「知らない」の割合が 39.8%と最も高く、次いで「名前は知っているが機能までは知らない」の割合が 29.1%、「名前だけでなく機能も知っている」の割合が 26.3%となっています。

前回調査では、「名前は知っているが機能までは知らない」が 33.4%で最も高く、次いで「知らない」が 30.3%となっています。



【高齢者保護情報共有サービス(どこシル伝言板)の認知度(サービス種別)】

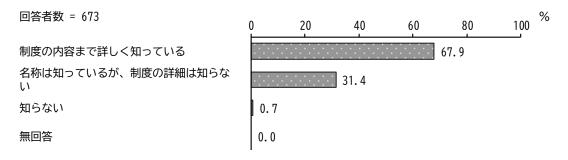
単位:%

区分	回答者数(件)	族等が使っている利用者本人、本人の家	知っている名前だけでなく機能も	能までは知らない名前は知っているが機	知らない	無回答
全体	673	4.8	26.3	29.1	39.8	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	4.6	14.8	41.7	38.9	_
訪問入浴介護	1	_	_	_	100.0	
訪問看護	44	2.3	18.2	31.8	47.7	_
訪問リハビリテーション	4		50.0	25.0	25.0	
居宅療養管理指導	1	-	100.0	-	- 12 (
通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサービス)	55	10.9	14. 5	30.9	43.6	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	63	_	20.6	33.3	46.0	_
認知症対応型通所介護	6		33.3	33.3	33.3	_
通所リハビリテーション	17	_	23.5	11.8	64.7	_
短期入所生活介護	31	3.2	19.4	19.4	58.1	_
短期入所療養介護	5	_	40.0	20.0	40.0	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着 型サービスを含む)	28	_	14.3	35.7	50.0	_
居宅介護支援	155	10.3	52.9	20.6	16.1	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	_	23.1	15.4	61.5	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービス	44	_	22.7	25.0	52.3	_
を含む)						
介護老人保健施設	13	_	15.4	30.8	53.8	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	_	50.0	_	50.0	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	57	1.8	12.3	42.1	43.9	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型居宅介護を含む)	13	15.4	23.1	15.4	46.2	_

問49 成年後見制度を知っていますか。

「制度の内容まで詳しく知っている」の割合が 67.9%と最も高く、次いで「名称は知っているが、制度の詳細は知らない」の割合が 31.4%となっています。

前回調査では、「制度の内容まで詳しく知っている」の割合が 58.7%と最も高く、次いで「名称は知っているが、制度の詳細は知らない」の割合が 40.5%となっています。

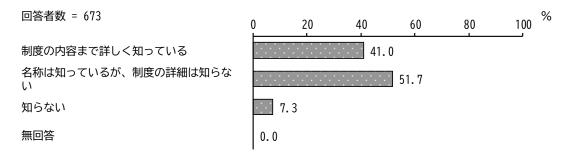


【成年後見制度の認知度(サービス種別)】

区分	回答者数(件)	知っている制度の内容まで詳しく	制度の詳細は知らない	知らない	無回答
全 体	673	67.9	31.4	0.7	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	63.9	33.3	2.8	
訪問入浴介護	1	_	100.0	_	_
訪問看護	44	47.7	52.3	_	
訪問リハビリテーション	4	100.0	_	_	
居宅療養管理指導	1	100.0	_	_	_
通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサービス)	55	52.7	45.5	1.8	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	63	50.8	49.2	_	_
認知症対応型通所介護	6	83.3	16.7	_	_
通所リハビリテーション	17	58.8	41.2	_	_
短期入所生活介護	31	74. 2	25.8	_	_
短期入所療養介護	5	100.0	_	_	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	85.7	14.3	_	_
居宅介護支援	155	81.9	18.1	_	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	53.8	42.3	3.8	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	44	75.0	25.0	_	_
介護老人保健施設	13	92.3	7. 7	_	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	100.0	_	_	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	57	66.7	33.3	_	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型居宅介護を含む)	13	61.5	38.5	_	_

問50 日常生活自立支援事業を知っていますか。

「名称は知っているが、制度の詳細は知らない」の割合が 51.7%と最も高く、次いで「制度の内容まで詳しく知っている」の割合が 41.0%となっています。



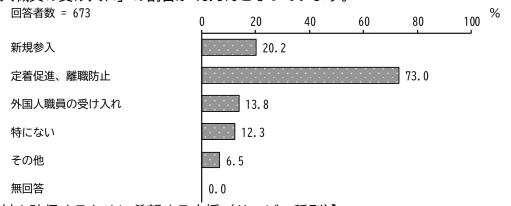
【日常生活自立支援事業の認知度(サービス種別)】

単位:%

区分	回答者数(件)	知っている	度の詳細は知らない、制	知らない	無回答
全 体	673	41.0	51.7	7.3	_
訪問介護 (総合事業の訪問系を含む)	108	38.0	55.6	6.5	_
訪問入浴介護	1	1	100.0	1	_
訪問看護	44	20.5	72.7	6.8	_
訪問リハビリテーション	4	25.0	50.0	25.0	_
居宅療養管理指導	1	100.0			-
通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名 以上のデイサービス)	55	25.5	67.3	7.3	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	63	33.3	52.4	14.3	_
認知症対応型通所介護	6	33.3	66.7	1	_
通所リハビリテーション	17	35.3	47.1	17.6	_
短期入所生活介護	31	45.2	51.6	3.2	_
短期入所療養介護	5	20.0	80.0	1	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	32.1	60.7	7. 1	_
居宅介護支援	155	65.2	32.3	2.6	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	11.5	73.1	15.4	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密 着型サービスを含む)	44	40.9	43.2	15.9	_
介護老人保健施設	13	23.1	61.5	15.4	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	50.0	_	50.0	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループ ホーム)	57	42.1	56.1	1.8	
小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型居宅 介護を含む)	13	53.8	46.2		

問51 介護人材を確保するために、どのような支援を希望しますか。

「定着促進、離職防止」の割合が 73.0%と最も高く、次いで「新規参入」の割合が 20.2%、「外国人職員の受け入れ」の割合が 13.8%となっています。

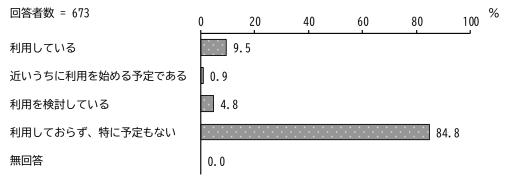


【介護人材を確保するために希望する支援(サービス種別)】

区分	回答者数(件)	新規参入	防止定着促進、離職	受け入れ 野国人職員の	特にない	その他	無回答
全 体	673	20. 2	73.0	13.8	12.3	6.5	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	20.4	69.4	13.0	11.1	9.3	_
訪問入浴介護	1	_	100.0	_	_	_	_
訪問看護	44	25.0	72.7	2.3	18.2	2.3	_
訪問リハビリテーション	4	_	50.0	-	50.0	-	_
居宅療養管理指導	1	_	100.0	_	_	_	_
通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサービス)	55	20.0	70.9	14.5	12.7	9.1	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイ サービス)	63	20.6	81.0	11.1	9.5	7.9	_
認知症対応型通所介護	6	16.7	100.0	33.3	1	33.3	_
通所リハビリテーション	17	47.1	70.6	1	5.9	5.9	_
短期入所生活介護	31	9.7	74.2	29.0	3.2	9.7	_
短期入所療養介護	5	60.0	60.0	1	1	1	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人 ホーム) (地域密着型サービスを含む)	28	32. 1	78. 6	14.3	7.1	1	_
居宅介護支援	155	19.4	71.0	7.1	18.7	3.2	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	_	61.5	15.4	26.9	3.8	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	44	6.8	77.3	45.5	2.3	11.4	_
介護老人保健施設	13	38.5	61.5	-	15.4	7.7	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	_	100.0	_	_	_	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	57	29.8	75. 4	17.5	7.0	8.8	_
小規模多機能型居宅介護 (看護小規模多機能 型居宅介護を含む)	13	_	84. 6	23. 1	7. 7	_	_

問52 貴事業所では、介護ロボットを利用していますか。

「利用しておらず、特に予定もない」の割合が84.8%と最も高くなっています。



【介護ロボットの利用の有無(サービス種別)】

区分	回答者数(件)	利用している	始める予定である	利用を検討してい	に予定もない、特	無回答
全 体	673	9.5	0.9	4.8	84.8	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	_	-	2.8	97.2	_
訪問入浴介護	1	_	-	-	100.0	_
訪問看護	44	2.3	-	2.3	95.5	_
訪問リハビリテーション	4	_	_	_	100.0	_
居宅療養管理指導	1	_	-	-	100.0	_
通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサービス)	55	7.3	I		92.7	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	63	3. 2	1	3.2	93. 7	_
認知症対応型通所介護	6	_	-	-	100.0	_
通所リハビリテーション	17	5.9	-	5.9	88.2	_
短期入所生活介護	31	48.4	3. 2	9.7	38.7	_
短期入所療養介護	5	60.0	-	-	40.0	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	21.4	-	3.6	75. 0	_
居宅介護支援	155	_	-	1.3	98.7	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	7.7	-	3.8	88.5	_
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) (地域 密着型サービスを含む)	44	52.3	4. 5	11.4	31.8	_
介護老人保健施設	13	30.8	7.7	38.5	23.1	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2				100.0	
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グル ープホーム)	57	3.5	3. 5	12.3	80. 7	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型 居宅介護を含む)	13	7.7	_	7.7	84. 6	_

【問 53~問 55 は、問 52 において「利用している」、「利用を始める予定」、「利用を検討している」と回答した事業所のみ】

問53 ロボットの分野を教えてください。(自由記述)

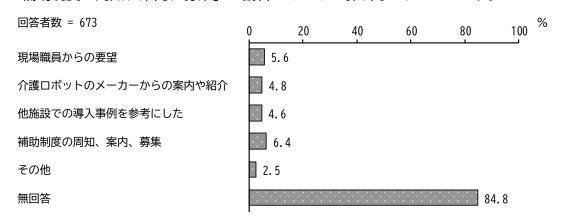
分 野	件数
見守り・コミュニケーション	72
移乗支援	27
入浴支援	18
排泄支援	4
その他(服薬支援、階段昇降機など)	6

問54 ロボットの製品名を教えてください。(自由記述)

特定の製品の宣伝となってしまう恐れがあるため、具体的な製品名は報告書に記述いたしません。 市の内部資料として活用いたします。

問55 貴事業所が、介護ロボットを利用しようと考えたきっかけはなんですか。

「補助制度の周知、案内、募集」の割合が6.4%と最も高くなっています。

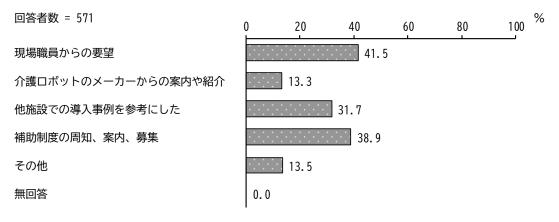


【介護ロボットを利用しようと考えたきっかけ(サービス種別)】

区分	回答者数(件)	望場職員からの要	や紹介 ーカーからの案内 や紹介	例を参考にしたの導入事	案内、募集補助制度の周知、	その他	無回答
全 体	673	5.6	4.8	4.6	6.4	2.5	84.8
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	0.9	0.9	1	0.9	1	97.2
訪問入浴介護	1	_	-	1	_	1	100.0
訪問看護	44	2.3	2.3	1	2.3	ı	95.5
訪問リハビリテーション	4	1	-	I	1	I	100.0
居宅療養管理指導	1	_	-	1	_	ı	100.0
通所介護(総合事業の通所系を含む)(定 員 19 名以上のデイサービス)	55	1.8	1.8	3.6	1.8	-	92.7
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデ イサービス)	63	1.6	3. 2	1	4.8	_	93.7
認知症対応型通所介護	6	_	_	_	_	_	100.0
通所リハビリテーション	17	_	_	-	5.9	5.9	88.2
短期入所生活介護	31	22.6	16.1	22.6	29.0	6.5	38.7
短期入所療養介護	5	40.0	40.0	1	20.0	1	40.0
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	3.6	3.6	14.3	3.6	10.7	75.0
居宅介護支援	155	0.6	1	1	l	0.6	98.7
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	7.7	7. 7	1	3.8	1	88.5
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) (地域密着型サービスを含む)	44	27.3	18. 2	31.8	36.4	11.4	31.8
介護老人保健施設	13	30.8	23. 1	7.7	23.1	15.4	23.1
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	_	_		_	_	100.0
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者 グループホーム)	57	5.3	8.8	5.3	5.3	5.3	80.7
小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機 能型居宅介護を含む)	13	15.4	7.7	_	15.4	_	84.6

問 56 【問 52 において「利用しておらず、特に予定もない」と回答した事業所のみ】 どのようなきっかけがあれば、介護ロボットを利用(もしくは利用を検討)します か。

「現場職員からの要望」の割合が 41.5%と最も高く、次いで「補助制度の周知、案内、募集」の割合が 38.9%、「他施設での導入事例を参考にした」の割合が 31.7%となっています。

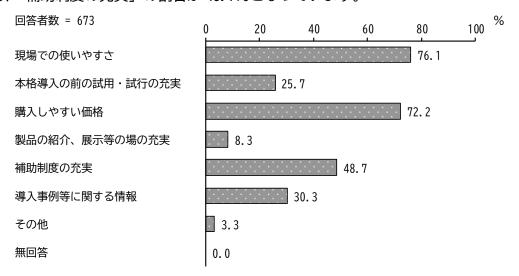


【どのようなきっかけがあれば介護ロボットを利用するか(サービス種別)】

区分	回答者数(件)	現場職員からの要望	ーからの案内や紹介介護ロボットのメーカ	参考にした他施設での導入事例を	 募集 補助制度の周知、案内、 	その他	無回答
全 体	571	41.5	13.3	31.7	38.9	13.5	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	105	41.9	17.1	28.6	40.0	12.4	_
訪問入浴介護	1	100.0	_	_	-	-	_
訪問看護	42	50.0	19.0	21.4	42.9	7.1	_
訪問リハビリテーション	4	50.0	25.0	25.0	50.0	25.0	_
居宅療養管理指導	1	_	100.0	_	100.0	-	_
通所介護(総合事業の通所系を含む) (定員 19 名以上のデイサービス)	51	37.3	13.7	43.1	39.2	9.8	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下の デイサービス)	59	39.0	11.9	27.1	45.8	16.9	_
認知症対応型通所介護	6	50.0	_	_	16.7	33.3	_
通所リハビリテーション	15	73.3	6.7	40.0	40.0	-	_
短期入所生活介護	12	75.0	8.3	58.3	33.3	1	_
短期入所療養介護	2	50.0	_	50.0	50.0	-	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	21	61.9	4.8	57.1	14.3	-	_
居宅介護支援	153	35.3	9.8	22.9	36.6	22.2	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	23	30.4	13.0	21.7	34.8	17.4	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	14	64.3	14.3	42.9	35.7	_	_
介護老人保健施設	3	66.7	_	33.3	66.7	_	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	50.0	_	50.0	_	_	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高 齢者グループホーム)	46	34.8	19.6	47.8	47.8	10.9	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模 多機能型居宅介護を含む)	11	9.1	18.2	63.6	36.4	_	_

問57 介護ロボットを積極的に活用するために必要だと思うことはなんですか。

「現場での使いやすさ」の割合が 76.1%と最も高く、次いで「購入しやすい価格」の割合が 72.2%、「補助制度の充実」の割合が 48.7%となっています。



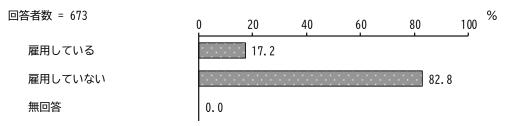
【介護ロボットを積極的に活用するために必要だと思うこと(サービス種別)】

単位:%

区分	回答者数(件)	現場での使いやすさ	用・試行の充実の前の試	購入しやすい価格	の場の充実製品の紹介、展示等	補助制度の充実	情報導入事例等に関する	その他	無回答
全体	673	76.1	25. 7	72.2	8.3	48.7	30.3	3.3	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	73.1	25.0	67.6	9.3	40.7	30.6	3.7	_
訪問入浴介護	1	100.0	_	_	_	_	_	_	_
訪問看護	44	84.1	31.8	75.0	11.4	56.8	31.8	_	_
訪問リハビリテーション	4	50.0	75.0	50.0	_	75.0	_	25.0	_
居宅療養管理指導	1	100.0	_	100.0	_	100.0	_	_	_
通所介護(総合事業の通所系を含む) (定員 19 名以上のデイサービス)	55	74.5	29.1	74.5	1.8	58.2	25.5	5.5	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下 のデイサービス)	63	76.2	15.9	68.3	6.3	41.3	27.0	3. 2	_
認知症対応型通所介護	6	83.3	16.7	83.3	_	33.3	16.7	_	_
通所リハビリテーション	17	76.5	41.2	94.1	_	64. 7	17.6	_	_
短期入所生活介護	31	87.1	22.6	83.9	12.9	45.2	22.6	3.2	_
短期入所療養介護	5	40.0	20.0	80.0	_	40.0	_	_	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム) (地域密着型サービスを含む)	28	96.4	32. 1	82.1	7. 1	53.6	46.4	_	_
居宅介護支援	155	65.8	19.4	63.2	8.4	43.2	34.2	5.2	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	69.2	23.1	73.1	23.1	53.8	38.5	_	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	44	88.6	31.8	84.1	13.6	56.8	25.0	2.3	_
介護老人保健施設	13	69.2	30.8	84.6	_	53.8	15.4	_	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	100.0	50.0	100.0	50.0	100.0	50.0		
認知症対応型共同生活介護(認知症高 齢者グループホーム)	57	87.7	31.6	78.9	5.3	54.4	38.6	3.5	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規模 多機能型居宅介護を含む)	13	69.2	38.5	53.8	7. 7	53.8	23.1	_	_

問 58 貴事業所では、外国人介護職員を雇用していますか。

「雇用している」の割合が17.2%、「雇用していない」の割合が82.8%となっています。



【外国人介護職員の雇用の有無(サービス種別)】

区分	回答者数(件)	雇用している	雇用していない	無回答
全 体	673	17.2	82.8	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	12.0	88.0	_
訪問入浴介護	1	1	100.0	_
訪問看護	44	1	100.0	_
訪問リハビリテーション	4	1	100.0	_
居宅療養管理指導	1	l	100.0	_
通所介護(総合事業の通所系を含む)(定員 19 名以上のデイサービス)	55	18.2	81.8	_
地域密着型通所介護(定員 18 名以下のデイサービス)	63	7.9	92.1	_
認知症対応型通所介護	6	16.7	83.3	_
通所リハビリテーション	17	l	100.0	_
短期入所生活介護	31	58.1	41.9	_
短期入所療養介護	5	60.0	40.0	_
特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	28	39.3	60.7	-
居宅介護支援	155	0.6	99.4	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26		100.0	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サ ービスを含む)	44	61.4	38.6	_
介護老人保健施設	13	38.5	61.5	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	_	100.0	_
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	57	36.8	63.2	
小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型居宅介護を 含む)	13	7.7	92.3	_

問 59~問 65 【問 58 において「雇用している」と回答した事業所のみ】 外国人介護職員の方が利用されている各制度の人数を教えてください。

外国人介護職員の方が利用されている各制度のうち、『永住者・日本人の配偶者・在留資格「介護」保持者の配偶者の人数』が 1.65 人と最も高く、次いで『「在留資格『介護』」の制度を利用している人数』が 0.97 人となっています。

単位:人

	区分	回答者数(件)	均
問 59	(1) 永住者・日本人の配偶者・在留資格「介護」保持者の配偶者の人数	116	1.65
問 60	(2)「EPA」の制度を利用している人数	116	0.56
問 61	(3)「在留資格『介護』」の制度を利用している人数	116	0.97
問 62	(4)「技能実習生」の制度を利用している人数	116	0.55
問 63	(5)「特定技能1号」の制度を利用している人数	116	0.57
問 64	(6)「留学生」の制度を利用している人数	116	0. 42
問 65	(7)その他の制度を利用している人数	116	0.11

問 66~問 69 【問3において「介護老人福祉施設」と回答した事業所のみ回答】 令和4年12月1日時点の入所申込者数を教えてください。

「介護老人福祉施設介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)」において、従来型の「入所申込者数」の平均が64.27人となっており、そのうち「入所申込日から6ヵ月以内に入所を希望している人数」の平均が39.80人となっています。

また、ユニット型の「入所申込者数」の平均が44.18人となっており、そのうち「入所申込日から6ヵ月以内に入所を希望している人数」の平均が22.64人となっています。

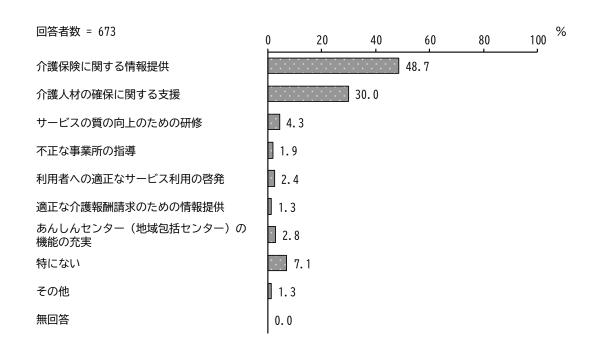
単位:人

	区分	回答者数(件)	均
問 66	(1) 従来型の入所申込者数	44	64. 27
問 67	(2)「(1)従来型の入所申込者数」のうち、 入所申込日から6ヵ月以内に入所を希望している人数	44	39.80
問 68	(3)ユニット型の入所申込者数	44	44.18
問 69	(4)「(3)ユニット型の入所申込者数」のうち、 入所申込日から6か月以内入所を希望している人数	44	22. 64

問70 事業所の立場から、保険者である千葉市に対して望むことはなんですか。

「介護保険に関する情報提供」の割合が48.7%と最も高く、次いで「介護人材の確保に関する支援」の割合が30.0%となっています。

前回調査では、「介護人材の確保に関する支援」の割合が 62.2%と最も高く、次いで「介護保険に関する情報提供」が 45.1%となっています。



【保険者である千葉市に対して望むこと(サービス種別)】

区分	回答者数(件)	介護保険に関する情報提供	介護人材の確保に関する支援	研修サービスの質の向上のための	不正な事業所の指導	用の啓発	情報提供適正な介護報酬請求のための	センター)の機能の充実あんしんセンター (地域包括	特にない	その他	無回答
全 体	673	48.7	30.0	4.3	1.9	2.4	1.3	2.8	7. 1	1.3	_
訪問介護(総合事業の訪問系を含む)	108	40.7	40.7	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	8.3	0.9	_
訪問入浴介護	1	_	-	100.0	_	_	_	_	_	-	_
訪問看護	44	50.0	22.7	6.8	4.5	_	2.3	2.3	6.8	4.5	_
訪問リハビリテーション	4	50.0	l	50.0	_	_	_	-	-	ĺ	_
居宅療養管理指導	1	100.0	1	-	-	-	-	1	1	1	-
通所介護 (総合事業の通所系を含む) (定員 19 名以上のデイサービス)	55	56.4	25.5	5.5	ı	5.5	ı	1.8	5.5	1	_
地域密着型通所介護 (定員 18 名以下のデイサービス)	63	50.8	22.2	4.8	3.2	3. 2	1.6	3. 2	11.1	1	_
認知症対応型通所介護	6	50.0	1	_	-	33.3	-	16.7	_	1	_
通所リハビリテーション	17	64.7	23.5		5.9	1	1	1	5.9	1	
短期入所生活介護	31	45.2	45.2	_	-	-	-	-	6.5	3.2	_
短期入所療養介護	5	20.0	60.0	_	-	-	-	-	20.0	1	_
特定施設入居者生活介護(介護付き 有料老人ホーム)(地域密着型サービ スを含む)	28	39.3	50.0	_	-	3.6	-		7. 1		_
居宅介護支援	155	55.5	16.8	7.7	2.6	3. 2	2.6	3.9	5.8	1.9	_
福祉用具貸与・特定福祉用具販売	26	50.0	11.5	3.8	3.8			11.5	19.2	_	_
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む)	44	45.5	47.7	_	_	_	_	_	4. 5	2.3	_
介護老人保健施設	13	30.8	46.2	_	_	_	7. 7	_	7. 7	7.7	_
定期巡回・臨時対応型訪問介護看護	2	100.0		_	_	_	_	_	_		_
認知症対応型共同生活介護(認知症 高齢者グループホーム)	57	43.9	42.1	1.8	1.8	1.8	_	3.5	5.3	_	_
小規模多機能型居宅介護(看護小規 模多機能型居宅介護を含む)	13	46.2	38.5	7.7	l	-	-	7. 7	-	_	_

問 71 千葉市の高齢者保健福祉や介護保険事業施策などについての現行の取組みやご意見、今後の施策展開へのご要望やご意見がありましたら、記載してください。

【意見や要望の概要】

- ①新型コロナウイルス感染症の対応について
- ・新型コロナウイルス感染症の対応で職員が疲弊している。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、職員が濃厚接触者となり出勤できず、職員の確保が難し い状況が何度あった。
- ・感染対策をしながら、介護・医療関係者の連携や交流会が再開できるとよい。

②介護人材の確保について

- ・介護人材不足を解消してほしい。
- ・介護人材を確保するための補助金を出してほしい。
- ・人材確保に努めているが、事業所の自助努力には限界があるため、行政も支援してほしい。
- ・紹介業者や派遣業者を利用しないと人材を確保できないが、高い紹介料を払っている。
- ・新規参入事業者に対する雇用の支援制度を充実してほしい。
- ・外国人スタッフの研修の機会を増やしてほしい。

③介護支援専門員の業務等について

- ・介護支援専門員の業務が多岐にわたり、負担が大きくなっている。
- ・介護支援専門員の業務の効率化と処遇改善をしてほしい。
- ・介護支援専門員は、5年ごとの更新研修があったり、居宅介護支援事業所の管理者は主任介護支援 専門員でなければならないなど、条件が厳しく、負担が大きい。

④利用者訪問時の駐車場について

- ・利用者の自宅に訪問する際、駐車場がなくて困ることが多い。
- ・駐車場の確保や駐車許可の緩和をしてほしい。

⑤その他の意見

- ・利用者の介護情報や医療情報を共有できるようにして、効率的なサービスを提供できるようにして ほしい。
- ・介護保険事業者の経営基盤を強固にするような施策が必要である。
- ・申請書類の作成が負担になっているので、簡素化してほしい。
- ・大規模修繕に補助金を出してほしい。
- ・高齢者のゴミ出し支援をしてほしい。

3 介護保険事業所向けアンケート調査の考察

(1)人材不足について

《調査結果の視点》

「従業員数」の平均と「理想とする従業員数」の平均を比較すると、いずれの職種も、現状が 理想を下回っています。また、前回の調査と比べ、現状の従業員数と理想の従業員数の差が広が っており、前回調査と比べて多くの職種で乖離が拡大しています

一方で、「採用者数」の平均と「離職者数」の平均を比較すると、採用者数のほうが若干多くなっています。

また、「従業員数」が「理想の従業員数」よりも少ない理由は、「募集しているが、そもそも応募がない、または少ないから」の割合が 78.7%と最も高くなっており、前回調査の 56.8%より増加しています。(問 32)

《課題と方向性》

「採用者数」と「離職者数」がほぼ同じなのに、「従業員数」と「理想とする従業員数」に差がある理由として、本人や家族のニーズが多岐にわたり、業務が増加・複雑化していることや、介護従事者の高齢化により、フルタイムで働ける従業員が減ったり、人件費の高騰を背景に、パートタイムの従業員が増えたことにより、勤務シフトを組むことが難しくなっている可能性などが考えられます。

また、募集しても応募が十分に来ないという状況が深刻化しており、人材の確保は引き続き重要なテーマとなっています。

(2) 事業所の経営方針について

《調査結果の視点》

事業所において、介護事業を運営する上で、特に重視して取り組んでいることについてみると、「質の高いサービスの提供」の割合が 77.0%と最も高く、次いで「利用者・家族との信頼関係の構築」の割合が 58.5%となっており、前回調査と大きな変化はみられません。(問 33)

また、今後3年間の経営方針については、「現在の介護保険事業を同規模で継続する」の割合が73.4%と最も高くなっています。(問34)

《課題と方向性》

介護保険事業所が事業運営にあたっては、経営の拡大よりも「質の高いサービスの提供」による維持の傾向が強く、その担い手となる人材の確保自体が課題となっていることがうかがえます。また、介護人材を確保するために、どのような支援を希望するかについて、「定着促進、離職防止」の割合が73.0%と最も高くなっています。(問 51)

昨今、介護現場職員をはじめ、市民の生活を支える職種のことが「エッセンシャルワーカー」と呼ばれています。市として、「エッセンシャルワーカー」の重要性をより多くの市民に周知し、社会全体で「エッセンシャルワーカー」の魅力向上を図り、介護人材の裾野を広げていくこと必要です。

(3) サービスの状況について

《調査結果の視点》

今後、市内でサービス提供量を増やす必要があると考えるサービスについてみると、「訪問系サービス(訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、夜間対応型訪問介護、居宅療養管理指導)」の割合が34.5%と最も高く、次いで「24時間体制の訪問サービス(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)」の割合が29.4%、「在宅医療(訪問診療・看護・服薬管理等)」の割合が24.2%となっています。(問37)

介護サービス向上のために実施し、効果があった取組みについてみると、「内部研修の充実」の割合が43.8%と最も高く、次いで「職員のモラルの向上の取組み」の割合が29.6%、「職員の給与の引き上げ」の割合が26.7%となっています。(問40)

さらに、事業者の立場から、保険者である千葉市に対して望むことは、「介護保険に関する情報提供」の割合が48.7%と最も高く、次いで「介護人材の確保に関する支援」の割合が30.0%となっています。(問70)

前回の調査では、「介護人材の確保に関する支援」の割合が 62.2%であり、今回の調査では減っているように見えますが、人材不足は深刻化している中にあって、介護保険制度の改正や報酬改定に対する要望が強いことが背景にあると考えられます。

《課題と方向性》

事業所が考えるサービス提供量を確保していくためには、事業運営上の人材・設備投資についての支援を保険者である千葉市に求めている一方で、ICT 技術の導入などにより介護従事者の負担軽減を図りながら、安定した運営を支援していく必要があります。

(4) まとめ

本調査において、前回調査と比べると、従業員数と理想の従業員数の差が拡大しているなど、 人材不足の問題が深刻化していることがうかがわれます。

介護現場職員をはじめ、市民の生活を支える「エッセンシャルワーカー」の重要性をより多く の市民に周知し、社会全体で「エッセンシャルワーカー」の魅力向上を図り、介護人材の裾野を 広げていくこと必要です。

経営者は、サービスの提供体制の強化や質の向上に向けたきっかけとして、「現場職員からの要望」を最も求めています。市内介護事業所を対象としたセミナーなどを開催し、現場の職員へスキルアップへの喚起とともに、常日頃のニーズを吸い上げる仕組みが必要です。

VII 外出に関する調査項目(抜粋)

1 外出する頻度

外出する頻度、外出する回数は、前回調査と比較して減りました(問2 (7)、(8))。 また、外出を控えている人は、前回調査と比較して増えました(問2 (9)、(9)①)。

外出を控えている理由は、「足腰などの痛み」が最も多く、次いで「その他」の回答が多く、「その他の内訳は、①新型コロナウイルス感染症対策、②病気・怪我、③疲れる、④介護のため、⑤交通の便が悪い、⑥外出する用事がないなどでした。

コロナ禍の影響で、外出する機会が減ったと思われます。

【ニーズ調査(その1)】問2(7)週に1回以上は外出していますか

(単位:%)

	令和4年度【今回】	令和元年度【前回】	今回と前回の差
	(A)	(B)	(C) = (A) - (B)
ほとんど外出しない	9.5	8.0	+1.5
週1回	15.8	14. 3	+1.5
週2~4回	45. 6	45. 1	+0.5
週5回以上	27. 0	29. 9	-2.9
無回答	2.1	2.7	-0.6

【ニーズ調査(その1)】問2(8)昨年と比べて外出の回数が減っていますか

(単位:%)

	令和4年度【今回】	令和元年度【前回】	今回と前回の差
	(A)	(B)	(C) = (A) - (B)
とても減っている	9.3	7.3	+2.0
減っている	34.7	32. 9	+1.8
あまり減っていない	32. 2	27. 5	+4.7
減っていない	21.9	30. 2	-8.3
無回答	2.0	2. 1	-0.1

【ニーズ調査(その1)】問2(9)外出を控えていますか

(単位:%)

	令和4年度【今回】	令和元年度【前回】	今回と前回の差
	(A)	(B)	(C) = (A) - (B)
はい	41.4	32. 1	+9.3
いいえ	56.9	64. 6	-7.7
無回答	1.7	3.4	-1.7

【ニーズ調査(その1)】問2(9)①外出を控えている理由は、次のどれですか

(単位:%)

	令和4年度【今回】	令和元年度【前回】	今回と前回の差
	(A)	(B)	(C) = (A) - (B)
病気	15. 3	19. 1	-3.8
障害(脳卒中の後遺症など)	4.9	7.8	-2.9
足腰などの痛み	50.9	66.0	-15.1
トイレの心配(失禁など)	16.5	22.8	-6.3
耳の障害(聞こえの問題な	0.0	10.2	2.2
ど)	8.0	10. 3	-2.3
目の障害	7.4	9.4	-2.0
外での楽しみがない	14.5	14.0	0.5
経済的に出られない	8.3	9.0	-0.7
交通手段がない	11.0	15. 2	-4. 2
その他	28.6	8.1	20.5
無回答	1.9	1.9	0

2 外出する際の移動手段

外出する際の移動手段は、前回調査と比較して、「電車」、「路線バス」、「タクシー」の割合が減り、「自動車(自分で運転)」、「自動車(人に乗せてもらう)」の割合が増えました(問2(10))。 コロナ禍で、他人との接触を避けるため、公共交通機関やタクシーの利用を控え、自動車の利用が増えたと思われます。

【ニーズ調査(その1)】問2(10)外出する際の移動手段は何ですか

(単位:%)

	令和4年度【今回】	令和元年度【前回】	今回と前回の差
	(A)	(B)	(C) = (A) - (B)
徒歩	64.4	64.8	-0.4
自転車	19.7	21.9	-2.2
バイク	1.5	1.3	+0.2
自動車(自分で運転)	33.4	29.7	+3.7
自動車(人に乗せてもらう)	28. 2	27.4	+0.8
電車	31.1	36.1	-5.0
路線バス	36.5	41.8	-5.3
病院や施設のバス	5.0	6.4	-1.4
車いす	1.2	1.1	+0.1
電動車いす(カート)	0.7	0.6	+0.1
歩行器・シルバーカー	4.6	4.5	+0.1
タクシー	17. 2	20.2	-3.0
その他	1.8	1.8	0
無回答	2.0	2. 2	-0.2

【ニーズ調査(その1)】問2(10)外出する際の移動手段は何ですか

【ニーズ調査(その2)】問5(11)あなたが介護・介助している方が、外出する際の移動手段はなんですか

P.197「IV 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その2)」

「3 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その1)と(その2)の比較」

「(5) 外出する際の移動手段」

をご覧ください。

3 一人で外出しているか

バスや電車、自家用車を使って1人で外出している割合は、「できるし、している」の割合が減り、「できるけどしていない」の割合が増えました(問4(5))。

「できるし、している」と「できるけどしていない」の合計は、今回調査と前回調査でほとんど変わっていなことから、1 人で外出できる方の割合は変わっておらず、コロナ禍で、外出を控える方が増えたと思われます。

一方で、自分で食品・日用品の買い物をしている方の割合は、「できるし、している」の割合が 微増、「できない」の割合が微減となっており、コロナ禍にあっても、自分で買い物をすることは 変わらないと思われます。(問4(6))

【ニーズ調査(その1)】問4(5)バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)

(単位:%)

	令和4年度【今回】	令和元年度【前回】	今回と前回の差
	(A)	(B)	(C) = (A) - (B)
できるし、している	69.6	73. 2	-3.6
できるけどしていない	15.3	11.2	+4.1
できない	13. 4	13.5	-0.1
無回答	1.8	2.1	-0.3

【ニーズ調査(その1)】問4(6)自分で食品・日用品の買い物をしていますか

(単位:%)

	令和4年度【今回】 (A)	令和元年度【前回】 (B)	今回と前回の差 (C)=(A)-(B)
できるし、している	75.4	74. 6	+0.8
できるけどしていない	13.6	13.7	-0.1
できない	8.9	9.7	-0.8
無回答	2.1	2.0	+0.1

4 外出に関する介護・介助

「どのような介護・介助を受けているか」「どのような介護・介助をしているか」について、ニーズ調査(その1)、ニーズ調査(その2)、在宅介護実態調査のいずれの調査においても、買い物や 通院など、外出に関する介護・介助の割合が5割を超えています。

【ニーズ調査(その1)】問1(2)③どのような介護・介助を受けていますか。

(単位:%)

	令和4年度【今回】	令和元年度【前回】 (B)	今回と前回の差 (C)=(A)-(B)
	(A)	(B)	(C) - (A) - (B)
買い物や通院など外出に	59.0	52. 4	±6 6
関すること	59.0	52. 4	+6.6

[※]外出関係の項目のみ抜粋

【ニーズ調査(その2)】問4(5)あなた(ケアラー)が、介護・介助していることを教えてください。

(単位:%)

	令和4年度【今回】	令和元年度【前回】	今回と前回の差
	(A)	(B)	(C) = (A) - (B)
家事援助(買い物、料理、	80. 7		
洗濯、掃除など)	80.7		
通院の援助	79. 3		
散歩の同行	34. 9	今回が初めての調査 のため、前回の結果	
催し物(スポーツ観戦、演	5. 4		_
劇、コンサートなど)の同行	5.4	はめりよせん	
映画館や美術館への同行	6.6		
旅行の同行	9.5		

[※]外出関係の項目のみ抜粋

【在宅介護実態調査 A票 問6】

現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。

(単位:%)

	令和4年度【今回】	令和元年度【前回】	今回と前回の差
	(A)	(B)	(C) = (A) - (B)
外出の付き添い、送迎等	70. 5	65. 1	+5.4
その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等)	87. 0	86. 2	+0.8

[※]外出関係の項目のみ抜粋

VIII 調査票

日常生活圏域ニーズ調査(その1) 調査票 1

千葉市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 アンケート調査ご協力のお願い <65歳以上の市民の皆様へ>

日頃より、市政に「田野とご協力を賜り、深へ殷澂申し上げます。

謹啓

は、適切に管理いたします。 ただし、介護現等事業も画院正および効果評価指し本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する中町対外のデータベース均に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人功職 きましては、介護別後事業十画策定と対果評価の目的以外には利用いたしません。 また当対 静弱こついて この調査は、効果的な分護予防施策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につ

<u> 別かたな、形で利用することがあります。</u>

[はじめに]

■本調査票は、封筒のあて名となっている方の状況について、こ記入ください。 (ご本人が記載することが難しい場合は、ご家狭等がご本人の状況をご記入ください。)

調査票を記入されたのはどなたですか。〇をつけてください。

ご家族が記入(あて名のご本人からみた続柄

ď ω.

謹 後

6和4年10月 千葉市長 神谷

その街

あて名のご本人が記入

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、 ご確認ください。 なお、 本調査票のご返送をも

ちまして、下記にご同意いただいたものとさせていただきます。

千葉市では、 令和6年度から8年度まで (2024年度から 2026年度まで) の高齢者保健福祉推 進計画(第9期介護保険事業計画)を策定するための資料として、市民の皆様を対象としましたアン ケート調査(千葉市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)を実施いたします。

ご多用のところ恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、何卒ご協力をお願いいたし この調査は、厚生労働省から示された項目を基に、今後の施策を検討するための重要な調査です。

[調査対象者]

■このアンケートは、要支援・要介護認定を受けていない65 歳以上の方と要支援1・2の認定を受け ている65歳以上の方の中から抽出した約7,400人の方にお送りさせていただいております。

■調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に0をつけてください

■特に指定のない限り、2022年(令和4年)10月1日時点の情報をご記入ください。

[回答期限]

■回答後のこの調査票は、3つ折りにして同封の返信用封筒で、

2022 年(令和4年)11月15日(火)までに投函してください。

[お問い合わせ先]

○調査票の書き方に関すること

(千葉市から巻託されています。) 株式会社名豊(めいほう) E-mail chosa@meihou-c.co.jp 052-322-0130 FAX

TEL 03-6869-5939 (平日9:30~17:30受付)

○上記以外の調査の趣旨等に関すること

千葉市役所 保健福祉局 高齡障害部 高齡福祉課 企画調整班

E-mail koreiHWS@city.chiba.lg.jp TEL 043-245-5171 (平日9:00~17:00受付) 043-245-5548 FAX

3. がん (悪性新生物) 3. 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) 8. 糖尿病 1. 骨折·転倒 (2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (Oltーつ) 2.夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上) ① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(Oはいくつでも) 関節の病気(リウマチ等) 息子・娘との2世帯 しかく ちょうかくしょうがい 10. 視覚・聴覚障害 【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】 高齢による衰弱 7. パーキソンソ病 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない 2. 心臓病 あなたのご家族や生活状況について 4 13 (1) 家族構成をお教えください (Oltーつ) 3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) 4. 呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等) の3をつもゅう のうしゅっけつ・のうこうそくなど 1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) G. 認知症(アルツハイマー病等) 1. 介護・介助は必要ない こなしっかん 腎疾患 (透析) ##200そんしょう 脊椎損傷 5. 木の街 問1 6 12.

2

光温

15.

その他

4

【(2) において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】 ② 主にどなたの介護、介助を受けていますか(Oはいくつでも)	何らかの介護を受け を受けていますか(O)	<u>ている」の方のみ】</u> はいくつでも)		4
1. 配偶者(夫・妻) 5. 孫 0. z-か-th. /	2. 息子 6. 兄弟•姉妹	3. 娘 4. チ7. 小護サービスのヘルパー	4. 子の配偶者)ヘルパー	
8. その他 (【2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】 ③ どのような小護・介助を受けていますか (Olはいくつでも)	何らかの介護を受け そけていますか (Oは	/ ている」の方のみ】 いくつでも)		Ω
 買い物や通院など外出に関すること 入浴や食事の直接の介助 困ったときの相談 		2. 食事の準備やゴミ出しなど生活に関すること4. 金銭管理や支払いなど経済的なこと6. その他(生活に関すること 的なこと)	
(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (Oltーつ)	経済的にみてどう感じ	こていますか (Oは-	ر. رد	9
1. 大変苦しい 4. ややゆとりがある	2. やや苦しい 5. 大変ゆとりがある	3. à.つう る	çc	
(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (Oltーつ)	または集合住宅のども	ららですか (Oltー:	6	7
1. 特家(一戸建て) ************************************	מ ני	 持家(集合住宅) AND AND AND AND AND AND AND AND AND AND	3. 公営賃貸住宅 6. 借家	
ファクの年				

問2	からだを動か	からだを動かすことについて		
(1) 階	毀を手すりや壁を こ	(1) 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか (Oは一つ)	(Cーな)	8
1. 点	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	
(2) 梅.	子に座った状態から	(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (Oltーつ)	こいますか (Oはーつ)	6
1. 点味	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	
(3) 15	分位続けて歩いてい	(3) 15分位続けて歩いていますか (Oltーつ)		10
1. 7時	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	
(4) 以	前(1年前)に比ぐ	(4) 以前(1年前)に比べて歩く速度が運くなってきたと思いますか(Oltーつ)	:思いますか (Oは一つ)	=
1. はい	_	2. いいえ		
(2) 遍	去1年間に転んだ終	(5) 過去1年間に転んだ経験がありますか(Olまーつ)		12
1. 何度もある	: ተある	2. 1度ある	3. ない	

(6) 転倒に対する不安は大きいですか (Oはーつ)	こきいですか (Oはー	ন		13
1. とても不安である 2.	・やや不安である	3. あまり不安でない	4. 不安でない	
(7) 週に1回以上は外出していますか (Oは一つ)	ていますか (Oはー	ر آ		4
1. ほとんど外出しない 2.	. 週1回	3. 週2~4回	4. 週5回以上	
(8) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	数が減っていますか	(ロギーン)		15
1. とても減っている 2.	、減っている	3. あまり減っていない	4. 減っていない	
(9) 外出を控えていますか	(()()()()()()()()()()()()()()()()()()(16
1. はい	2. いいえ			
【(9) で「1. はい」(外出: ① 外出を控えている理由は、	はい、(外出を控えている)の方のみ】 いる理由は、次のどれですか (Oはいくつでも)	<u>のみ】</u>)はいくつでも)		4
1. 病気	しょうが、のうそつもの。 こういしょう 2. 障害(脳卒中の後遺症など)	こうがよう)後遺症など)	3. 足腰などの痛み	
4. トイレの心配(失禁など)	2. 耳の障害 (聞こ	耳の障害(聞こえの問題など)	9 目の障害	
7. 外での楽しみがない	8. 経済的に出られない	いない	9. 交通手段がない	
10. その街 (^			
(10) 外出する際の移動手段は何ですか (Oはいくつでも)	は何ですか (Oはい	くつでも)		18
1. 徒歩	2. 自転車		3. NAD	
4. 自動車 (自分で運転)	5. 自動車 (人に乗せてもらう)	きせてもらう)	6. 電車	
7. 路線バス	8. 病院や施設のバス	な	9. 車いす	
10. 電動車いす (カート)	11. 歩行器・シルバーカ	(ーカー	12. タクシー	
13. その他(^	
(11) あなたは、「介護予防」 に取り組んでいますか		(介護が必要となるような状況を防ぐための健康の保持増進の取組) (Oはーつ)	健康の保持増進の即	(最 61
	んでいる	2. 関心はあるが、ま	関心はあるが、まだ取り組んでいない	
3. 関心がない				
(12) あなたは、ウォーキン	グや軽い体操等の運	ウォーキングや軽い体操等の運動を週に1回以上していますか(Oltーつ)	ますか (Oは一つ)	20
1. はい	2. いいえ			

3 2 3 3		
(1) 身長 - 体重		21
東	Om 体重 Kg	
(2) 半年前に比べて	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (Oは一つ)	22
1. はい	2. いいえ	
(3) お茶や汁物等です	お茶や汁物等でむせることがありますか(Oは一つ)	23
1. はい	2. いいえ	
(4) 口の渇きが気になりますか	おりますか(O(よーつ)	24
1. はい	2. いいえ	
(5) 歯磨き (人にや	(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか (Oltーつ)	25
1. はい	2. いいえ	5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5
(6) 歯の数と入れ歯(成人の歯の総)	歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください (Oltーつ) (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32 本です)	26
1. 自分の歯は20本以 3. 自分の歯は19本以	自分の歯は20 本以上、かつ入れ歯を利用 2. 自分の歯は20 本以上、入4 自分の歯は19 本以下、かつ入れ歯を利用 4. 自分の歯は19 本以下、入4	入れ歯の利用なし 入れ歯の利用なし
① 噛み合わせはよいですか (Oはーつ)	ですか (Oはーつ)	72
1. はい	2. いいえ	
【(6) で「1. 自分の 「3. 自分の歯は19 ② 毎日入れ歯の手入れ	(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」または 「3. 自分の歯は10本以下、かつ入れ歯を利用」と回答された方のみ】 毎日入れ歯の手入れをしていますか (Otナーつ)	28
1. はい	2. いいえ	
(7) 6か月間で2~:	6か月間で2~3㎏ 以上の体重減少がありましたか(Olは一つ)	29
1. はい	2. いいえ	
(8) どなたかと食事	どなたかと食事をともにする機会はありますか(Oltーつ)	30
		,
4. 年に何度がめる	り、「すんろんない	

間4 毎日の生活について	שיוכי		
(C一4)〇)	:すか (Oぱーつ)		31
1. はい	2. いいえ		
(2) 自分で電話番号を調べ	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか(Oltーつ)	ますか (Oltーつ)	32
1. はい	2. いいえ		
(3) 今日が何月何日かわか	今日が何月何日かわからないときがありますか (Oは一つ)	<u>S</u>	33
1. はい	2. いいえ		
(4) 5分前のことが思い仕	5分前のことが思い出せますか (O(tーつ)		34
1. はい	2. いいえ		
(5) バスや電車を使って1	バスや電車を使って1人で外出していますか (Oltーつ)	つ)(自家用車でも可)	35
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	
(6) 自分で食品・日用品の	自分で食品・日用品の買い物をしていますか (Oはーつ)	ĵ.	36
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	
(7) 自分で食事の用意をし	自分で食事の用意をしていますか (Oは一つ)		37
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	5 5 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8
(8) 自分で請求書の支払い	自分で請求書の支払いをしていますか(Oltーつ)		88
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	
(9) 自分で預貯金の出し入	自分で預貯金の出し入れをしていますか (Oltーつ)		39
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	
(10) 年金などの書類(役所	年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか	ますか (Oはーつ)	8
1. はい	2. いいえ		
(11) 新聞を読んでいますか (Oはーつ)	、(Oぱーつ)		14
1. はい	2. いいえ		

2. 時々使っている 3. 使っていない こいない」と回答した方のみ】 トフォンを使っていない理由は何ですか (Oはいくつでも) 間に合っている)				
【(12) で「3. 使っていない」と回答した方のみ】 ① パソコンやスマートフォンを使っていない理由は何ですか(Oはいくつでも) 1 ほう必要がない(間に合っている)		1. 趣味あり	どのような趣味ですか(味で
1 体・必要がない (間に合っている)	83	2. 思いつかない (21) 生きがいはありますか (Oはーつ)	ロード	
- アンガダパので、(mixコン・ス・ツ) 2. インターネット特有の犯罪にあうかもしれず、こわい 3. 値い方や問語の音味がわからず、難しい		1. 生きがいあり ──── と 2. 思いつかない	どんなことですか(\$ p
(
【(12) で「3. 使っていない」と回答した方のみ】 ② パソン・カファートコーン・一間パトキリキギか (OHーの)		間5 地域での活動について	217	
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	がない	(1) 以下のような会・グルーブ等にどのくらいの頻度で (① ~ ®それぞれにOはーつ)	弾にどの(ニン)	3
(13) 本や雑誌を読んでいますか (Oltーつ)	45		←.	
2. いいえ			画 4回	
(14) 市主催の催し物の情報はどのような手段で知りますか (Oはいくつでも)	46		I爻니	_
シーく	- <u> </u>	① ボランティアのグループ	-	
4. GNU (ソインター、ノエイ人ンツン寺) O. A大MBAL-IBLE-CACUNの扱われの G. 広告 (新聞等) 7. 友人 8. 家族	按 小物	② スポーツ関係の グループやクラブ	-	8
10. 職場 11. その他(^	③ 趣味関係のグループ	-	2
(15) 健康についての記事や番組に関心がありますか (Oは一つ)	47	(4) 学習・教養サークル	-	
 1. U.V.Ž 		⑤ ちばしいきいき体操やシニアニーダー体極などのか雑多味	-	
(16) 友人の家を訪ねていますか (Oはーつ)	48	リーダー体操なとの打選 7切のための通いの場	-	
2. いいえ		⑥ 老人クラブ	-	
(17) 家族や友人の相談にのっていますか (Oは一つ)	49	① 町内会・自治会	-	8
2. いいえ			,	
(18) 病人を見舞うことができますか (Oは一つ)	20	1 0	- ** - ** 世	」 「 計
2. いいえ		(イ) おみ 耳びら もうこそ じこ 単来 ノン・ 古男 いあま 手を はなべ りを 一 対域 ひる とした 心、 もなた に 木の 正動 に	開来している、おおおいましょう。あなわなけ	はその
(19) 若い人に自分から話しかけることがありますか (Oは一つ)	21	か(Oltーン)		
2. いいえ		1. 是非参加したい 2. 参打	参加してもよい	

間5 地域での活動について	いて					
(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか (① ~ ®それぞれにOltーつ)	'等にどのく :ーつ)	らいの頻	ぎで参加し 7	ていますか		54
	۴.	α.	w.	4.	D.	ô.
	週4回以上	週2~3回	遍 一回	月-~の回	年に数回	いない参加して
① ボランティアのグループ	-	2	8	4	מ	9
② スポーツ関係の グループやクラブ	-	2	3	4	വ	9
③ 趣味関係のグループ	-	2	3	4	Ω	9
④ 学習・教養サークル	-	2	ဗ	4	Ŋ	9
⑤ ちばしいきいき体操やシニア リーダー体操などの介護予防 のための通いの場	-	2	3	4	2	9
⑥ 老人クラブ	1	2	8	4	Ŋ	9
① 町内会・自治会	1	2	3	4	Ŋ	9
⑧ 収入のある仕事	-	2	3	4	ω	9
(2)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグルーブ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか(Oltーつ)	健康づくり ら、あなた	活動や趣味はその活動	(等のグルー)に参加者と	-プ活動を/ : L C 参加!	健康づくり活動や趣味等のグルーブ活動を行って、いきいきした :ら、あなたはその活動に <u>参加者として</u> 参加してみたいと思います 55	きいきした と思います 55
1. 是非参加したい 2. 参	参加してもよい		参加したくない		4. 既に参加	既に参加している

(3)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグルーブ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に <u>企画・運営(お世話役)として</u> 参加してみたいと思いますか(Oltーつ)	いきした 参加して 56
1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している	JT118
【(1) で一つでも「6.参加していない」と回答された方のみ】 (4)(1)で「6.参加していない」と答えたもののうち、参加したいグループ等はありますか (Oはいくつでも)	りますか 57
 ボランティアのグループ 連味関係のグループ 単一分 単一分 単一分 単一分 単一分 単一分 単一分 単一分 「一方 「一方)場
【(4) で「8. 収入のある仕事」と回答された方のみ】 ① どのくらいの勤務時間、頻度での仕事を望みますか(それぞれにOltーつ)	28
《一日の勤務時間》 1. フルタイム(7時間程度) 2. 2∼4時間 3. 1時間	
(動務頻度) 1. 週5日 2. 週1~3日 3. 月1~2日 4. その他(^
【(1) <u>⑥老人クラブで「6.参加していない」と回答された方のみ】</u> (5) 老人クラブに参加していない理由は、次のどれですか (Olはいくつでも)	59
 老人クラブを知らない 他の活動が忙しく、時間がない 建康上の問題 計動内容に魅力を感じない 地域との関わりが頂わしい その他(^

	たすけあいについて	について						
	あなたとま	ት ዛወ人ወ Γ፣	たすけ	あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします	おうかがい	ょます		
1) あな	この心配事や	5愚痴 (ぐち) え	を聞いて	(1) あなたの心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてくれる人 (Oはいくつでも)	(すむこ>い			9
1. 配偶者		2. 同居の子ども	က	3. 別居の子ども	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	・親戚・親	体	
2. 近隣	9	6. 友人	7.	7. その他($\widehat{}$	
8. 2 05	8. そのような人はいない	5						
2) 反対	こ、あなたが	心配事や愚痴	(4,2)	(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人 (Oはいくつでも)	〉い知の) 丫	つでも)		9
1. 配偶者		2. 同居の子ども	<u>დ</u>	3. 別居の子ども	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	•親戚 •親	张	
2. 近隣	9	6. 友人	7.	7. その他($\widehat{}$	
8. 20 2	8. そのような人はいない	<u></u>						

-	配偶者	2. 同居の子ども	<u></u>	3. 別居の子ども		1. 兄	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	親戚・親	來	
5	整点	6. 友人		7. その街(
ω	そのような人はいない	いない								
(4)	反対に、	や世話を(してあげ	看病や世話をしてあげる人(Oはいくつでも)	ರಿ⊄ಕಿ)					ಜ
-	配偶者	2. 同居の子ども	の子ども	3. 別居の子ども		4. 况	兄弟姉妹・親戚・親・孫	視戚・親	陈	
5.	整只	6. 友人		7. その他(
œ.	そのような人はいない	いない								
(2))家族や友人・知人以 (Olまいくつでも)	1人以外で でも)	、何か	家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください (Olはいくつでも)	する相手を	を教え	てくださ	<u>ن</u>		22
-	自治会・町内会・老人クラブ	・老人クラ	Į.	2. 社会福祉	社会福祉協議会・民生委員	生委員	nmr			
დ	ケアマネジャー			4. 医師・歯	医師・歯科医師・看護師	護師				
S.	あんしんケアセンター・保健福祉センター	ンター・保	健福祉セ		(地域包括支援センター)	Î				
9	その街			7. そのよう	そのような人はいない	ج				
(9))友人・知人と	会う頻度に	まどれく	友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (Oはーつ)	ţ-2)					65
-	毎日ある		2. 適	週に何度かある	(-)	3. 用	月に何度かある	52		
4.	年に何度かある		5. ほ	ほとんどない						
(7)		、何人の2 何度会っ1	友人·知 Cも1人	この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか(Oltーつ) (同じ人には何度会っても1人と数えることとします)	^ (Oばー /ます)	$\hat{\rho}$				99
-	0人 (いない)		2. 1,	1~2人	(·)	ю	3~5人			
4	Υ6~9		5. 10	10 人以上						
(8)		・知人は	どんな関	よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(Olはいくつでも)	こないくつ	でも)				29
- -	近所・同じ地域の人	ЭХ	2. 幼なじみ	なじみ	(·)	₩.	3. 学生時代の友人	太人		
4	仕事での同僚・元同僚	元同僚	5. 蘑	趣味や関心が同じ友人		6. 未	ボランティア等の活動での友人	ア等の活	動でのえ	Ϋ́
7	その街		8. 17	いない						

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(Oはいくつでも)62

	88		
		4. よくない	
	(C一和O)	3. あまりよくない	
۲	(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか (Oは一つ)	2. まあよい	
尚7 健康について	1)現在のあなたの	. とてもよい	
)	·	

いまっしてトーロノリン	このこのでは、ここのは、ここのは、これのでして、これのできます。	20
とても 不幸	本 年	
0点 1点 2点	3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点	
この1か月間、気分が沈 (Oはーつ)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (Olオーつ)	, R
1. はい	2.	
(4) この1か月間、どうしても物理 よくありましたか (Oはーつ)	どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じが :か (Olオーつ)	ž =
(コキ)	2.	
(ここ2週間) わけもなく	(5) (ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがしますか (Oltーつ)	72
1. はい	2. いいえ	
(6) お酒は飲みますか (Oは一つ)	(0)	73
ほぼ毎日飲む	2. 時々飲む	
ほとんど飲まない	4. もともと飲まない	
(7) タバコは吸っていますか (Oltーつ)	(のは一つ)	74
1. ほぼ毎日吸っている	2. 時々吸っている	
吸っていたがやめた	4. もともと吸っていない	
(8) 現在治療中、または後遺	または後遺症のある病気はありますか(Olはいくつでも)	25
ない	2. 高血圧	
のうそっちゅう のうしゅつけつ・のうこうそくなど 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	4. 心臓病	
またまかなまう 糖尿病	sathersa resums 6. 高脂血症(脂質異常)	
呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 脳路・数型筋のエア	(改等) 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気・2、 ※1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
自殿・即立派の7内文 パレよう てんとう こうずつなど 外傷(東衛・骨折等)		
エヘセレエラ 認知症(アルツハイマー病等)	16. パーキソンソ病	
目の病気	18. 耳の病気	
		_

-	診療所・病院(歯科除く) 診療所・病院(歯科除く)				
	診療所・病院(歯)	科除く)も歯科医院・	も歯科医院もかかっていない		
8		診療所・病院(歯科除く)だけかかっている	511.5		
က	歯科医院だけかかっている	っている			
4	診療所・病院(歯	診療所・病院(歯科除く)も歯科医院も両方かかっている	。両方かかっている		
ι.	往診や訪問診療な。	往診や訪問診療などの在宅医療を利用している	75113		
(10)	将来、病気や日 どのような場所	常生活動作等の低了 で生活や療養をした	将来、病気や日常生活動作等の低下によって医療や介護が必要になったとき、 どのような場所で生活や療養をしたいと思いますか(Oはいくつでも)	必要になったとき、 いくつでも)	Τ.
-	できるだけ自宅で暮らし続けたい	暮らし続けたい			
8	高齢者向けの住宅で暮らしたい	で暮らしたい			
ω _.	特別養護老人ホー	特別養護老人ホームなどの介護施設で暮らしたい	いったい		
4	具体的なサービス	名はわからないが、カ	具体的なサービス名はわからないが、施設に入所して暮らしたい		
Ω.	病院に入院したい				
盟8		認知症にかかる相談窓口の把握について	握について		
(1)		あるまたは家族に高	認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人がいますか(Oltーつ)	いますか (Oはーつ)	78
-	はい	2. いいえ			
(2)		相談窓口を知ってい	認知症に関する相談窓口を知っていますか(Oltーつ)		79
- -	はい	2. いいえ			
(3)		サービスを知ってい	認知症に関するサービスを知っていますか(Olはいくつでも)	も)	8
-	あんしんケアセンター	4-	2. 認知症疾患医療センター	<i>-\\$</i> ∕	
რ	認知症初期集中支援チーム	援チーム	4. ちば認知症相談コールセンター	-ルセンター	
Ω	成年後見支援センター	4-	6. 日常生活自立支援事業	**	
7	認知症カフェ		8. 認知症サポーター養成講座	彭 成講座	
о О	認知症介護講習会・交流会	・交消歩	10. 認知症ケアパス		
=	どこシル伝言板(どこシル伝言板(高齢者保護情報共有サービス)	トビス)		
12.	その街(^

Ξ

13

14

(4) 認知症の人が住み慣れた地域で生活するために必要な取組みは、どれだと考えますか	(7) あなたは、「日常生活自立支援事業」を知っていますか(Oは一つ) 86	88
10 (2 HC HeIO)	1. 名称だけでなく事業の内容も知っている 2. 名称のみ知っている	
1. 認知症への理解をすすめる取組み(勉強会・講演など)	年の はったい はんしょう はんしょう はんかい しょうしょう はんかい しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょうしょく しょく しょう しょうしょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく	
2. 認知症の方を見守る地域の協力体制	- A	
3. 認知症の方同士の交流会	※ 日常生活自立支援事業 とは、高齢や障害のために日常生活に支障が出ている方が、住み慣れた地域で 立い テロボーナーエエエエフ・3 エ帯キサムで辿や業々が誇地井―ボッの利用手結まみ み辞儀頭の	対は
4. 認知症の方の体験や工夫などをご本人から地域に伝える取組み	メラン・ロギンに上がられるのである。 「米ニュナビョエの変ない。 「トン・キュニ・ちょう 、 当ならない またしたした しん、安心して暮らせるようにサポートする事業です。	À
5. 認知症に対応した介護施設の充実		T
6. 認知症について相談できる窓口	(o)のからには、のかに目ずの上的限力があって、日かですの回りの実践行為や附近自連るとか、 困難になった場合、日常生活自立支援事業を利用したいと思いますが(Oは一つ) 87	. 78
7. 認知症の早期発見のためのしくみ		
8. 認知症の発症を遅らせる取組み(サロン・教室など)		
9. その右(3. わからない 4. すでに日常生活目立支援事業を利用している	
(5) あなたは「成年後見制度」を知っていますか (Oltーつ)	【(8) で「2. いいえ」または「3. わからない」と回答された方のみ】	
1. 名称だけでなく、制度の内容も知っている 2. 名称のみ知っている	(① あなたが、「利用したいと思わない」または「わからない」と答えた理由はなんですか(ハギ・ハー・インのギ)	8
 3. 知らない 		8
※「成年後見制度」とは、認知症、知的障害、精神障害などによって物事を判断することが十分でない方に 対して、成年後見人等を選ぶことで、法律的こ支援する制度です。	1. 事業の内容や利用方法がわからない 2. 事業を利用するための手続きが複雑そうである 3. 他人に財産管理されることに抵抗がある 4. 利用するために費用 (経済的負担) がかかる	رم الم
(6) あなたは、あなた自身の判断能力が低下し、自分で身の回りの契約行為や財産管理などがで	事業自体に良いイメージがない 6.	,
きなくなった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか (Oは一つ) 83	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	^
 はい いいえ からない 	8. 特に理由はない	
【(6) で「1. はい」と回答された方のみ】]
① 将来的にあなた自身の判断能力が不十分となった場合、誰に後見人となって支援してほしいで		
	間の施策検討のためのニーズ把握について	
1. 配偶者や子どもなどの親族 2. 弁護士や司法書士、社会福祉士などの専門職		1
3. 社会福祉法人などの団体 4. 市民後見人(※)	(1) 多ろつケイアセンター(5)受い記文派カンター(か当っていますと) SB	8
5. 信頼できる友人など 6. 誰でもよい	1. 知っており、利用したことがある 2. 役割は知っているが、利用したことはない	۲,
7. わからない	3. 名前は知っているが、利用したことはない 4. 知らない	
※「市民後見人」とは、社会貢献への関心度が高い市民が後見人となって本人を支援するものです。千葉市では、※目は靴におかられる血神かはなましてしまれておかが耳体をおい、 ホロ※目 1 左巻ボー アハキナ	(2) 掃除、買い物など専門職(介護福祉士等)でなくてもできるサービスについて、専門職では	16.E
CIS、及ぶば到に不められる対理がTXMで対しているころの対別を行い、IIIC及ぶんで度以しているり。 【(6) で「2. いいえ」または「3. わからない」と回答された方のみ】	ないが、市の研修を修了し、介護事業者から派遣される方でも利用しますか (Oltーつ)	8
② あなたが、「利用したいと思わない」または「わからない」と答えた理由はなんですか (Oはいくつでも) 85	1. はい 2. いいえ 3. わからない	
1. 制度の内容や利用方法がわからない 2. 制度を利用するための手続きが複雑そうである 0. 14.1-14.44	(3) 介護事業者でなくてもできるゴミ出し等の軽作業について、ボランティア、NPO、地域住民などが地域の支え合い活動として提供するサービスを利用してもよいと思いますか	対
		91
そのも(1. はい 2. いいえ 3. わからない	
8. 特に理由はない		

に家庭での災害対策のため、大型家具等への転倒防止金具の取り付けを指定の取付業者に依頼し、施工した場合、その費用の一部を助成する「家具転倒防止対策事業」を知っていますか(Oはーつ)	2. UVŽ	といと思いますか (O	「まい	中請等の手続きが手間 指定の取り付け業者ではなく自身で取り付けたい 4. 既に金具の取り付け等の対策をしているその他 ((9) ご家庭に、ひきこもり状態(家や自室からまったく出ない、もしくは自らの趣味に関わること、および近隣のコンビニ等のみ外出する状態)にある子どもはいますか(Oはーつ) 98	2. いえ	【(9) で「1. はい」と回答された方のみ】 ① ひきこもり地域支援センターなどの相談機関に相談していますか (Oはーつ) 99		■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■
布室 92 	+	(8)「家具転倒防止対策事」		- 6 6	(9) ご家庭に、ひきこもり、こ家庭に、ひきこもり、	1. はい		1. 134.)	
民品や日用裕貫みとか購入9年19日 - 1914 - 19	調など、配達してくれるお店に注えする))	抗や不安はありますか	3. どちらでもない	った介護サービスを受けるこ	3. どちらでもない	`	③見守りロボット	THE STATE OF THE S	特別を受けています。
M-打げなくなったとぎに、) >> (O(はーつ) + ************************************	有貨の員い物代打サービスを利用する 2. 並加にある毛配など、配達し家族・知人にお願いする 4. その他 (養サービスの提供に大きな抵 (Oはーつ)	 大きな抵抗・不安はない 大いこ抵抗・不安がある 具体的に不安な点があれば、よろしければご記入ください。 	式 下記の図のような) を使- ハ (Olナーつ)	2. 大いこ抵抗・不安がある ・ろしければご記入ください。		②移動支援ロボット	5	言談者等の外出を十ポートーが
(4) 高割っより目がで見い物に打けなくなうだとぎに、 東部や日用雑貨などを購入する際、される方法はどれですか(Oはーつ)	1. 有貨の良い物代打サーヒス 3. 家族・知人にお願いする	(5) 外国人介護士による介護サービスの提供に大きな抵抗や不安はあまた、何が不安ですか (Olは一つ)	 大きな抵抗・不安はない 大いに抵抗・不安があ具体的に不安な点があれば、よろしければご記入ください。 	、 (6) 介護ロボット (たとえば、下記の図のような) を使った介護サービスを受けることに大きな 抵抗や不安はありますか (Oltーつ)	 大きな抵抗・不安はない 大きな抵抗・不安はない 具体的に不安な点があれば、よろしければご記入ください。 	•	①移乗介助ロボット		ロボット技術を用いて介助者に

出展:厚生労働省作成資料より

16

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(その2)

千葉市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 アンケート調査に協力のお願い

く介護認定を受けている方及びそのご家族の皆様へ>

日頃より、市政にご理解とご協力を賜り、深へ慰謝申し上げます。

千葉市では、 令和6年度から8年度まで (2024 年度から 2026 年度まで) の高齢者保健福祉推 **焦計画 (第9期/1護/段事業計画) を策定するための資料として、市民の皆様を対象としましたアン** ケート調査(千葉市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)を実施いたします。

ご多用のところ恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、何卒ご協力をお願いいたし この調査は、在宅で暮らす高齢者を介護・介助されているご家族の方にお答えいただく調査です。

醋 数 か 部4年10月 千葉市長

[調查対象者]

■このアンケートは、要介護1~5の認定を受けている65歳以上の方の中から抽出した約1,100人 の方にお送りさせていただいております。

■施設入所者の方や在宅でひとり暮らしの方に届いた場合は、お手数ですが、調査票は破棄してくださ

■パ家族の方へのアンケート調査です。パ家族の方がお答えください。

■ご家族が介護・介団をしていない場合は、回答不要です。お手数ですが、調査票は破棄してください。

■調査票を記入する網は、各項目で該当する数字にOをつけてください。

■特に指定のない限り、<u>2022 年(**令和4年**)10 月1 日時点</u>の情報をご記入ください

「回答期限】

■回答後のこの調査票は、3つ折りにして同封の返信用封筒で、

2022 年(令和4年)11月15日(火)までに投函してください。

○調査票の書き方に関すること

【お問い合わせ先】

(下葉市から委託されています。) 株式会社名豊(めいほう)

E-mail chosa@meihou-c.co.jp TEL 03-6869-5939 (平日9:30~17:30受付) FAX 052-322-0130

O上記以外の調査の趣旨等に関すること

千葉市役所 保健福祉局 高齡章書部 高齡福祉課 企画調整班 TEL 043-245-5171 (中日9:00~17:00 函社)

E-mail korei.HWS@city.chiba.lg.jp FAX 043-245-5548

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。なお、本調査票のご返送をも

2

● この調査は、効果的な介養予的協策の立案と效果評価のために行うものです。本調査で得られた情報にこ ちまして、下記にご同意いただいたものとさせていただきます

きましては、介護服後事業計画策定と效果評価の目的以外には利用いたしません。また当刻情報について

は、適切に管理いたします。 ただし、介護和険事業計画策定および効果評価指こ本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市団対外のデータベース内に静秘を誇り、必要に向じて集計・分析するなど、個人が稼働省の管理する市団対外のデータベース内に静秘を誇り、必要に向じて集計・分析するなど、個人が稼 別されな、形で利用することがあります。

|本調査票において、**「あなた」とは、「封筒のあて名のご高齢の方を介護・介助をしている方」のことをいいます。** ■本調査票において、

家族介護に関する言葉を知っていますか

問1

(1) あなたは、ケアラー (※) という言葉を知っていますか (Oは一つ)

聞いたことはあるが、内容は知らなかった

3. 知らなかった

1. 知っている

※「ケアラー」とは、介護、看病、育児などのほか、日常の世話や気づかいなどが必要な家族や近親者 友人、知人などを無償でケアする方のことです。

(2) あなたは、ヤングケアラー (※) という言葉を知っていますか (Oは一つ)

聞いたことはあるが、内容は知らなかった

3. 知らなかった

1. 知っている

※「ヤングケアラー」とは、家族に介護・介助を要する人がいる場合に、大人が担うような介護・介助の 責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている 18 歳未満の子どものこ

という言葉を知っていますか(Oltーつ) 8 (3) あなたは、ダブルケア

2. 聞いたことはあるが、内容は知らなかった

ო

3. 知らなかった

1. 知っている

※「ダブルケア」とは、子どもの育児と親の介護を同時に抱えている状態のことです

介護・介助をしているあなた自身のことを教えてください 間2

(1) あなたの性別を教えてください (Oltーつ)

回答しない 30~64 概 85 歳以上 (つばしり) . რ 9 (2) あなたの年齢は何歳ですか(令和4年4月1日時点) 2. 18~29 歳 75~84 歳 2. 女性 4.65~74歳 1. 18 競末湖 1. 男性

Ŋ

問3	あなたの	の介護・介助や	あなたの介護・介助や子育ての状況を教えてください	えてください	
1) あね	たが介護・	・介助している人数	(1) あなたが介護・介助している人数を教えてください (Oは一つ)	(Cー料(9
1. 1人		2. 2人	,	3. 3人以上	
2) 254	たは、冷	手・介助と同時に、	(2) あなたは、介護・介助と同時に、子育てもしていますか(Oは一つ)	v (Oによしの)	7
1. はい		2. いいえ	ار ایک		
月3(2	2) & [1.	【問3(2)で「1.はい」と回答された方のみ】	した方のみ】		
3) 子と	さもの年代を	(3) 子どもの年代を教えてください (Oはいくつでも)	(Oはいくつでも)		ω
1. 未就学児		2. 小学生	3. 中学生	4. 高校生以上	
					1

問4	, .,.	介助して	<u>あなたが介護・介助している方(この調査票のあて名の方)</u> のことを 教えてください	査票のあ	て名の方)の	ことを
Ξ	(1) あなたから見て、あて名の方とどのような関係ですか(Oは一つ)	の方とどの)ような関係ですか((0は-つ)		ი
-	1. 西洲者	2. 親 (義	2. 親 (義父母・養父母含む)	3. 祖父母	ᆄ	
4	兄弟姉妹	5. 子		6. 親戚		
7.	その街(
(2)) あて名の方の家族構成をお教えください (Oltーつ)	お教えくた	きい (Oは一つ)			10
Ψ.	1人暮らし		2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	記偶者 65 歳	(年間	
ω.	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	裁以下)	4. 息子・娘との2世帯	舻		
5.	その他					
(8)	(3) あて名の方が介護・介助を必要になった主な原因はなんですか(Oltいくつでも)	1を必要にな	いった主な原因はなん	ですか (()はいくつでも)	11
-	のうそっちゅう のうしゅっけつ・のうこうそくなど 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	\$\$ 等)	2. 心臓瓶		3. がん (悪性新生物)	(生物)
4	はいまの は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	炎等)	 関節の病気(リウマチ等) 	マチ等)		
9	にんちしょう 認知症(アルツハイマー病等)	美)	7. パーキソンソ病		とうにょうびょう 8. 糖尿病	
6	じんしっかん 腎疾患(透析)		しかく ちょうかくしょうがい 10. 視覚・聴覚障害	≤ fula	こっせつ てんとう	
12.	せきついそんしょう 脊椎損傷		13. 高齢による衰弱			
14.	その他 (•		15. 不明	
4	(4) あなたは、あて名の方の介護・介助を何年くらいしていますか (Oはーつ)	介護・介助	りを何年くらいしてい	ますか (((Cーギ)	12
-	1年未補	2. 1年以	1年以上3年未満	3.3年以	3年以上5年未満	
4	5年以上10年未満	5. 10 年以	10 年以上 20 年未満	6. 20 年以上	U.F.	

(8) あなたが、介護・介助で困ったことや、悩んでいることはありますか (Oはいくつでも) 16 3 (41) 権し物 (スポーツ観戦、演劇、コンサートなど)の同行
 (52) 旅行の同行 7 15 12. 塾や習い事に通えない 5. 月に2~3日以下 6. 相談する人がいない (5) あなたが、あて名の方に介護・介助していることを教えてください (Olはいくつでも) 5. 趣味の支援(テレビ視聴、読書、音楽鑑賞など) 9. 学校に通えない (6) あなたが、1週間のうち介護・介助している日数はどれくらいですか (Oltーつ) 3. 3時間以上6時間未満 ※Dは、【問3】(2)で「1. はい」と回答した方(介護と子育てを同時にしている方)のみ 22. 他の家族(あなたから見て18 歳未満の子ども以外)の介護・介助をする時間が取れない 3. 経済的な問題 (7) あなたが、1日のうち介護・介助している時間はどれくらいですか (Oltーつ) 8. 介護保険サービスなどの利用の手続き 21. 他の家族(あなたから見て18歳未満の子ども)の育児をする時間が取れない 18. 家族・親族の無関心、無理解、非協力 20. 自分に何かあったとき、本人が受けられるサービスがあるかどうか不安 8. 仕事と介護の両立ができない 4. 週1日 5. 将来への見通しが持てない (C あなたが介護・介助をしている本人のサービスの利用に関すること) 1. 日常生活の介護・介助 (食事、洗面、排せつ、着替え、入浴など) 2. 睡眠時間が足りない 11. 部活に参加できない 2. 1時間以上3時間未満 15. 本人が介護保険などのサービスを利用したがらない 16. 介護・介助が必要なことについて本人に自覚がない 14. 本人の言動 (B あなたが介護・介助をしている本人や家族のこと) 3. 週2~3日 2. 体調の管理 (服薬の管理、体温・血圧の測定など) 9時間以上 3. 医療的ケア (経管栄養の管理、痰の吸引など) 4. 家事援助 (買い物、料理、洗濯、掃除など) 19. 本人にサービスの質・量が足りていない 10. 散歩の同行 7. 金銭管理 . 21 4. 自分の自由な時間が取れない 2. 週4~6日 13. 本人の心身の状態の悪化 10. 勉強する時間がとれない 12. 映画館や美術館への同行 (D 介護と育児に関すること) 4. 6時間以上9時間未満 17. 本人と自分の関係 〈A あなた自身のこと〉 6. 見守り、声かけ 7. 仕事に就けない 9. 通院の援助 1. 心身の健康 (C 外出の支援) 14. その他 (1. 1時間未満 (A 身体介護) (B 生活支援) 23. その他 (E そのも) 1. 毎日 〈その街〉

問るなたが介護・介助している方(この調査票のあて名の方)のサービス (公的支援・制度)利用について教えてください (1) あなたが介護・介助している方(あて名の方)は、介護保険サービスなどの公的支援を利用	(7) <u>あなた</u> は、あなたが小護・介助している方(あて名の方)が、自宅で、家族以外から支援を受ける訪問介護などのサービスを利用することについて、どのように考えていますか※ <u>あなた</u> のお考え(Oltーつ)
していますか (Oは一つ) 17	サービス利用に抵抗はな
1. 利用している (利用したことがある)	ビスは春
2. 利用していない (利用したことがない) → (6) へ進んでください	4. 利用に抵抗があるので、利用していない 5. そもそもそういったサービスについてわからない
(あて名の方) が利用している (したことがある) サーヒ	その他(
(1	(8) <u>あなたが小護・介助している方(あて名の方)</u> は、自宅で、家族以外から支援を受ける訪問 へ離れじのサージュを判用すえ - レーの、アージのトント等・アルキナン
	/ J殿なこのシートへを付加することについて、このキッパもん こいキッグ ※ 参なたが分議・介助をしている方(あて名の方)のお考え(〇は一つ) 24
3. 値がシートく (ソュートく) 1. 4. 作用もおいた (中に9.46.) 5. 値続着キロン・センエ (6. 40年 (要があれば利用す
あなたが小護・介助している方(あて名の方について、おなたが小護・	3. 利用に抵抗があるので、できるだけサービスは利用しない。 4. 世間に抽拡発をである。世間によった。 6. 2 4 2 4 2 4 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	たばにはおびらられ、たばらっていない。このからも(
5. どちらともいえない	(9) <u>あなた</u> は、あなたが分護・介助をしている方(あて名の方)が、現在または将来、病気や運
(4) あなたが介護・介助している方 (あて名の方) がサービスを利用するきっかけとなったのは、 どのようなことですか (Oはいくつでも)	動筋力の低下などによって医療や介護が必要になったとき、どのような場所で生活や療養をしてもらいたいと思いますか ※本むなのもなったいくのですか
1. あなたが外護・介助をしている方(本人)の希望	へのないないのようとののもの、 このでは、
2. あなたが利用を勧めた 3. あなた以外の家族が利用を勧めた	暮らしてほしい
4. あんしんケアセンターの職員が利用を勧めた 5. 病院の職員が利用を勧めた	4. 具体的なサービス名にわからないが、施設に入所して暮らしてほしい
6. 市役所や区役所の職員が利用を勧めた 7. それ以外の人が利用を勧めた	5. 病院に入院してほしい
(5) あなたが小護・介助している方(あて名の方)が今よりサービスを利用しやすくするためには、どのようなことが必要ですか(Olはいくつでも)21	(10) <u>あなたが介護・介助をしている方(あて名の方)</u> は、現在または将来、病気や運動筋力の低下などによって医療や介護が必要になったとき、どのような場所で生活や療養をしたいと思
1. サービスの内容をわかりやすく説明してほしい 2. もっと利用手続きを簡単にしてほしい	
3. 利用したいサービスを増やしてほしい 4. サービスの時間を増やしてほしい	※めなたのが護・が切を受けている方(めて名
5. 家の近所など身近でサービスを受けたい 6. もっと安くしてほしい	
7. その他() 8. 特にない	
【問5(1)で「2.利用していない(利用したことがない)」と回答した方のみ】	4. 具体的/4ケート人名はわかっかい 治説 1人 中して事ってい
(6)あなたがが護・介助している方(あて名の方)がサービスを利用していない(利用したこと) *****!、 毎中1+7.4.5***** (〇[+1.7.4.5***)	- 1 -
生活と介護が両立できているので、必要ない	めなだが引襲・Jikijしているカ(めてもジカ)が、 (Olstいくつでも)
3. 介護は、家族がやるべきだと考えているため、利用しない	1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自動車 (本人が運転)
4. どんなサービスがあるかわからない 5. 利用手続きがわからない	5. 自動車 (家族等が運転) 6. 電車 7. 路線パス 8. 病院や施設のパス
6. 利用したいサービスが近くにない 7. 利用したい事業所が満員で利用できない	9. 車いす 10. 電動車いす (カート) 11. 歩行器・シルバーカー
	12. タクシー 13. シニアカー 14. その他()
9. その右(

(1) 介護・介助することで、あなたの健康状態に、次のよっなことはありますか (Oltいくつでも)
. 身体的不調 3. 睡眠不足 4. 疲れがとれない
5. 体養がとれない 6. 運動不足 7. 介護・介助で時間がなくなり通院できない
8. 通院するようになった 9. その他 (
10. 特に問題ない
(2) あなたは、自分のための時間(趣味や休息など)を充分にとれていますか(Oはーつ) 29
1. とれている 2. まあまあとれている 3. あまりとれていない 4. 全くとれていない
(3) あなたの平均の睡眠時間は、一日どれくらいですか(Olは一つ)
1. 4時間未満 2. 4時間以上6時間未満 3. 6時間以上8時間未満 4. 8時間以上
(4) あなたの現在の就労・就学状況を教えてください (Oは一つ)
. 正規雇用 (正社員)
2. 非正規雇用(契約社員・派遣社員・パート・アルバイト等)
3. 自営業 4. 主婦(夫) 5. 家族従業者 6. 小学生
7. 中学生 8. 高校生 9. 大学生・大学院生 10. 仕事に就いていない
(5) 介護・介助をすることで、あなたの就労・就学状況は変化しましたか (Oはいくつでも)
. 退職した 2. 勤務時間を減らした 3. 転職した
 4. 退学した 5. 転校した
6. 介護・介助をするため、就労したことがない 7. 介護・介助をするため、就学したことがない
8. 就労・就業状況に変化はない
【就労・就学を続けている方のみ回答】 (6) 就労・就学を続けることができている理由はなんですか(Oはいくつでも) 33
. 各種サービスの利用 2. 家族のサポート 3. 相談先の紹介 4. 勤務時間の短縮
5. 配置転換・勤務地変更 6. 転職 7. 介護体殿の取得 8. 転校
9. わからない 10. その他 (
【介護・介助をするために退職・退学された方のみ回答】 (7) 介護・介助をするために退職・退学した理由はなんですか(Oはいくつでも) 34
. 身体的疲労 2. 精神的疲労 3. 自分の代わりに介護する人がいない
4. サービスが利用できなくなった 5. 仕事が忙しく、介護する時間がとれない
6. 学校に通っていると、介護する時間がとれない 7. 介護体暇がない、とれない
(一世) イン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

1. 出費が増えるようになった。 チのギ	25	こった。サーイン・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・
		イメングシア
	. 4	特にない
間7 あなたが知って	あなたが知っている相談窓口や制度などについて教えてください	ついて教えてください
(1) あなたが頼りにして	あなたが頼りにしている相談先や窓口などを教えてください (Olはいくつでも)	てください (Oはいくつでも)
1. 家族	2. 市役所や区役所	3. あんしんケアセンター
4. ケアマネジャー	5. 介護サービス事業所	6. 病院
7. 民生委員・児童委員	8. 地域団体や支援団体	9. 家族会
10. 老人クラブ	11. 近所の人や知人、友人	12. その柏(
13. だれもいない		
(2) あなたは、認知症に	認知症に関する相談窓口を知っていますか	すか (Oはーつ)
1. はい	2. いいえ	
(3) あなたは、認知症に	認知症に関するサービスを知っていますか(Olはいくつでも)	すか (Oはいくつでも)
1. あんしんケアセンター	2. 認知症疾患医療センタ	- 20 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
4. ちば認知症相談コールセンタ	センター 5. 成年後見支援センター	/ター 6. 日常生活自立支援事業
7. 認知症カフェ	8. 認知症サポーター養成講座	-養成講座 9. 認知症介護講習会·交流会
10. 認知症ケアパス	11. どこシル伝言板	(高齢者保護情報共有サービス)
12. その他(
(4) あなたは、認知症の/ すか (Oは三つまで)	認知症の人が住み慣れた地域で生活するために必要な取組みは、 t三つまで)	5ために必要な取組みは、どれだと考えま 39
1. 認知症への理解をすす	認知症への理解をすすめる取組み(勉強会・講演など)	
2. 認知症の方を見守る地域の協力体制	域の協力体制	
3. 認知症の方同士の交流会	414	
4. 認知症の方の体験やエラ	認知症の方の体験や工夫などをご本人から地域に伝える取組み	取組み
5. 認知症に対応した介護施設の充実	施設の充実	
6. 認知症について相談できる窓口	きる窓口	
7. 認知症の早期発見のためのしくみ	めのしくみ	
8. 認知症の発症を遅らせ、	認知症の発症を遅らせる取組み(サロン・教室など)	
- 1		

(10) <u>あなた</u> は、あなたが介護・介助をしている方(あて名の方)の判断能力が低下し、自分で身	の回りの契約行為や財産管理などが困難になった場合、日常生活目立文援事業の利用を勧め たいと思いますか(Oltーつ)	1. はい 2. いいえ 3. わからない 4. すでに日常生活自立支援事業を利用している	【問フ (10) で「2.いいえ」または「3.わからない」と回答された方のみ】 (11) あなたが、「利用したいと思わない」または「わからない」と答えた理由はなんですか (Oはいくつでも)	 事業の内容や利用方法がわからない 本人(あなたが介護・介助をしている方)に事業の内容を理解してもらうのが大変そうである 	 3. 事業を利用するための手続きが複雑そうである 5. 利用するために費用(経済的負担)がかかる 6. 事業自体に良いイメージがない 7. 必要性がわからない 		(12) あなたは、あんしんケアセンター (地域包括支援センター) を知っていますか (Olまーつ) 47	1. 知っており、利用したことがある 3. 公割は知っているが、利用したことはない。 3. 公割は知っているが、利用したことはない。 4. 知らない	ا	護福祉士等)でなくてもできるサービスを利用する際に、専門職ではないが、市の研修を修了し、介護事業者から派遣される方でも利用しますか (Oltーつ) ※あなたのお考え 48	1. はい 2. いいえ 3. わからない	(14) あなたは、あなたが介護・介助をしている方(あて名の方)が、介護事業者でなくてもできるゴミ出し等の軽作業を手伝ってもらう際に、ボランティア、NPO、地域住民などが地域の支え合い活動として提供するサービスを利用してもよいと思いますか (Oltーつ) ※あなたのお考え 49	1. はい 2. いいえ 3. わからない	(15) <u>あなた</u> は、あなたが小護・介助をしている方(あて名の方)が、外国人小護士による小護サービスの提供を受けることに大きな抵抗や不安はありますか。また、何が不安ですか(Oはーつ)※あなたのお考え	1. 大きな抵抗・不安はない 2. 大いに抵抗・不安がある 3. どちらでもない 具体的に不安な点があれば、よろしければご記入ください。
(5) あなたは、「成年後見制度」(※) を知っていますか (Oは一つ) 40	1. 名称だけでなく、制度の内容も知っている 2. 名称のみ知っている	 知らない 「成年後見制度」とは、認知症、知的障害、精神障害などによって物事を判断することが十分でない方に対して、成年後見人等を選ぶことで、法律的に支援する制度です。 	(6) <u>あなた</u> は、あなたが小護・介助をしている方(あて名の方)の判断能力が低下し、自分で身の回りの契約行為や財産管理などができなくなった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか (Olよーつ)	1. はい 2. いいえ 3. わからない 4. すでに成年後見制度を利用している	【問7 (6) で「1. はい」と回答された方のみ】 (7) <u>あなた</u> は、あなたが分護・介助をしている方(あて名の方)の判断能力が不十分となった場合、だれに後見人となって支援してほしいですか(Oltーつ)	 あなたご自身が後見人になって支援したい う謎・介助をされている本人の配偶者や子どもなどの親族(あなたご自身を除く) 	t、社会福祉士などの専門職	5. 巾氏俊見人 (※) 6. 信頼できる友人など 7. だれでもよい 8. わからない	- ※「市民後見人」とは、社会真献への関心度が高い市民が後見人となって本人を支援するものです。千葉市では、後見活動に求められる知識や技術を身につけるための研修を行い、市民後見人を養成しています。	【問7 (6) で「2. いいえ」または「3. わからない」と回答された方のみ】 (8) あなたが、「利用したいと思わない」または「わからない」と答えた理由はなんですか (Oはいくつでも)	もがわからだ!	では全の付きでやいカカエルインがつらない。 こ、他人に財産管理されることに抵抗がある 4.制度自体に良いイメージがない 6.その他() 8.	(9) あなたは、「日常生活自立支援事業」(※)を知っていますか(Oltーつ) 44	 1. 名称だけでなく事業の内容も知っている 2. 名称のみ知っている 3. 知らない 	※「日常生活自立支援事業」とは、高齢や障害のために日常生活に支障が出ている方が、住み慣れた地域で安心して自立した生活を送れるよう、千葉市社会福祉協議会が福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝いをして、安心して暮らせるようにサポートする事業です。

10

	8. 家族	7. 友人	6. 広告 (新聞等) 7.
展示物	٠,	スブック等) 	SNS (ツイッター、フェイ エエ が語称)
	3. 回覧板	2. 市ホームページ	1. 市政だより
52	Jますか (Oはいくつでも)	(17) あなたは、市主催の催し物の情報はどのような手段で知りますか (Olはいくつでも)	7)あなたは、市主催の催し物
おより	出展:厚生労働省作成資料より		
₩ ,	転倒検知センサーや外部技術を 用いた機器のブラットフォーム	高齢者等の外出をサポートし、荷物等を安全に運搬できるロボット技術を用いた歩行支援機器	ロボット技術を用いて介助者に よる抱え上げ動作のパワーアシ ストを行う機器
			•
	③見守りロボット	②移動支援ロボット	①移乗介助ロボット
			0.717. (0.717.60.77.77.77.77.77.77.77.77.77.77.77.77.77
	3. どちらでもない	2. 大いに抵抗・不安がある	1. 大きな抵抗・不安はない。 2. 大いに抵抗・不安がある
ずか 51	こ大きな抵抗や不安はありま	下記の図のような)を使った小護サービスを受けることに大きな抵抗や不安はありますか(Oltーつ) ※あなたのお考え 51	下記の図のような)を使った小記 (Oltーつ) ※あなたのお考え

周8		なたの	の家族のこ	カを	あなたの家族のことを教えてください			
(1)) あなたの	の家でに	よ、あなたをき	3Ø7	(1) あなたの家では、あなたを含めて同居している方は何人ですか (Oは一つ)	すか	(ロオーク)	23
-	1. 1人		2. 2人		3.3人 4	4.4人		5. 5人以上
(2)) あなたり (Olまし	5なた以外で、介閣 (Olはいくつでも)	<u>小護・介助(</u> ?も)	に協力	(2) あなた以外で、介護・介助に協力してくれる人はいますか(あなたから見た関係 (Oはいくつでも)	(P)	なたから見た関係)	54
-	配偶者	9.	2. 母	რ	%. ⇔.	4	4. 祖母	
5	祖父	9	6. 兄弟姉妹	7.	7. 未成年の子 (18 歳未満)	œ.	8. 成人した子 (18歳以上)	Ĥ
6	斑	10	親戚	Ξ	11. 近所の人や知人	12.	12. 医療者やサービス事業所の人	(新の人
13.	13. その他(4	14. だれもいない	

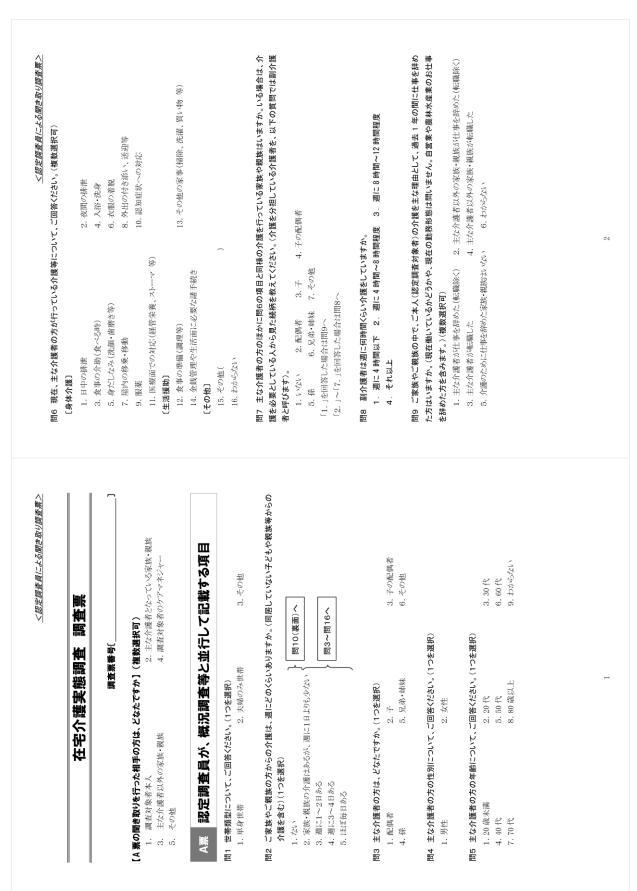
■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■

(1) あなたや介護・介助をしている方を支えるためには、どのようなことが必要だと思いますか (2)家族の介護・介助をしている人への支援について、千葉市に対しご意見やご要望があれば、 記載してください 8. 介護・介助を一時的に代わってくれるサービス10. 2 4時間対応の在宅サービスの提供 13. 介護・介助することへのまわりの人の理解 4. 介護の技術や知識を習得する機会の提供 15. 介護・介助しながら働ける職場環境 6. 介護・介助者同士の交流の機会 2. 自宅訪問による相談 あなたが求める支援について教えてください 17. 就学支援 19. その他 9. 緊急時でも安心して預かってくれる場所 〈A 介護・介助している人が相談できる場所〉 11. 入居施設等の生活の場の整備・充実 12. 自分の話を聞いてくれる人の存在 14. 介護者支援への社会的な理解 (C まわりの理解や社会の環境) 5. 介護に役立つ情報の提供 16. 就労や再就職への支援 (Oはいくつでも) 3. 身近な相談度ロ 〈B サービスや支援〉 7. 家事の援助 18. 経済的支援 1. 電話相談 (ロ そのも) 間9

12

Ξ

3 在宅介護実態調査 調査票



く認定調査員による聞き取り調査票>

● ここから再び、全員に調査してください。

問 10 現在、利用している「介護保険サービス<u>以外</u>」の支援・サービスについて、ご回答ください。(複数選択可)

6. 外出同行(通院、買い物など) 3. 掃除·洗濯 5. ゴミ出し 4. 買い物(宅配は含まない)

9. サロンなどの定期的な通いの場 7. 移送サービス(介護・福祉タケシー等) 8. 見守り、声かけ 10.階段昇降支援(階段昇降機※を利用)

) 13.特になし 12. その他(11.階段昇降支援(階段昇降機以外の手段を利用)

※階段昇降機とは、エレベータが設置されていない団地などで階段の昇り降りをサポートする電動の福祉用具のこと。

る支援・サービスを含む)について、ご回答ください。介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに 問 11 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じ 含みます。(複数選択可)

6. 外出同行(通院、買い物など) 3. 掃除•洗濯 5. ゴミ出し 4. 買い物(宅配は含まない)

9. サロンなどの定期的な通いの場 7. 移送サービス(介護・福祉タクン一等) 8. 見守り、声かけ 10. 階段昇降支援(階段昇降機を利用)

) 13.特になし

12. その他(

11.階段昇降支援(階段昇降機以外の手段を利用)

問 12 現時点での、施設等※への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。(1つを選択)

2. 入所・入居を検討している 1. 入所・入居は検討していない

3. すでに入所・入居申し込みをしている

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設(有料老人ホーム等)、グルーブホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

問 13 ご本人(認定調査対象者)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(複数選択可)

2. 心疾患(心臓病) 1. 脳血管疾患(脳卒中)

6. 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等) 4. 呼吸器疾患 3. 悪性新生物(がん) 5. 腎疾患(透析)

膠原病 (関節リウマチ含む)

9. 認知症

8. 変形性関節疾患

10. パーキンンン版 14. その他(12. 糖尿病 13. 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)

16. わからない

15. trl

問 14 ご本人(認定調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか。(訪問歯科診療や居宅療養管理指

導等は含みません。)(1つを選択)

1. 利用している

問15 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入<u>以外の</u>)介護保険サービスを利用していますか。(1つを選択)

2. 利用していない

2. 利用していない 1. 利用している

く認定調査員による聞き取り調査票>

問 15 で「2.」を回答した場合は、問 16 も調査してください。

問 16 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(複数選択可)

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない

- 2. 本人にサービス利用の希望がない
 - 3. 家族が介護をするため必要ない
- 4. 以前、利用していたサービスに不満があった

- 5. 利用料を支払うのが難しい
- 6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
- 7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
- 8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
- 9. その他(
- 問2で「2.」~「5.」を回答し、さらに「主な介護者」が調査に同席している場合は、「主な介護者」の 方に B 票への乙回答・乙記入をお願いしてください。
- ●「主な介護者」の方が同席されていない場合は、ご本人(調査対象者の方)にこ回答・ご記入をお願 いしてください、乙本人に乙回答・乙記入をお願いすることが困難な場合は、無回答で結構です)。

く認定調査員による聞き取り調査票>

調査票番号[

主な介護者様、もしくは乙本人様に乙回答・乙記入頂く項目

B票

※主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入(調査票の該当する番号に○)をお願い致します

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(1つを選択)

- 1. フルタイムで働いている
- 2. パートタイム※ か働いている

問2~問5へ

- 3. 働いていない
- 4. 主な介護者に確認しないと、わからない

問5(裏面)へ

※「パートタイム」とは、「「週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問2 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方

についての調整等をしていますか。(複数選択可)

- 1. 特に行っていない
- 2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
 - 3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
- 4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
- 5. 介護のために、2~4以外の調整をしながら、働いている
- 6. 主な介護者に確認しないと、わからない

問3 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、

仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(3つまで選択可)

- 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない
- 4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など) 5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)

3. 制度を利用しやすい職場づくり

- 8. 介護をしている従業員への経済的な支援 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
 - 10. 特にない 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
- 11. 主な介護者に確認しないと、わからない

9. その他(

問4 <u>問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。</u>主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけ

そうですか。(1つを選択)

1. 問題なく、続けていける

2. 問題はあるが、何とか続けていける 4. 続けていくのは、かなり難しい

- 3. 続けていくのは、やや癖しい
- 5. 主な介護者に確認しないと、わからない

2

⇒ 皆様、裏面へお進みください

● ここから再び、全員の方にお伺いします。

く認定調査員による聞き取り調査票>

問5.現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、、「回答ください。

(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで選択可)

[身体介護]

1. 日中の排泄

- 3. 食事の介助(食べる時)
- 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)

7. 屋内の移乗・移動

9. 服薬

6. 衣服の着脱

2. 夜間の排泄

人浴·洗身

- 8. 外出の付き添い、送迎等 10. 認知症状への対応

 - 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等)
 - 生活援助]
- 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) 12. 食事の準備(調理等)

14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き

- (その他)
- 16. 不安に感じていることは、特にない 15. その他(
- 17. 主な介護者に確認しないと、わからない

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

4 介護保険事業所向けアンケート調査 調査票

4直近1年間の

③直近1年間の

②理想とする

①従業員数

問4~問31

③直近1年間の採用者数(令和3年12月1日~令和4年11月30日に採用した人数) ④直近1年間の離職者数(令和3年12月1日~令和4年11月30日に離職した人数)

②理想とする従業員数(令和4年12月1日時点の人数)

①従業員数(令和4年12月1日時点の人数)

常勤換算によるおおよその人数を入力してください。(いない場合は0と入力)

以下、問4~問31は、従業員の状況についての質問です。

問4 職種別に①~④にお答えください。

離職者数

採用者数

従業員数

調香票 千葉市介護保険事業所向けアンケート調査

調査票番号[

号)	
10 ケタの番	
6	
(12 から始ま)	
だみい。	
載してくだ。	
番号を記	
介護保険事業所番号を記載し-	
介護保	
<u>=</u>	'

問2 事業所名を記載してください。

問3.貴事業所で令和4年11月に提供実績のあるサービスを1つ選択してください。

- 1. 訪問介護 (総合事業の訪問系を含む)

- 2. 訪問入浴介護

3. 訪問看護

- 4. 訪問リハビリテーション
- 居宅療養管理指導 5.
- 6. 通所介護(総合事業の通所系を含む) (定員19名以上のデイサービス) 地域密着型通所介護 (定員 18 名以下のデイサービス)

 - 認知症対応型通所介護 . ∞
- 通所リハビリテーション 9.
 - 短期入所生活介護 10.
- 特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム) (地域密着型サービスを含む) 短期入所療養介護 Ξ. 12.
- 居宅介護支援 13.
- 福祉用具貸与・特定福祉用具販売
- 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(地域密着型サービスを含む) 14. 15.
- 介護老人保健施設 16.
- 介護療養型医療施設 (療養病床等) 17.

 - 介護医療院 18.
- 認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム) 定期巡回・臨時対応型訪問介護看護
- 小規模多機能型居宅介護 (看護小規模多機能型居宅介護を含む)

 \prec \prec (2)サービス提供責任者 OT(作業療法士) ST(言語聴覚士) (6)PT(理学療法士) (7)介護支援専門員 (1)訪問介護員 (5)生活相談員 (3)介護職員 (4)看護職員

【間4~間 31 において、「①従業員数」が「②理想の従業員数」よりも少ない事業所のみ回答】 問32 「①従業員数」が「②理想の従業員数」よりも少ない理由はなんですか。

(複数選択可)

- 1. 募集しているが、そもそも応募がない、または少ないから
- 2. 他産業に比べて労働条件が良くないから
- 3. 同業他社との人材(日本人)獲得競争が厳しいから
- 4. 同業他社との人材(外国人)獲得競争が厳しいから
- 5. 採用はできているが、定着率が低い (離職率が高い) から
- 6. わからない
- 7. その他

問 33 貴事業所において、介護事業を運営する上で、特に重視して取り組んでいることはなん

ですか。 (3つまで)

1. 質の高いサービスの提供

- 提供するサービス種別の拡大
 - 3. 新規利用者の獲得
- 4. 事業所運営に必要な収入を得ること
- 5. 人材の確保・定着及び労働条件の改善や離職防止策
 - 6. 従業員の教育・研修
- 指定に関する書類作成など事務の効率化

利用者・家族との信頼関係の構築

問34 貴事業所の今後3年間の経営方針を教えてください。

- 1. 現在の介護保険事業を拡大する
- 2. 現在の介護保険事業を継続しつつ、新たな介護保険事業を開始する
 - 3. 現在の介護保険事業を同規模で継続する
- 4. 現在の介護保険事業を縮小する

【問34において、「事業を拡大する」または「新たな事業を開始する」と回答した事業所のみ】

問35 現在の介護保険事業を拡大する、または、新たな介護保険事業を開始する理由はなんで

すか。(複数選択可)

- 1. 利用者の確保を見込めるから
- 2. 従業員を新たに確保できるから
- 3. 事業の採算性向上が期待できるから
- 4. 経営者・管理者などの対応が可能となったから
- 5. 事業譲渡・合併・組織改編などを見込んでいるから
 - 6. 制度改正により対応が可能となったから

【問34において、「事業を縮小する」と回答した事業者のみ】

問 36 事業を縮小する理由はなんですか。(複数選択可)

- 1. 事業としての採算が合わないから

 - 2. 従業員の確保が難しいから 3. 利用者の確保が難しいから
- 4. 経営者・管理者などの高齢化が進んでいるから
- 5. 事業譲渡・合併・組織改編などを見込んでいるから

問37 今後、市内でサービス提供量を増やす必要があると考えるサービスはなんですか。(3

- 1. 訪問系サービス (訪問介護、訪問入谷介護、訪問看護、夜間対応型訪問介護、居宅療養管理指導)
 - 2.24時間体制の訪問サービス (定期巡回・随時対応型訪問介護看護)
- 3. 通所系サービス (通所介護、認知症対応型通所介護等)

 - 4. リハビリテーション (訪問、通所)
- 6. 通い、訪問、宿泊を組み合わせた複合サービス ((看護) 小規模多機能型居宅介護サービス等) 5. ショートステイサービス (短期入所生活介護、短期入所療養介護等)
- 7. 介護保険施設 (介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、認知症高齢者グループホーム
- 8. 住まいに係るサービス (有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等)
 - 9. 在宅医療(訪問診療・看護・服薬管理等)
- 10. 居宅介護支援事業所
- 要支援者向けの総合事業
- その他の介護保険サービス

問38 貴事業所がサービスを提供する地理的範囲内の競合事業所数を教えてください。

2. 適正数

1. 多い

- 3. 少ない

問39 競合事業者が存在することで、利用者の獲得に影響はありますか。

- 1. 影響がある (利用者を獲得しづらい)
- 2. 影響はない
- 3. その他

問 40 貴事業所において、介護サービス向上のために実施し、効果があった取組みはなんです か。実施した時期: 令和3年12月1日~令和4年11月30日 (3つまで)

- 1. 第三者評価の受審
- 2. 第三者評価委員やオンプズパーソン等の第三者による苦情・相談システムの導入
- 3. 利用者に対するサービスの質に関するアンケートの実施
- 4. 苦情や事故の事例研究
- 5. 情報の積極的な公表
- 6. 外部研修(他施設の見学も含む)への積極的な参加
- 7. 内部研修の充実
- 8. 介護サービス事業者間の交流
- 9. 福祉用具や器具の開発・導入 10. 施設内の設備の改善
- 職員のモラルの向上の取組み
- 12. 職員の給与の引き上げ

問 41 介護保険制度の被保険者に対する介護保険外サービス(全額利用者負担)を提供してい

2. 提供していない 1. 提供している

【問41において「提供している」と回答した事業者のみ】

問 42 提供している介護保険外サービスはなんですか。(複数選択可)

- 1. 家事援助等サービス
- 2. 訪問サービス (家事援助サービス以外)
- 3. 配食サービス
- 4. 物販等サービス
- 5. 安否確認・緊急通報サービス 6. 移動支援・付き添いサービス
- 7. 通い・サロンサービス

 - 8. 衣類整理、補修
- 9. 草取り、庭仕事、除雪
- 10. 院内介助、入院時の支援、受診介助
- 11. 介護保険の対象とならない身体介護
 - 話し相手、相談対応
- 13. 介護保険の対象とならない掃除や洗濯
 - 14. 家具の移動、引っ越し手伝い

問43 「千葉市在宅医療・介護連携支援センター」を知っていますか。

- 1. 業務内容も含めて知っている
- 2. 名前は聞いたことがある

3. 知らない

問44 他事業所や他職種と連携するために取り組んでいることはなんですか。(複数選択可)

- 1. 地域ケア会議や退院時カンファレンス等に参加する
 - 2. 他職種が集まる研修会に参加する
- 3. 他事業所の職員も参加できる研修会等を開催する
- 4. 地域のあんしんケアセンターと連携する
- 5. 連携で困ったときは、在宅医療・介護連携支援センターに相談する

問 45 貴事業所が介護サービスを提供する地理的範囲において、貴事業所と連携している団体

や組織をお答えください。(複数選択可)

- 民生委員・児童委員
- 2. 自治会・商店街など地縁的つながりの団体
- 3. 社会福祉協議会(地区部会)
- 4. 幼稚園・保育所・小学校・中学校・高校等教育機関
 - 5. 医療機関
- 6. ボランティア団体・NPO など機能的つながりの団体
 - 7. 特にない
- 8. その他

問 46 人生の最終段階における意思決定支援を行うため必要だと思う取組みはなんですか。

- 1. 意思決定支援に関する研修・講演会の実施
- 2. 具体的な考え方や方法についてのマニュアルの作成
- 3. 多職種連携会議や地域ケア会議で取り上げて、医療・介護専門職の理解を深める
- 4. 市民向けの普及啓発
 - 5. その他

問 47 貴事業所において、認知症の方への対応で課題になっていることはなんですか。(3つ

- 1. 家族の理解・協力
- 2. 地域の理解・協力
- 3. 認知症の早期診断
- 4. 医療機関との連携
- 5. 専門的な医療の提供
- 6. 周辺症状の重度化への対応
- 7. 症状の特性に応じた対応
- 9. 若年性認知症の人への支援

8. 認知症の人の社会参加

- 10. 財産(金銭)管理への対応
- 11. 虐待防止の制度や取り組み
- 12. 特になし

問 48 高齢者保護情報共有サービス(どこシル伝言板)を知っていますか。

- 1. 利用者本人、本人の家族等が使っている 2. 名前だけでなく機能も知っている
 - 3. 名前は知っているが機能までは知らない
 - 4. 知らない

問 49 成年後見制度を知っていますか。

- 1. 制度の内容まで詳しく知っている
- 2. 名称は知っているが、制度の詳細は知らない
- 3. 知らない

問50 日常生活自立支援事業を知っていますか。

- 1. 制度の内容まで詳しく知っている
- 2. 名称は知っているが、制度の詳細は知らない
- 3. 知らない

問51 介護人材を確保するために、どのような支援を希望しますか。(複数選択可)

55 貴事業所が、介護ロボットを利用しようと考えたきっかけはなんですか。(複数回答

2. 介護ロボットのメーカーからの案内や紹介 3. 他施設での導入事例を参考にした

1. 現場職員からの要望

4. 補助制度の周知、案内、募集

2. 定着促進、離職防止

3. 外国人職員の受け入れ

4. 特にない

5. その他

問 52 貴事業所では、介護ロボットを利用していますか。

介護ロボットの具体例は、下記の「介護ロボットの分野(厚生労働省資料)」をご覧ください。

問 56 どのようなきっかけがあれば、介護ロボットを利用(もしくは利用を検討)しますか。

2. 介護ロボットのメーカーからの案内や紹介

1. 現場職員からの要望

(複数回答可)

3. 他施設での導入事例を参考にした

4. 補助制度の周知、案内、募集

5. その他

【問 52 において「利用しておらず、特に予定もない」と回答した事業所のみ】

1. 利用している

2. 近いうちに利用を始める予定である

3. 利用を検討している

4. 利用しておらず、特に予定もない

介護ロボットの分野 (厚生労働省資料).pdf

【間 53~間 55 は、間 52 において「利用している」、「利用を始める予定」、「利用を検討してい

問 57 介護ロボットを積極的に活用するために必要だと思うことはなんですか。(複数回答 可)

る」と回答した事業所のみ】

問 53 ロボットの分野を教えてください。(自由記述)

②見守リ・コミュニケーション・・センサーや外部通信機能を備えた機器のプラットフォーム など

ロボットの製品名を教えてください。(自由記述) 問 54

問59 以下、問59~問65は、外国人介護職員の方が利用されている各制度の人数を教えてく (1)永住者・日本人の配偶者・在留資格「介護」保持者の配偶者の人数 問 58 貴事業所では、外国人介護職員を雇用していますか。 (3)「在留資格[介護]」の制度を利用している人数 (4)「技能実習生」の制度を利用している人数 【問 58 において「雇用している」と回答した事業所のみ】 (2)「EPA」の制度を利用している人数 2. 本格導入の前の試用・試行の充実 ださい。(いない場合は0と入力) 4. 製品の紹介、展示等の場の充実 6. 導入事例等に関する情報 1. 現場での使いやすさ 3. 購入しやすい価格 5. 補助制度の充実 2. 雇用していない 1. 雇用している 問59 間60 問61 問62 7. その他

(5)「特定技能1号」の制度を利用している人数 (6)「留学生」の制度を利用している人数 (7)その他の制度を利用している人数 問63 問64

10

【問 66~69 は、問 3 で「介護老人福祉施設」と回答した事業所のみ回答】

問 66~69 令和4年12月1日時点の入所申込者数を教えてください。 (いない場合は 0 と

(従来型とユニット型の併設特養の場合)

従来型の介護保険事業所番号でご回答いただいている場合

→従来型の人数を入力、ユニット型は0と入力

ユニット型の介護保険事業所番号でご回答いただいている場合

→ユニット型の人数を入力、従来型は0と入力)

周66	(1)従来型の入所申込者数	~
間67	(2)「(1)従来型の入所申込者数」のうち、入所申込日	
2	から6ヵ月以内に入所を希望している人数	~
間68	(3)ユニット型の入所申込者数	~
E GO	(4)「(3)ユニット型の入所申込者数」のうち、入所申込	
001	日から6か月以内入所を希望している人物	~

問 70 事業所の立場から、保険者である千葉市に対して望むことはなんですか。(複数選択 可)

- 1. 介護保険に関する情報提供
- 2. 介護人材の確保に関する支援
- 3. サービスの質の向上のための研修
 - 4. 不正な事業所の指導
- 5. 利用者への適正なサービス利用の啓発
- 6. 適正な介護報酬請求のための情報提供
- 7. あんしんセンター (地域包括センター) の機能の充実
- 8. 特にない
 - その他

問 71 千葉市の高齢者保健福祉や介護保険事業施策などについての現行の取組みやご意見、今 後の施策展開へのご要望やご意見がありましたら、記載してください。(自由記述)

千葉市高齢者保健福祉推進計画(第9期介護保険事業計画) 策定に係る調査報告書 令和5年3月

編集・発行

千葉市 保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課 〒260-8722 千葉県千葉市中央区千葉港1番1号

千葉市役所高層棟9階

電 話: 043-245-5171 FAX: 043-245-5548 E-mail: korei. HWS@city. chiba. lg. jp